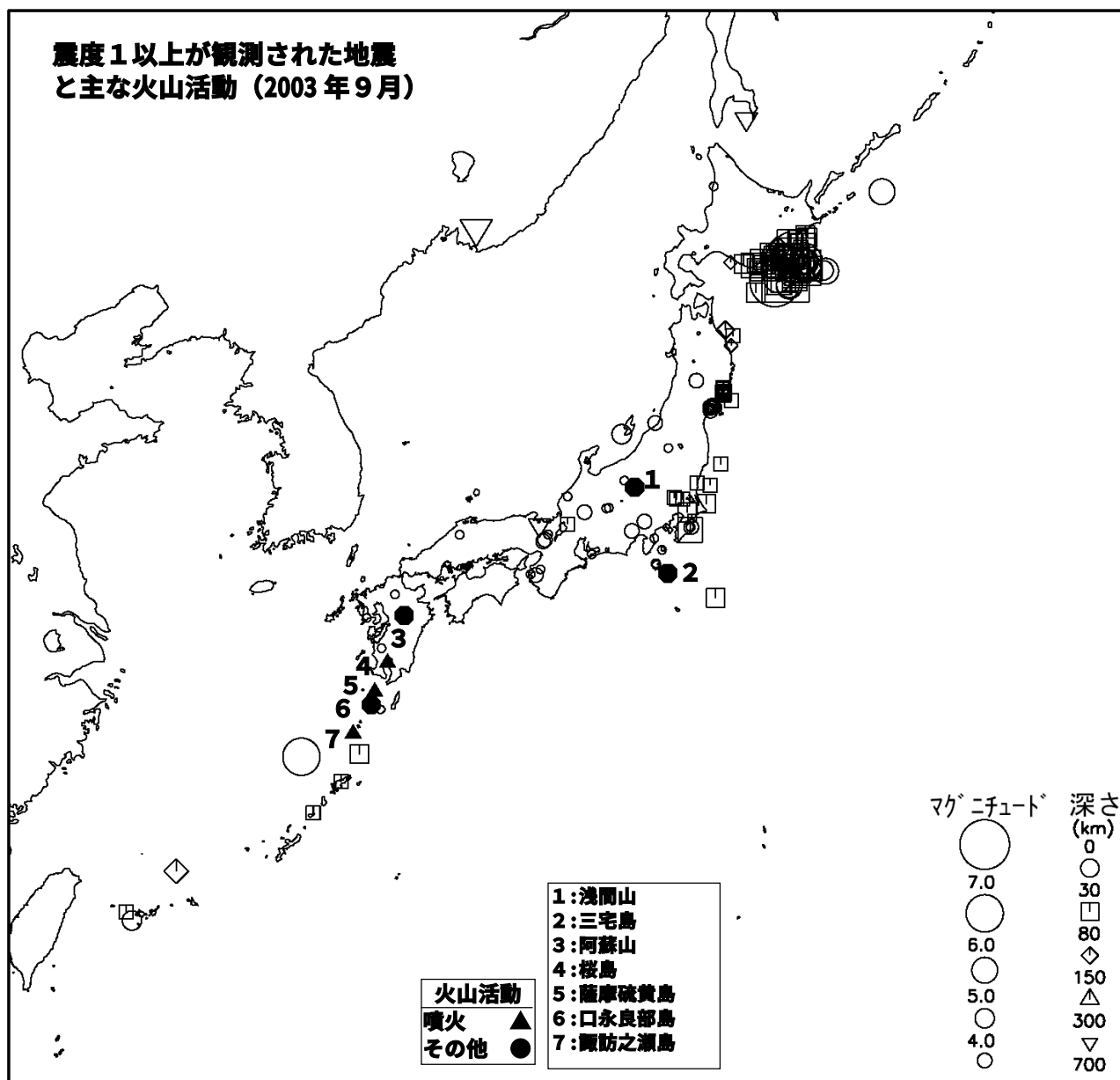


平成 15 年 9 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan
September, 2003



気 象 庁
Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 9 府県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 12 府県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 2 都県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目 次

●日本の地震活動	1
●東海・南関東地域の地震活動*	11
●日本及びその周辺で発生した主な地震	20
●世界の主な地震	27
●日本の主な火山活動	28
●特集	
1. 平成 15 年（2003 年）十勝沖地震について	33
●付表	
1. 震度 1 以上が観測された地震の表	54
2. 過去 1 年間に震度 1 以上が観測された地震の最大震度別の月別回数	76
3. 日本及びその周辺における M（マグニチュード）別の月別地震回数	77

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 263 市町村が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成 4 年（1992 年）8 月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という。）を決定（平成 10 年 6 月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

□本書利用上の注意

- 震央分布図の凡例（マグニチュードの UND の記述）について
UND とはマグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。
- 震央地名について
本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。地域を限定するため等情報発表時に使用する震央地名と異なる、新たな震央地名を用いた場合は、「新たな震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。
- 地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。
- 火山の活動解説の火山性地震回数等について
火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については、「地震・火山月報（カタログ編）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。
- 本書で利用した地図について
本書で利用した地図は、国土地理院発行『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を複製したものである（承認番号：平 14 総使第 330 号）。

●日本の地震活動

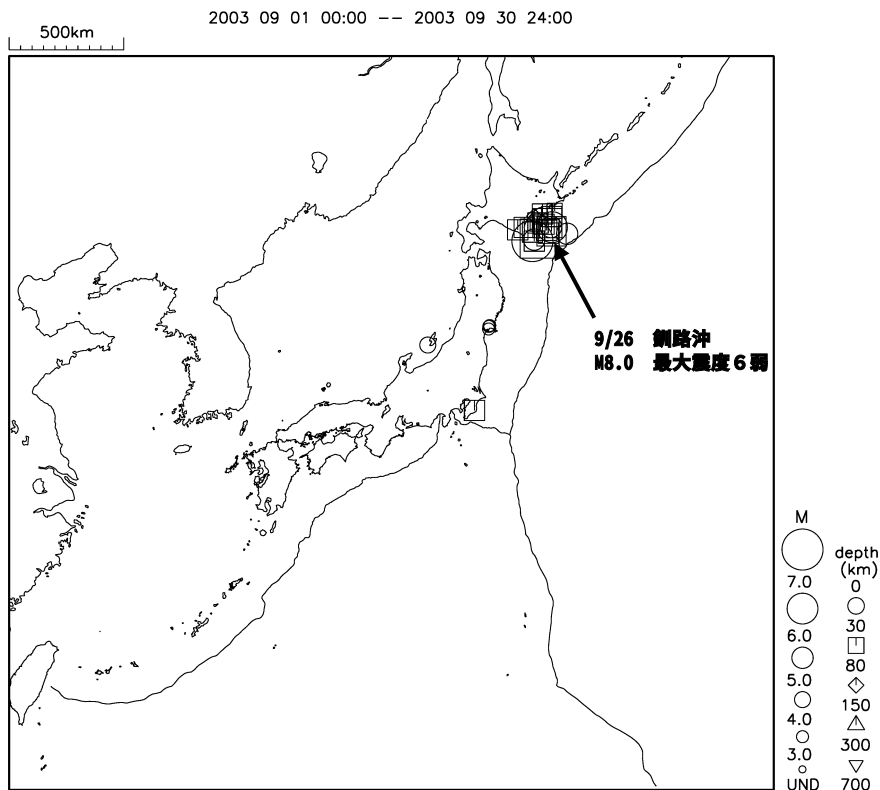


図1 震度3以上を観測した地震

【概況】

9月に日本及びその周辺で、震度3以上を観測した地震は27回（図1、表1；8月は22回）であった。このうち、震度4以上を観測した地震は20日の千葉県南部の地震（M5.8、最大震度4）、26日の釧路沖の地震（M8.0、最大震度6弱）、及びその一連の余震（6回）30日の宮城県北部の地震（M3.8、最大震度4）の9回であった。なお、26日に釧路沖で発生した地震を「平成15年(2003年)十勝沖地震」と命名した。

図2の範囲において、M4.0以上の地震は168回（8月は68回）であった（表2）。今月の最大規模の地震は、26日に発生した平成15年(2003年)十勝沖地震（深さ42km、M8.0、最大震度6弱）であった。

M4.0以上の地震の深さ別回数を表3に示す。

表1．震度3以上を観測した地震回数
（最大震度別）

震度	3	4	5弱	5強	6弱	合計
回数	18	7	0	0	2	27

表2．M4.0以上の地震回数
（マグニチュード別）

M	4.0 ～ 4.9	5.0 ～ 5.9	6.0 ～ 6.9	7.0 以上	合計
回数	127	34	5	2	168

表3．M4.0以上の地震の深さ別回数

深さ	0～60km	60km以深	合計
回数	136	32	168

一般に、震源の深さが0～60kmを浅発地震、60～300kmをやや深発地震、300km以深を深発地震と呼ぶ。

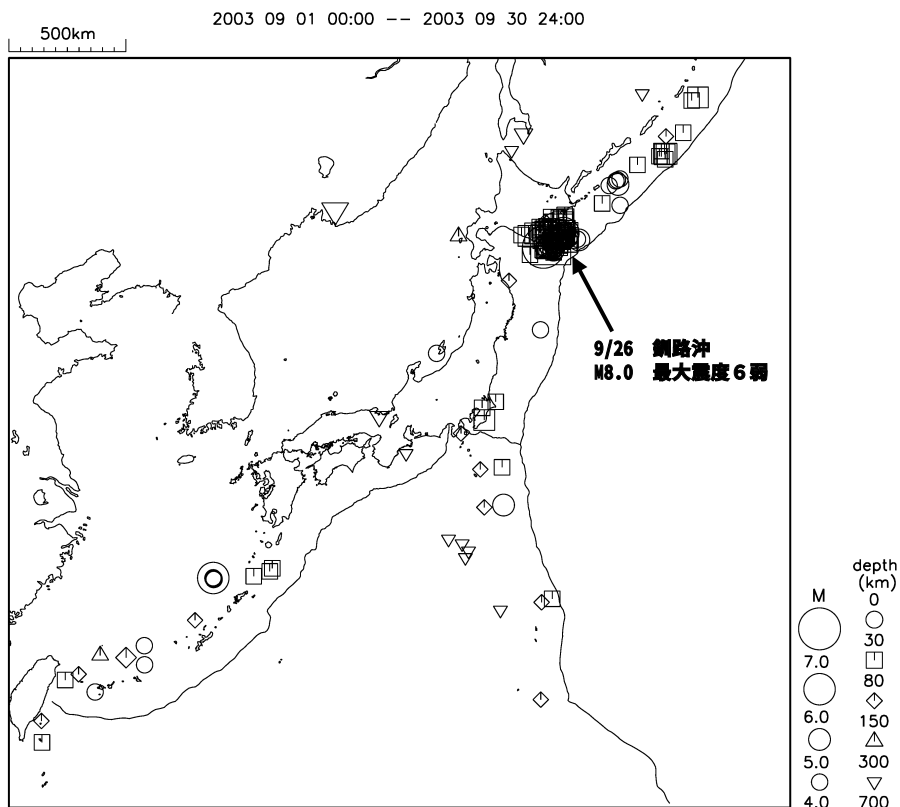


図2 M4.0以上の地震

○北海道地方の地震活動

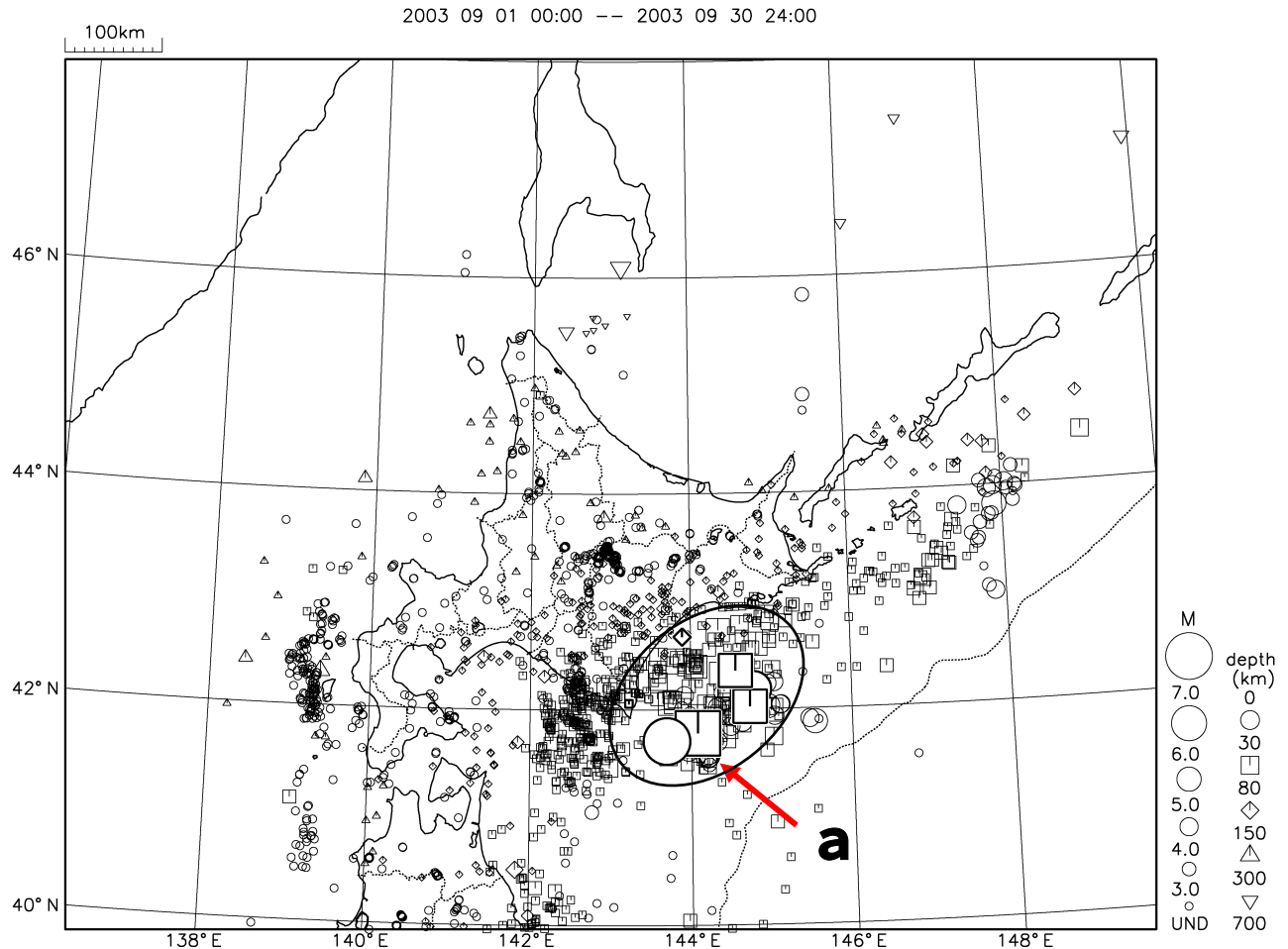


図3 北海道地方の震央分布図

【概況】

9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は72回（8月は13回）であった。

9月中の主な活動は次の通りである。

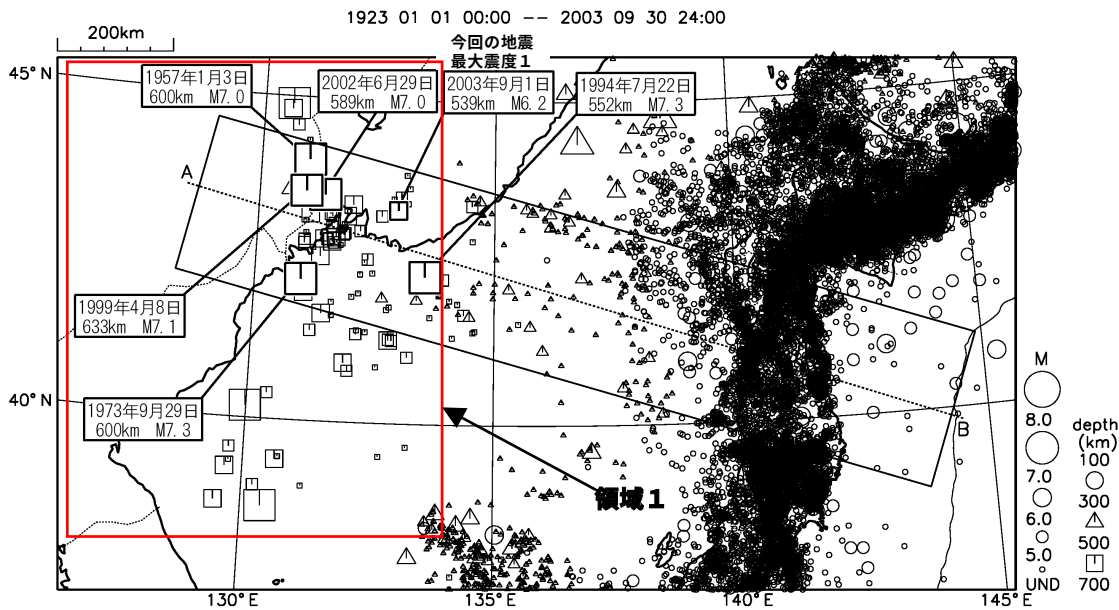
2003年9月26日04時50分、釧路沖の深さ42kmでM8.0の地震（図3中のa）が発生し、北海道の9地点で震度6弱を観測したほか、北海道から東北地方、関東甲信越地方にかけて震度1～5強を観測した。この地震により釧路で09時03分に1.2m、根室市花咲で05時40分に0.9m、浦河で06時24分に1.3mなどの津波（いずれも検潮記録による）を北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸で観測した。

気象庁は、04時56分に北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部に「津波」の津波警報を、また北海道太平洋沿岸西部、青森県日本海沿岸、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、福島県に「津波注意」の津波注意報を発表した。その後の津波の状況に鑑み09時00分には北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部に発表していた「津波」の津波警報を「津波注意」の津波注意報に切り替えた。全ての予報区で注意報を解除したのは18時30分だった。

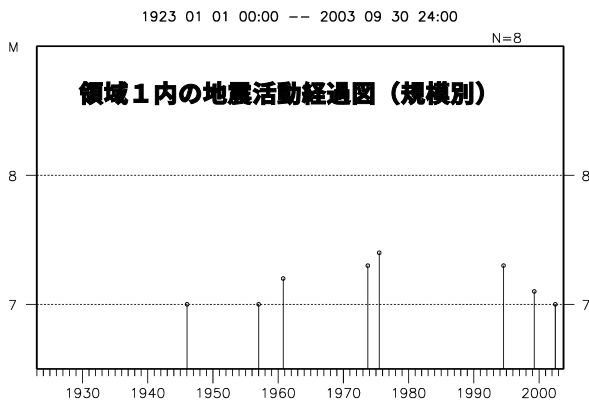
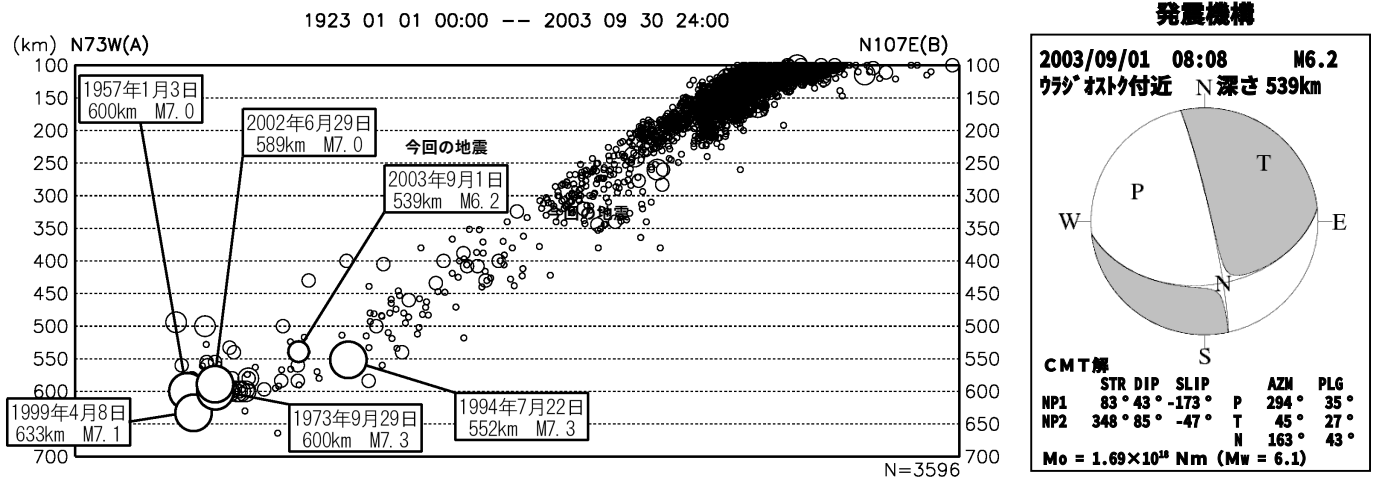
この地震により、行方不明2人、負傷者772人、全壊家屋21棟、半壊家屋33棟等の被害が発生した（10月3日現在、総務省消防庁による）。

気象庁では、この地震を「平成15年(2003年)十勝沖地震」と命名した（p33に特集）。

・ 9 月 1 日 ウラジオストク付近の地震



震央分布図と矩形内の断面図
今回の地震と M7.0 を超える地震に注釈を付けた



※ 今回の地震は、震源の深さが 539km と深いこと、及び発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸をもつ型であることから太平洋プレート内部で発生した地震と考えられる。なお、今回の地震のように太平洋プレート内で発生する深発地震では、震源から離れた太平洋側で震度が大きくなる異常震域という現象が多いが、今回の地震では見られなかった。

領域1では、1923 年～2003 年の 80 年間に M7.0 以上の地震が 8 回、およそ 10 年に一回の割合で M7.0 を超える地震が発生しているが、被害の記録はない。

○東北地方の地震活動

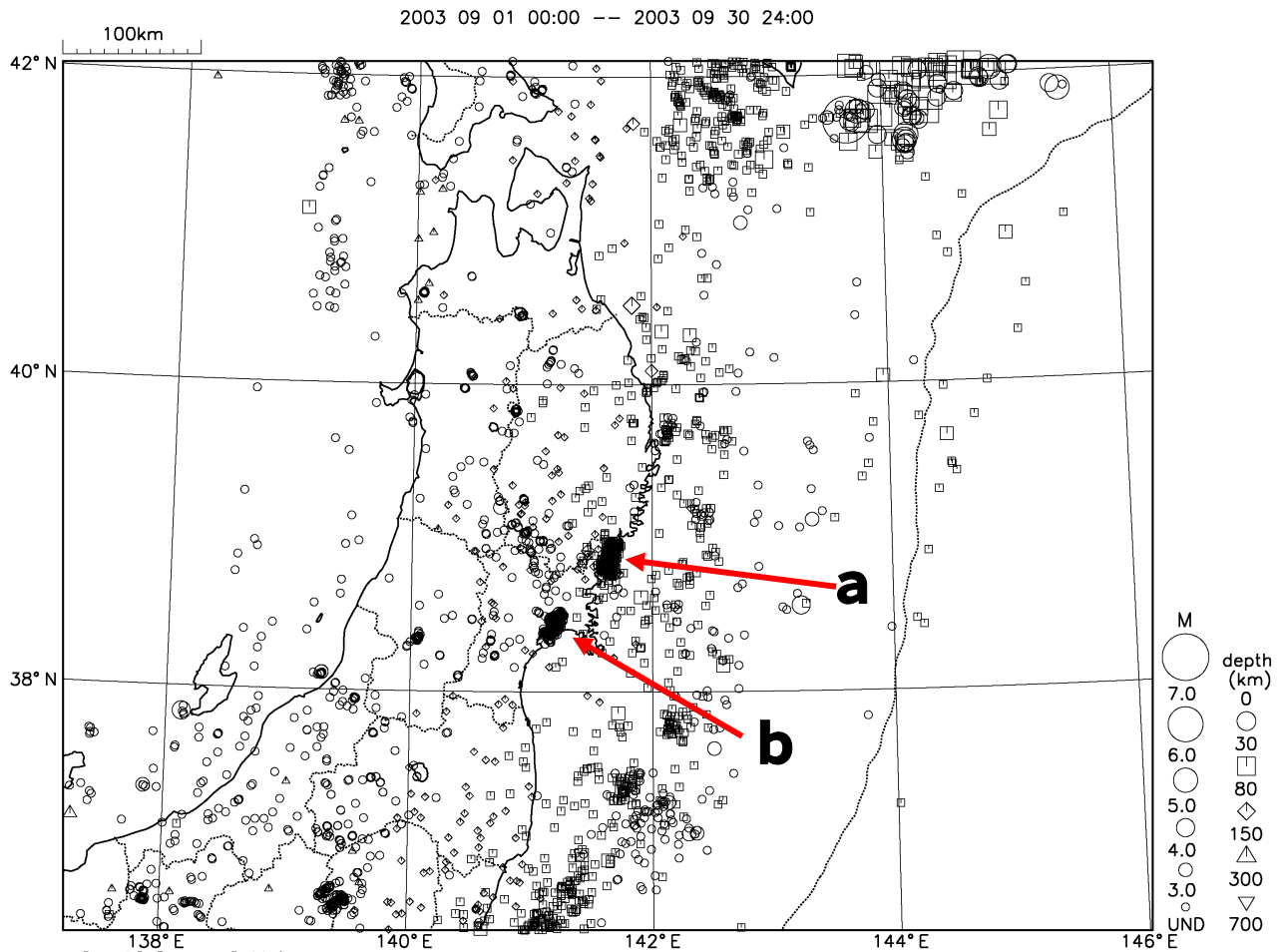


図4 東北地方の震央分布図

【概況】

9月に東北地方で震度1以上を観測した地震は69回（8月は154回）であった。
9月中、特に目立った活動はなかった。

5月26日18時24分に宮城県沖の深さ72kmで発生したM7.1の地震による余震（図4中のa）、及び7月26日07時13分に宮城県北部の深さ12kmで発生したM6.4の地震による余震（図4中のb）は30日にM3.8の地震（最大震度4）が発生するなどしているが、順調に減衰している。

○関東・中部地方の地震活動

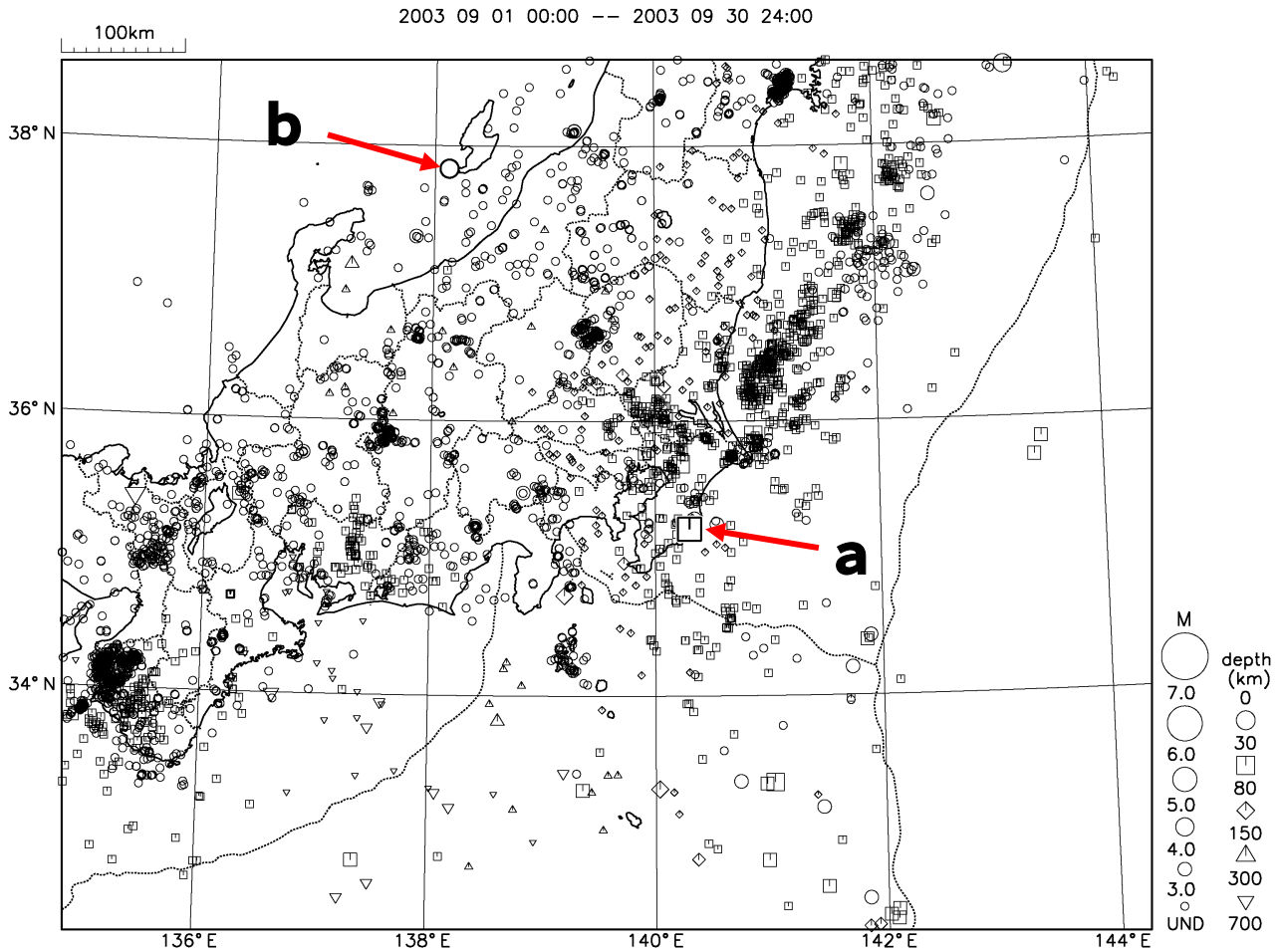


図 5 関東・中部地方の震央分布図

【概況】

9 月に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震は 34 回（8 月は 21 回）であった。
9 月中の主な活動は次の通りである。

9 月 20 日 12 時 54 分、千葉県南部の深さ 70km で M5.8 の地震（図 5 中の a）があり、茨城県の 4 地点、栃木県の 2 地点、埼玉県の 2 地点、千葉県の 5 地点、東京都の 1 地点、神奈川県 の 5 地点で震度 4 を観測したほか、関東地方を中心に震度 1～3 を観測した（p14 を参照）。

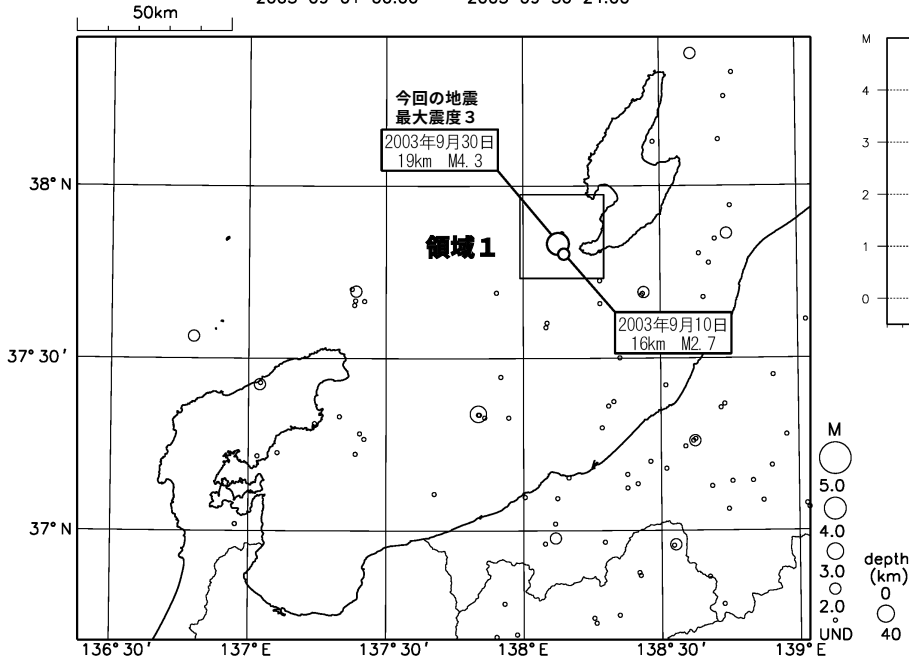
9 月 30 日 12 時 22 分、新潟県沖の深さ 19km で M4.3 の地震（図 5 中の b）があり、新潟県の小木町で震度 3 を観測したほか、新潟県を中心に震度 1～2 を観測した（p 6 を参照）。

・ 9 月 30 日 新潟県沖の地震

震央分布図

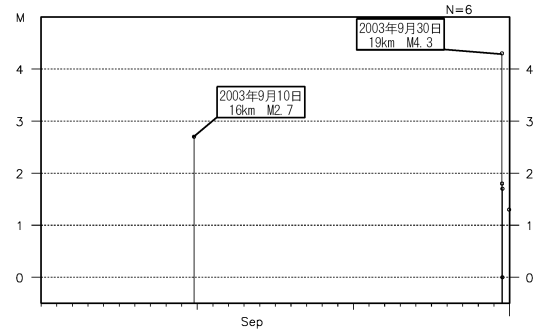
今回の地震及び主な地震に注釈を付けた

2003 09 01 00:00 -- 2003 09 30 24:00

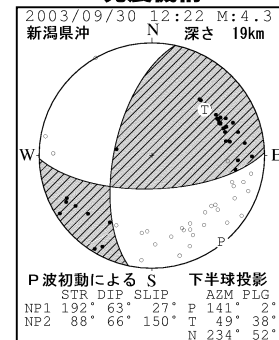


領域1内の地震活動経過図 (規模別)

2003 09 01 00:00 -- 2003 09 30 24:00



発震機構



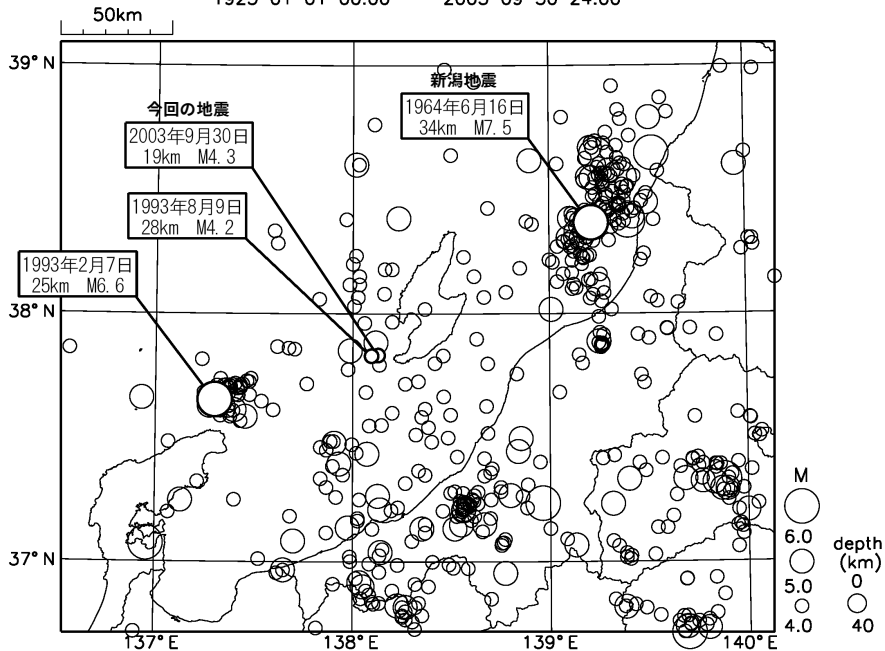
今回の地震は、震源の深さから地殻内で発生したものと考えられ、発震機構は北西－南東方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型であった。余震活動はほぼ1日で収まっている。

今回の地震が発生した周辺海域では、1964年にM7.5の「新潟地震」、1993年には能登半島沖でM6.6の地震があり、両地震とも津波を発生させているが、太平洋側に比較すると津波を発生させる地震の発生頻度は低い。

震央分布図

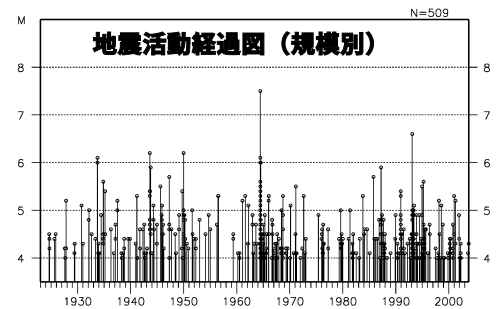
今回の地震及び海域で発生した主な地震に注釈を付けた

1923 01 01 00:00 -- 2003 09 30 24:00



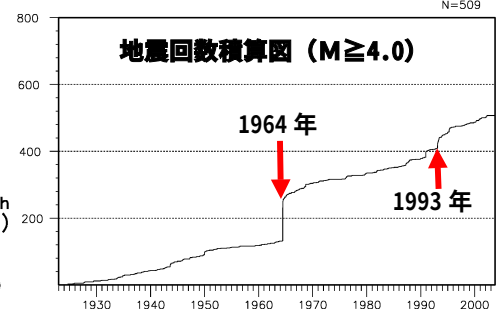
地震活動経過図 (規模別)

1923 01 01 00:00 -- 2003 09 30 24:00



地震回数積算図 (M≥4.0)

1923 01 01 00:00 -- 2003 09 30 24:00



○近畿・中国・四国地方の地震活動

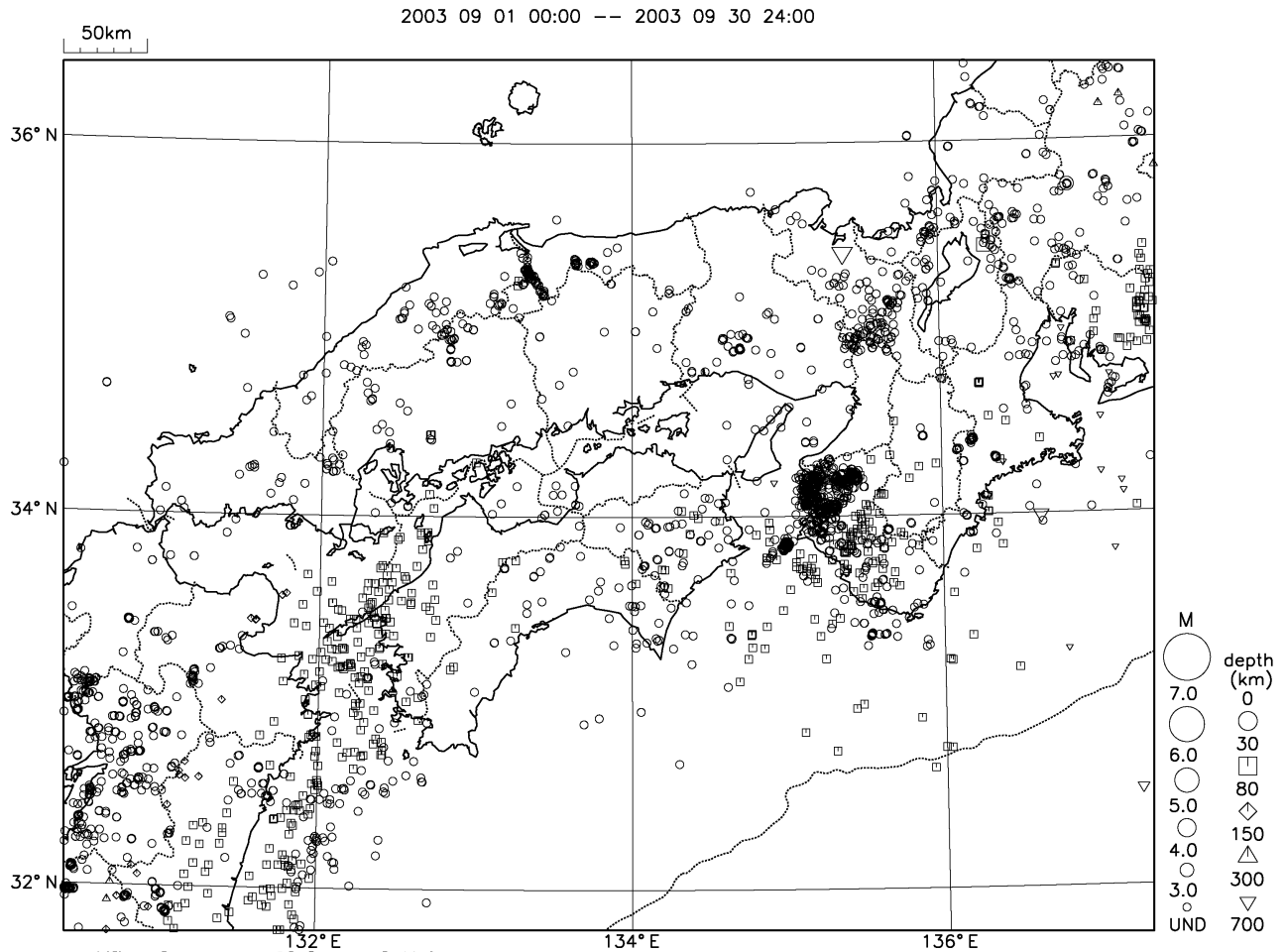


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

【概況】

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は8回（8月は11回）であった。

9月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

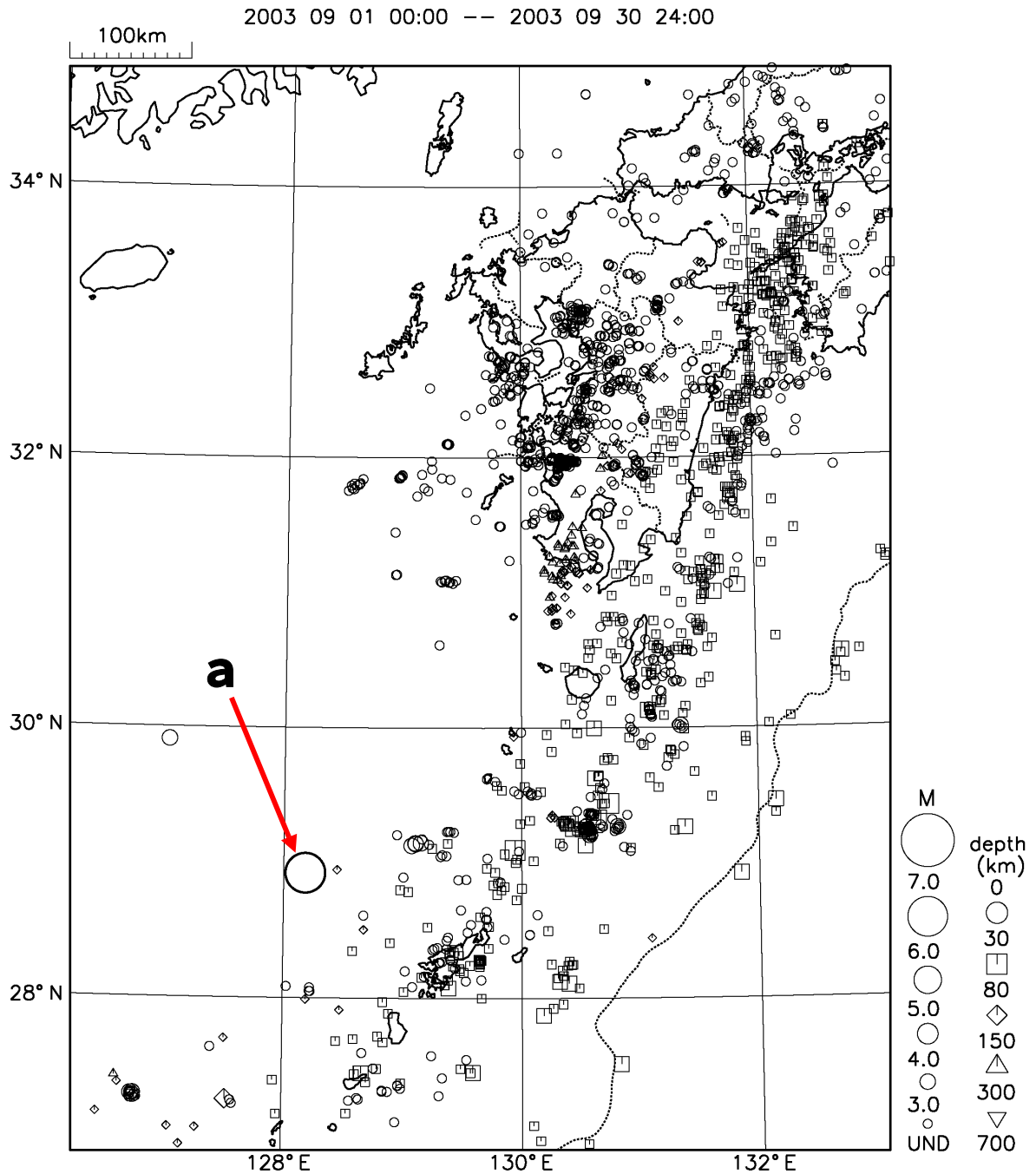


図 7 九州地方の震央分布図

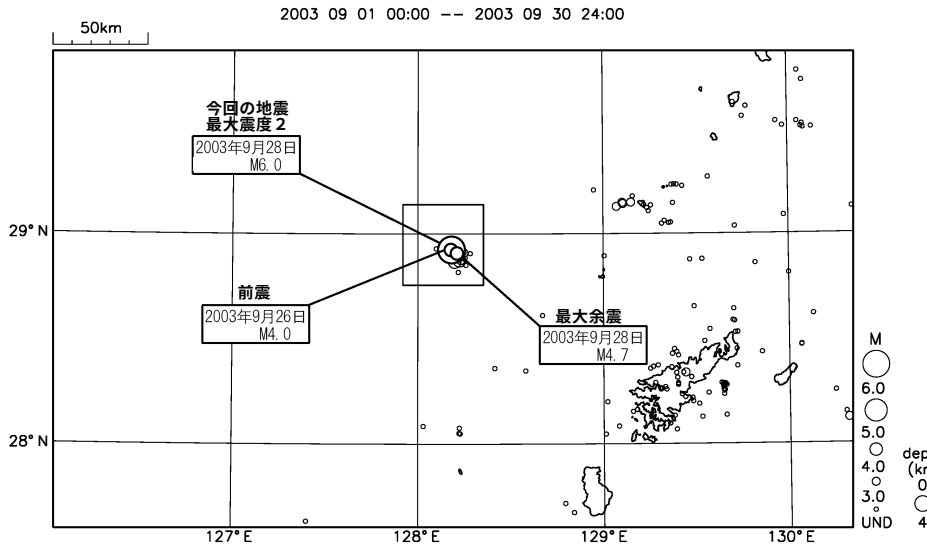
【概況】

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は8回（8月は25回）であった。
9月中の主な活動は次の通りである。

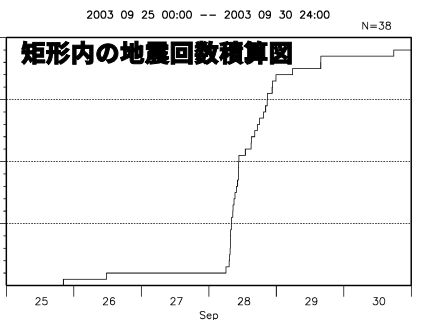
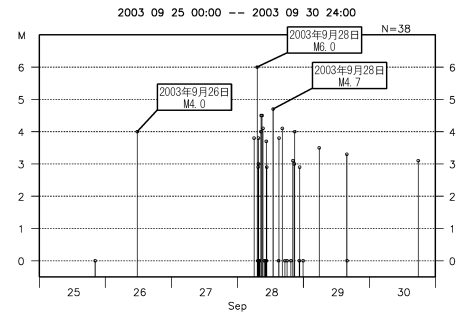
9月28日07時11分、奄美大島近海のごく浅いところで M6.0 の地震（図7中のa）があり、鹿児島県の天城町（徳之島）で震度2を観測したほか、鹿児島県の名瀬市で震度1を観測した（p9を参照）。

・ 9 月 28 日 奄美大島近海の地震

震央分布図 今回の地震に注釈を付けた



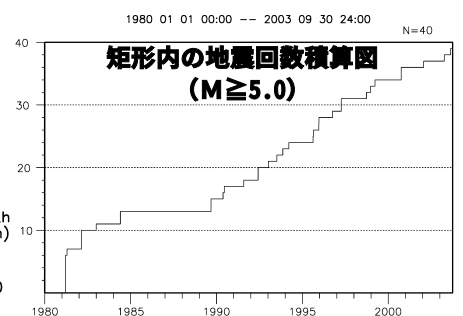
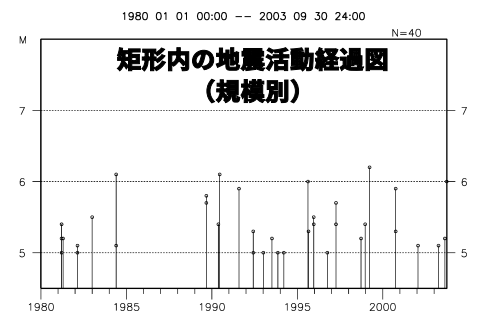
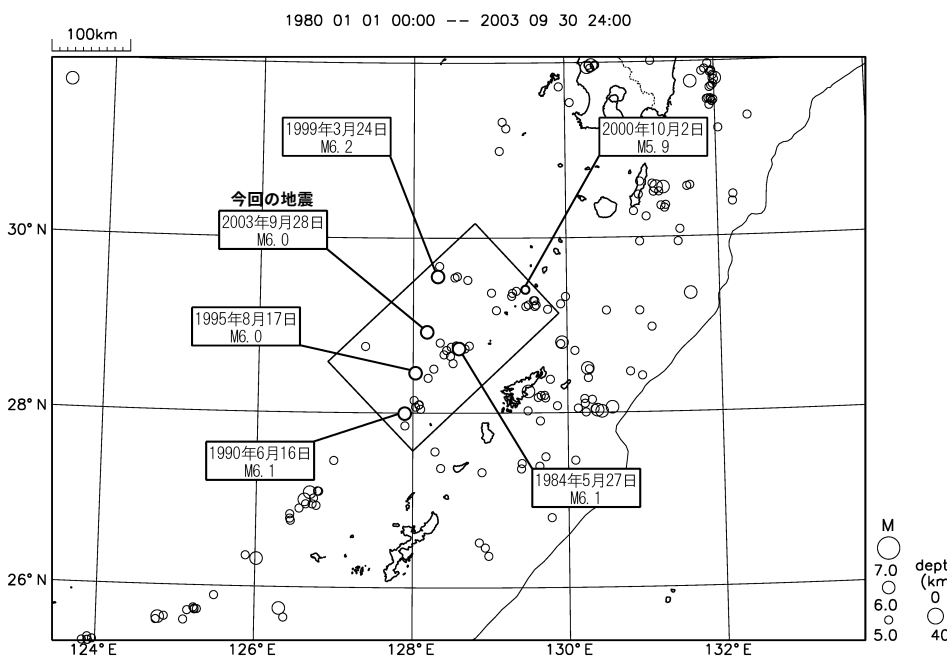
矩形内の地震活動経過図 (規模別)



9 月 28 日 07 時 11 分に奄美大島近海で最大震度 2 とする M6.0 の地震が発生した。2 日前の 9 月 26 日にはほぼ同地点で M4.0 の地震が発生しており地震活動としては前震—本震—余震型で推移し、主な活動は 1 日程度で収まった。今回の地震は、震源が浅いことからユーラシアプレート内で発生したと考えられる。

過去に、この周辺では被害を伴う地震が発生している。2000 年には M5.9 の地震が発生し最大震度 5 強を観測するなどして被害が出た。1980 年以降では、4～5 年間隔で M6 を超える地震が発生している。

震央分布図 (M≥5.0) 今回の地震と主な地震に注釈を付けた



○沖縄地方の地震活動

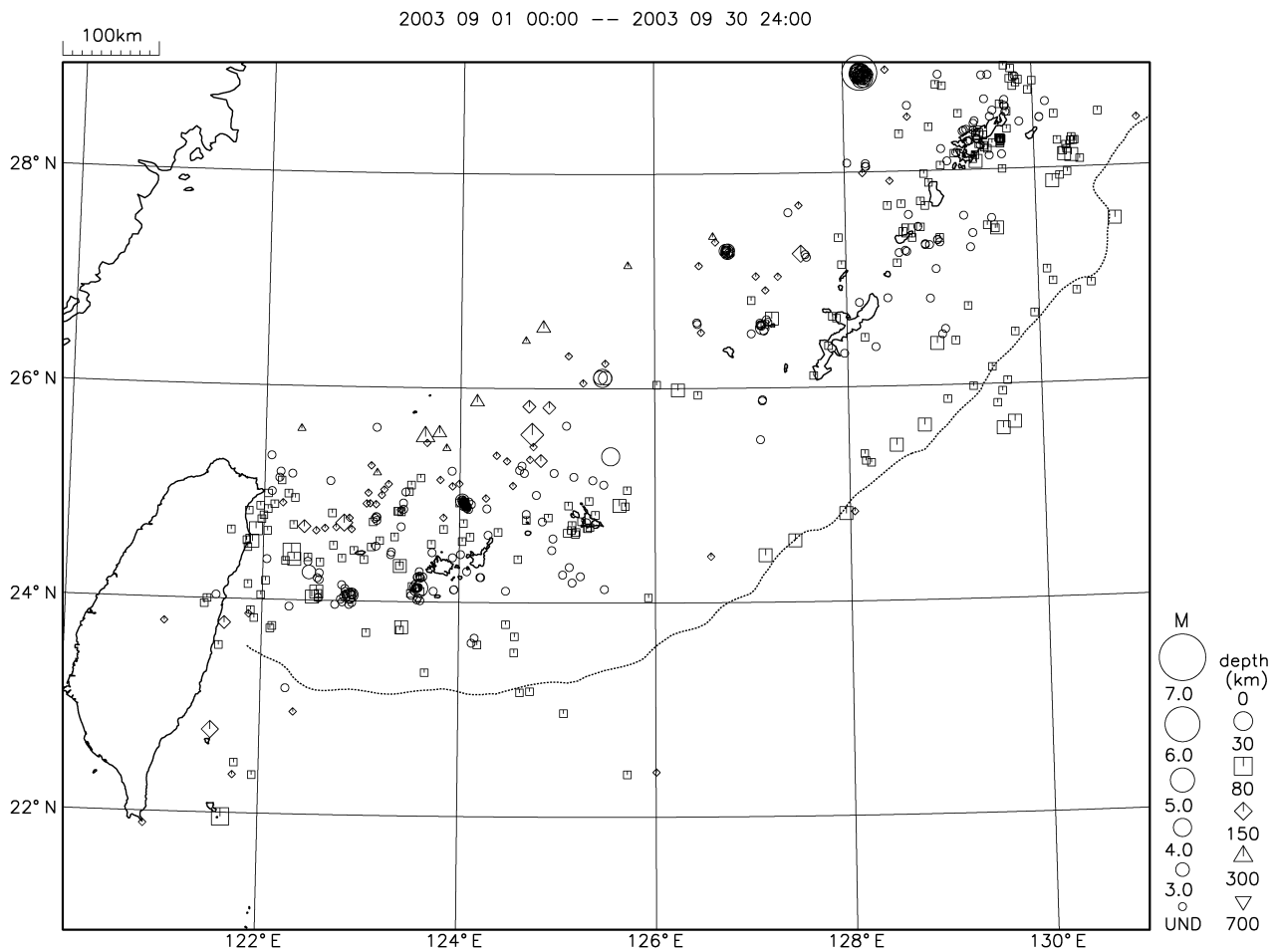


図 8 沖縄地方の震央分布図

【概況】

9月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は3回（8月は2回）であった。

9月中、特に目立った活動はなかった。

●東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、山梨県東部と山梨県中西部で M3 クラスの地震が発生した。

南関東地域では、20 日に千葉県南部で M5.8 の地震が発生した。

2003 年 9 月 1 日～30 日（地震数 1,660）

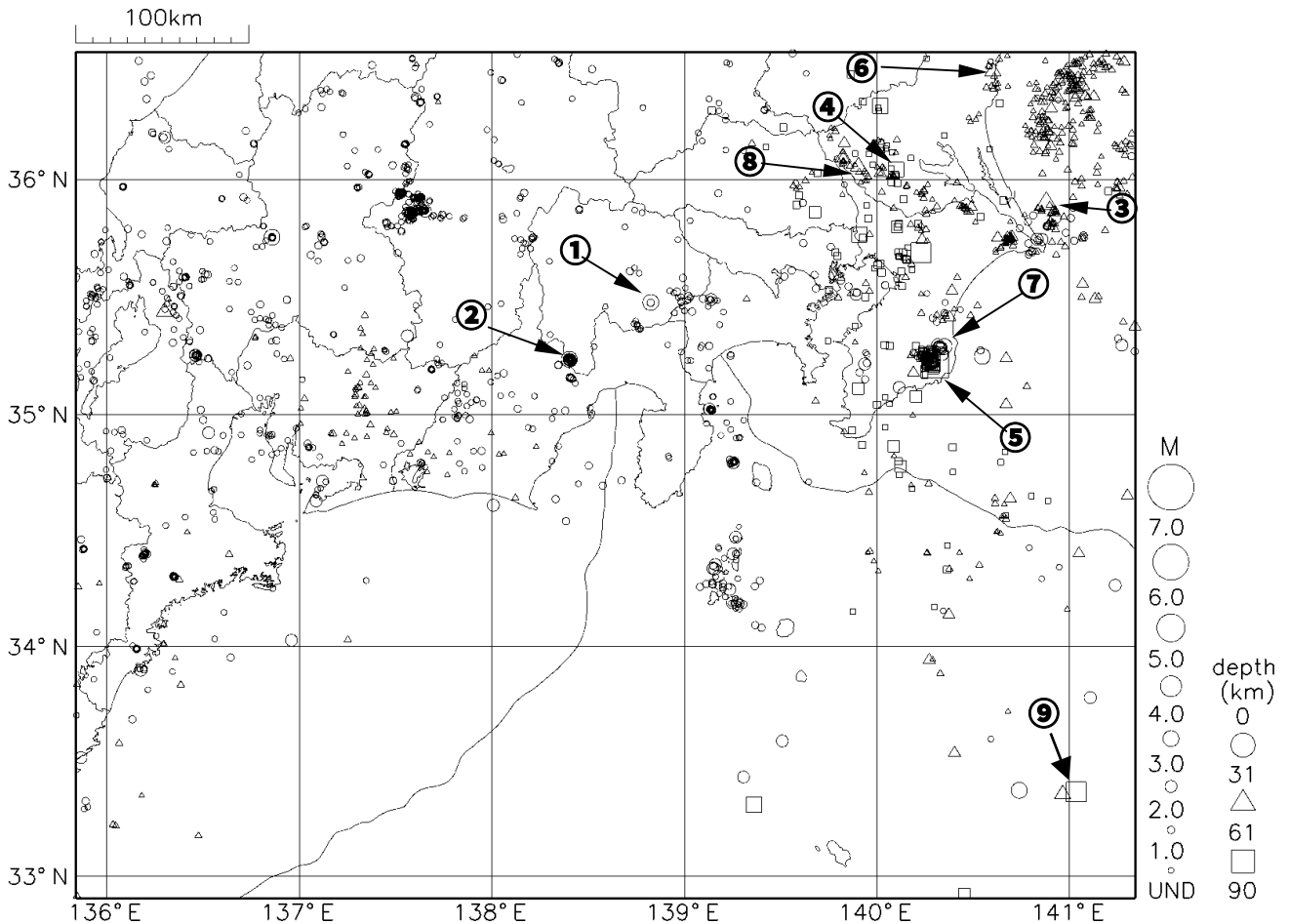


図1 震央分布図（図中の数字は、下の本文中の番号に対応する）

1. 東海地域

- ① 20 日 00 時 49 分に、山梨県東部の深さ 18km で M3.3 の地震があった（最大震度 2）。この地震の発震機構は北北東－南南西方向に圧力軸を持つ型だった。フィリピン海プレートと陸のプレートの衝突に伴って発生した地震と考えられる（図 2）。
- ② 28 日 10 時 13 分に、山梨県中西部の深さ 18km で M3.5 の地震があった（最大震度 1）。この付近では、9 月 14 日に M2.7 の地震があり、それ以降間歇的に活動が続いていた。発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ型であり、陸側の地殻内の地震と考えられる（図 4）。

2. 南関東地域

- ③ 9 日 09 時 01 分、茨城県沖の深さ 42km で M4.3 の地震があった（最大震度 2）。
- ④ 16 日 17 時 43 分、茨城県南部の深さ 62km で M3.7 の地震があった（最大震度 2）。太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界に発生した地震と考えられる。この付近では 1 月 31 日に M4.4 の地震（深さ 66km）

が発生し、最大震度 3 を観測している。

- ⑤ 20 日 12 時 54 分、千葉県南部の深さ 70km で M5.8 の地震があった（最大震度 4）。この地震の発震機構はほぼ東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近に発生した地震と考えられる（図 3）。
- ⑥ 20 日 16 時 09 分、茨城県北部の深さ 57km で、M3.8 の地震があった（最大震度 2）。
- ⑦ 22 日 12 時 26 分と 13 時 11 分に、千葉県南部でそれぞれ M2.6 と M2.5 の地震があった（最大震度 1）。またほぼ同じ場所で、24 日 18 時 52 分と 23 時 45 分にそれぞれ M3.0 と M2.7 の地震があった（最大震度 2）。震源の深さは 13km～17km だった（図 3）。
- ⑧ 24 日 09 時 29 分に茨城県南部の深さ 48km で M3.5 の地震があった（最大震度 2）。

3. その他

- ⑨ 4 日 19 時 41 分、八丈島近海の深さ 80km で M3.9 の地

震があった（最大震度 1）。

注：本文中の番号は図 1 中の数字に対応する

4. 地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果

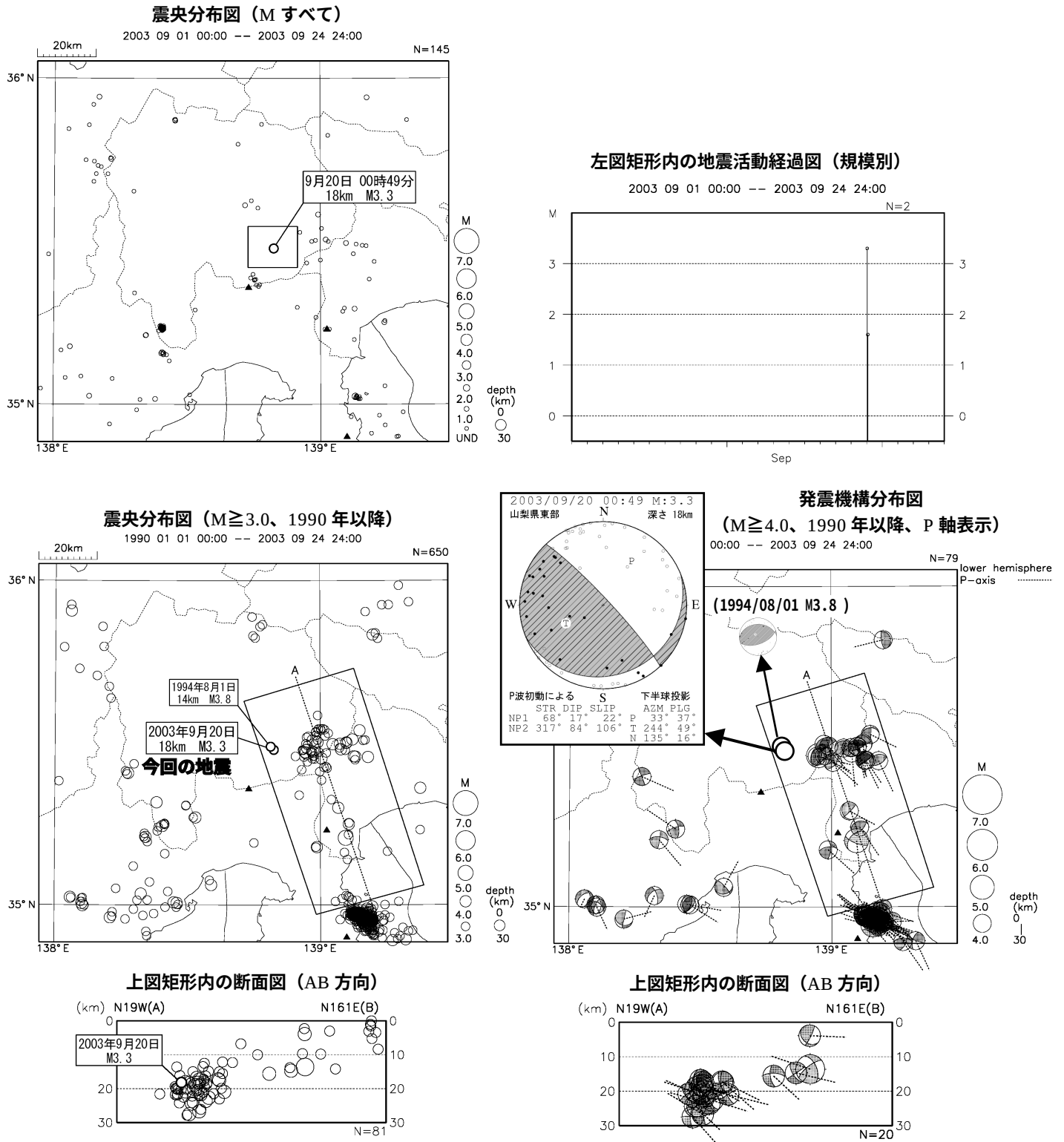
9 月 29 日に気象庁において第 211 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図 5、6、7、8）。その後も地震活動等の状況に変化はない。

「現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

浜名湖直下では 5－6 月に小規模な活動がありました
が、2002 年末頃から通常より地震活動が低下した状態が
続いています。その他の領域では地震活動に特段の変化
は見られません。

プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる東
海地域およびその周辺で見られる長期的な地殻変動は依
然継続しています。

山梨県東部の地震活動

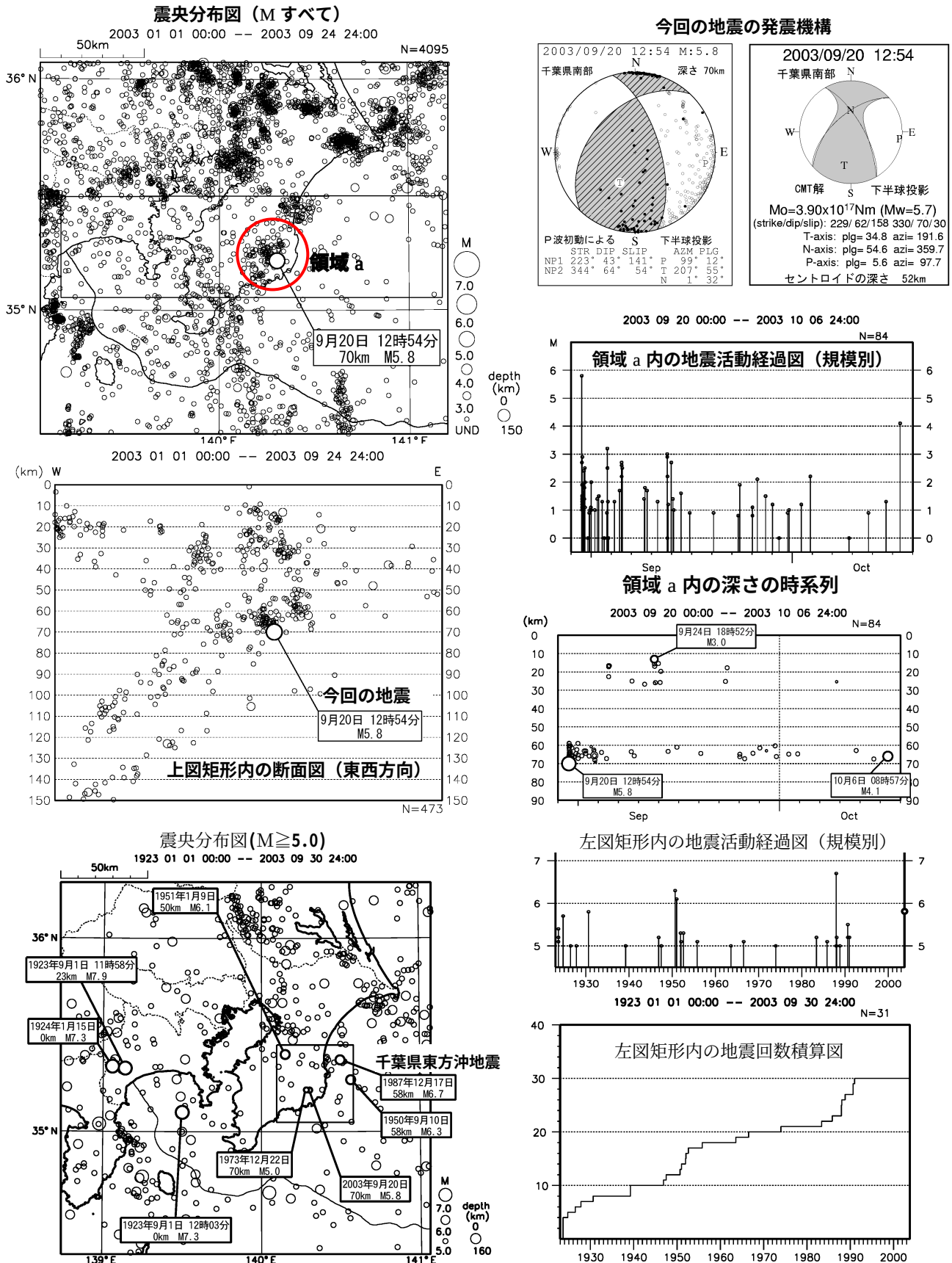


2003 年 9 月 20 日、山梨県東部の深さ 18 km で、M3.3（最大震度 2）の地震が発生した。発震機構は、北北東－南南西方向に圧力軸を持つ型で、周囲の北西－南東方向に圧力軸を持つ型とはやや異なっている。余震活動は、M1 クラスを 1 回観測したのみで、非常に低調であった。

今回の地震の東側の山梨・神奈川県境付近では、フィリピン海プレートと陸のプレートとの衝突によると思われる地震が多くみられる。今回の地震はやや孤立して発生したが、同様のメカニズムにより発生したと考えられる。

図2 山梨県東部の地震活動

千葉県南部の地震活動

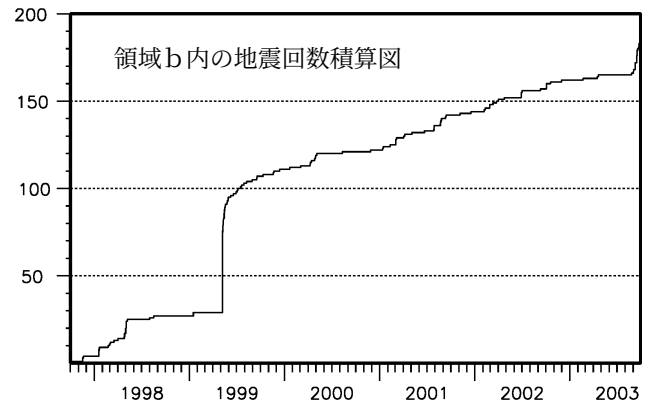
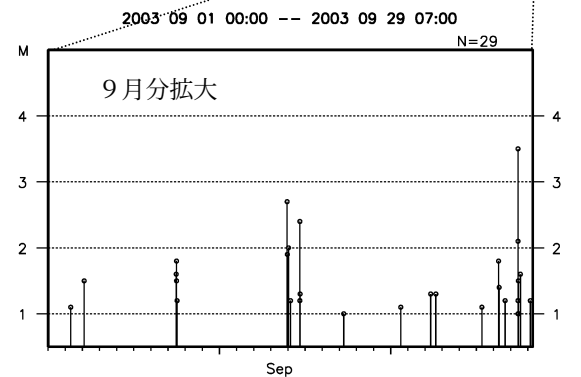
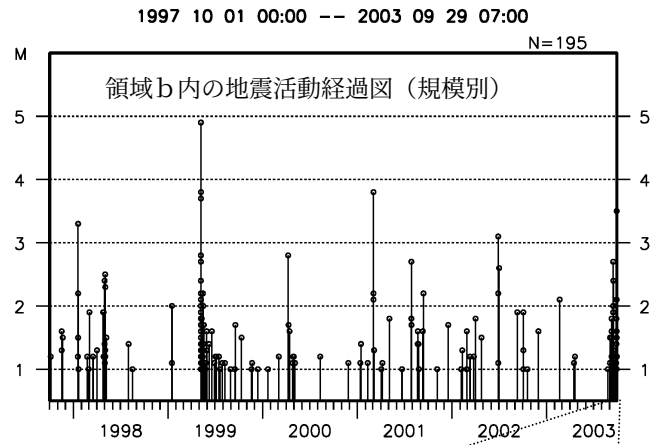
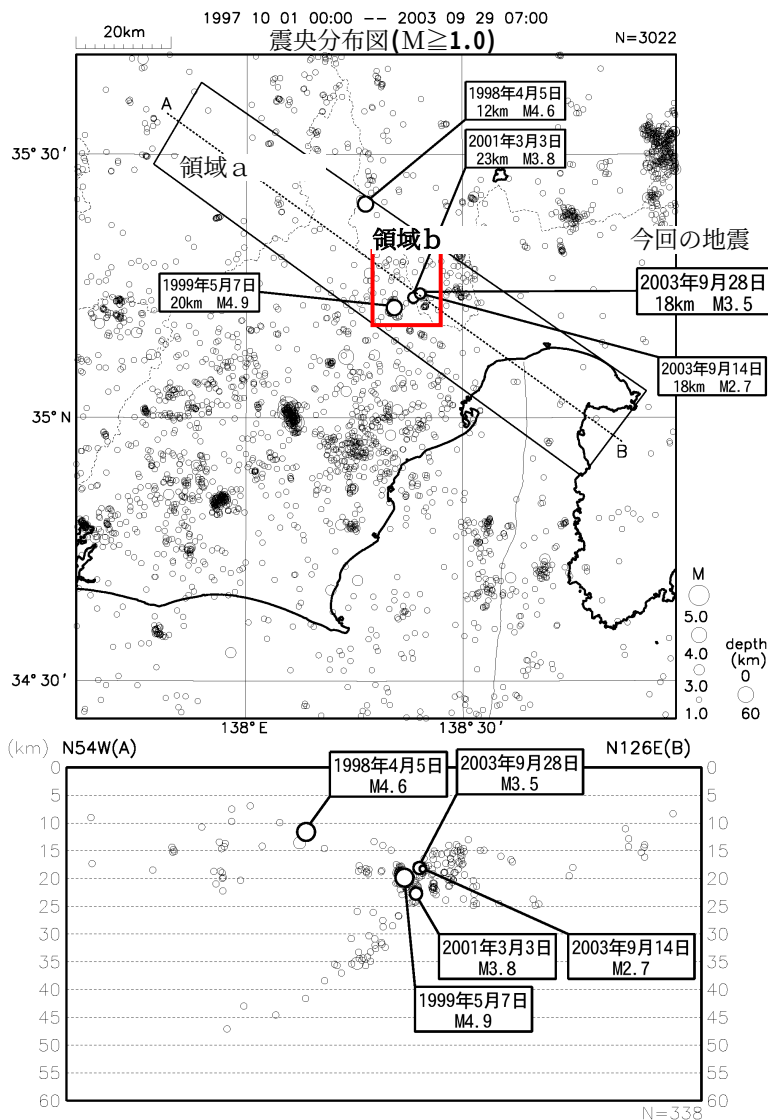


2003 年 9 月 20 日、千葉県南部の深さ 70 km で、M5.8（最大震度 4）の地震が発生した。発震機構は、ほぼ東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震と考えられる。余震活動は順調に減衰しているが、本震の 2 日後から、浅い領域で小規模な活動がみられた。

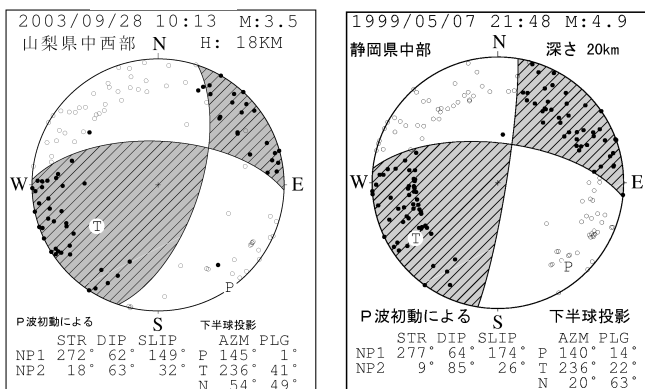
なお、今回の震源付近では、最近 10 年程度 M5 クラスの地震は発生していなかった。また、房総半島南東部では、1996 年および 2002 年に地震活動と同期してスロースリップが観測されている。

図 3 千葉県南部の地震活動

山梨県中西部の地震活動



今回の地震



発震機構

9月28日に山梨県中西部の深さ18kmでM3.5の地震（最大震度1）が発生した。この近くでは、1999年にM4.9の地震が発生した（東海地域の地震・地殻活動に関する情報（解説情報1号）発表）。

これらの地震は、ともに北西-南東方向に圧力軸を持つ型であり、陸側の地殻内の地震と考えられる。地震活動は、M3.5の地震の後に余震を伴ったが、徐々に収まりつつある。

図4 山梨県中西部の地震活動

固着域（地殻内） 1997/ 1/ 1~2003/ 9/30 M ≥ 1.1

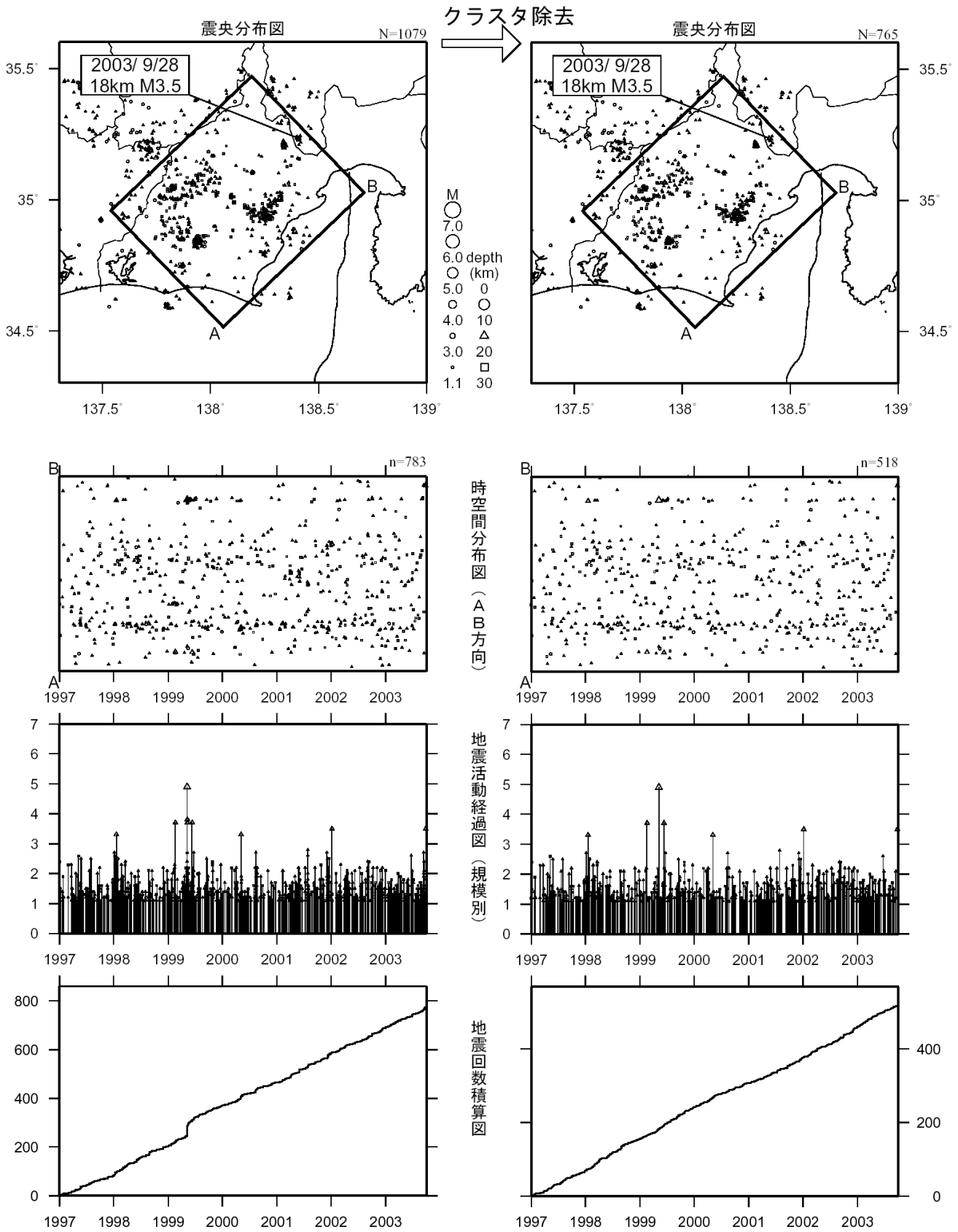


図5 静岡県中西部（固着域周辺）における地殻内の地震活動

9月28日に山梨県中西部でM3.5の地震が発生した。

固着域（フィリピン海プレート内）

1997/ 1/ 1~2003/ 9/ 30 M ≥ 1.1

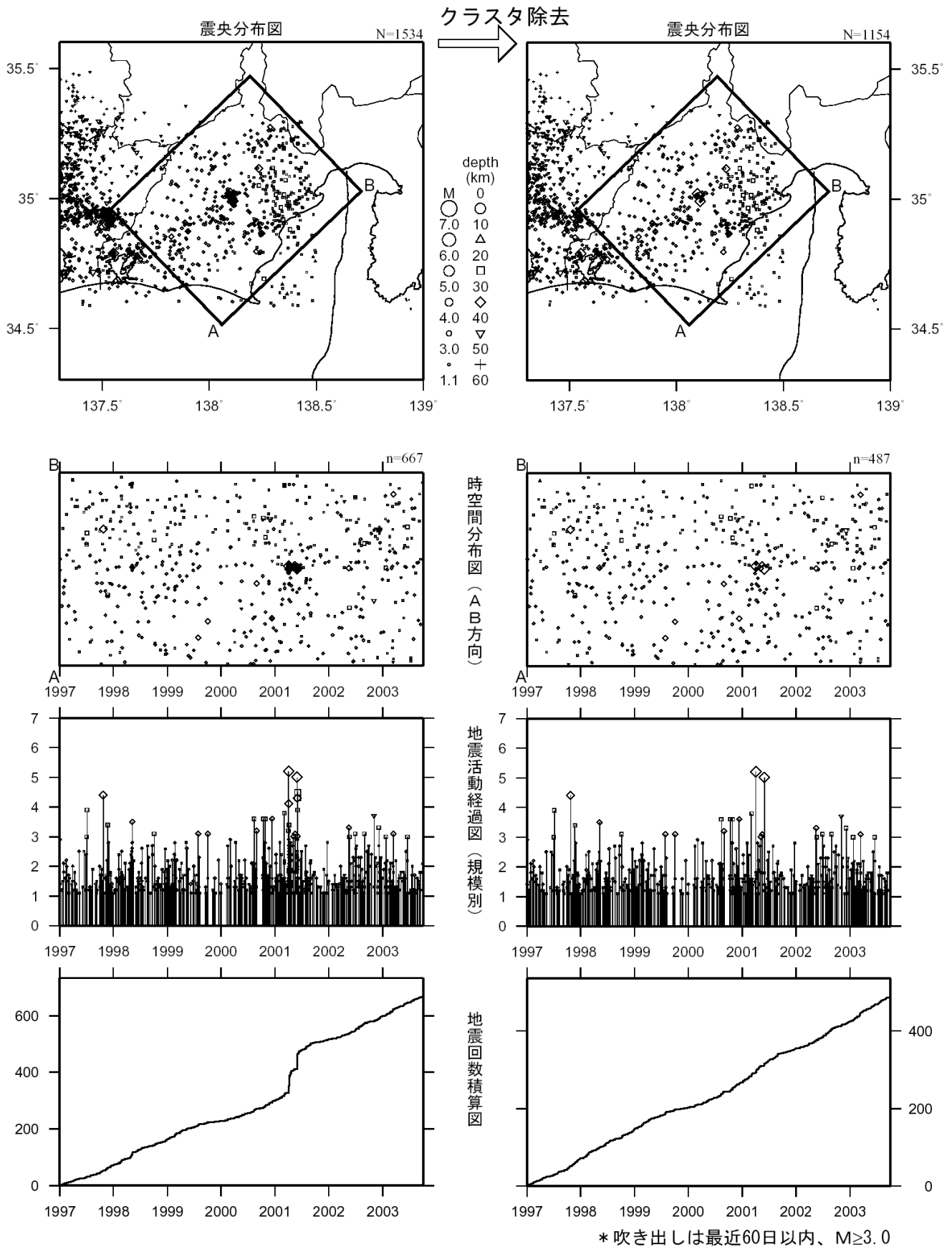


図6 静岡県中西部（固着域周辺）におけるフィリピン海プレート内の地震活動

フィリピン海プレート内では目立った活動はない。

浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2003/ 9/30 M ≥ 1.1 * クラスタ除去したデータ

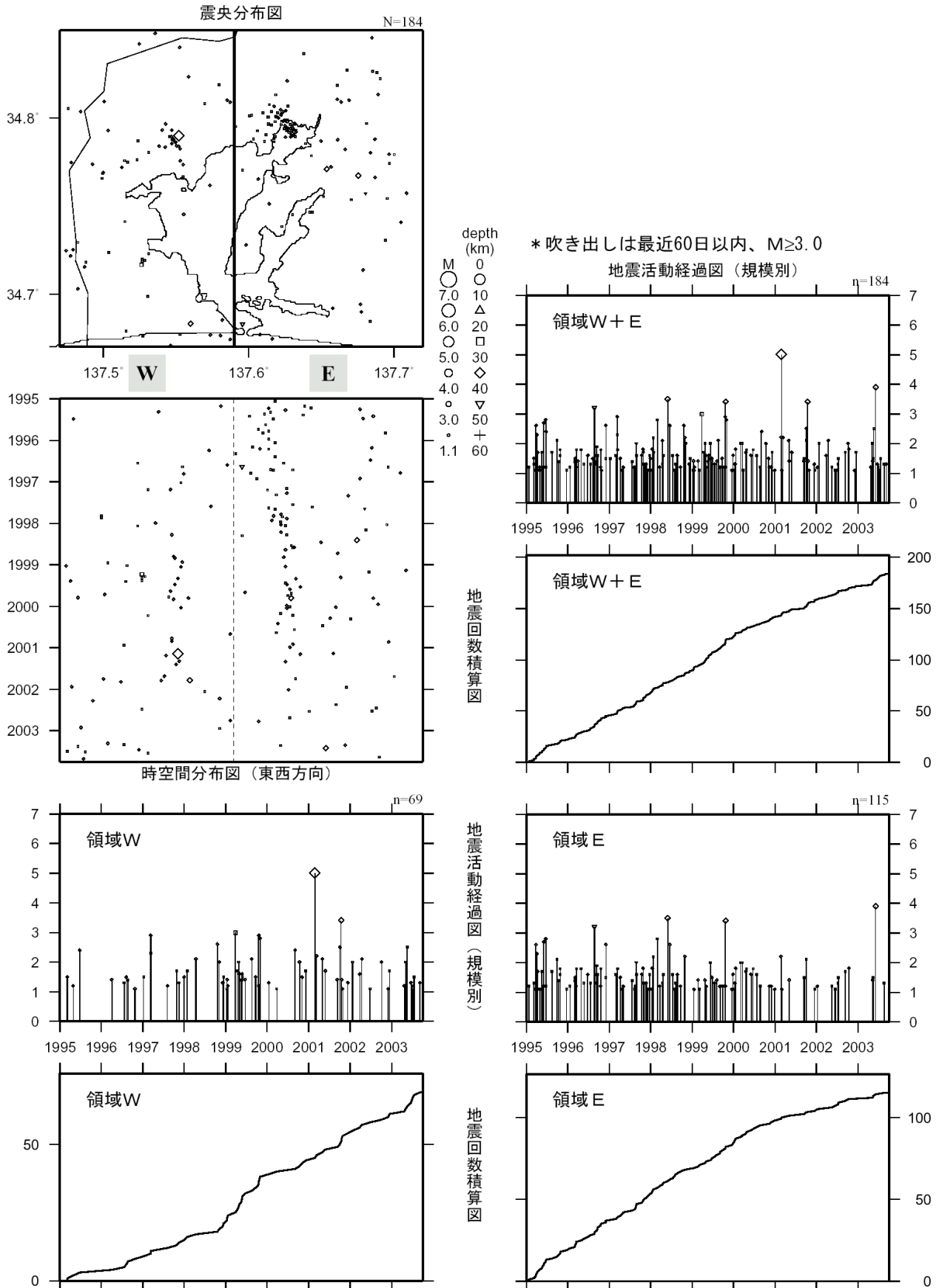


図7 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動（1995 年以降；M1.1 以上、クラスターを除く）

矩形内の西領域では 2002 年頃から地震が少なく、東領域では 2000 年終わり頃から活動が低下していたが、2003 年 5 月頃から東西の領域で微小な地震が発生し始め、西領域では定常クラスターではない地域で最近活動がやや活発である。東領域では 6 月 5 日に M3.9 の地震が発生するなど一旦回復傾向が見られたが、その後も低下傾向は継続している。

平均的な地殻変動からのずれ（精密暦）

○平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。

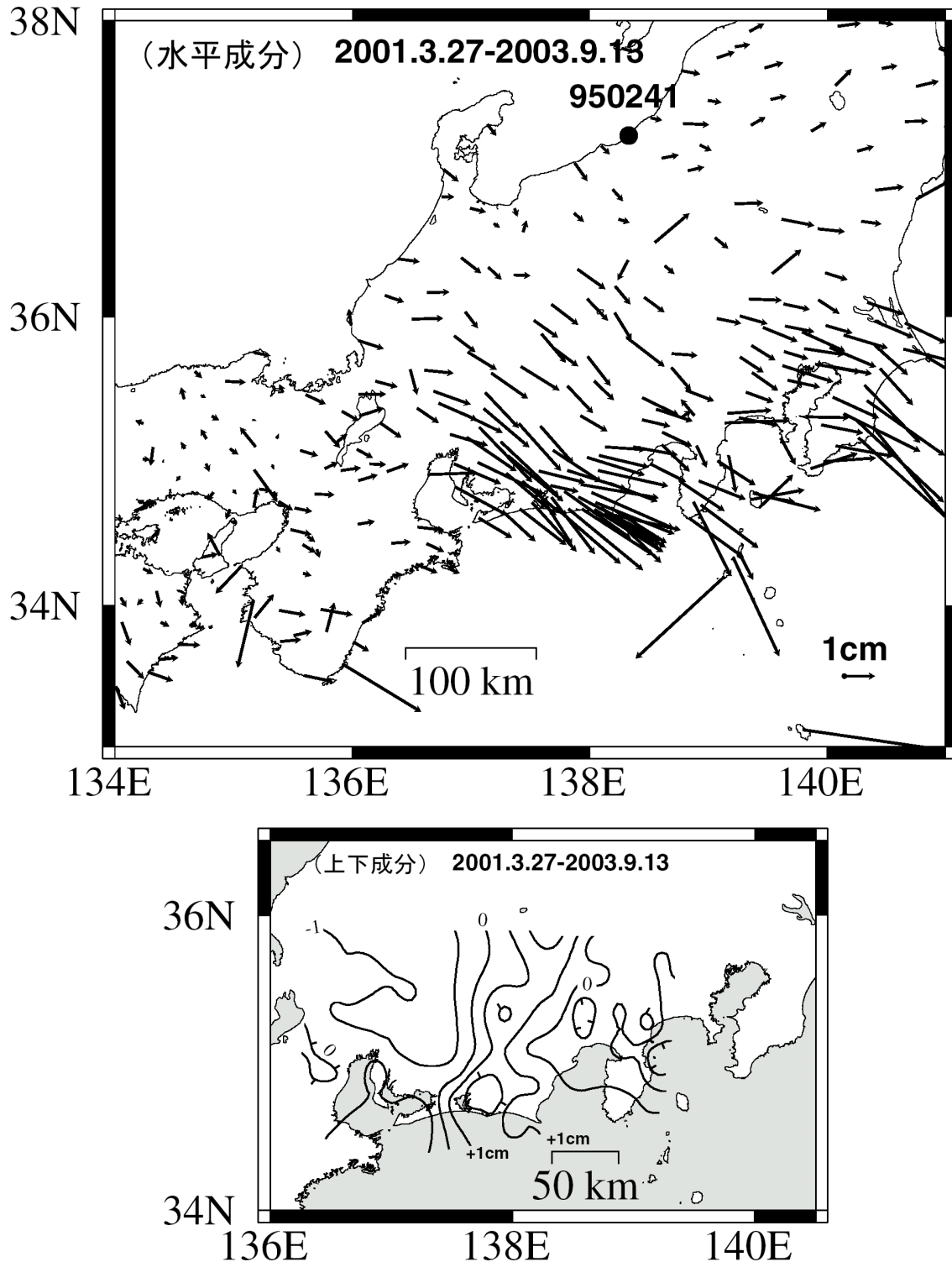


図8 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上の図は、2001年3月27日～2003年9月13日までの新潟県大潟町のGPS点（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方から名古屋付近にかけて南東方向への変動がみられる。この非定常地殻変動は、当初変動の大きかった浜名湖付近から北東方向にやや拡散して継続している。

下の図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

●日本及びその周辺で発生した主な地震

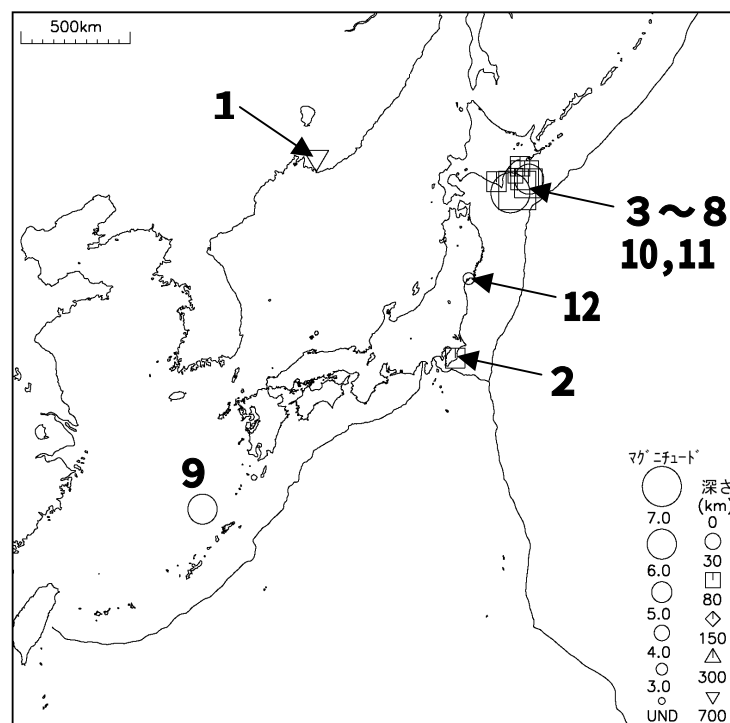
表1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

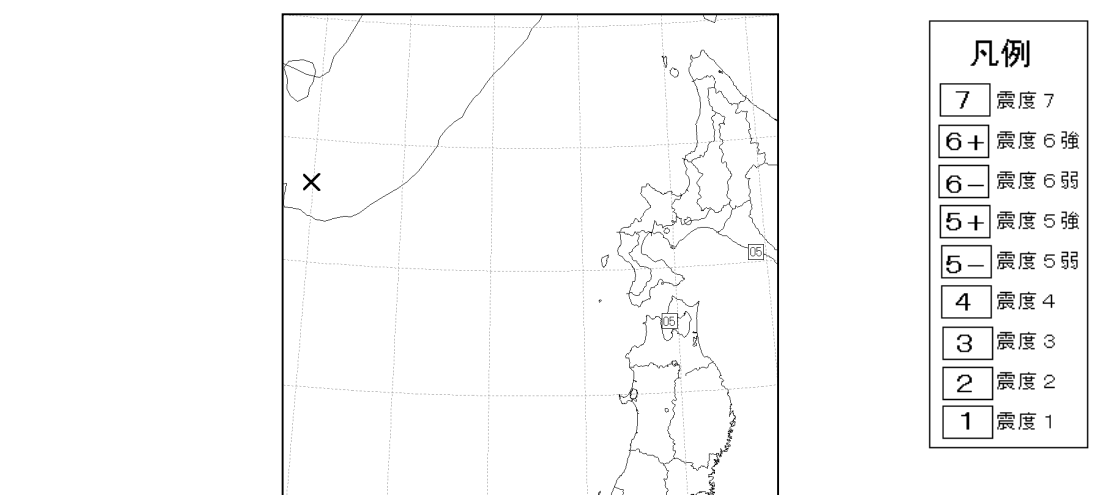
番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報 (注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等 (注3)
1	09 01 08 08	ラジオストク付近	43° 17.7' N 132° 57.4' E 539km M:6.2	* . . .	1: 北海道 浦河町潮見 青森県 脇野沢村脇野沢*
2	09 20 12 54	千葉県南部	35° 12.9' N 140° 18.2' E 70km M:5.8	. * * .	4: 茨城県 岩井市岩井, 他 3 点 栃木県 市貝町市埜*, 高根沢町石末* 埼玉県 幸手市東*, 宮代町中央* 千葉県 小見川町羽根川*
3	09 26 04 50	釧路沖	41° 46.7' N 144° 04.7' E 42km M:8.0 「平成 15 年(2003 年)十勝沖地震」	* * * *	●負傷者 8 名 (9 月 20 日、確定) 6 弱: 北海道 静内町ときわ, 他 8 点 ●行方不明者 2 名、負傷者 772 名 (重傷 60 名、 軽傷 712 名) 家屋全壊 21 棟、家屋半壊 33 棟、 家屋一部破損 533 棟、火災発生 4 件等 (10 月 3 日現在) (津波予報) 札幌管区気象台では、04 時 56 分 に北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中 部に<津波>の津波警報を、北海道太平洋沿岸 西部に津波注意報を発表した。仙台管区気象台 では、04 時 56 分に青森県日本海沿岸、青森県 太平洋沿岸、岩手県、宮城県、福島県に津波注 意報を発表した。同警報は同日 09 時 00 分に津 波注意報に切り替えた。さらに全津波注意報は 同日 18 時 30 分に全て解除。 (津波観測結果) 北海道から東北地方にかけて の太平洋沿岸で津波が観測された、浦河で 1.3m、釧路で 1.2m、根室市花咲 0.9m など。
4	09 26 06 07	十勝沖	42° 22.3' N 144° 02.6' E 58km M:4.9	. . * .	4: 北海道 浦河町潮見
5	09 26 06 08	十勝沖	41° 42.4' N 143° 41.7' E 21km M:7.1	* . * .	6 弱: 北海道 浦河町潮見
6	09 26 15 26	釧路沖	42° 11.1' N 144° 46.8' E 27km M:6.1	* . * .	4: 北海道 釧路町別保*
7	09 27 05 38	釧路沖	42° 01.3' N 144° 43.9' E 34km M:6.0	* . . .	3: 北海道 帯広市東 4 条
8	09 27 17 06	釧路沖	42° 43.9' N 144° 20.7' E 59km M:5.2	. . * .	4: 北海道 厚岸町尾幌
9	09 28 07 11	奄美大島近海	28° 55.4' N 128° 10.8' E 0km M:6.0	* . . .	2: 鹿児島県 天城町平土野*
10	09 28 07 23	日高支庁東部	42° 11.3' N 142° 58.3' E 51km M:5.2	. . * .	4: 北海道 浦河町潮見
11	09 29 11 36	釧路沖	42° 21.4' N 144° 33.4' E 43km M:6.5	* . * .	4: 北海道 釧路町別保*
12	09 30 01 18	宮城県北部	38° 22.8' N 141° 10.3' E 11km M:3.8	. . * .	4: 宮城県 鳴瀬町小野*

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目に*を印した。

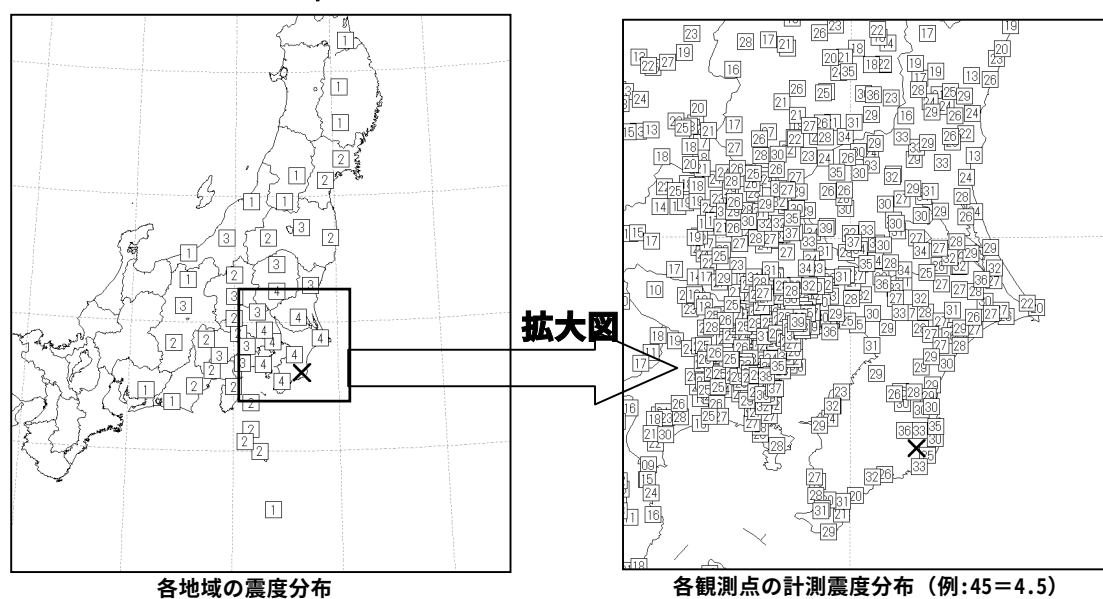
注 3) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。





各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

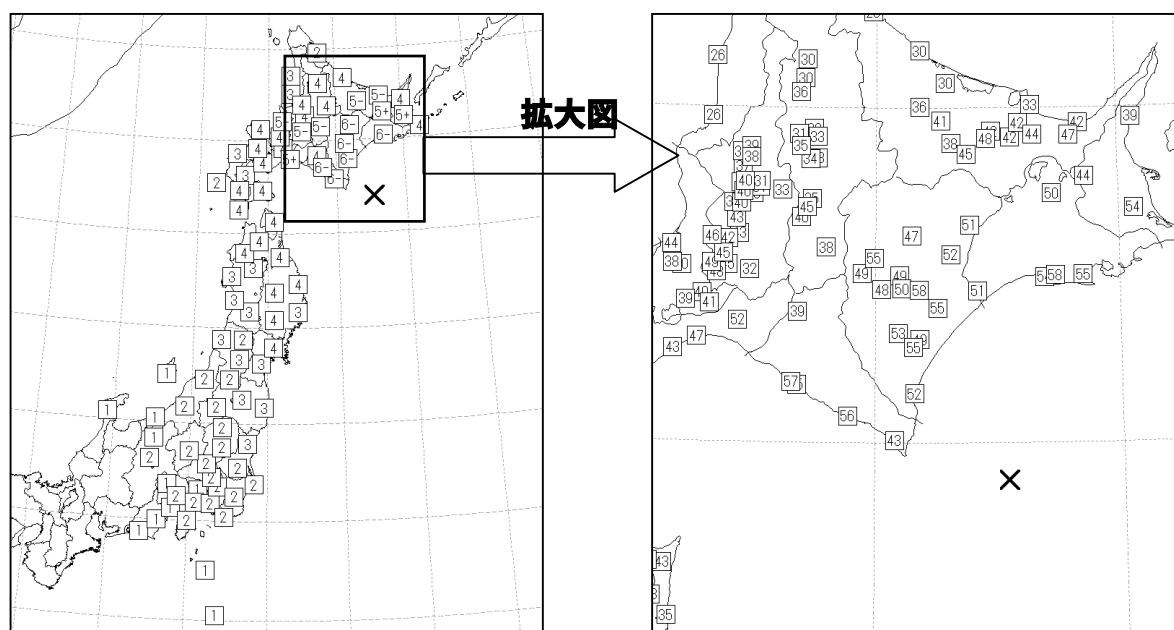
1. 9/1 08:08 ウツバタリ付近（M6.2、深さ 539km）



各地域の震度分布

各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

2. 9/20 12:54 千葉県南部（M5.8、深さ 70km）

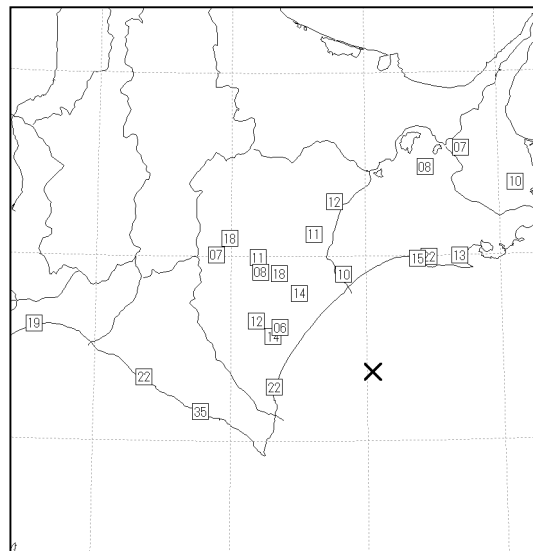


各地域の震度分布

各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

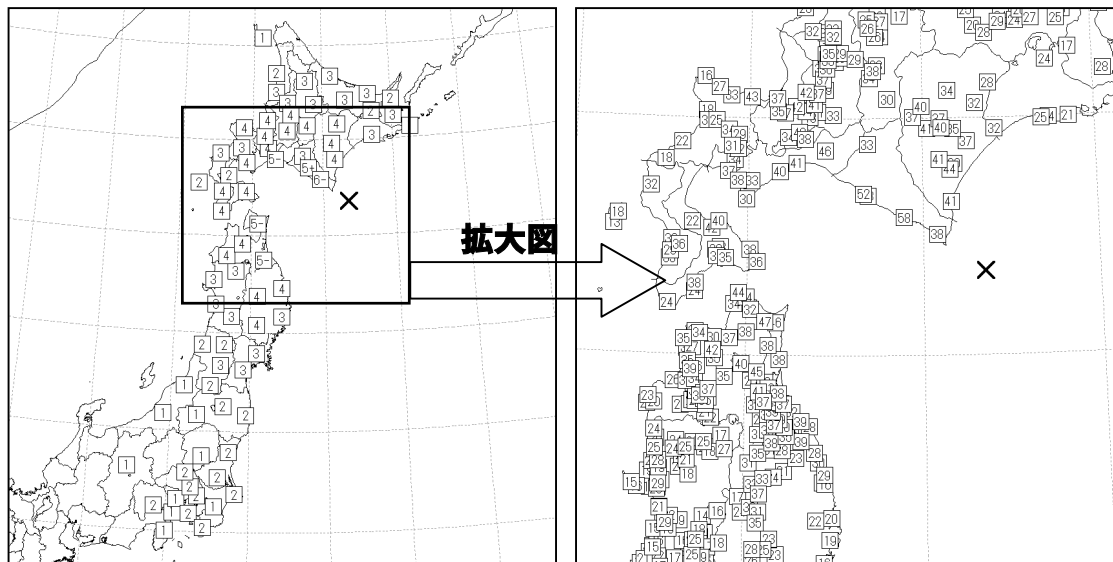
3. 9/26 04:50 釧路沖（M8.0、深さ 42km）

図 2-1 震度分布図 <地震の数字は、表1の番号に対応する>



凡例	
7	震度 7
6+	震度 6 強
6-	震度 6 弱
5+	震度 5 強
5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

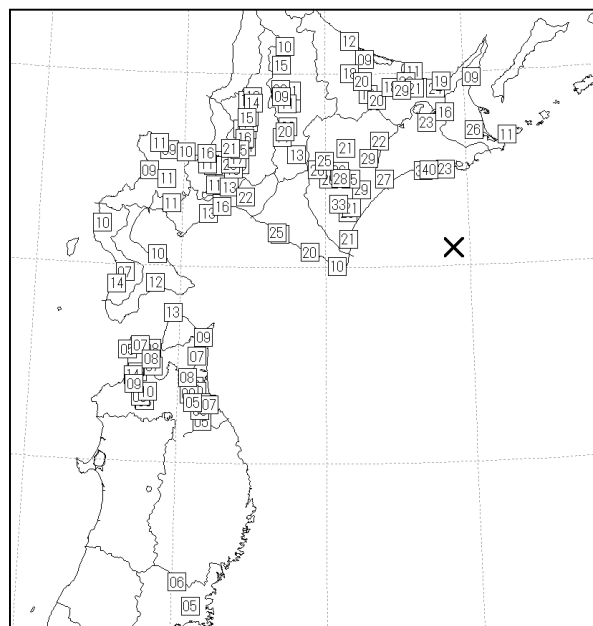
各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）
4. 9/26 06:07 十勝沖（M4.9、深さ 58km）



各地域の震度分布

各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

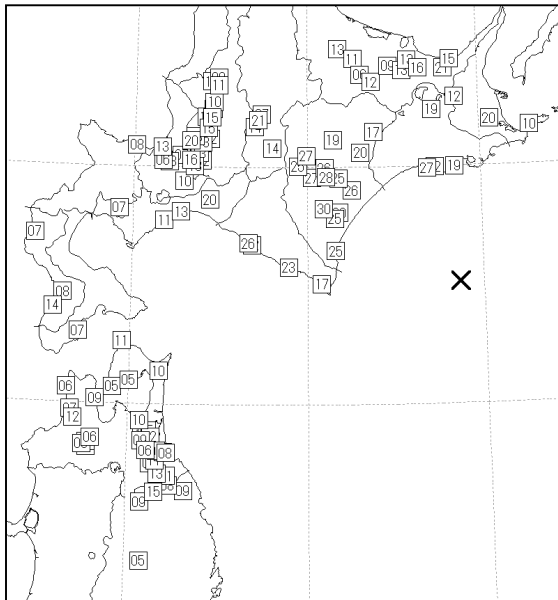
5. 9/26 06:08 十勝沖（M7.1、深さ 21km）



各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

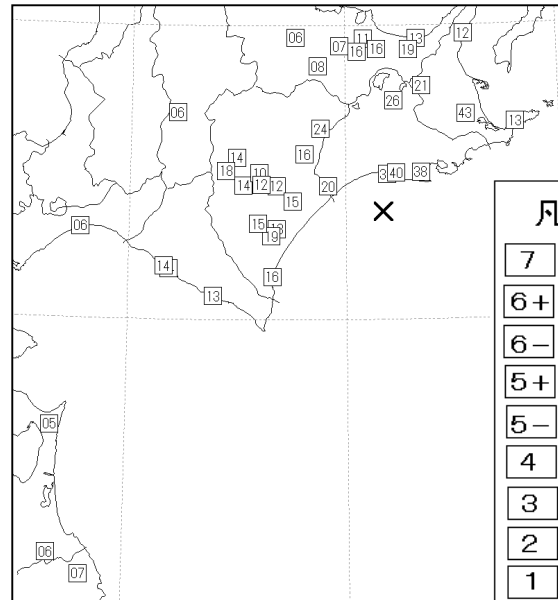
6. 9/26 15:26 釧路沖（M6.1、深さ 27km）

図 2-2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

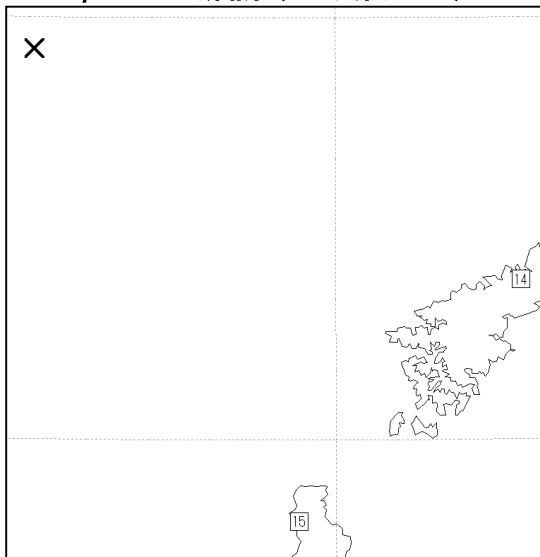
7. 9/27 05:38 鋼路沖 (M6.0、深さ 34km)



各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

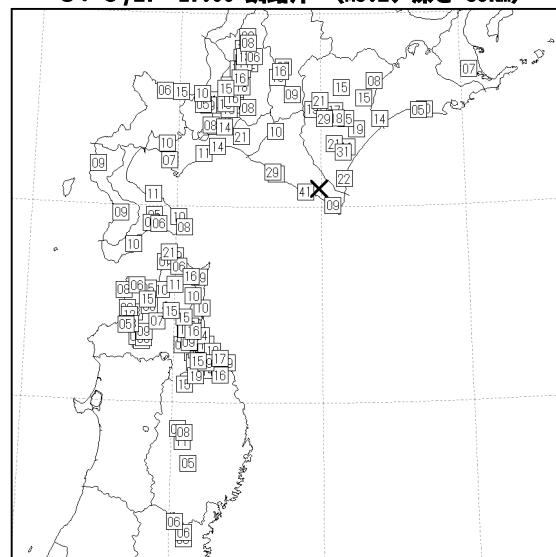
8. 9/27 17:06 鋼路沖 (M5.2、深さ 59km)

凡例	
7	震度 7
6+	震度 6 強
6-	震度 6 弱
5+	震度 5 強
5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1



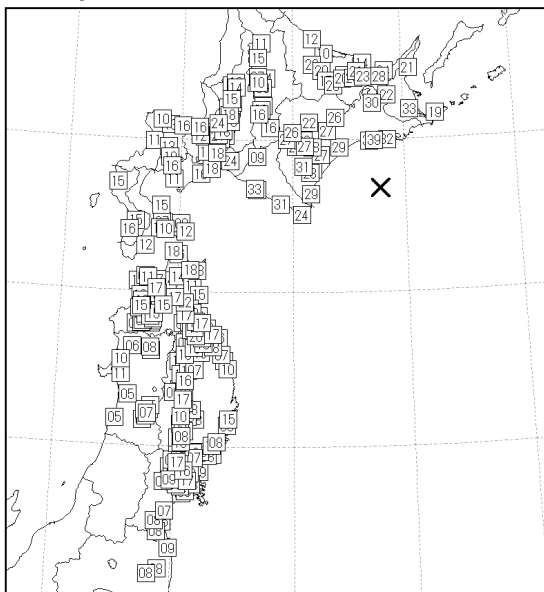
各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

9. 9/28 07:11 奄美大島近海 (M6.0、深さ 0km)



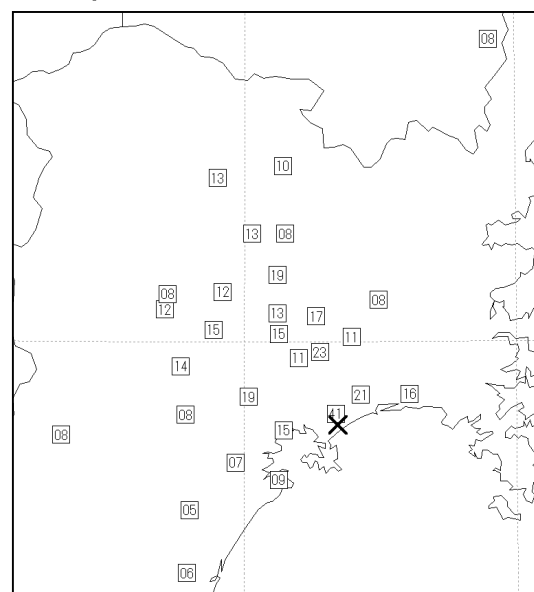
各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

10. 9/28 07:23 日高支庁東部 (M5.2、深さ 51km)



各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

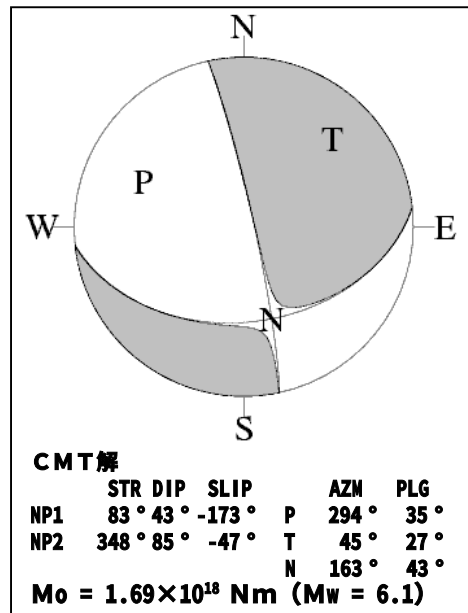
11. 9/29 11:36 鋼路沖 (M6.5、深さ 43km)



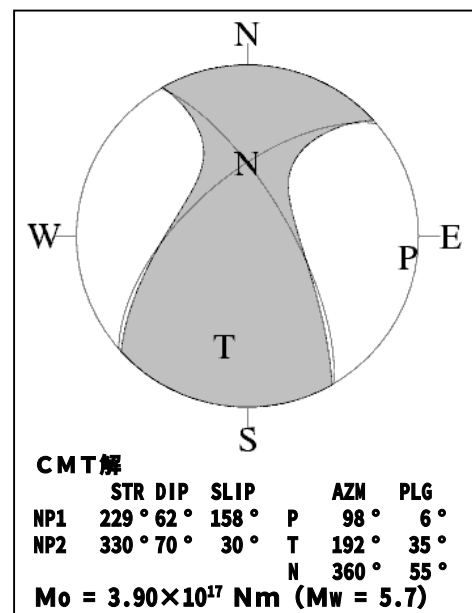
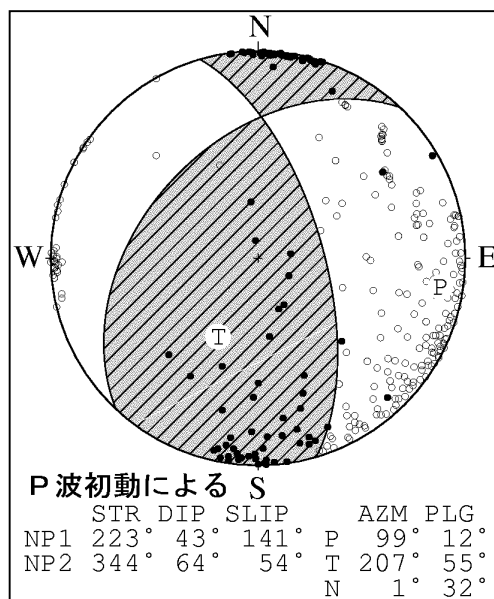
各観測点の計測震度分布（例:45=4.5）

12. 9/30 01:18 宮城県北部 (M3.8、深さ 11km)

図 2-3 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



1. 9/1 08:08 カタリ近 (M6.2、深さ 539km)
西北西－東南東方向に圧力軸を持つ



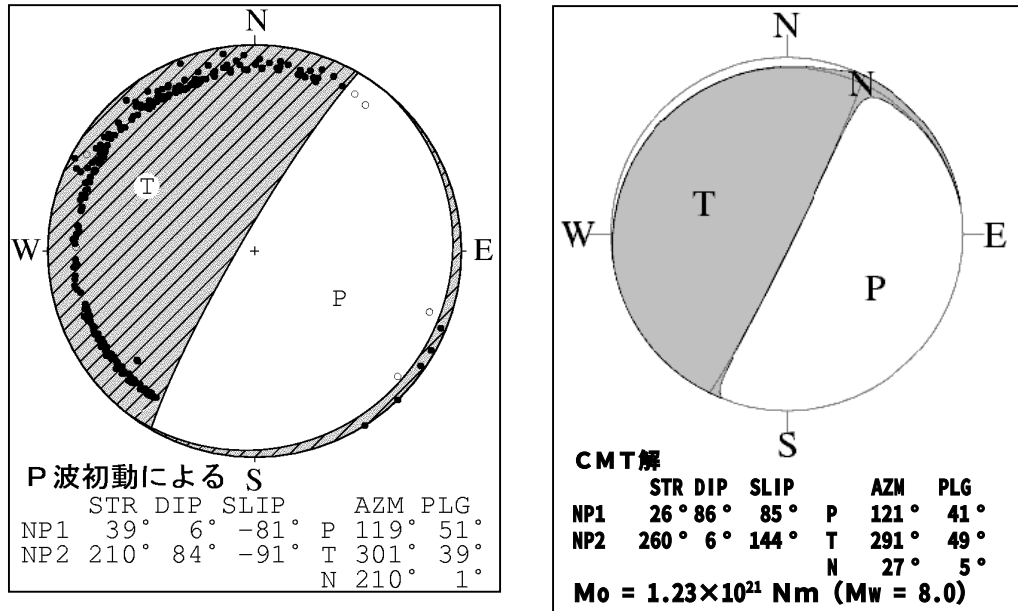
2. 9/20 12:54 千葉県南部 (M5.8、深さ 70km)
東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

図3-1 発震機構解 <図の数字は、表1の番号に対応する>

※主な地震のうち、求まった発震機構解（P波による初動解及び CMT(Centroid Moment Tensor)解）を示す。図は下半球投影である。

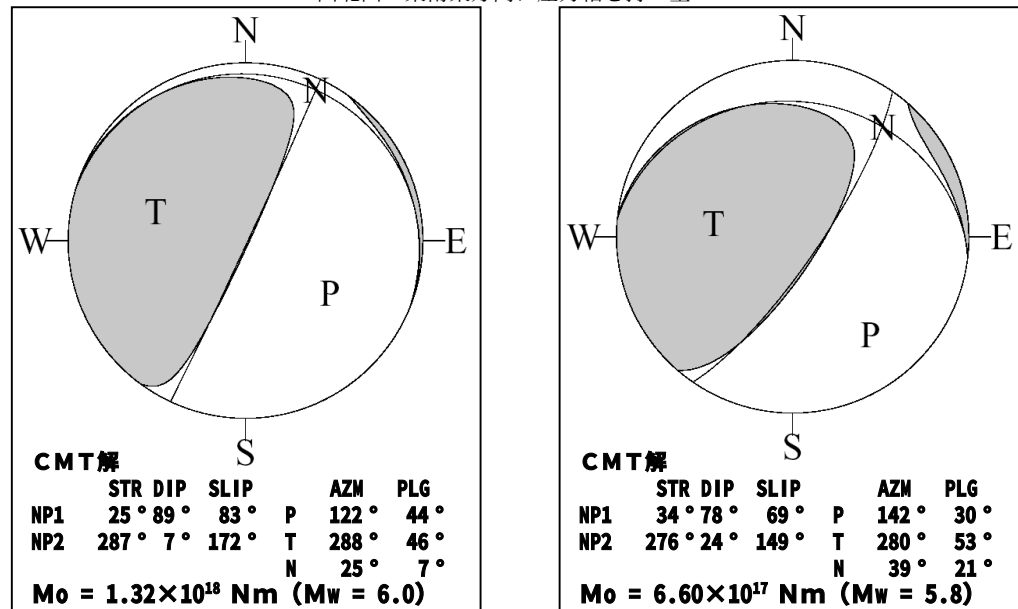
※ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

※発震機構解の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。



3. 9/26 04:50 釧路沖 (M8.0、深さ 42km)

西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型

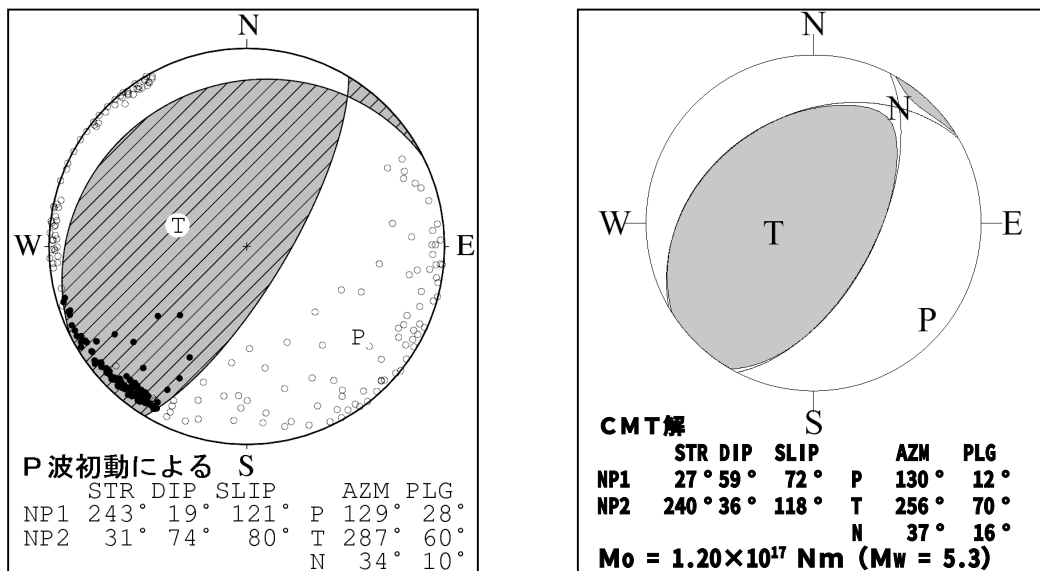


6. 9/26 15:26 釧路沖 (M6.1、深さ 27km)

西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

7. 9/27 05:38 釧路沖 (M6.0、深さ 34km)

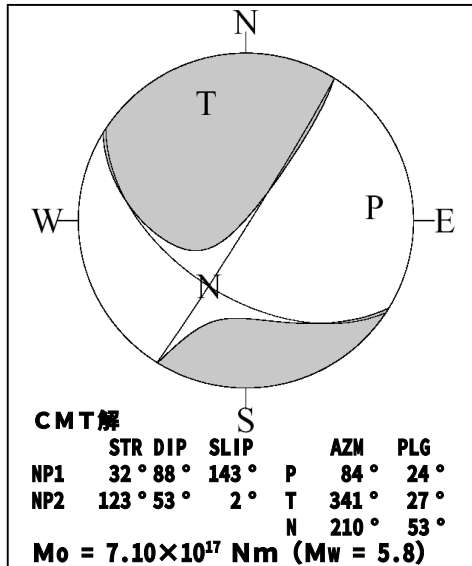
北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型



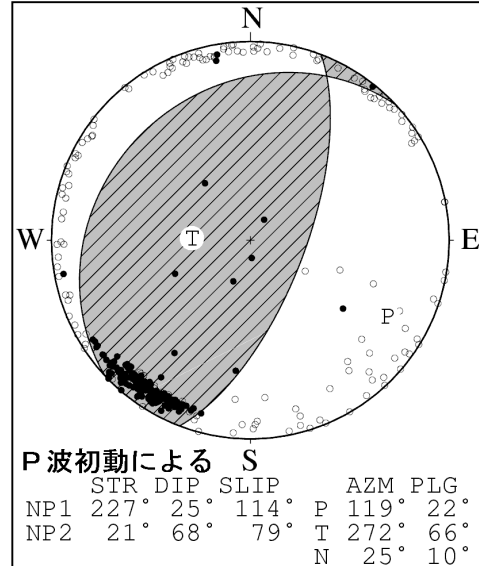
8. 9/27 17:06 釧路沖 (M5.2、深さ 59km)

北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

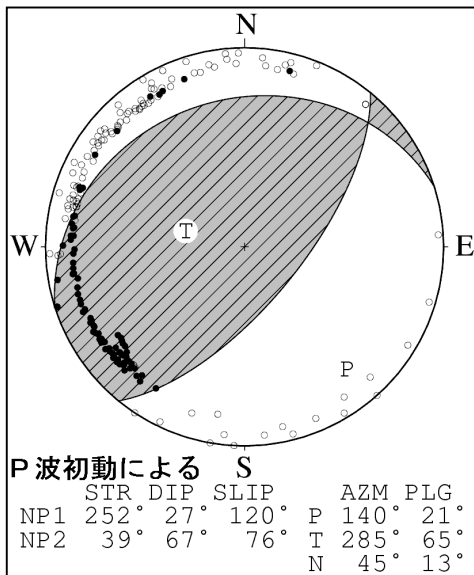
図3-2 発震機構解 <図の数字は、表1の番号に対応する>



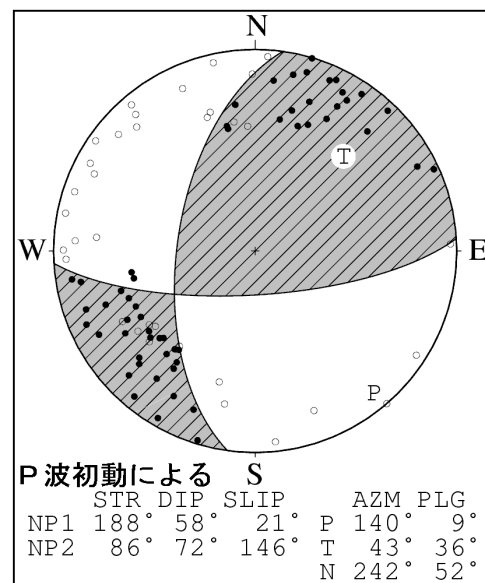
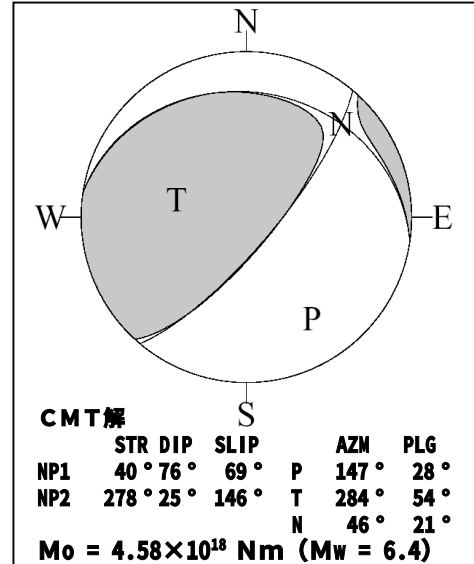
9. 9/28 07:11 奄美大島近海 (M6.0、深さ 0km)
東西方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型



10. 9/28 07:23 日高支庁東部 (M5.2、深さ 51km)
西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型



11. 9/29 11:36 釧路沖 (M6.5、深さ 43km)
北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型



12. 9/30 01:18 宮城県北部 (M3.8、深さ 11km)
北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型

図 3-3 発震機構解 <図の数字は、表 1 の番号に対応する>

●世界の主な地震

9月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2003 09 01 00:00 --- 2003 09 30 24:00

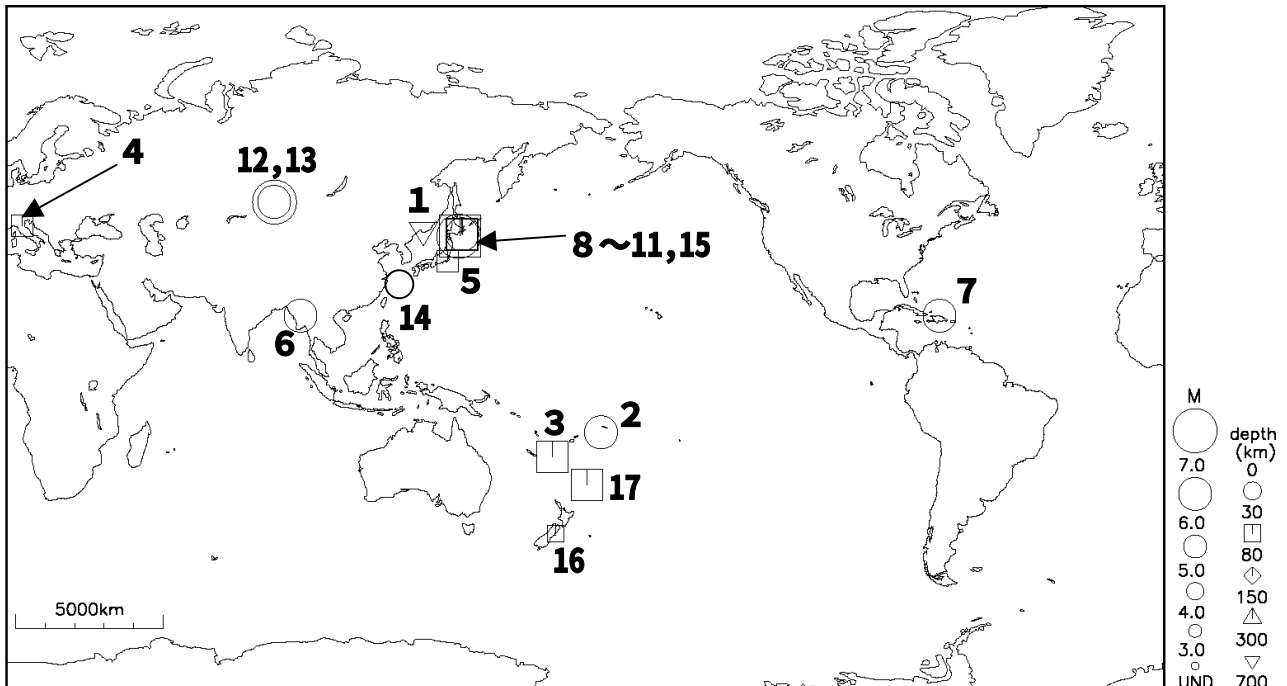


図1 2003年9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードは mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2003年9月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	09月02日08時08分	N43° 17.7'E	132° 57.4'	539	5.5	(6.2)	6.2	ウラジオストク付近	
2	09月03日03時28分	S15° 15.7'W	173° 13.2'	10*	6.0	6.6	6.4	トンガ諸島	
3	09月07日22時19分	S22° 28.0'E	172° 06.1'	33#	5.8	6.4	6.3	ローヤリティー諸島付近	
4	09月15日06時42分	N44° 18.3'E	11° 25.8'	34	5.1	5.2		イタリア北部	負傷者数名、建物被害10棟以上等
5	09月20日12時54分	N35° 12.9'E	140° 18.2'	70	5.3	(5.8)	5.6	千葉県南部	負傷者8名
6	09月22日03時16分	N19° 54.8'E	95° 44.1'	10*	6.1	6.9	6.6	ミャンマー	建物被害等
7	09月22日13時45分	N19° 50.8'W	70° 39.9'	10*	6.2	6.6	6.4	ドミニカ共和国付近	死者3名、負傷者15名、建物被害多数等
8	09月26日04時50分	N41° 46.7'E	144° 04.7'	42	7.0	(8.0)	8.1	釧路沖	行方不明2名、負傷者772名等 「平成15年(2003年)十勝沖地震」
9	09月26日06時08分	N41° 42.4'E	143° 41.7'	21	6.3	(7.1)		十勝沖	
10	09月26日15時26分	N42° 11.1'E	144° 46.8'	27	4.8	(6.1)		釧路沖	
11	09月27日05時38分	N42° 01.3'E	144° 43.9'	34	4.8	(6.0)		釧路沖	
12	09月27日20時33分	N49° 59.9'E	87° 51.1'	16	6.5	7.5	7.3	カザフスタン-シンチヤン	死者3名、負傷者5名以上、建物被害多数等
13	09月28日03時52分	N50° 03.2'E	87° 45.3'	10*	6.1	6.6	6.4	ロシア、シベリア南西部	
14	09月28日07時01分	N28° 55.4'E	128° 10.8'	0	5.4	(6.0)		奄美大島近海	
15	09月29日11時36分	N42° 21.4'E	144° 33.4'	43	6.0	(6.5)	6.4	釧路沖	
16	09月30日03時22分	S43° 20.4'E	173° 02.4'	32	4.7			ニュージーランド南島東方	小被害
17	09月30日23時08分	S30° 19.0'W	177° 25.6'	33#	5.8	6.5	6.4	ニュージーランド、ケルマデック諸島付近	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2003年10月5日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・Mw は USGS のモーメントマグニチュードである。
- ・USGS によれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。また、震源の深さに「*」が付いているのは、震源計算で求めた値とは異なり、地球物理学的見地からの推定値であることを示す。

●日本の主な火山活動

噴火したのは、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島の 3 火山で、従来からの山頂噴火が継続した。

三宅島の火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は長期的に減少傾向にあるが、日量 3 千～1 万トン程度と多い状態が継続した。

阿蘇山では浅部の熱的な活動がやや活発な状態が継続した。

また、富士山では噴火活動とは直接関連しないとみられる地面の陥没とごく弱い噴気が確認された。

以下に、噴火した火山（▲）、観測データ等に変化のあった火山（●）等について、活動の概況と解説を示す。

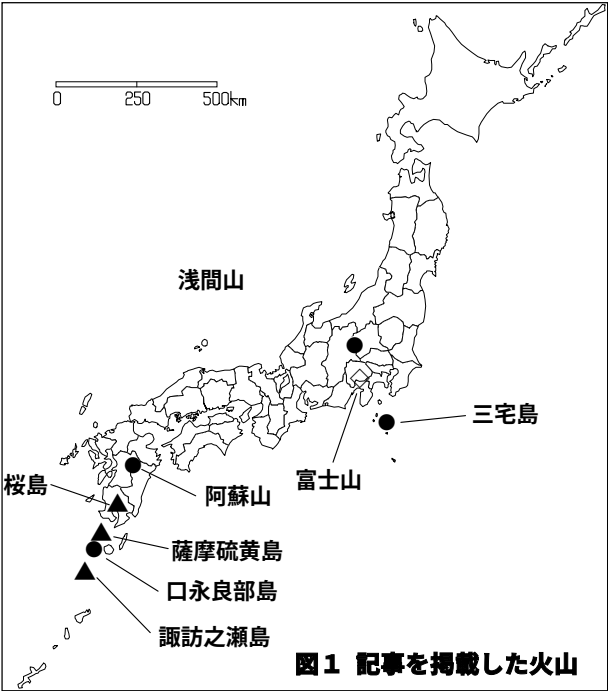


図 1 記事に掲載した火山

表 1 過去 1 年間に記事に掲載した火山

火 山 名	平成14年			平成15年 (2003年)											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
摩 周					●										
雌 阿 寒 岳				●			●								
十 勝 岳					●		●	●	●						
樺 前 山											●				
北 海 道 駒 ヶ 岳					●										
浅 間 山	●	●	●	●	▲	▲	▲	●	●	●	●	●			
富 士 山															◇
箱 根 山			●												
伊 豆 東 部 火 山 群	●								●						
伊 豆 大 島		●													
三 宅 島	▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
八 丈 島			●												
福 徳 岡 ノ 場			●												
阿 蘇 山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
雲 仙 岳					●										
霧 島 山	●				●	●									
桜 島	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲
薩 摩 硫 黄 島	▲				▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
口 永 良 部 島					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
諏 訪 之 瀬 島	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

各火山の活動概況

【噴火した火山】

- ▲ 桜 島 今年に入ってから 8 月までの噴火回数は 15 回（うち爆発的噴火 8 回）で、桜島の活動としては比較的静かに推移してきたが、今期間は噴火回数が 8 回（うち爆発的噴火 6 回）とやや活発になった。
- ▲ 薩摩硫黄島 従来からの小規模な山頂噴火が継続した。微動が下旬に連続的に発生し、火山活動はやや活発な状態で推移した。
- ▲ 諏訪之瀬島 従来からの小規模な山頂噴火が継続した。微動がほぼ全期間を通して連続的に発生し、火山活動はやや活発な状態で推移した。

【観測データ等に変化があった火山】

- 浅間山 地震・微動の発生回数がやや多く、火口底温度が高い状態が依然継続した。
- 三宅島 火山活動は長期的にはゆっくりと低下して

● 阿蘇山

● 口永良部島

いる。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は長期的には減少傾向にあるが、日量 3 千～1 万トン程度と依然多い状態であった。

中岳第一火口浅部の熱的な活動が引き続きやや活発であった。湯だまり温度が 70℃を超えて高い状態にあり、湯だまり量の減少も継続した。また、孤立型微動や地震の発生回数が多い状態で推移した。

今年に入り地震・微動の活動がやや活発になっている。

【その他記事に掲載した火山】

- ◇ 富士山 東北東斜面（標高 1,530m 付近）で地面の陥没とごく弱い噴気が確認された。なお、現時点では地震計や傾斜計等のその他の観測データに異常な変化はなく、これらの地面の陥没や噴気活動は噴火活動と直接関連するものではないと考えられる。

表 2 2003 年 9 月の火山情報発表状況

火山名	情報の種類と号数	発表日時	概要
三宅島	火山観測情報第484号 ↓（1日2回発表） 火山観測情報第543号	1日09時30分 ↓ 30日16時30分	活動経過ほか（噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空の風・火山ガスの移動予想）。
阿蘇山	火山観測情報第15号 火山観測情報第16号 火山観測情報第17号 火山観測情報第18号 火山観測情報第19号	5日14時10分 8日15時05分 12日14時25分 19日14時00分 26日13時50分	火山活動がやや活発（孤立型微動が多く地震もやや多い状態、湯だまり温度が高く湯量の減少が継続）。
桜島	火山観測情報第1号	30日14時00分	噴火活動がやや活発。

各火山の活動解説

火山名の後の「噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等」は、掲載した理由となった火山現象を示す。

【噴火した火山】

▲ 桜島 【爆発・噴石・噴煙・空振・降灰】

従来からの南岳山頂の噴火が継続した。

今年に入ってから8月までの噴火回数は15回（うち爆発的噴火（以下爆発）8回）で、桜島の活動としては比較的静かに推移してきたが、今期間は噴火回数が8回（うち爆発6回）とやや活発になった。これらの爆発に伴い発生した各種現象は表3に示すとおりで、噴石の確認は1月5日の爆発以来である。

表 3 桜島 爆発に伴い発生した各種現象の状態

爆発日時 日 時:分	噴煙 色・量・高さ(m)	爆発音	体感 空振	噴石分布 (到達距離)
06 00:04	不明	なし	不明	不明
16 03:17	不明	中	中	少(7合目)
24 15:09	灰白・4・2,200	小	小	不明
24 23:06	不明	小	中	不明
30 04:35	不明	中	中	少(8合目)
30 10:07	灰白・4・1,800	小	中	少(8合目)

表3で用いている表現の説明

噴煙量 4：やや多量（詳細は地震・火山月報（防災編）2003年7月号 p32～33 参照）

爆発音 中：誰にでも聞こえる程度
小：注意深くしていると聞こえる程度

体感空振 中：誰にでも感じる程度
小：注意深くしていると感じる程度

（爆発音と体感空振は鹿児島地方気象台（南岳の西南西約11km）によるもの）

噴石分布 少：山頂の一部を覆う程度

鹿児島地方気象台（南岳の西南西約11km）では、5月以来となる降灰が観測された。降灰日数は3日、降灰量は計1g/m²であった（5月の降灰日数は1日、降灰量は計1g/m²）。

GPSによる地殻変動観測では、特に異常な変化はみら

れなかった。

▲ 薩摩硫黄島 【降灰・微動・地震】

従来からの小規模な山頂噴火が発生した。

7日、8日、19日、21日、22日に噴火が発生し、活動はやや活発であった。三島村役場硫黄島出張所及び鹿児島中央警察署硫黄島駐在所によると、島内で降灰が確認された。

噴火活動の活発化を示す連続的な微動が下旬に観測された。地震活動は、B型地震の月回数が290回（8月141回、7月62回）と、2か月連続で増加傾向がみられた。A型地震の回数は少なかった。

▲ 諏訪之瀬島 【爆発・降灰・微動・地震】

従来からの小規模な山頂噴火が発生した。

1日に爆発的噴火が、3～5日、19日、22～24日、29、30日に噴火が発生し、活動はやや活発であった。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、島内の集落（御岳の南南西約4km）で19日、22日、29日に降灰が確認された。

噴火活動の活発化を示す連続的な微動が、ほぼ全期間にわたり観測された。地震活動は、B型地震が7月下旬に多発した後は減少傾向が続き、今期間の月回数は145回であった（8月207回、7月979回）。A型地震の回数は少なかった。

【観測データ等に変化があった火山】

● 浅間山 【地震・微動・熱・火山ガス】

火山活動はやや活発な状態が続いている。

地震活動は、2000年9月以降、やや活発な状態が続いている。今年の6月末頃から微小な地震が増加し、今期間の1日当たりの回数は40～70回程度、月回数は1,658回であった（前期間は1,798回、以上図2）。また、今年の4月以降に発生回数が増えている規模の小さい微動は、上～中旬にかけて増加し、月回数が29回であった（前期間は14回）。但し、いずれの微動も振幅は小さく継続時間も短い規模の小さいものであった。

火口底の温度は、群馬県林務部のカメラによる観測で、噴気孔周辺において引き続き高温域が確認されている。

18日に行った二酸化硫黄の放出量の観測では、日量300

～600 トンと、日量 1,000 トンを超える値が観測された今年の 4 月頃までに比べ少ない状態であった。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

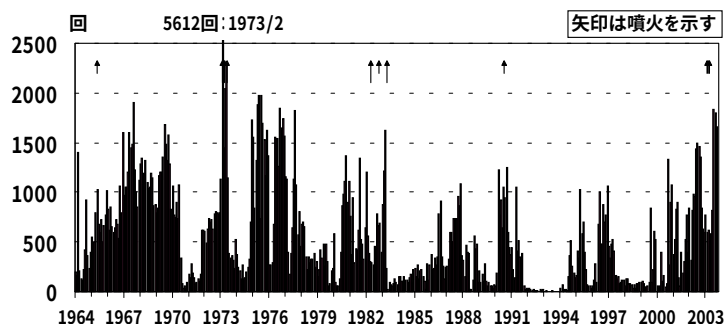


図2 浅間山 地震の月別回数
(1964 年 1 月～2003 年 9 月)

● 三宅島 【火山ガス・噴煙・熱・地震・微動】

火山活動は全体としてはゆっくりと低下している。山頂火口からの火山ガスの放出量は長期的には減少しているものの、依然多量の二酸化硫黄の放出が続いている。

16 日、30 日に気象庁が行った上空からの二酸化硫黄の放出量の観測¹⁾では、日量 3,400～7,500 トンと依然多量の放出が続いていることが確認された(図 3)。

また、同時に気象庁、産業技術総合研究所及び大学合同観測班が行った上空からの観測¹⁾では、主火口からの白色噴煙の放出が続くし、火山ガスを含む青白い噴煙が火口上空から風下に流れているのが確認された。噴煙の温度は依然高い状態にあり、上空から行った赤外熱映像装置による観測では、火口内温度の最高は 215℃であった(前回(6 月 3 日)は 250℃)。

白色の噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙の高さの最高は火口縁上 900m であった(8 月は 1,000 m)。

山頂直下の地震活動は、やや低周波の地震が 4 月以降多い状態で推移している。

噴煙等の噴出活動と関連があると考えられている連続的な微動の振幅は、長期的には小さくなる傾向にあるが、8 月半ばよりやや増大している。また、1～2 日にかけて、連続的な微動の振幅が 10～20 分間隔で一時的に増大

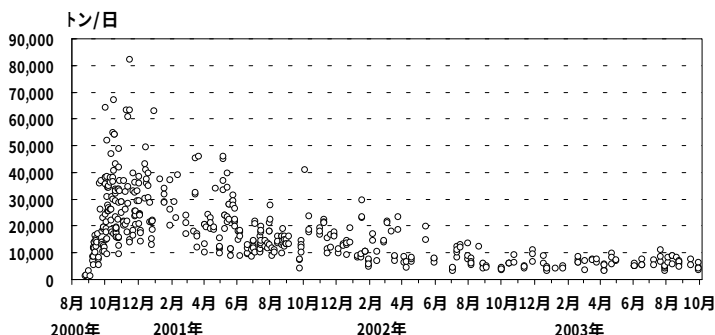


図3 三宅島 火山ガス(二酸化硫黄)放出量
(2000 年 8 月～2003 年 9 月)

最盛期の 2000 年秋～冬にかけては日量 5 万トンを超えることもあったが、2001 年以降は低下傾向が続いている。なお、2003 年に入る頃から、その傾向がやや横ばいとなっている。

する現象が観測された。しかし、これらの連続的な微動の変化に対応して噴煙や地震等の観測データには変化はなかった。

GPS による地殻変動観測、磁力の連続観測では、特に異常な変化はみられなかった。

1) 警視庁、航空自衛隊の協力による。

● 阿蘇山 【熱・微動・地震】

中岳第一火口の浅部の熱的な活動が高まっており、孤立的な微動や地震が多い状態で推移した。7 月にみられた土砂噴出や、7～8 月に発生した連続的な微動は観測されなかった。

中岳第一火口の湯だまり¹⁾の状況は、7 月 10 日の土砂噴出発生後には湯が灰色に濁っていたが、8 月 19 日にはやや濁りが取れ乳緑色となり、9 月 1 日以降は静穏時に見られる緑色に戻っている。湯だまりの表面温度は 75～81℃で、依然として高い値で推移している(前期間は 73～76℃)。湯だまり量は、6 月 3 日の現地観測で 9 割、8 月 5 日の観測で 8 割になり、その後も減少傾向にある。また、5 月 21 日以降、湯だまりの中央部付近での噴湯²⁾が続いている。中岳第一火口の南側火口壁下の高温部の温度も、296～397℃で依然として高い状態にあった(前期間は 352～373℃)。

噴煙の状況は、月間を通して白色・少量、噴煙の高さの最高は火口縁上 600m で特に異常な変化はなかった(前期間の最高は 500m)。

地震活動は、B 型地震の日回数が 7 日、11～19 日、22 日、28～30 日に 50 回を超えるなどやや活発化し、月回数は 1,377 回となった(前期間は 281 回)。A 型地震の回数は少なかった。

微動の発生状況については、7 月 27～31 日、8 月 9 日、13～14 日に観測された連続的な微動は、今期間は観測されなかった。孤立的な微動は 9 月 2 日から多発し、今期間の月回数は 11,289 回であった(前期間は 1,740 回、以上図 4)。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

- 1) 湯だまり：活動静穏期の中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約 50～60℃の緑色のお湯が溜まっている(湯だまり)。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を吹き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られている。
- 2) 噴湯：湯だまり内で火山ガス等が噴出し、湯面が盛り上がる現象。

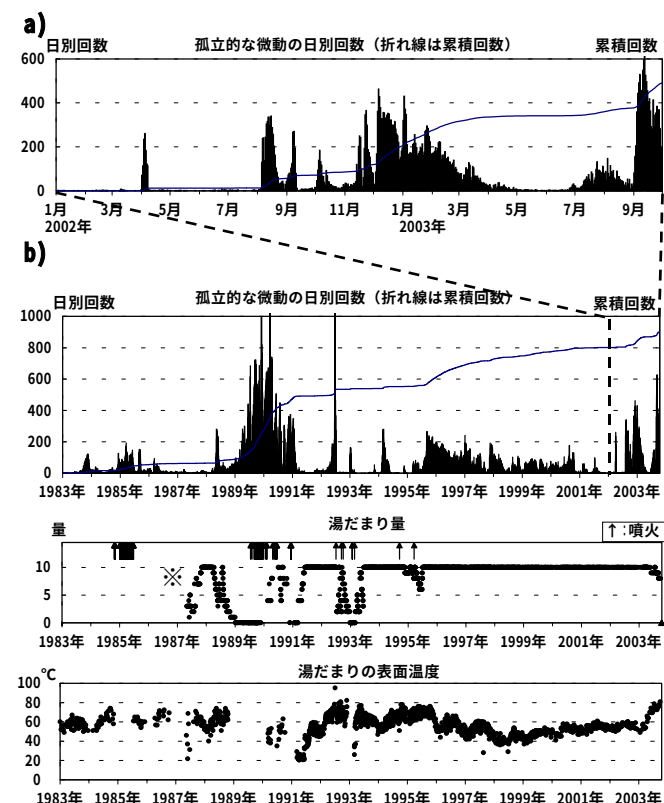


図4 阿蘇山 火山活動経過図

a) 最近（2002 年 1 月～2003 年 9 月）の孤立的な微動の日別回数及び累積回数

b) 長期間（1983 年 1 月～2003 年 9 月）の孤立型微動の日別回数及び累積回数、湯だまり量及び噴火の発生時期、湯だまりの表面温度

※湯だまり量は、1987 年 5 月より全面湯だまり（10 割）～湯だまり無し（0 割）の 11 段階の観測を開始した。

過去 20 年間の活動をみると、孤立的な微動の増加、湯だまり量の減少と湯だまりの表面温度が 70℃を超えるという現象が併せて起こった際に噴火が発生したことが多い。2002 年末以降、それらの現象がみられていることから、浅部の熱的な活動が高まっていると考えられる。

● 口永良部島 【地震・微動】

2003 年に入り、地震・微動の活動がやや活発になっている。

微小な地震の活動は、1999 年 7 月～2000 年 3 月に活発化し、その後は少ない状態で推移してきたが、2003 年に入りやや多い状態となっている。9 月の地震の月回数は 142 回であった（2002 年の月平均は約 40 回、2003 年の月回数は 73～160 回、以上図 5）。

また、2 月以降観測されている微動が 14 回発生した（8 月は 28 回）。

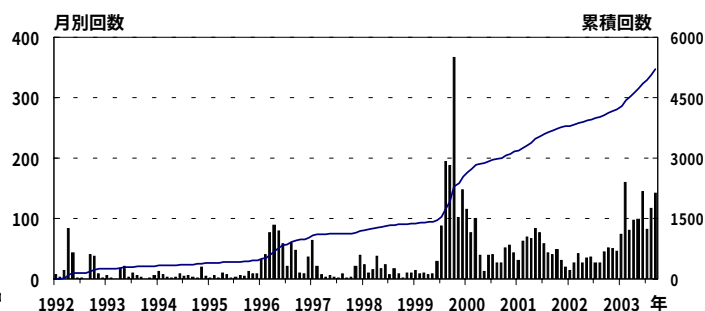


図5 口永良部島 地震の月別回数及び累積回数

（1992 年 1 月～2003 年 9 月。1999 年 9 月 12 日まで、京都大学防災研究所が口永良部島観測点の地震計で計数したデータを利用した。）

【その他記事を掲載した火山】

◇ 富士山 【地面の陥没・噴気】

東北東斜面（標高 1,530m 付近）で、噴火活動とは直接関連しないとみられる地面の陥没と噴気が確認された。

18 日に「富士山北東斜面で噴気が出ている」との発見者通報が山梨県にあり、その情報を受けて気象庁は、22 日、30 日に職員を現地に派遣し状況を調査した。結果は以下のとおりである。

【地面の陥没】

22 日の調査で、富士山の東北東斜面、標高 1,530m 付近の林道脇で、東西約 15m、南北約 10m の楕円形をした深さ 20～30cm の地面の陥没を確認した。また、そこから南東に約 400m 離れた地域にも、直径約 5m のほぼ円形で深さ 30～40cm の地面の陥没を 3 か所で確認した（図 6）。30 日の観測では、それらの形状に変化はなく、新たな陥没も確認されなかった。

【噴気孔とその温度】

最大の陥没の陥没壁に沿った北側内側の数か所に穴があり、内 2 か所でごく弱い噴気を確認された（図 6）。噴気の温度は、22 日の観測では最高 41℃、その後 30 日までの連続観測では 30～41℃で大きな変化はなかった。また、陥没の外の離れた地点にもごく弱い噴気を出す穴があったが、30 日の観測ではそこでの噴気は確認されなかった（図 6）。いずれの噴気の高さも地表上 1m 以下で、ごく弱いものであった。

【噴気の成分】

22 日の観測では、いずれの場所でも硫化水素等の顕著な火山性のガスは検出されなかった。また、25 日に産業技術総合研究所地質調査総合センターの行った観測でも、顕著な火山性のガスは検出されなかった。

現時点では、地震活動等他の観測データに異常な変化は観測されておらず、これらの地面の陥没や噴気が噴火活動と直接関連するものではないと考えられる。

なお、富士山頂付近の荒巻（図 7）では 1970 年代まで、山腹でも 1960 年代までは噴気と地熱活動がみられていた。

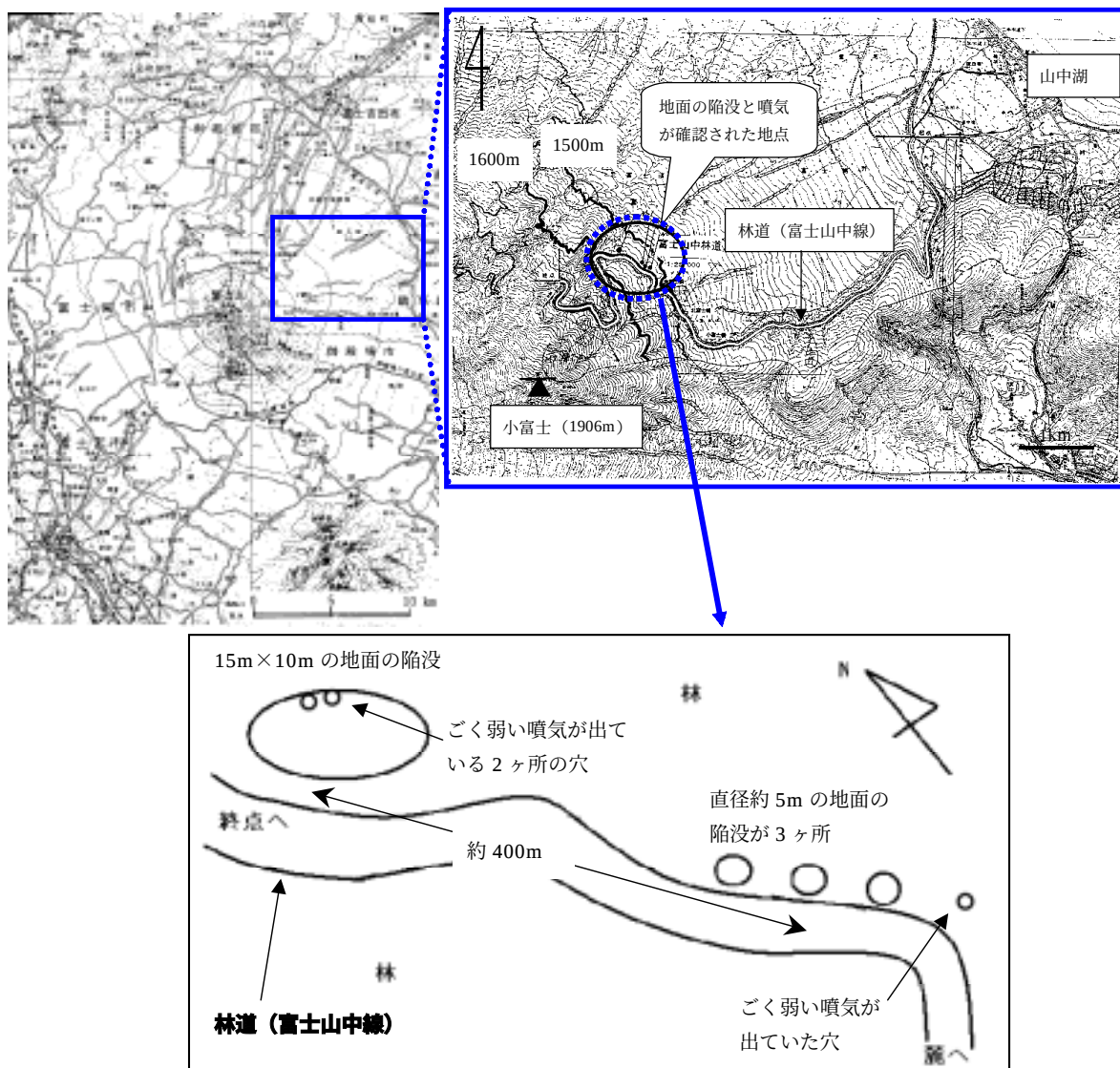


図6 富士山 地面の陥没と噴気の観測された位置

左上 広域地図。国土地理院 1/200,000 地形図「甲府」及び「静岡」より

右上 周辺地図。国土地理院 1/25,000 地形図「須走」に山梨県消防防災課が加筆した資料より

下 地面の陥没と噴気孔の位置関係



図7 富士山 1970年代まで噴気と地熱活動が見られた山頂部の荒巻の位置

●特集

1. 「平成 15 年(2003 年)十勝沖地震」について

<2003 年 9 月 26 日 04 時 50 分 07.6 秒 北緯 41°46.7' 東経 144°04.7' 深さ 42km M8.0（暫定値）>

概要

2003 年 9 月 26 日 04 時 50 分、釧路沖の深さ 42km で M8.0 の地震が発生し、北海道の釧路町、幕別町、新冠町、浦河町、静内町、厚別町、鹿追町、豊頃町、忠類村で震度 6 弱を観測したほか、北海道から東北地方、関東甲信越地方にかけて震度 1～5 強を観測した。この地震により釧路で 09 時 03 分に 1.2m、根室市花咲で 05 時 40 分に 0.9m、浦河で 06 時 24 分に 1.3m などの津波（いずれも検潮記録による速報値）を北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸で観測した。

気象庁は、04 時 56 分に北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部に「津波」の津波警報を、また北海道太平洋沿岸西部、青森県日本海沿岸、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、福島県に「津波注意」の津波注意報を発表した。その後の津波の状況に鑑み 09 時 00 分には北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部に発表していた「津波」の津波警報を「津波注意」の津波注意報に切り替えた。全ての予報区で津波注意報を解除したのは 18 時 30 分だった。

この地震により、行方不明 2 人、負傷者 772 人、全壊家屋 21 棟、半壊家屋 33 棟等の被害が発生した（10 月 3 日現在、総務省消防庁による）。

気象庁では、この地震を「平成 15 年(2003 年)十勝沖地震」と命名した。

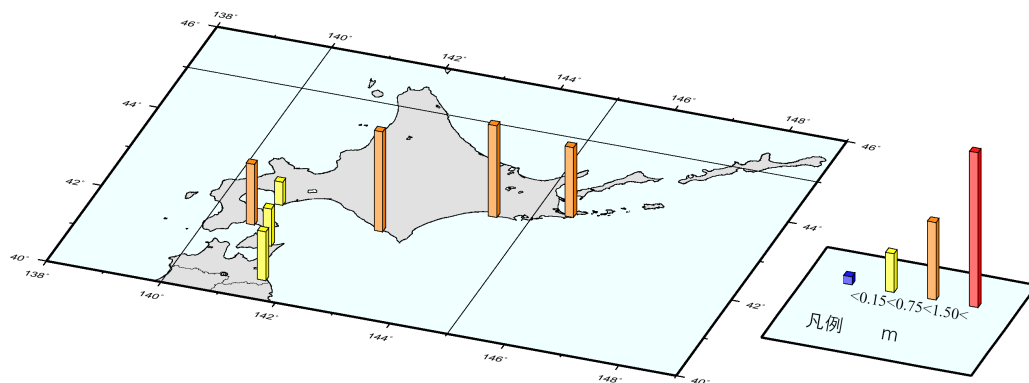
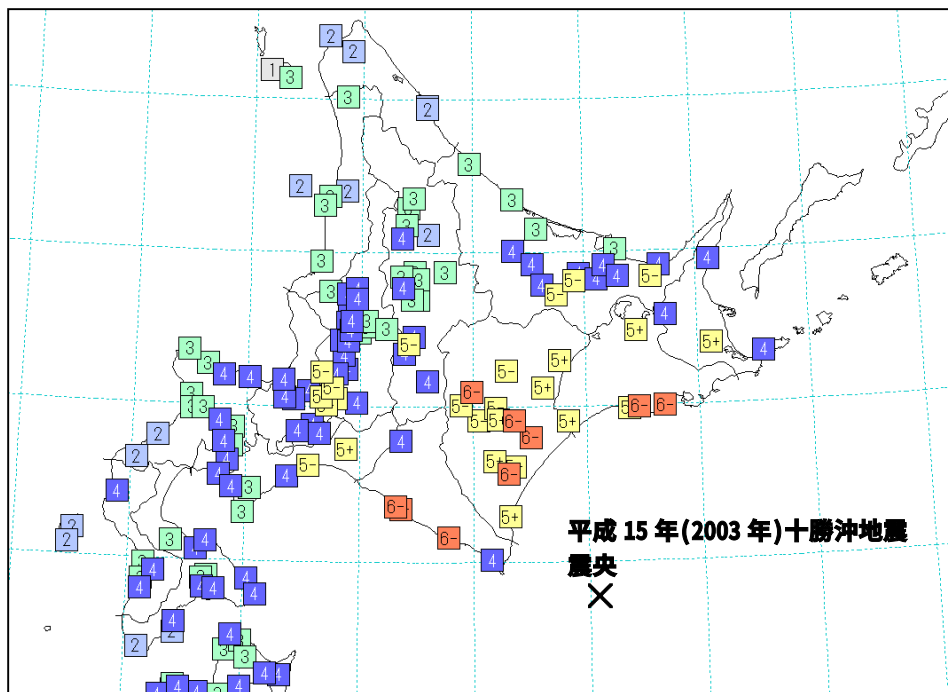


図1 震度分布、津波の観測値

津波については、気象庁が津波予報中に観測したもの。

1 被害

表 1-1 被害状況（総務省消防庁による）

平成 15 年 10 月 3 日現在

9 月 26 日 04 時 50 分に発生した「平成 15 年（2003 年）十勝沖地震」により、北海道の釧路町、幕別町、新冠町、浦河町、静内町、厚岸町、鹿追町、豊頃町、忠類村で震度 6 弱を観測した。また、この地震により津波が発生し、釧路で 1.2m、根室市花咲で 0.9m、浦河で 1.3m などの津波（いずれも検潮記録による）を観測した。これらによる人的被害は、北海道で行方不明 2 人、負傷者 770 人、青森県、岩手県で負傷者 1 人となっている。物的被害は、北海道、宮城県で住家全壊 21 棟、半壊 33 棟、一部破損 533 棟、床下浸水 8 棟等である（総務省消防庁、平成 15 年（2003 年）十勝沖地震（第 20 報）による。表 1-1 参照）。また、報道等によると苫小牧市では原油タンクが炎上するなどの被害が出た。

1952 年の十勝沖地震では、死者 28 人、行方不明 5 人、負傷者 287 人、家屋全壊 815 棟、半壊 1,324 棟、一部破損 6,395 棟、流失 328 棟、全半焼 20 棟、非住宅被害 1,621 棟、船舶の沈没 3 艘、流失 47 艘、破損 401 艘などの被害を出している（日本被害津波総覧より）。

気象庁は、9 月 26 日～30 日にかけて、気象庁本庁、札幌管区气象台等から職員を派遣し、津波の状況を調査すると共に、設置されている計測震度計の状態を確認、被害状況の詳細について聞き取り調査を行った。なお、10 月 6 日に大学等と共同して津波の現地調査結果と検潮記録による津波の高さを取りまとめた記者発表した（p43、44 参照）。

災害区分	単位	計	北海道	青森県	宮城県	岩手県
人的被害	死 者	人				
	行方不明者	人	2	2		
	重 傷	人	60	59	1	
	軽 傷	人	712	711		1
	調査中	人				
	負傷者計	人	772	770	1	1
住家被害	全 壊	棟	21	21		
		世帯	26	26		
		人				
	半 壊	棟	33	33		
		世帯	41	41		
		人				
	一部破損	棟	533	533		
		世帯	571	571		
		人				
	床上浸水	棟				
		世帯				
		人				
	床下浸水	棟	8		8	
		世帯	8		8	
		人	27		27	
	住家被害計	棟	595	587	8	
		世帯	646	638	8	
		人	27		27	
非住家	公共建物	棟				
	その他	棟				
その他	文教施設	箇所	3		3	
	病 院	箇所	2		2	
	道 路	箇所				
	橋りょう	箇所				
	河 川	箇所				
	港 湾	箇所				
	砂 防	箇所				
	清掃施設	箇所				
	崖くずれ	箇所				
	鉄道不通	箇所				
	被害船舶	隻				
	水道	戸	16,006	16,006		
	電話	回線				
	電気	戸	7,496	6,156	1,340	
	ガス	戸				
	ブロック塀等	箇所				
	その他					
火災件数	建物	件	2	2		
	危険物	件	2	2		
	その他	件				
	計	件	4	4		

2 震度

今回の地震では、最大震度 6 弱を 9 地点で、5 強を 10 地点で、5 弱を 15 地点で観測するなど気象庁が情報発表している震度観測点のおよそ 1/4 にあたる約 840 地点で 1 以上の震度を観測した。震度 6 弱を観測した地点の計測震度、最大加速度等を表 2-1 に示す。

今回の地震で観測された震度と距離の関係を図 2-1 に示す。一般に計測震度は距離の対数値に反比例することが経験的に知られており、これを経験的に数式化したものの一つに Shabestri and Yamazaki (1997) の計測震度の距離減衰式がある。なお、比較のために、今回の地震と同じ 6 弱を観測した 2003 年 5 月 26 日 18 時 24 分に発生した M7.1 の宮城県沖の地震も併せて示した。どちらの地震も概ね曲線上に乗っていることから地震の規模に見合った震度を観測したものと言える。

今回発生した十勝沖付近では、1952 年 3 月 4 日に今回の地震とほぼ同じ規模の M8.2 の地震が発生していることから、両地震の震度分布を比較した（図 2-2 参照）。なお、比較を容易にするため 1952 年当時に震度観測を行った地点のみを表示した。体感震度と計測震度の違いはあるものの、観測された震度及びその広がり概ね一致している。

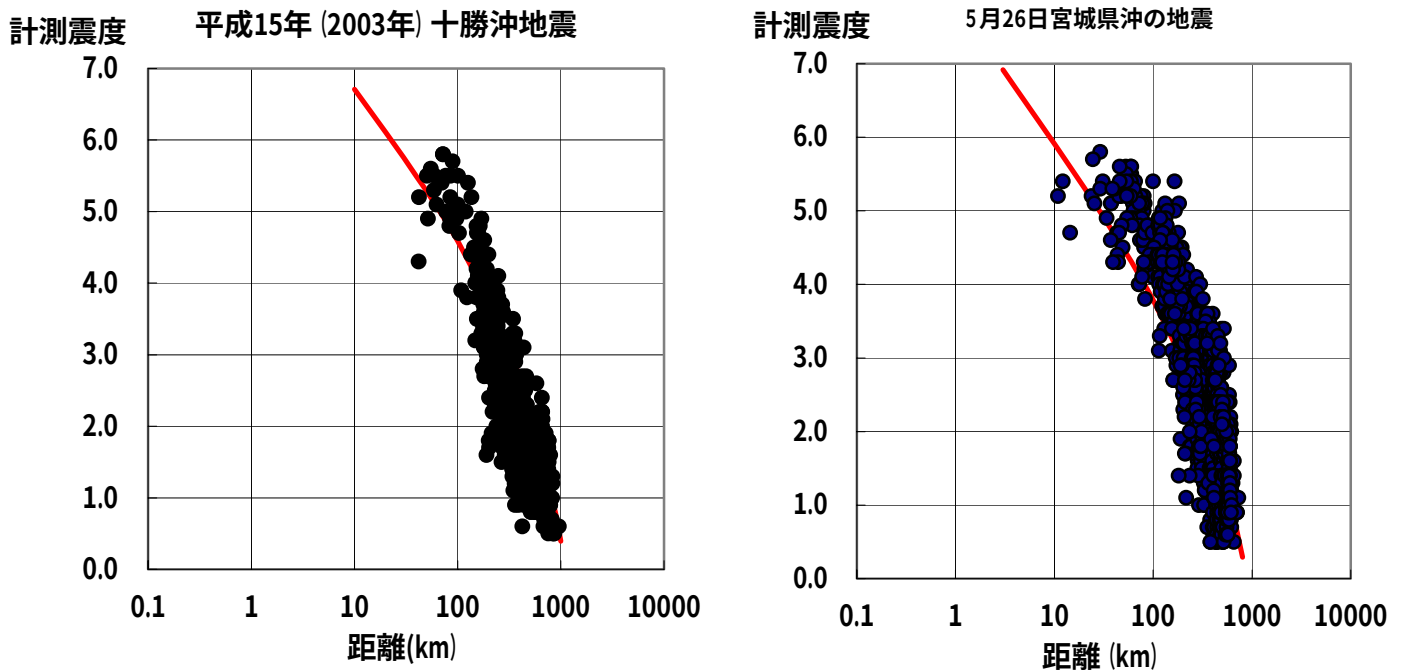


図 2-1 今回の地震（左）と 5 月 26 日の宮城県沖の地震（右）における震度と震央距離の関係

グラフ中の曲線は、計測震度の距離減衰式「Shabestri and Yamazaki (1997)」である。

表 2-1 本震及び最大余震の震度観測値（震度 5 弱以上）

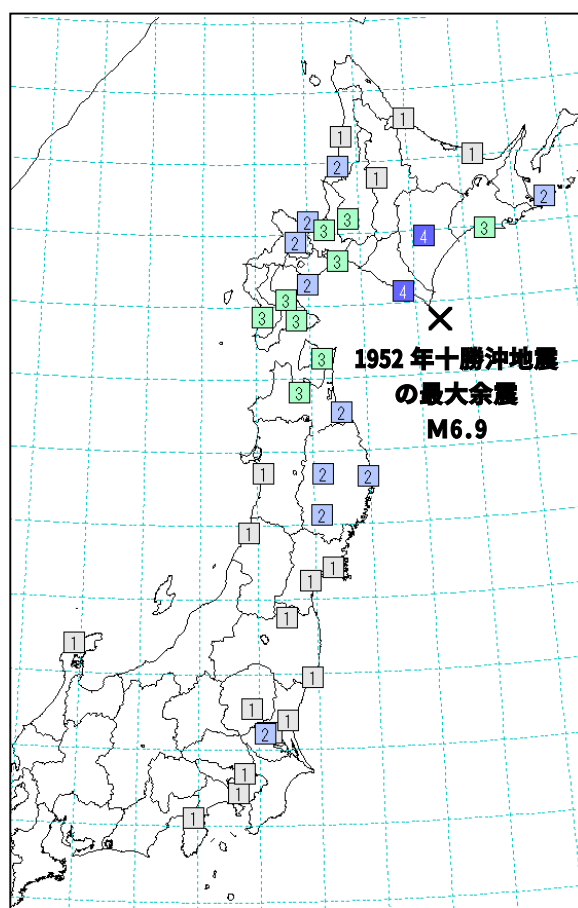
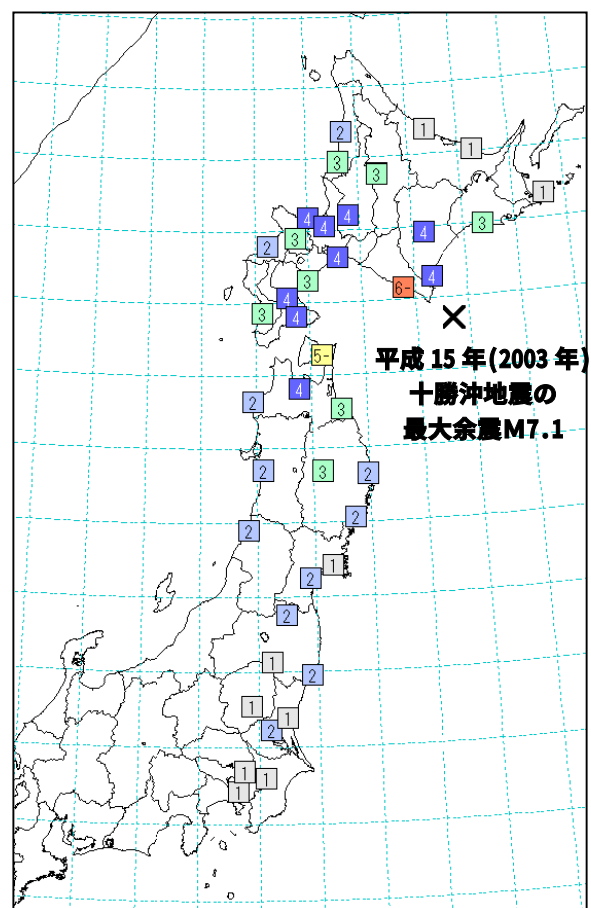
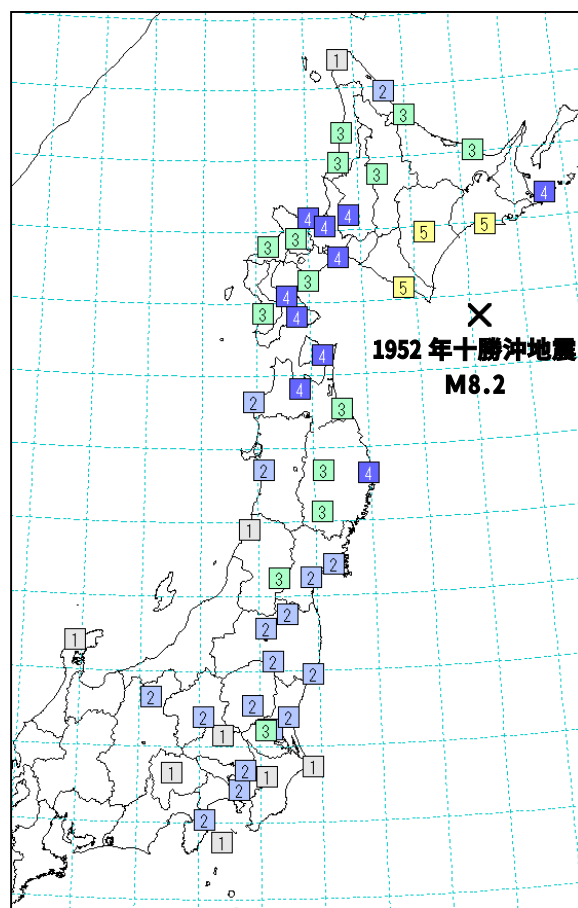
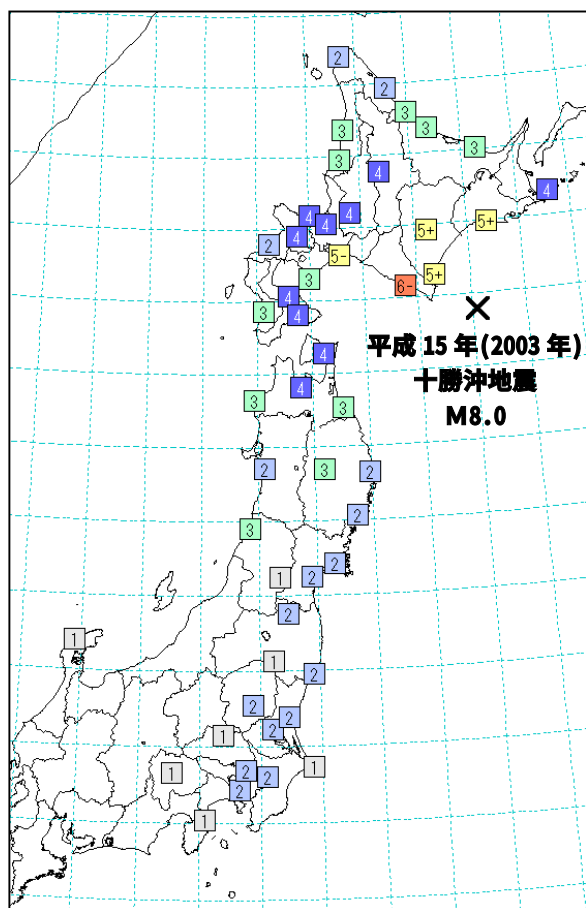
* を付した観測点は、地方公共団体の観測点である。なお、最大加速度の単位 gal は cm/s^2 である。<2003 年 9 月 26 日 04 時 50 分 07.6 秒 北緯 $41^{\circ}46.7'$ 東経 $144^{\circ}04.7'$ 深さ 42km M8.0（暫定値）>

都道府県	観測点名	震度	計測 震度	最大加速度 (gal)				震央距離
				合成	N-S	E-W	U-D	
北海道	新冠町北星町*	6弱	5.7	269.4	237.3	242.3	113.3	158.7
北海道	静内町ときわ	6弱	5.5	272.4	217.2	251.2	58.0	154.6
北海道	浦河町潮見	6弱	5.6	368.0	247.7	348.9	98.0	115.2
北海道	鹿追町東町*	6弱	5.5	371.3	310.6	203.3	109.5	171.8
北海道	幕別町本町*	6弱	5.8	1091.0	754.2	874.2	217.0	138.8
北海道	豊頃町茂岩本町*	6弱	5.5	617.0	529.2	543.8	170.9	123.0
北海道	忠類村忠類*	6弱	5.5	430.4	301.3	377.5	196.2	108.0
北海道	釧路町別保*	6弱	5.8	482.1	480.4	324.9	219.0	138.8
北海道	厚岸町尾幌	6弱	5.5	639.7	289.5	634.1	172.9	144.5
北海道	厚真町京町*	5強	5.2	179.0	121.3	171.0	44.3	209.3
北海道	足寄町上螺湾	5強	5.1	257.9	181.0	257.4	82.0	170.6
北海道	帯広市東4条	5強	5.0	200.3	150.2	185.1	102.7	144.9
北海道	本別町北2丁目	5強	5.2	424.8	251.0	248.7	410.6	154.0
北海道	更別村更別*	5強	5.3	250.8	238.1	209.1	142.7	121.5
北海道	広尾町並木通	5強	5.2	463.5	372.9	439.9	215.1	84.6
北海道	弟子屈町美里	5強	5.0	356.3	355.0	301.1	140.6	191.9
北海道	釧路市幸町	5強	5.4	296.7	285.3	287.9	102.0	136.2
北海道	音別町尺別	5強	5.1	434.7	425.0	281.6	156.2	126.5
北海道	別海町常盤	5強	5.4	341.3	284.8	332.1	140.4	198.7
北海道	新篠津村第47線*	5弱	4.6	96.9	82.3	68.1	24.5	255.5
北海道	栗沢町東本町*	5弱	4.5	115.0	114.5	64.9	37.6	242.3
北海道	南幌町栄町*	5弱	4.9	119.0	98.9	91.1	34.2	244.7
北海道	空知長沼町中央*	5弱	4.8	124.1	123.6	101.8	47.0	238.4
北海道	栗山町松風*	5弱	4.5	87.1	85.5	70.1	32.1	235.4
北海道	中富良野町市街地*	5弱	4.5	106.5	105.2	70.8	33.8	225.4
北海道	清里町羽衣町*	5弱	4.7	136.0	106.3	120.2	47.5	232.2
北海道	北見市公園町	5弱	4.8	129.9	109.4	123.6	47.1	226.7
北海道	訓子府町東町*	5弱	4.5	103.3	87.9	99.3	41.9	217.8
北海道	上士幌町上士幌*	5弱	4.7	144.1	95.8	135.1	56.6	173.8
北海道	音更町元町*	5弱	4.9	216.5	193.3	207.3	100.6	153.2
北海道	十勝清水町南4条	5弱	4.9	232.0	180.4	140.7	106.0	168.0
北海道	芽室町東2条*	5弱	4.8	268.6	244.8	128.9	130.3	151.6
北海道	忠類村明和	5弱	4.9	257.8	153.9	219.6	111.0	110.0
北海道	苫小牧市しらかば	5弱	4.7	137.2	124.5	120.8	33.2	228.3

<2003 年 9 月 26 日 06 時 08 分 01.8 秒 北緯 $41^{\circ}42.4'$ 東経 $143^{\circ}41.7'$ 深さ 21km M7.1（暫定値）>

都道府県	観測点名	震度	計測 震度	最大加速度 (gal)				震央距離
				合成	N-S	E-W	U-D	
北海道	浦河町潮見	6弱	5.8	507.7	235.1	493.1	76.7	90.7
北海道	新冠町北星町*	5強	5.2	188.5	183.6	124.6	51.4	134.6
青森県	東通村砂子又*	5弱	4.6	233.9	174.0	108.2	98.4	202.6
青森県	むつ市金曲	5弱	4.7	115.1	112.4	107.7	29.1	211.9
青森県	野辺地町野辺地*	5弱	4.5	147.9	103.8	147.3	35.4	233.9
北海道	静内町ときわ	5弱	4.8	179.3	130.2	145.2	34.6	130.6
北海道	厚真町京町*	5弱	4.6	98.4	90.3	90.8	32.4	187.5

図 2-2 震度分布の比較



3 加速度

図 3-1 に各地の最大加速度と断層最短距離の関係を示した。比較のために、同じ震度 6 弱を観測した 2003 年 5 月 26 日 18 時 24 分に発生した M7.1 の宮城県沖の地震も併せて示した。一般的に加速度の対数値は、距離の対数値に対して反比例するが、震源近傍では頭打ちが見られることが経験的に知られており、これを経験的に数式化したものの一つに司・翠川（1999）の最大加速度の距離減衰式がある。観測結果は、式による予測値と概ね一致している。

同程度の震度を観測した地震と地震波の周期の違いを見るために加速度スペクトルの比較を行った。比較した地震の波形を図 3-2 に、加速度スペクトルの比較を図 3-3 に示した。比較に用いた地震の観測点における計測震度は、いずれも 5.5~6.0 であるが、その計測震度算出の基データである加速度波形の卓越周期は、地震によって異なっていることが解る。

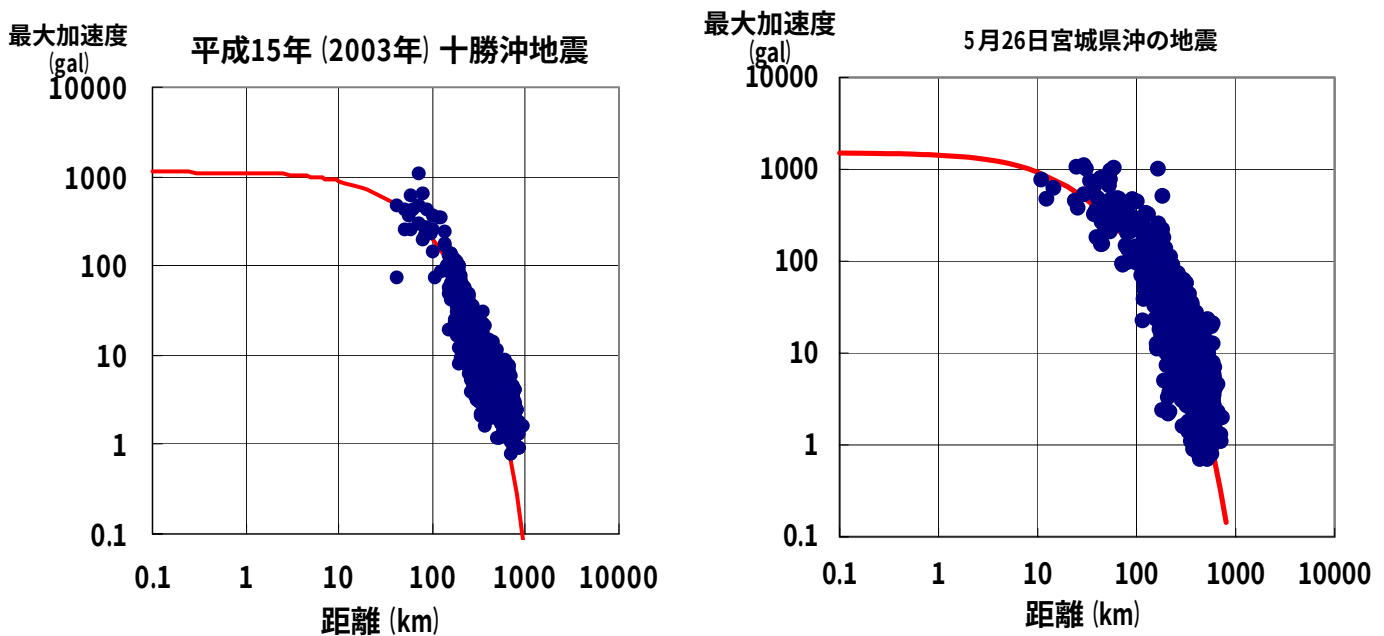


図 3-1 今回の地震（左）と 5 月 26 日の宮城県沖の地震（右）における最大加速度と断層最短距離の関係

最大加速度及び計測震度両方の値が得られている地点について表示した。なお、最大加速度の単位 gal は cm/s^2 である。グラフの曲線は、最大加速度の距離減衰式「司・翠川の式（1999）」である。

表 3-1 比較した地震のリスト

地震	M	深さ(km)	観測点	計測震度	最大加速度 (gal)	震度
平成 7 年(1995年)兵庫県南部地震	7.3	16	神戸海洋気象台		818 (南北)	6
平成 12 年(2000年)鳥取県西部地震	7.3	9	境港測候所	6.0	762.7 (3成分合成)	6強
2003 年 5 月 26 日に発生した宮城県沖の地震	7.1	72	大船渡測候所	5.8	1106.8 (3成分合成)	6弱
2003 年 7 月 26 日に発生した宮城県北部の地震	6.4	12	涌谷町新町	5.8	599.2 (3成分合成)	6弱
平成 15 (2003 年) 十勝沖地震	8.0	42	静内町ときわ	5.5	272.4 (3成分合成)	6弱

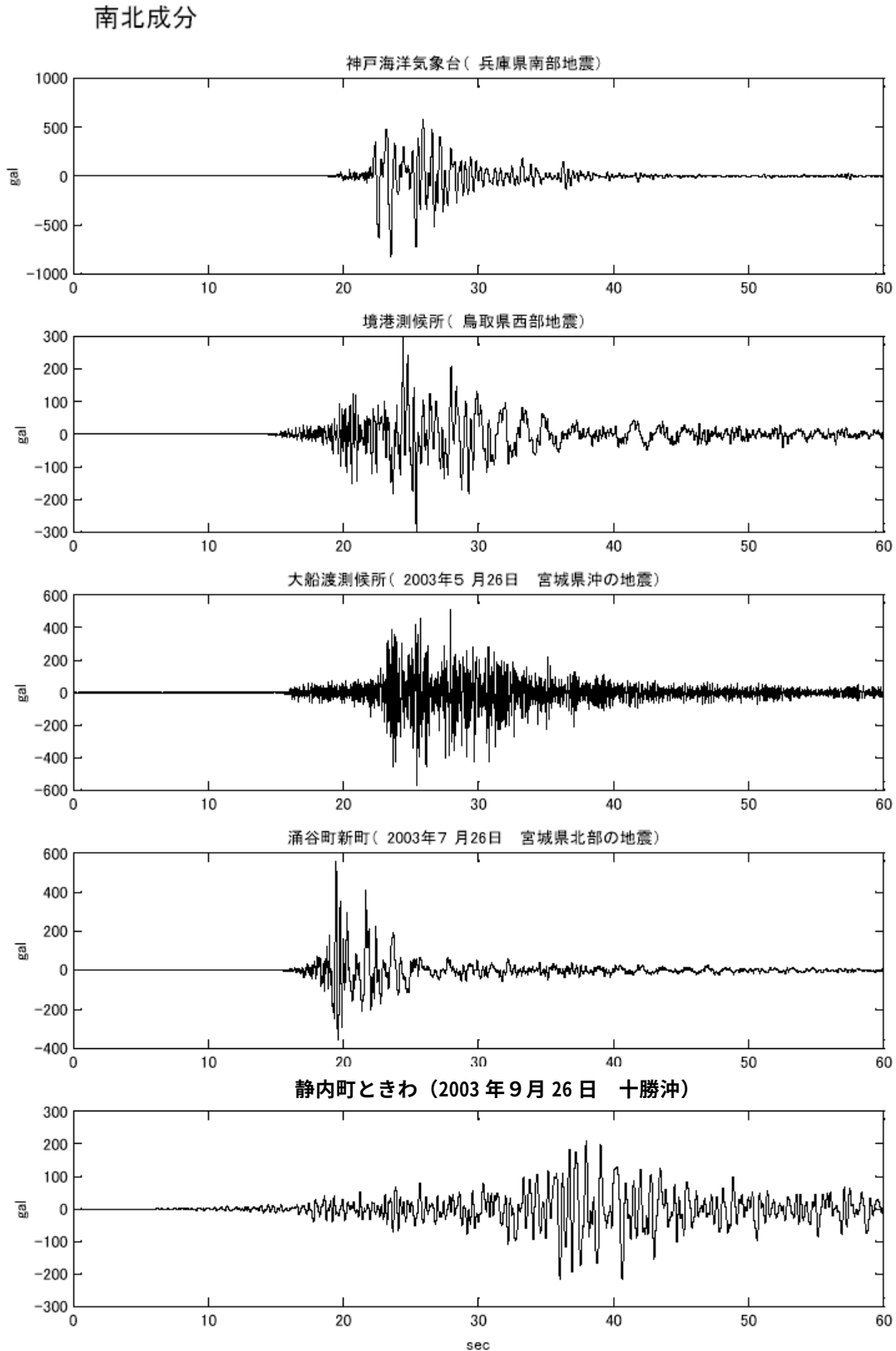


図 3-2 気象庁の観測点の加速度記録

気象庁の震度観測点で震度 6 弱を観測した地震の加速度地震波形。横軸は時間（秒）であり、縦軸は、加速度（gal）で最大加速度で規格化して示している。なお、加速度の単位 gal は cm/s^2 である。

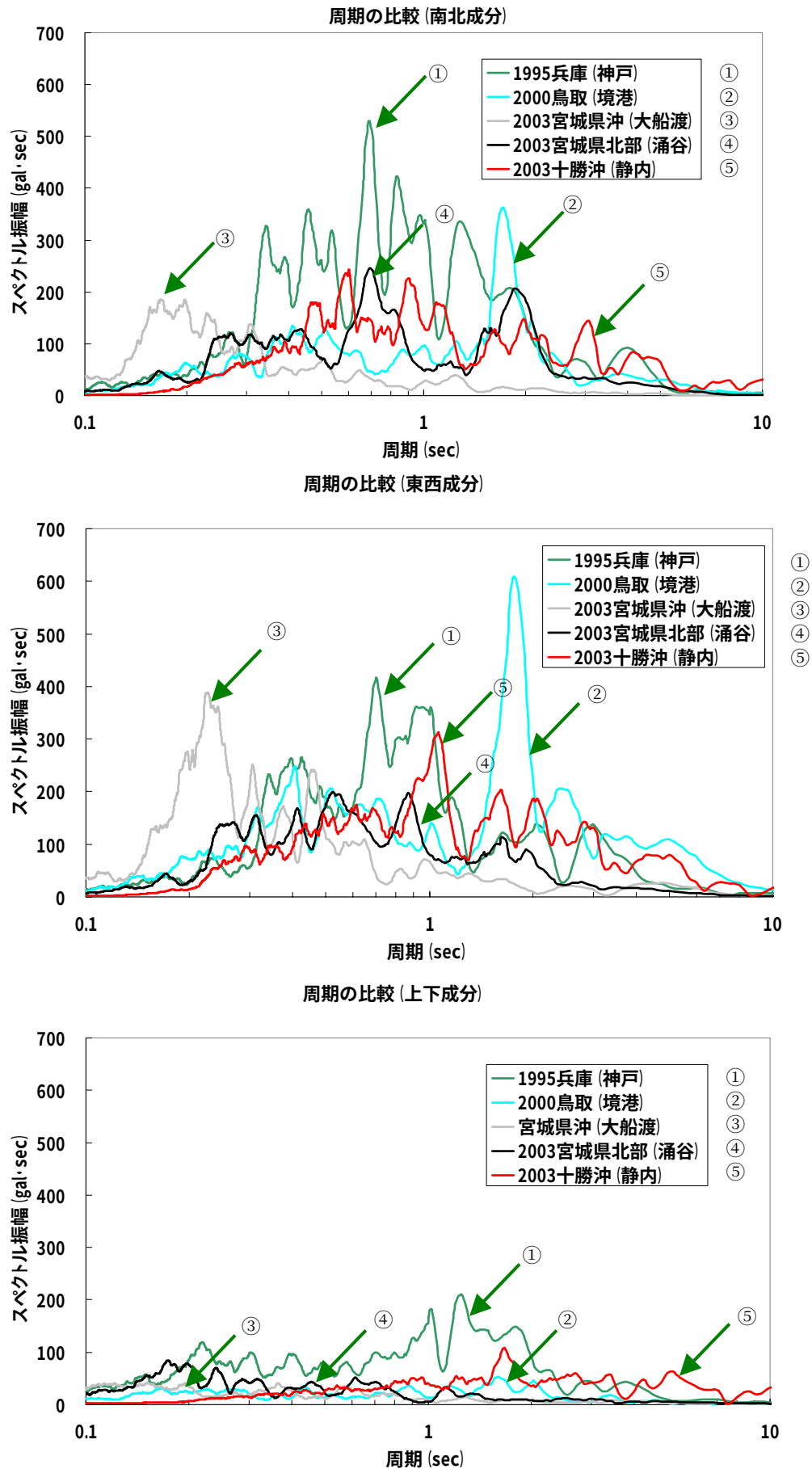


図3-3 加速度記録のスペクトル

気象庁震度観測点で震度6弱を観測した地震の加速度地震波形の周波数解析。横軸は周期（秒）の対数表示であり、縦軸は、その周期における地震波の振幅（gal・sec）を示している。

4 気象官署の（変位記録）波形の比較

今回の地震と 1952 年の十勝沖地震の波形の比較を行った。1952 年の記録は機械式強震計、今回の記録は 95 型震度計の波形を用い機械式強震計の特性を再現したものである。結果を図 4 に示す。いずれの観測点においても、立ち上がりの様子など、両者の波形に類似点が見られる。振幅もほぼ同程度である。なお、1952 年の波形は一部で振り切れている。

1952 年の記録（左）は機械式強震計
2003 年の記録（右）は 95 型震度計の波形
を用い機械式強震計の特性にあうように再
現したもの

出典：
験震時報 第22巻別冊
（地震津波監視課）

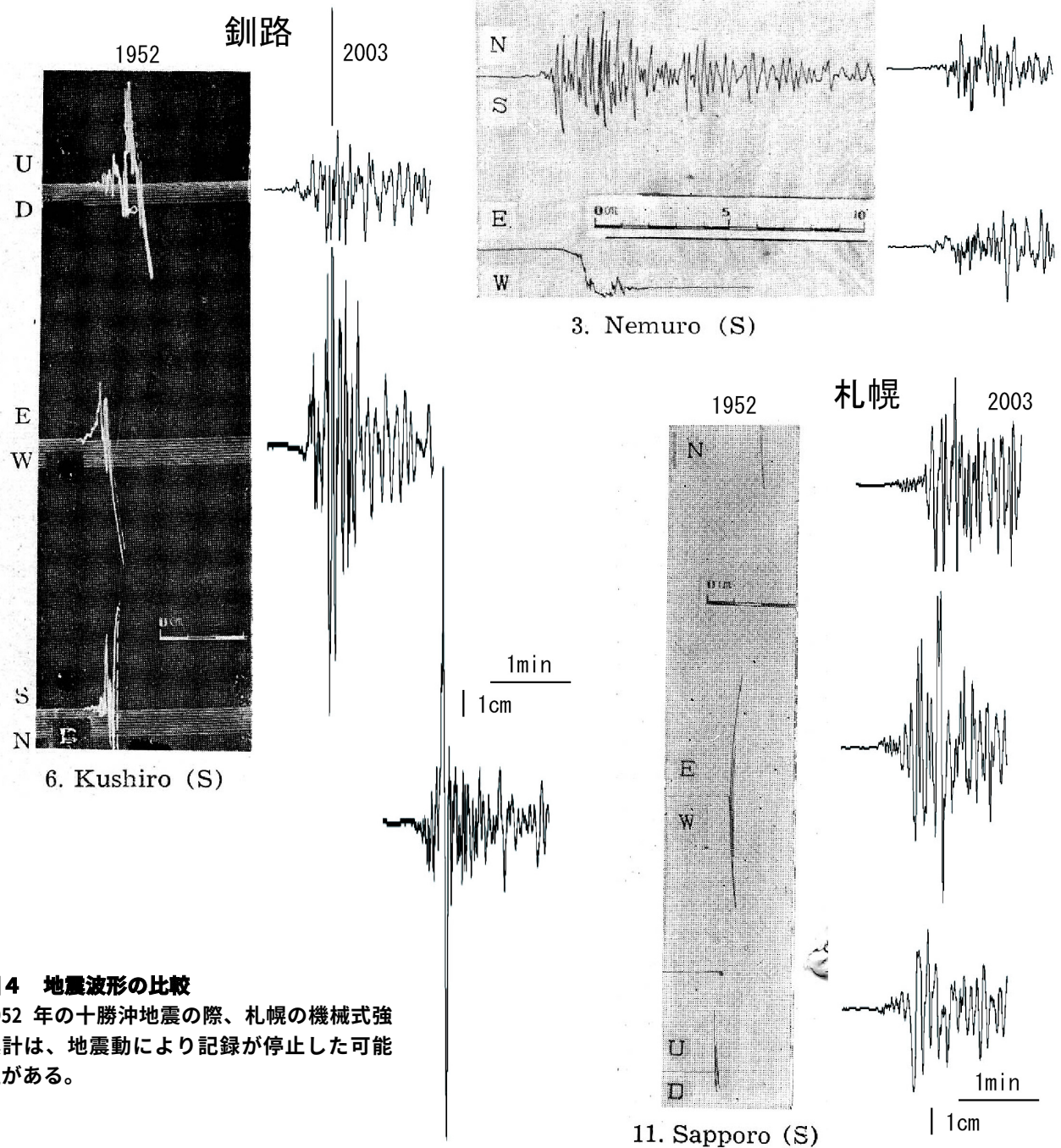


図 4 地震波形の比較

1952 年の十勝沖地震の際、札幌の機械式強震計は、地震動により記録が停止した可能性がある。

2003/09/26/04:00—2003/09/26/21:00

5 津波

今回の地震により北海道から東北地方を中心に津波を観測した。この津波により北海道で行方不明者 2 人となっている。津波による死者・行方不明者が出たのは「平成 5 年（1993 年）北海道南西沖地震」時に発生した津波以来となっている。

検潮儀による津波の波形を図 5-1 に、観測値を表 5-1 に示す。最も高い津波が観測されたのは、十勝港の 2.5m となっている。

津波の波形の特徴としてえりも岬より東側では最初の押し波が大きくなっている。また、最大の高さを観測した十勝港から東に遠ざかるほど最初の押し波が小さくなっている。このことは、十勝港の最寄りの沖合に地殻変動によって隆起した領域があったことをうかがわせる。一方、えりも岬の西側では、最初の押し波が不明瞭となっており、また最大の高さもそれ以降の波となっている。これは、えりも岬より西側では津波がえりも岬を迂回しながら伝播したことにより津波のエネルギーが分散したため、最初の押し波が低くまた不明瞭になったと思われる。

現地調査による結果を表 5-2、及び図 5-2 に示す。現地調査の結果では、えりも町百人浜で観測された 4.0m（遡上高）が最も高い値となっている。検潮儀による津波と同様、えりも岬の東側で高い津波が観測されている。一般に現地調査による津波の痕跡の高さは、検潮儀により観測された津波の高さの数倍から時には 10 倍程度になることが知られており、今回の調査結果もそのことを裏付ける結果となっている。

今回の津波と 1952 年十勝沖地震に検潮儀で観測された津波を比較した結果を図 5-3 に示す。観測された津波の高さの分布から、地震の規模や地震の発生メカニズムが 2 つの地震で似ていると考えられる。

表 5-1 津波の観測値

検潮所	第1波初動			津波の最大の高さ		
	発 現 時 刻	高 さ		発 現 時 刻	高 さ	
根室*	26 05 54	(+) 8 cm		26 07 25	19 cm	
根室市花咲	26 05 27	(+) 90 cm		26 05 40	90 cm	
霧多布*	26 05 23	(+) 43 cm		26 08 25	130 cm	
厚岸*	26 05 05	(+) 17 cm		26 07 11	114 cm	
釧路	26 05 06	(+) 102 cm		26 09 03	118 cm	
十勝港*	26 05 06	(+) 254 cm		26 05 24	254 cm	
浦河*	26 05 07	(+) 20 cm		26 06 24	129 cm	
苫小牧東港*	26 05 45	(+) 45 cm		26 09 06	109 cm	
苫小牧西港*	26 05 49	(+) 32 cm		26 12 31	96 cm	
白老*	26 05 36	(+) 44 cm		26 09 03	64 cm	
室蘭※	26 06 03	(+) 25 cm		26 07 28	26 cm	
森*	26 06 06	(+) 23 cm		26 10 53	31 cm	
白根*	26 05 48	(+) 22 cm		26 09 39	50 cm	
函館	26 06 05	(+) 30 cm		26 08 18	78 cm	
八戸	26 05 44	(+) 63 cm		26 08 17	99 cm	
むつ市関根浜	26 05 39	(+) 35 cm		26 07 47	48 cm	
宮古	26 05 34	(+) 57 cm		26 05 44	57 cm	
大船渡	26 05 44	(+) 22 cm		26 05 49	22 cm	
釜石※	26 05 40	(+) 42 cm		26 06 39	42 cm	
牡鹿町鮎川	26 05 59	(+) 16 cm		26 09 00	27 cm	
いわき市小名浜	26 06 15	(+) 12 cm		26 08 23	18 cm	

*は国土交通省北海道開発局所管、※は海上保安庁所管の検潮所。観測値は気象庁で読みとったもので速報値である。

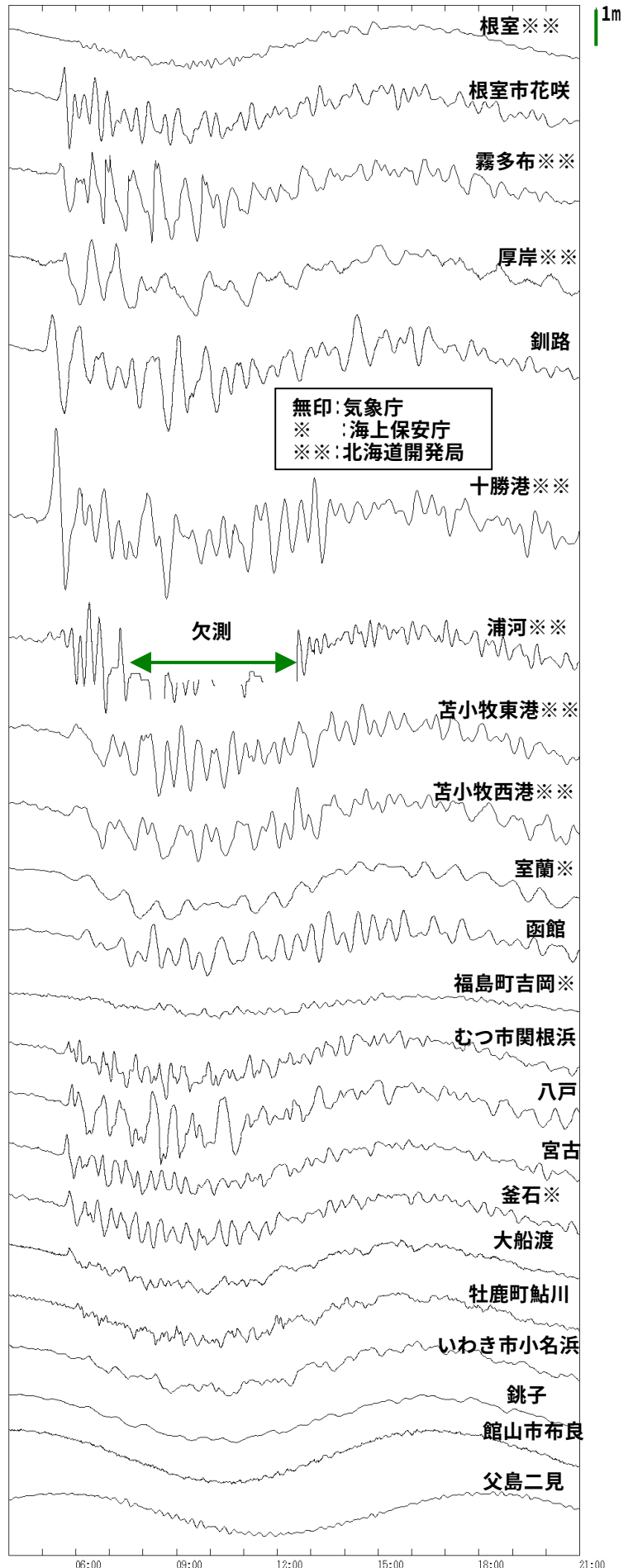


図 5-1 検潮所で観測した検潮波形

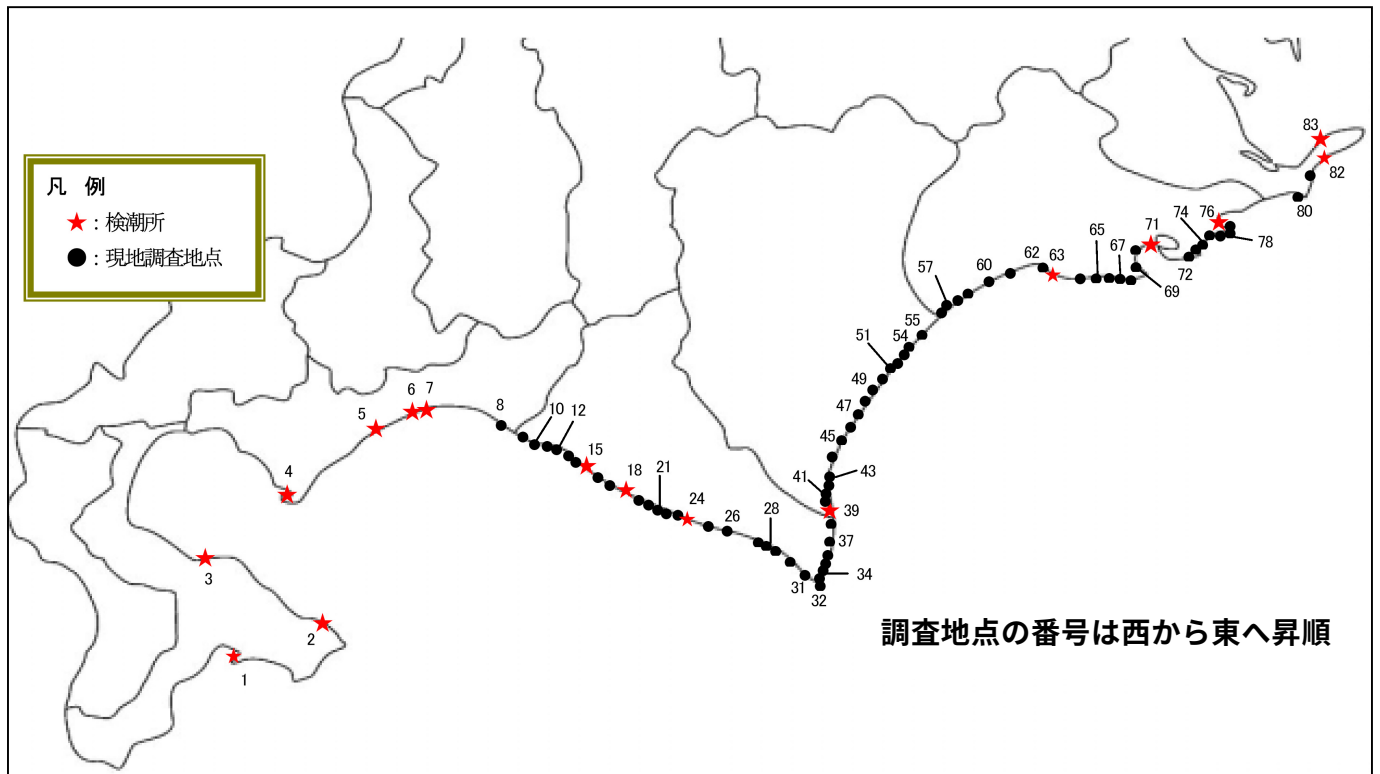


表 5-2 津波の痕跡等の調査結果

番号	地 点 名	津波高(m)	番号	地 点 名	津波高(m)	番号	地 点 名	津波高(m)
①	函館港 (気象庁)	0.8	36	えりも町目黒	2.2	58	白糠町バシクル沼	2.4
②	南茅部町白尻 (開発局)	0.5	37	広尾町音調津漁港	2.4	59	白糠町茶路川 (右岸)	3.1
③	森町森漁港 (開発局)	0.3	38	広尾町音調津	2.9	60	白糠町漁港	2.5
④	室蘭港 (海保:分岐)	0.2	③9	広尾町十勝港 (開発局)	2.5	61	白糠町恋間	2.0
⑤	白老町白老港 (開発局)	0.6	39	広尾町十勝港	2.8	62	釧路西港	2.0
⑥	苫小牧西港 (開発局)	1.0	40	広尾町広尾川南	2.6	⑥3	釧路港 (気象庁)	1.2
⑦	苫小牧東港 (開発局)	1.1	41	広尾町新生海岸	2.3	63	釧路東港	1.5
8	鶴川町鶴川	1.1	42	広尾町豊似川河口左岸	3.0	63	釧路川	1.6
9	日高門別川河口	1.9	43	大樹町旭浜南	1.6	64	釧路市千代の浦漁港	1.2
10	門別町漁港	1.4	44	大樹町旭浜	3.2	65	釧路町昆布森	1.3
11	門別町厚賀	1.9	45	大樹町浜大樹	3.4	66	釧路町伏古	1.6
12	新冠川河口	2.5	46	大樹町ホロカヤントウ	3.4	67	釧路町浦雲泊	1.6
13	静内川入舟東	2.3	47	大樹町晩成温泉	3.4	68	釧路町知方学	1.7
14	静内川河口	1.1	48	大樹町生花苗	2.8	69	釧路町仙鳳趾	1.4
①5	静内町漁港 (自治体)	0.5	49	豊頃町湧洞沼	3.3	70	厚岸町門静	1.8
16	静内町入船	1.1	49	豊頃町湧洞沼 (南側)	2.9	⑦1	厚岸港 (開発局)	1.1
17	静内町東静内	1.6	49	豊頃町湧洞沼 (中央)	3.1	72	浜中町藻散布	1.5
①8	三石町三石漁港 (自治体)	0.5	49	豊頃町湧洞沼 (北側)	3.7	73	浜中町火散布	1.3
19	三石町三石川右岸	2.0	49	豊頃町湧洞沼 (長節)	3.3	74	浜中町琵琶瀬	1.5
20	三石町海浜公園	2.1	50	豊頃町長節沼	3.8	75	浜中町新川	1.9
21	浦河町萩伏	2.4	51	豊頃町大津漁港外	3.2	⑦6	霧多布港 (開発局)	1.3
22	浦河町絵笛川	2.9	51	豊頃町大津漁港内	3.0	77	浜中町新川河口	0.9
23	浦河町絵笛川東	2.4	51	豊頃町大津漁港	2.9	78	浜中町榑町	1.9
②4	浦河港 (気象庁)	1.3	52	豊頃町十勝川河口南	2.2	79	浜名町湯沸	1.3
24	浦河港	1.5	53	浦幌町十勝太	3.2	80	根室市落石	0.7
25	様似町西町	3.1	54	浦幌町浜厚内	2.8	81	根室市長節	1.6
26	様似町幌満	1.6	55	浦幌町厚内漁港	2.8	⑧2	根室市花咲港 (気象庁)	0.9
27	様似町旭漁港	2.3	56	音別町キナシベツ	2.5	82	根室市花咲港	1.3
28	えりも町笛舞漁港	1.8	57	音別町東側	2.0	⑧3	根室港 (開発局)	0.2
29	えりも町えりも港	2.8						
30	えりも町歌別	1.2						
30	えりも町歌別東	1.4						
31	えりも町東洋	2.0						
32	えりも町襟裳岬	3.3						
32	えりも町えりも岬漁港	2.2						
33	えりも町襟裳岬北	2.5						
34	えりも町百人浜	4.0						
34	えりも町百人浜南端	3.9						
34	えりも町百人浜中央	3.6						
34	えりも町百人浜北端	3.3						
35	えりも町庶野漁港	2.2						
35	えりも町庶野	2.6						

表中の○付きの番号の地点は検潮所、その他は津波の痕跡等の調査結果。検潮所での津波の高さは、気象庁、北海道開発局、海上保安庁、地方公共団体のそれぞれの検潮所の観測データを、気象庁で読みとったもの。また痕跡等の調査は、気象庁、北海道大学、東北大学、秋田大学、東京大学、海洋科学技術センター、産業技術総合研究所、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターが共同して行った結果。これらの調査結果は、速報値で後日変更されることがある。

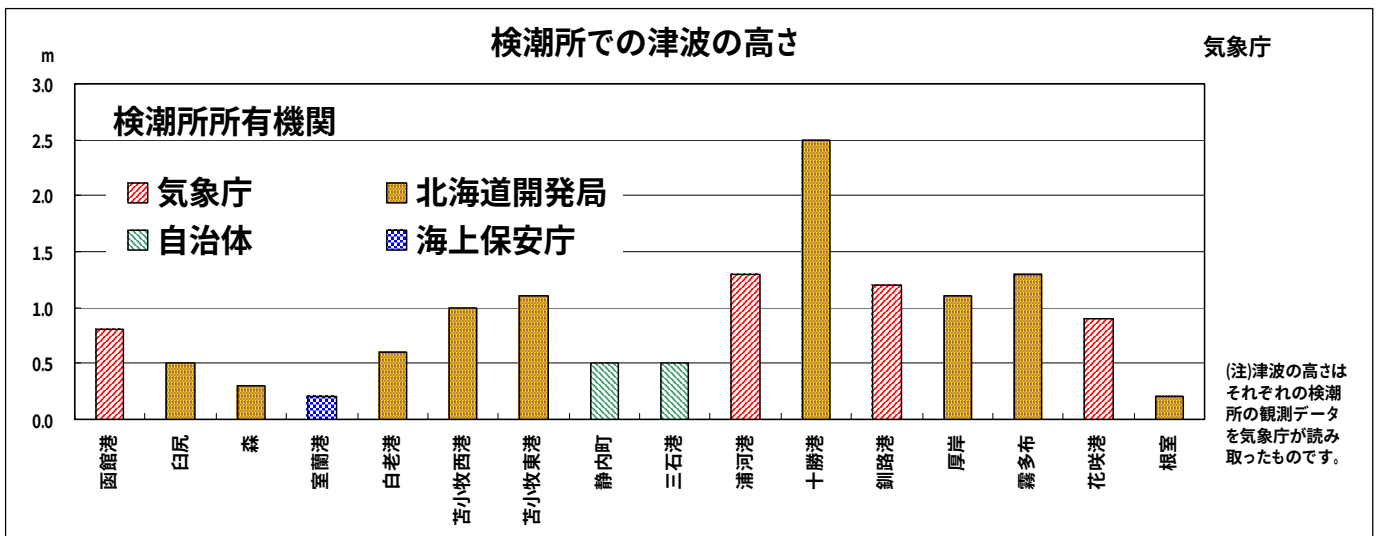
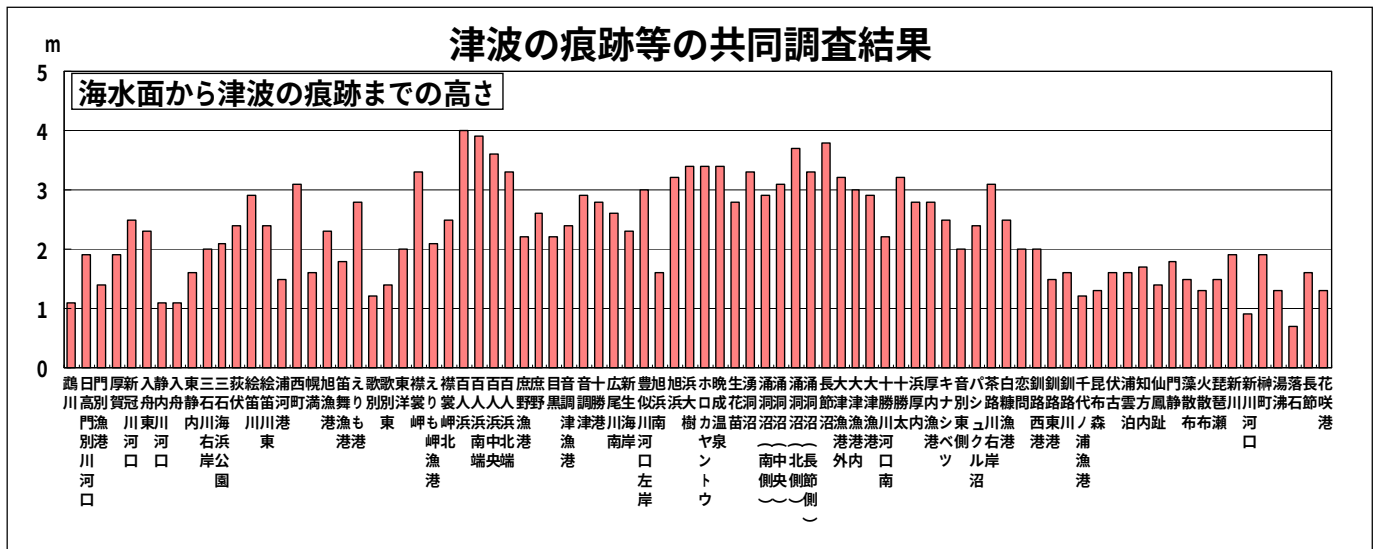


図 5-2 津波の痕跡高及び検潮所での津波の高さ
表 5-2 の結果をグラフにしたもの。高さの単位は m。

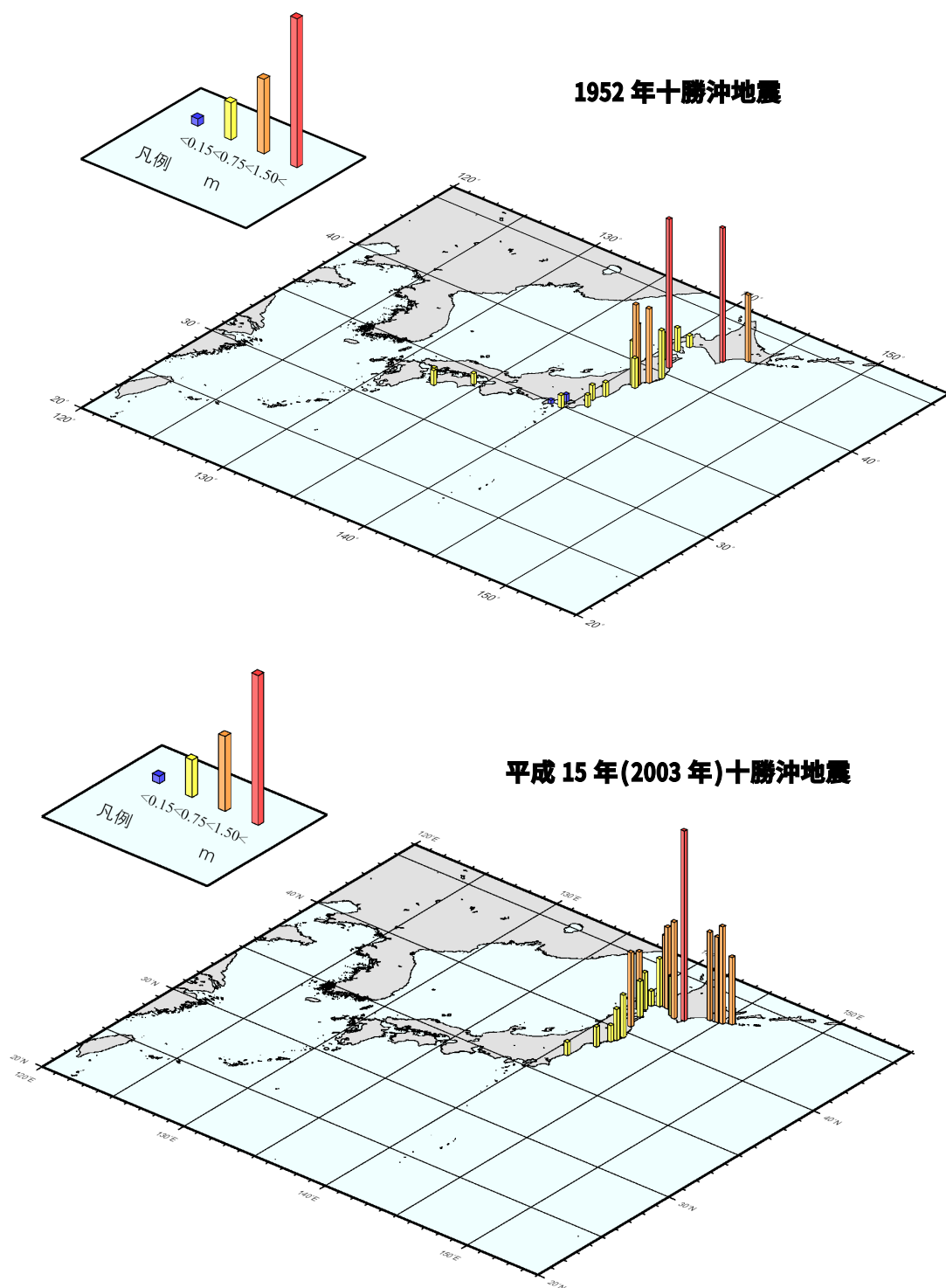


図 5－3 検潮儀で観測された津波の高さ

主な検潮所で観測された津波の高さの最大を示している。1952 年の津波の高さは渡辺による。今回の津波による値は気象庁で読みとった速報値であり、後日変更される場合がある。高さの単位は m。

5-1 津波の波源域

津波の伝播速度は $\sqrt{gh}$ (g : 重力加速度、 h : 水深) で近似的に計算できることから、複数の検潮所で観測された津波の第一波の到着時刻が解れば、各検潮所の逆伝播図から津波の波源域を推定することができる。今回の十勝沖地震で観測された津波の第一波到着時刻を基に津波の波源域を推定した結果が図 5-4 である。津波の波源域はおおよそ北東-南西方向に長軸を持つ楕円形をしており、破壊の開始点である震源は波源域の南西端に位置している。たとえ震源が海岸から離れた沖合であっても波源域は広がりを持っており、それが陸地近くまで広がっていれば津波は予想していたよりも早く来襲することとなることから、防災上この波源域の広がりを意識しておく必要がある。

今回の地震の波源域は 1952 年の十勝沖地震の津波の波源域と位置、大きさともほぼ同じであることが解る。また、マグニチュードと波源域の長径、及び波源域の面積を過去の津波と比較したのが図 5-5 である。今回の十勝沖地震も 1952 年の十勝沖地震も概ね標準的なものであったことが解る。

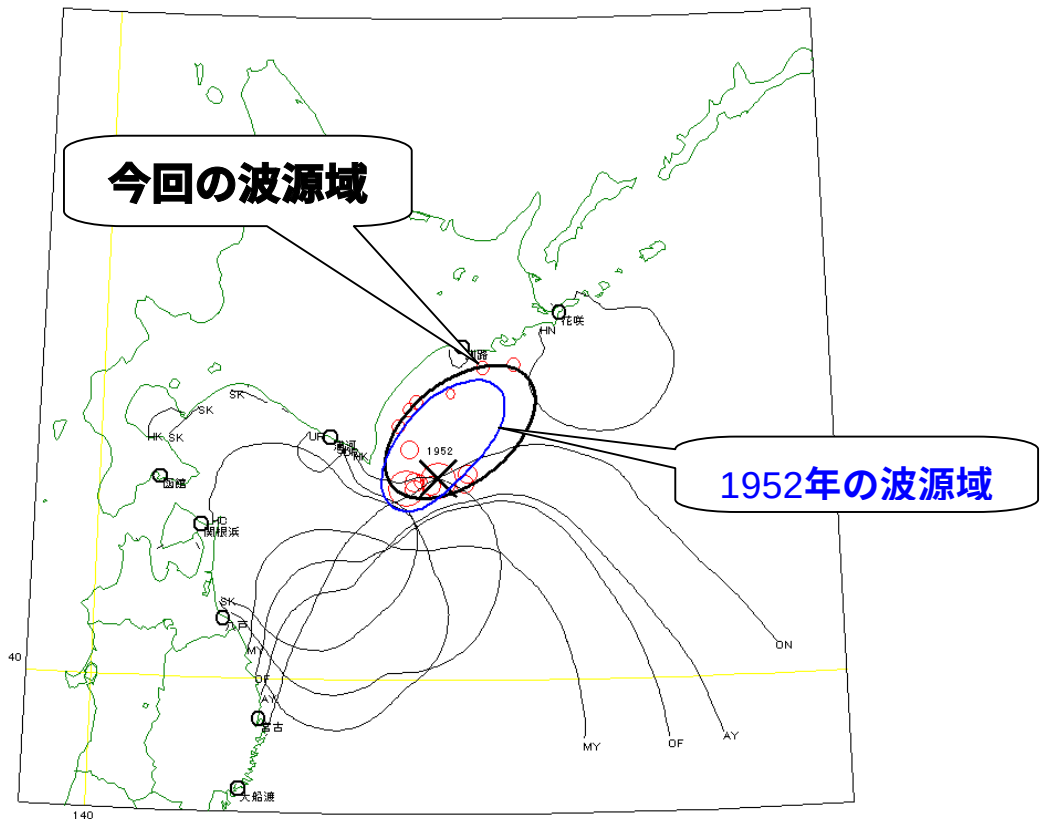


図 5-4 検潮儀で観測された津波の第一波到着時刻から推定した津波の波源域
黒細実線は各検潮所からの逆伝播波面。

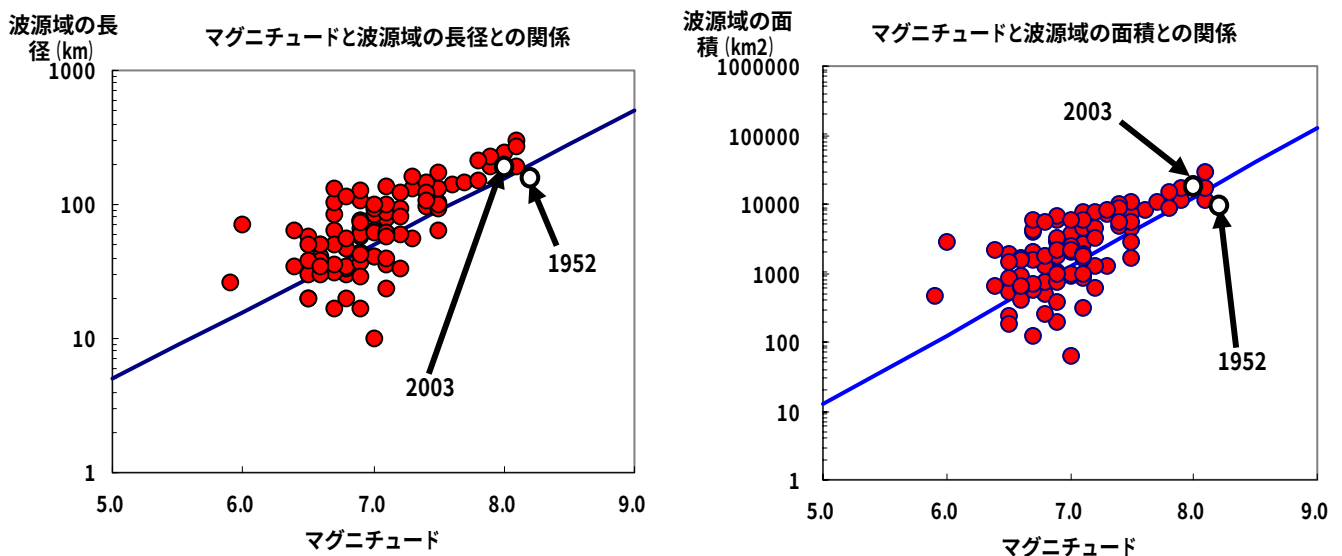


図 5-5 マグニチュードと波源域との関係
グラフ中の直線は、宇津 (1961) の経験式。

5-2 津波の数値計算

断層のパラメータ（断層の長さ・幅、断層の位置、走向角度、傾斜角度、すべり角度、すべり量）が解れば、その地震による地殻変動量が計算でき、その地殻変動を津波の初期値とすることで津波を数値的に計算することができる。地震発生後数分の間に地震を起こした断層のパラメータを求めることは困難であるが、地震波解析、余震の分布、地殻変動の解析、津波の波源域などの成果を総合的に検討することで断層パラメータを決定できる。今回、国土地理院のホームページに掲載されている断層パラメータを用いて津波の数値計算を行った。図 5-6 に断層パラメータを基に計算した地殻変動量を、またその地殻変動量から計算した津波の波形を図 5-7 に示す。

津波の第一波から求めた波源域（図 5-4 参照）と地殻変動域（図 5-6 参照）とは概ね一致している。図 5-7 に計算された津波の波形と検潮所の波形を示す。波源域の近傍にある根室花咲、釧路、十勝港やむつ関根浜、宮古では、計算された津波の波形の方が若干振幅が大きいものの波形の形状が良く再現されている。一方、室蘭、函館、釜石、大船渡については、波形の形状、振幅が異なっている。この差は、数値計算で使用した水深データが 2km メッシュであるため、湾口が波源域に対して陰になっている室蘭、函館、釜石、大船渡では地形が再現されていないことによる影響が出たのかも知れない。

今回、観測された地殻変動から求めた断層パラメータ（国土地理院より）を用いて津波の数値計算をおこない概ね良好な結果を得ているが、その他に地震波解析、余震分布の解析などの成果も加え、総合的に検討した断層パラメータが求まれば、さらに観測結果と整合の取れる津波の数値計算結果が得られることが期待できる。

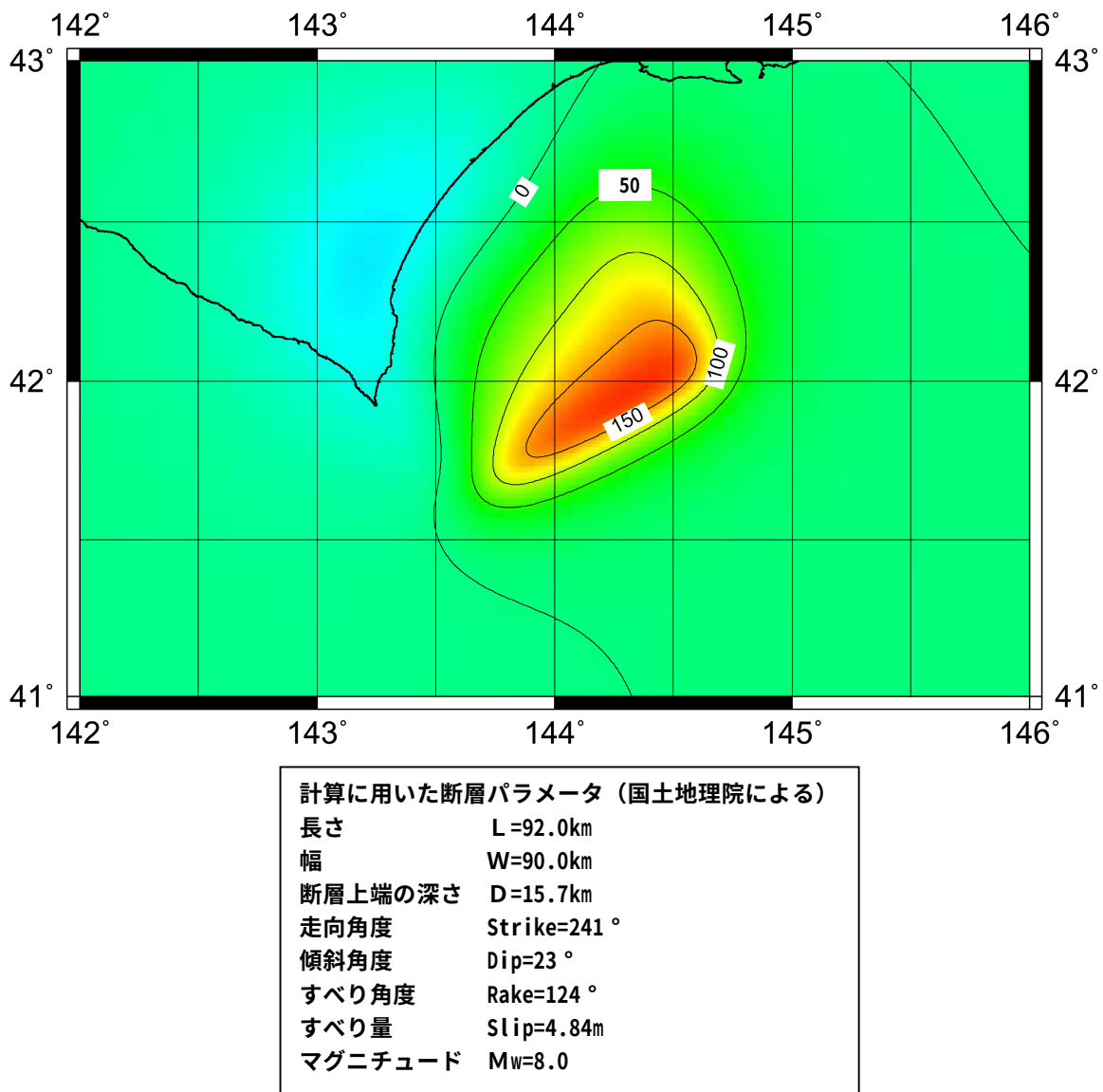


図 5-6 地殻変動量の計算結果

国土地理院の断層パラメータを基に気象庁で上下方向の地殻変動量を計算した結果。地殻変動量の単位は cm。正の数値は隆起を表す。

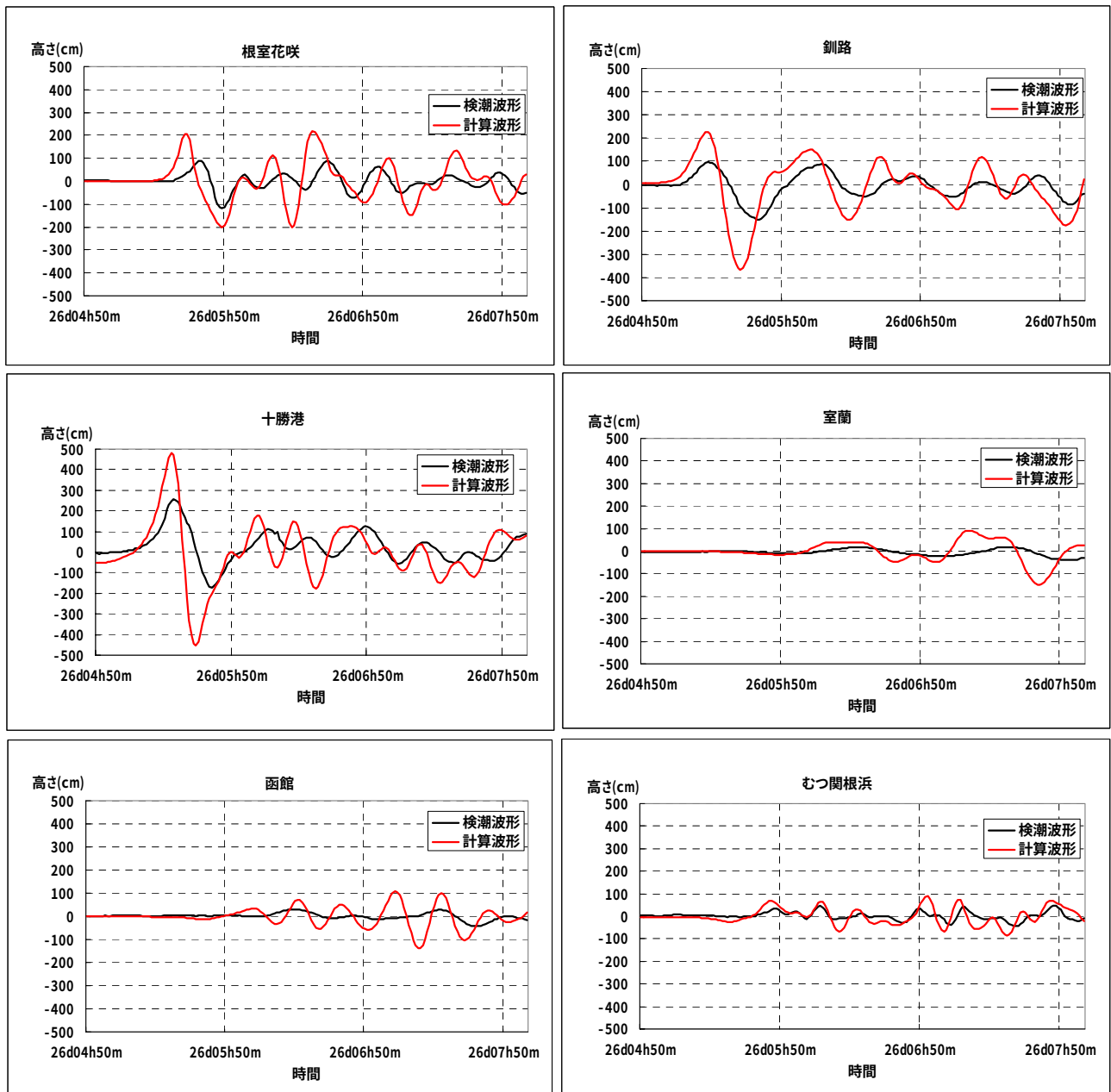


図 5 - 7 津波の数値計算結果と検潮データとの比較

検潮所における津波の数値計算波形結果と潮位データ。横軸は時間、縦軸は津波の振幅で単位は cm。潮位データからは地球潮汐を取り除いた。

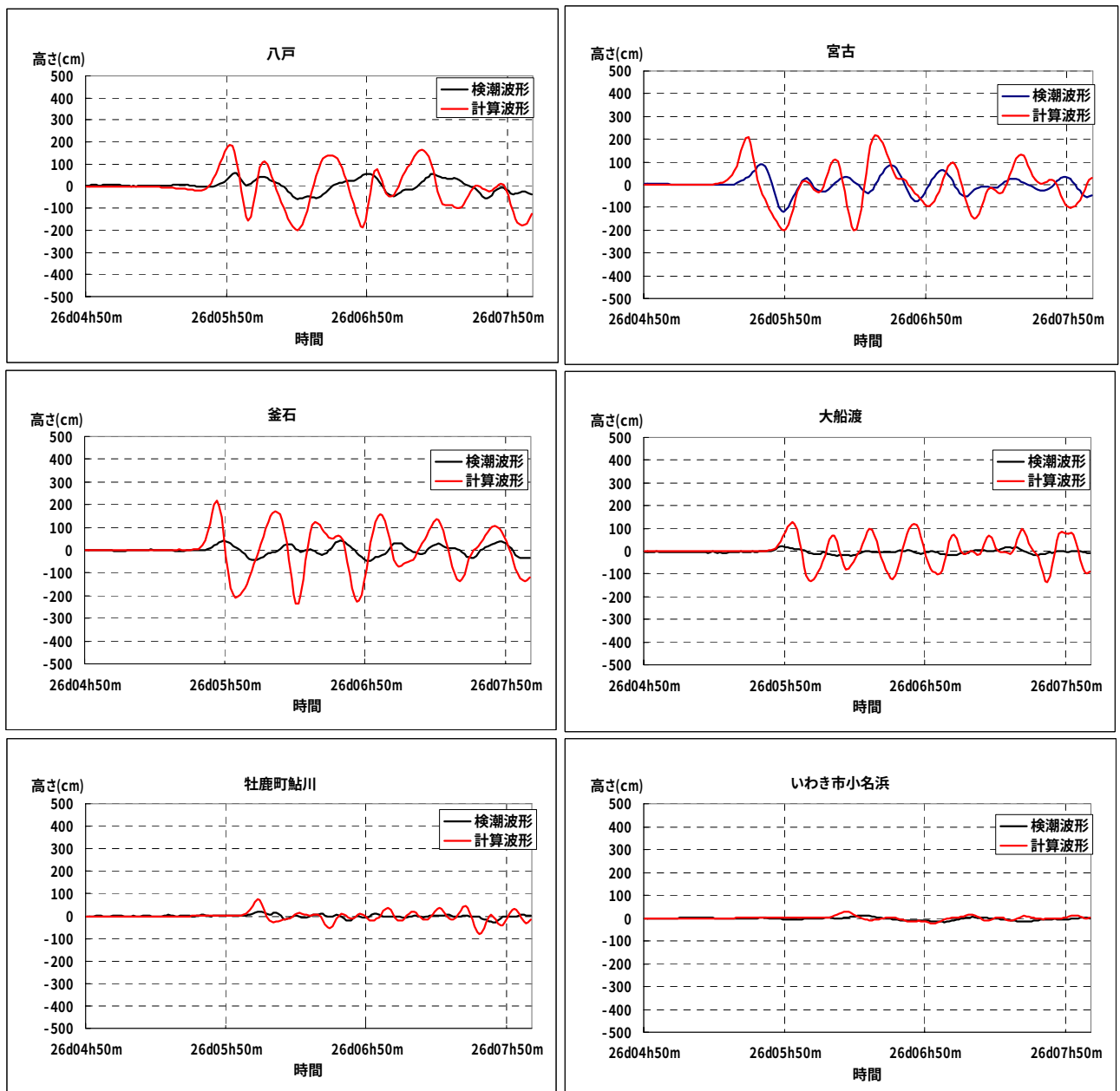


図 5 - 7 津波の数値計算結果と検潮データとの比較

検潮所における津波の数値計算波形結果と潮位データ。横軸は時間、縦軸は津波の振幅で単位は cm。潮位データからは地球潮汐を取り除いた。

6 地震活動

地震活動は 04 時 50 分に発生した M8.0 の地震が本震、06 時 08 分に発生した M7.1 の地震を最大余震として本震－余震型で推移し、余震活動は 9 月 26 日には活発であったが順調に減衰しており、9 月末には有感地震はおおよそ 1 日数回のレベルにまで下がってきている（図 6－1、図 6－2 参照）。

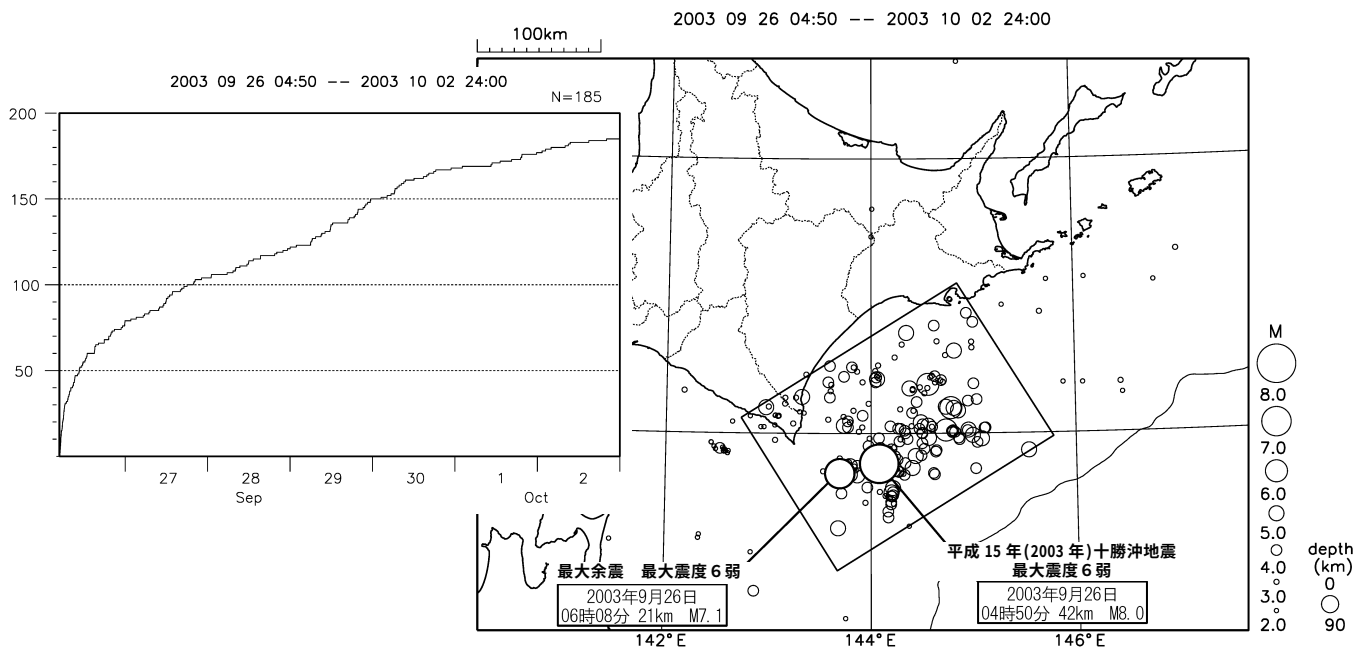
余震は、ほぼ北東－南西方向に概ね 150km、北西－南東方向に概ね 100km にわたって分布しており、津波を発生させた波源域と一致している（図 6－1 参照）。

図 6－3 及び図 6－4 に今回の十勝沖地震と 1952 年の十勝沖地震の地震活動等を示した。本震の発震機構は、この地域で見られる典型的なプレート間地震の西北西－東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型となっている。断面図の余震の分布から低角逆断層型の地震が発生したと考えられる。今回の十勝沖地震と 1952 年にほぼ同じ場所で発生した M8.2 の十勝沖地震を比較すると、本震の位置、最大余震が本震の比較的近傍で発生していること、活動の初期段階では地震活動の活発な地域が本震の近傍である浦河沖から徐々に釧路の沖移動していく経過をたどっていること、発震機構が類似していることなど共通点が多く、1952 年の十勝沖地震と同程度の地震がくりかえして発生したと考えられる。

地震調査委員会では、想定していた十勝沖地震と極めて似ていたことから、今回の十勝沖地震が 2003 年 1 月 1 日を起点にした 10 年以内の発生確率が 10～20%、30 年以内で 60% 程度で発生するとしていた想定十勝沖地震であるとしている。

図 6－1

平成 15 年(2003 年)十勝沖地震の震央分布図及び地震回数積算図



「平成15年(2003年) 十勝沖地震」の地震時別回数

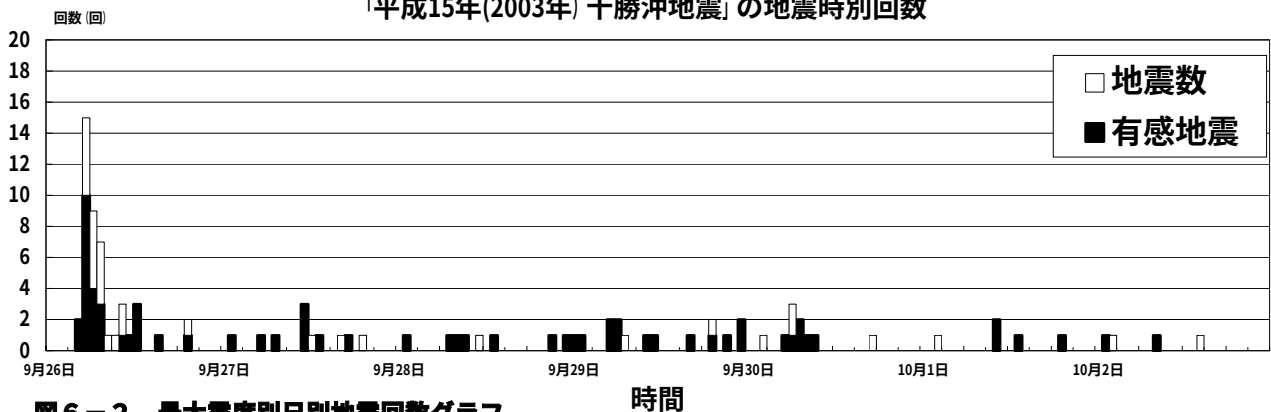


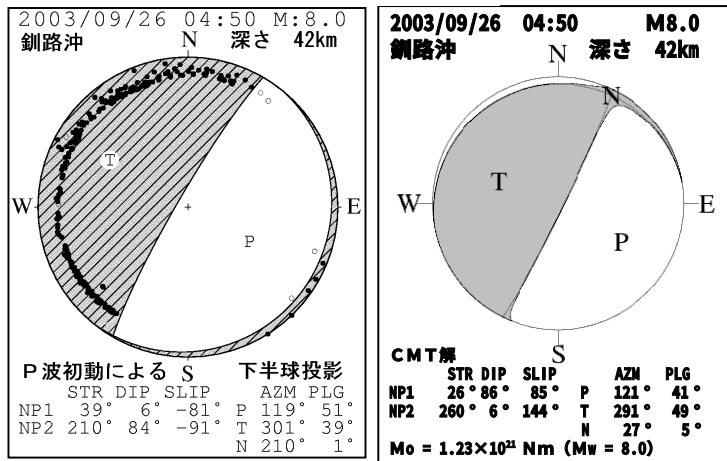
図 6－2 最大震度別日別地震回数グラフ

地震数は、えりもの地震計による。

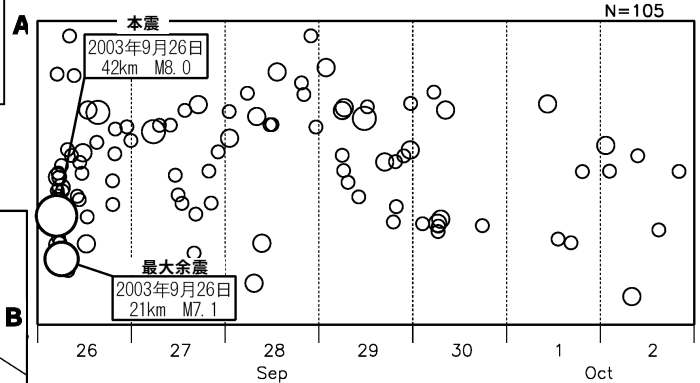
図 6-3

平成 15 年(2003 年)十勝沖地震の地震活動
2003/09/26-2003/10/02（7 日間）

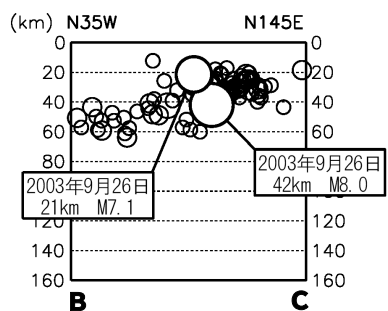
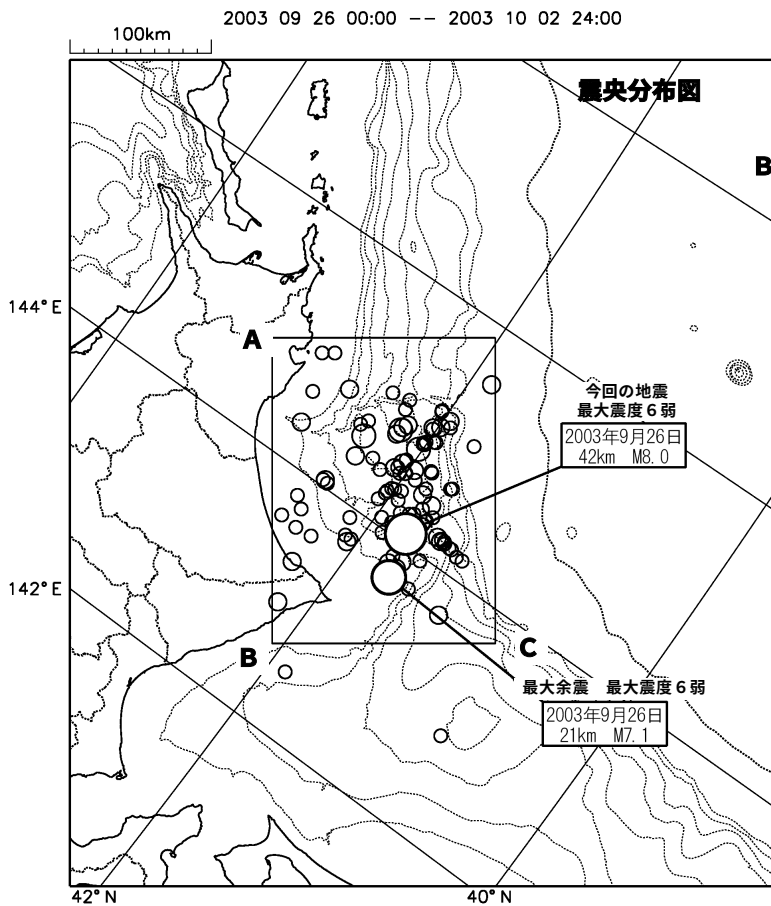
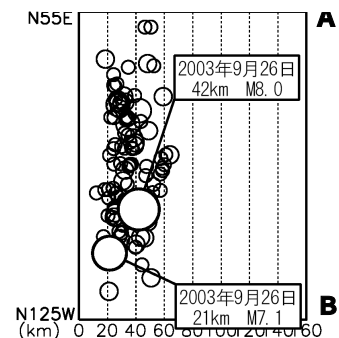
本震の発震機構



時空間分布図（A-B方向）



断面図（A-B方向）



断面図（B-C方向）

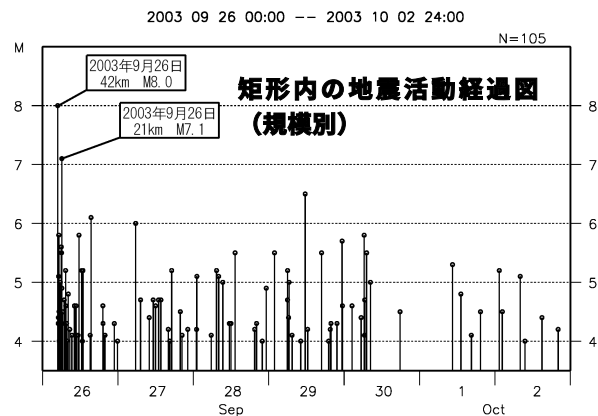
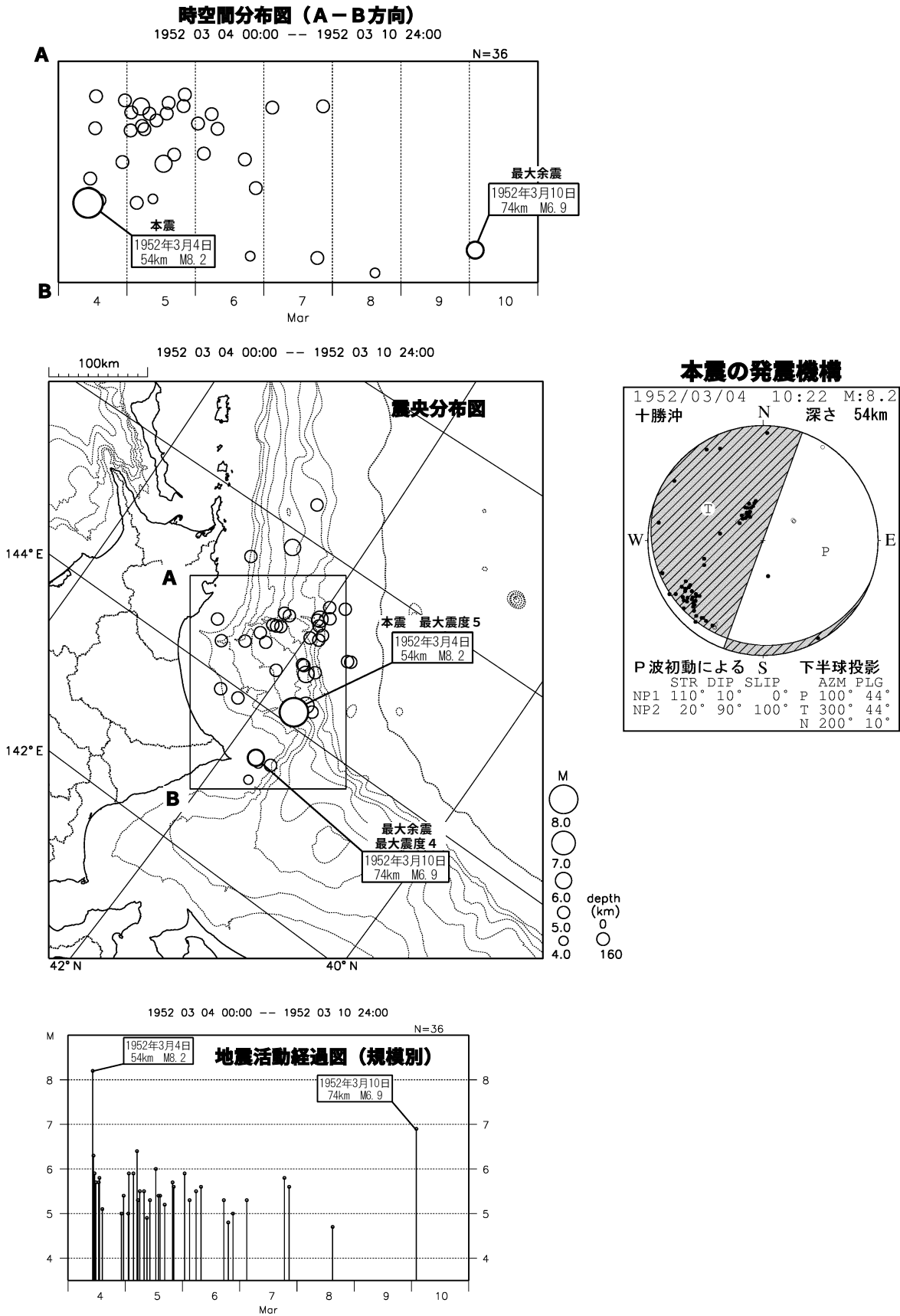


図 6 - 4

1952 年の十勝沖地震の地震活動

1952/03/04-1952/03/10（7 日間）



7 周辺の地震活動

今回の十勝沖地震が発生した千島海溝沿いでは、プレートの沈み込みに伴う大地震（海溝型地震）がくりかえし発生している。図 7-1 に 1950 年からの震央分布図、及び時空間分布図を示す。今回の十勝沖地震が発生した領域は、1952 年の十勝沖地震が発生してから今回の十勝沖地震が発生するまでのおよそ 50 年間、周囲の領域に比べて地震活動が低調だった。

今回の十勝沖地震前後の浅い（30km 以浅）地震活動を図 7-2 に示す。9 月 26 日を境に領域 a、b、c では地震活動が活発化している。これらの原因は今回の十勝沖地震が地殻内の浅い部分の応力場に変化をもたらしたためと考えられる。なお、同様な現象が 2003 年 7 月 26 日の宮城県北部の地震の際に東北地方でも見られた。

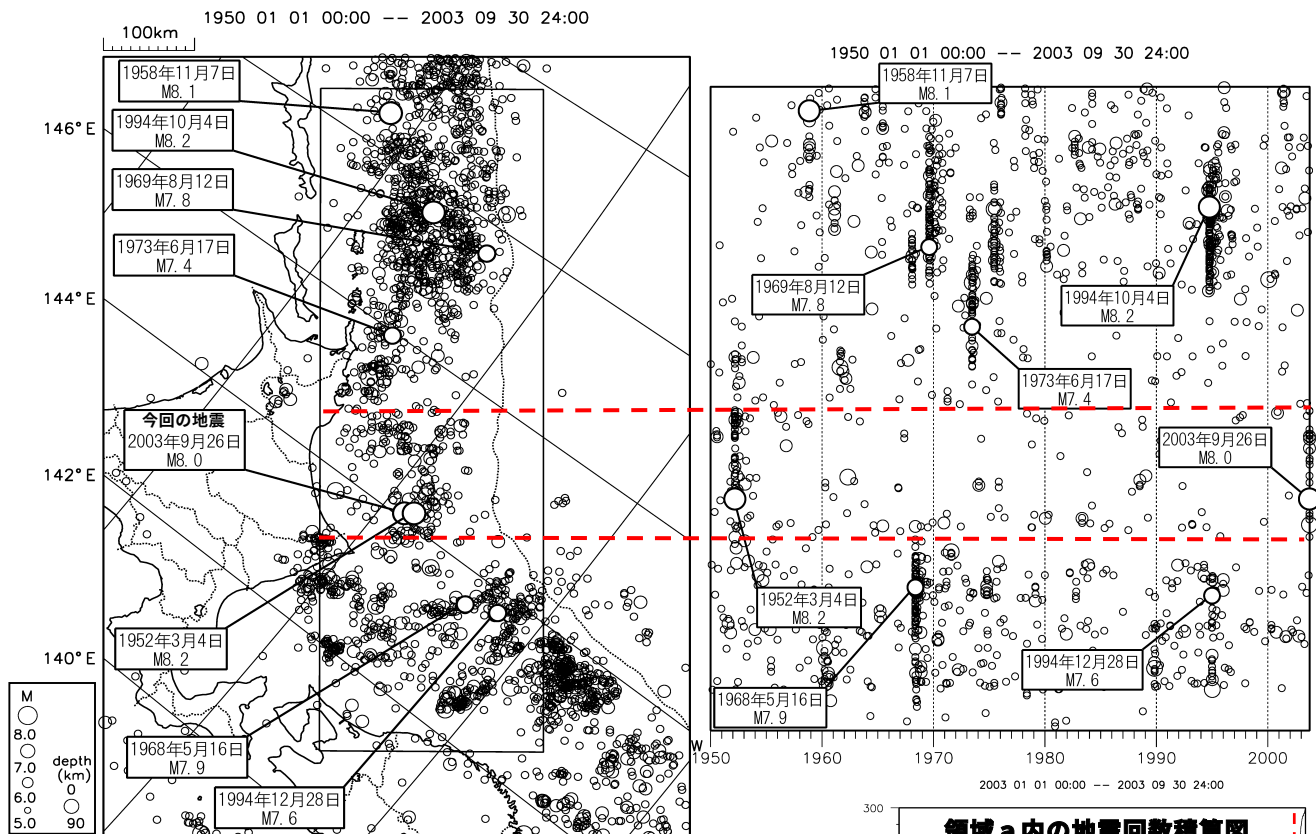


図 7-1
震央分布図及び時空間分布図 (M ≥ 5.0)

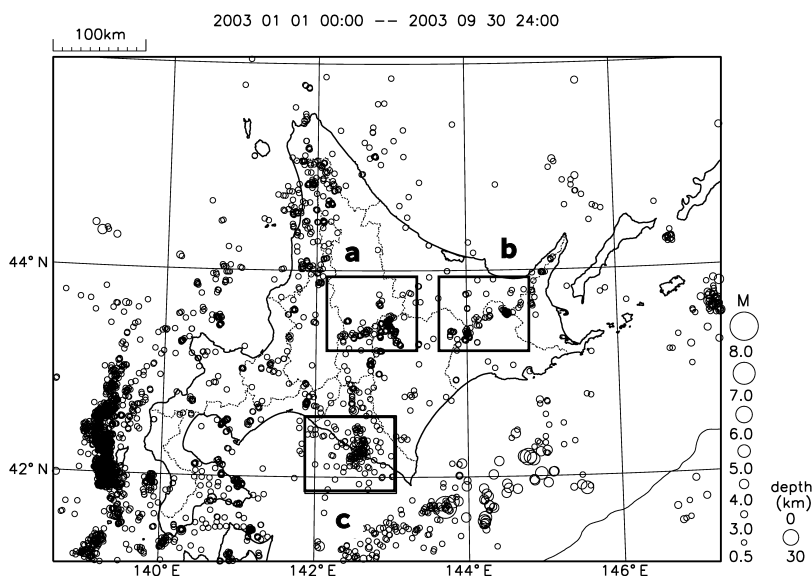
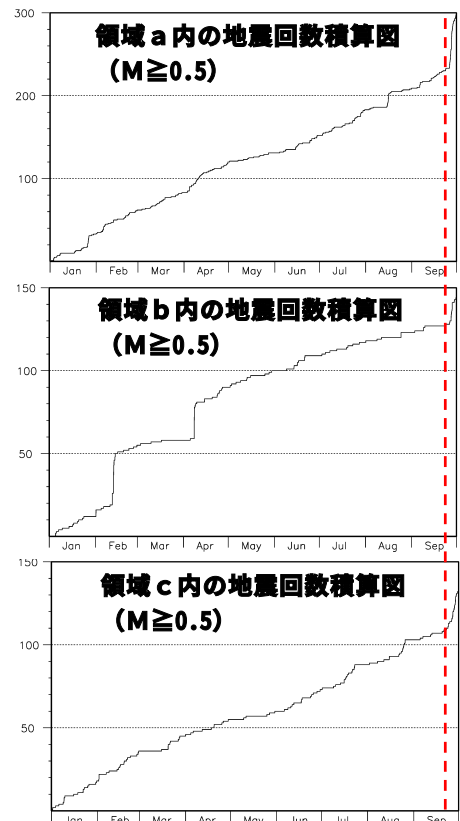


図 7-2
今回の十勝沖地震前後の地震活動 (M ≥ 5.0)



●付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を**太字**で表示した。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 16	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野* 0.8 矢本町矢本* 0.6	38°24.5' N	141°11.4' E	12km	M: 1.9
2	1 08 08	ウラジオストク付近 北海道 1 浦河町潮見* 0.5 青森県 1 脇野沢村脇野沢* 0.5	43°17.7' N	132°57.4' E	539km	M: 6.2
3	1 16 22	福岡県筑後地方 福岡県 1 杷木町池田* 1.1 赤村内田* 0.8 朝倉町宮野* 0.8 小石原村小石原* 0.6 大刀洗町富多* 0.6 大任町大行事* 0.5 福岡吉井町新治* 0.5 春日市原町* 0.5	33°25.6' N	130°46.4' E	8km	M: 2.8
4	1 21 48	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野* 0.7	38°27.8' N	141°10.4' E	13km	M: 2.4
5	2 01 23	岩手県沖 岩手県 1 大野村大野* 0.6	40°05.4' N	141°59.9' E	89km	M: 3.2
6	2 03 18	和歌山県北部 和歌山県 2 桃山町元* 1.5 1 打田町西大井* 1.4 那賀町名手市場* 1.1 粉河町粉河* 1.0 岩出町西野* 0.8 かつらぎ町丁ノ町* 0.7	34°13.2' N	135°25.3' E	9km	M: 2.8
7	3 03 34	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 岐阜八幡町島谷* 0.8 岐阜大和町徳永* 0.5	35°45.3' N	136°51.4' E	10km	M: 3.0
8	3 06 25	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野* 1.0	38°24.2' N	141°11.0' E	11km	M: 1.6
9	3 11 32	宮城県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町* 1.3 千厩町千厩* 1.3 室根村役場* 1.0 大船渡市猪川町* 0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩* 0.7	38°53.0' N	141°40.5' E	66km	M: 3.5
10	4 01 30	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島* 0.8	34°20.3' N	139°08.8' E	0km	M: 2.0
11	4 03 09	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野* 1.4	38°24.3' N	141°10.2' E	11km	M: 2.2
12	4 19 41	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根* 0.5	33°22.1' N	141°02.0' E	80km	M: 4.0
13	4 22 55	宮城県北部 宮城県 3 桃生町中津山* 2.7 2 宮城河南町前谷地* 2.3 宮城南郷町木間塚* 1.9 涌谷町新町* 1.7 鳴瀬町小野* 1.7 中田町宝江黒沼* 1.6 矢本町矢本* 1.6 石巻市泉町* 1.5 1 米山町西野* 1.4 小牛田町北浦* 1.1 迫町佐沼* 1.0 宮城河北町相野谷* 1.0 宮城松山町千石* 0.8 一迫町真坂* 0.6 金成町沢辺* 0.6 志波姫町沼崎* 0.6 鹿島台町平渡* 0.6 宮城田尻町沼部* 0.6 古川市三日町* 0.5 岩手県 1 室根村役場* 0.7 千厩町千厩* 0.6	38°30.6' N	141°13.7' E	11km	M: 3.5
14	4 22 57	宮城県北部 宮城県 3 宮城河南町前谷地* 2.7 鳴瀬町小野* 2.7 2 矢本町矢本* 2.4 桃生町中津山* 2.4 石巻市泉町* 2.1 宮城南郷町木間塚* 2.0 涌谷町新町* 1.7 1 小牛田町北浦* 1.2 宮城河北町相野谷* 1.1 宮城松山町千石* 1.0 米山町西野* 0.9 中田町宝江黒沼* 0.9 一迫町真坂* 0.6 宮城田尻町沼部* 0.6 迫町佐沼* 0.5 古川市三日町* 0.5 女川町女川浜* 0.5	38°30.6' N	141°13.7' E	10km	M: 3.4
15	5 00 13	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野* 0.7	38°24.7' N	141°10.5' E	12km	M: 1.7
16	5 07 10	宮城県北部 宮城県 1 宮城河南町前谷地* 0.8 桃生町中津山* 0.6	38°30.7' N	141°13.7' E	11km	M: 2.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
17	5 07 59	茨城県南部 栃木県 1 栃木市旭町=1.2 宇都宮市明保野町=0.7	36°03.3' N	139°54.1' E	45km	M: 3.1
18	5 15 45	愛知県東部 愛知県 1 渥美町福江=0.6	34°37.7' N	137°05.2' E	6km	M: 2.0
19	5 19 54	宮城県北部 宮城県 3 宮城南郷町木間塚*=3.3 宮城河南町前谷地*=2.8 涌谷町新町=2.6 鳴瀬町小野*=2.6 桃生町中津山*=2.5 2 石巻市泉町=2.2 矢本町矢本*=2.1 小牛田町北浦*=1.9 宮城松山町千石*=1.9 鹿島台町平渡=1.7 1 古川市三日町=1.3 宮城田尻町沼部*=1.3 中田町宝江黒沼=1.3 宮城河北町相野谷*=1.2 迫町佐沼*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 米山町西野*=0.9 瀬峰町藤沢*=0.9 大衡村大衡*=0.8 色麻町四竈*=0.8 三本木町三本木*=0.8 一迫町真坂*=0.8 宮城加美町中新田*=0.7 大郷町粕川*=0.7 南方町八の森*=0.7 高清水町中町*=0.7 名取市増田*=0.7 多賀城市中央*=0.7 登米町寺池*=0.6 志津川町塩入=0.6 仙台青葉区大倉=0.5 女川町女川浜*=0.5 志波姫町沼崎*=0.5 利府町利府*=0.5 岩手県 1 藤沢町藤沢*=1.0 室根村役場*=1.0 千厩町千厩*=0.8	38°28.9' N	141°11.4' E	12km	M: 3.8
20	6 10 44	宮城県沖 岩手県 1 室根村役場*=1.1 千厩町千厩*=0.8 大船渡市猪川町=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 岩手東和町土沢*=0.5 宮城県 1 唐桑町馬場*=0.5	38°49.6' N	141°37.9' E	69km	M: 3.3
21	6 11 50	長野県南部 長野県 1 日義村役場*=0.6	35°51.8' N	137°39.3' E	11km	M: 2.4
22	7 18 03	岩手県沿岸南部 岩手県 1 室根村役場*=1.3 千厩町千厩*=0.7 宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.6	38°58.0' N	141°38.1' E	74km	M: 3.4
23	7 19 42	東シナ海 沖縄県 1 平良市西仲宗根=1.0 多良間村塩川=1.0 沖縄城辺町福里=0.7 平良市下里=0.7 石垣市登野城=0.7	25°34.1' N	124°44.2' E	111km	M: 5.2
24	9 01 22	浦河沖 北海道 2 静内町ときわ=1.9 1 浦河町潮見=1.4 新冠町北星町*=1.2 苫小牧市しらかば=0.8 忠類村忠類*=0.5	42°14.1' N	142°37.4' E	30km	M: 4.0
25	9 03 22	宮城県沖 宮城県 1 唐桑町馬場*=0.5	38°48.8' N	141°38.5' E	65km	M: 2.9
26	9 09 01	茨城県沖 茨城県 2 神栖町溝口*=2.2 大洋村汲上*=2.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 玉里村上玉里*=1.7 北浦町山田*=1.6 潮来市辻*=1.6 波崎町役場*=1.5 1 茨城小川町小川*=1.4 内原町内原*=1.4 茨城旭村造谷*=1.4 玉造町甲*=1.3 鉾田町鉾田=1.3 麻生町麻生*=1.3 つくば市谷田部*=1.2 茨城東町結佐*=1.2 桜川村須賀津*=1.1 茨城千代田町上土田*=1.1 江戸崎町江戸崎*=1.0 日立市助川町*=1.0 友部町中央*=1.0 土浦市下高津*=1.0 水戸市金町=1.0 土浦市大岩田=0.9 茨城新治村藤沢*=0.9 新利根町柴崎*=0.9 関城町舟生=0.7 千葉県 2 千潟町南堀之内*=2.3 海上町高生*=2.0 東庄町笹川*=1.9 千葉山田町仁良*=1.9 旭市ニ*=1.7 多古町多古=1.7 佐原市佐原=1.6 飯岡町萩園*=1.6 佐原市役所*=1.5 光町宮川*=1.5 1 銚子市川口町=1.4 野栄町今泉*=1.4 九十九里町片貝*=1.2 蓮沼村ハ*=1.2 横芝町横芝*=1.1 成田市役所*=1.1 千葉大栄町松子*=1.0 栗源町岩部*=1.0 成東町殿台*=1.0 東金市東新宿=0.9 千葉神崎町神崎本宿*=0.9 芝山町小池*=0.9 富里市七栄*=0.9 八街市八街*=0.8 栃木県 1 益子町益子=0.7 烏山町中央=0.6	35°53.8' N	140°52.7' E	42km	M: 4.4
27	10 10 02	宮城県北部 宮城県 2 涌谷町新町=2.2 小牛田町北浦*=2.2 鳴瀬町小野*=2.0 桃生町中津山*=1.8 宮城河南町前谷地*=1.8 矢本町矢本*=1.7 宮城南郷町木間塚*=1.7 鹿島台町平渡=1.6 宮城松山町千石*=1.6 宮城田尻町沼部*=1.6 1 瀬峰町藤沢*=1.3 志波姫町沼崎*=1.2 石巻市泉町=1.0 中田町宝江黒沼=1.0 米山町西野*=1.0 古川市三日町=0.8 高清水町中町*=0.7 宮城河北町相野谷*=0.7 一迫町真坂*=0.6 大郷町粕川*=0.6 岩手県 1 室根村役場*=0.9	38°28.2' N	141°09.6' E	14km	M: 3.4
28	10 13 52	長野県南部 長野県 1 三岳村役場*=0.7	35°51.3' N	137°34.8' E	7km	M: 2.2
29	10 20 39	秋田県内陸南部 秋田県 2 東成瀬村田子内*=1.8 1 山内村土渕*=0.8	39°11.9' N	140°43.8' E	10km	M: 3.2
30	10 20 57	宮城県沖 岩手県 1 陸前高田市高田町*=0.6 宮城県 1 唐桑町馬場*=0.6	38°37.0' N	141°54.2' E	47km	M: 3.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
31	10 20 58	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野*0.6	38°23.2' N	141°06.5' E	11km	M: 2.0
32	10 21 49	宮城県北部 宮城県 1 矢本町矢本*0.7	38°26.8' N	141°12.9' E	11km	M: 2.3
33	11 00 29	滋賀県北部 岐阜県 2 久瀬村東津汲*1.7 1 岐阜大野町大野*1.4 揖斐川町三輪=1.3 藤橋村西横山*1.1 春日村六合*1.1 輪之内町四郷*1.0 岐阜山県市高木*1.0 大垣市丸の内*0.9 瑞穂市宮田*0.9 安八町氷取*0.8 瑞穂市別府*0.8 洞戸村市場*0.7 養老町高田*0.7 真正町下真桑*0.7 坂内村広瀬*0.7 富加町滝田*0.6 岐阜川辺町中川辺*0.6 垂井町役場*0.6 関市若草通り*0.5 各務原市那加桜町*0.5 岐阜平田町今尾*0.5 岐阜山県市大門*0.5 福井県 愛知県 1 尾西市西五城*1.1 七宝町桂*1.0 蟹江町蟹江本町*1.0 江南市赤童子町*0.9 豊山町豊場*0.9 愛知春日町落合*0.9 大口町下小口*0.8 一宮市緑*0.8 甚目寺町甚目寺二伴田*0.7 大山市五郎丸*0.6 愛知東郷町春木*0.6 三重県 滋賀県 1 三重朝日町小向*0.8 桑名市中央町*0.6 1 滋賀高島町勝野*1.4 愛知川町愛知川*1.0 西浅井町大浦*1.0 滋賀山東町長岡*0.9 長浜市高田町*0.8 滋賀竜王町小口*0.8 彦根市城町=0.7 虎姫町五村*0.7 朽木村市場*0.7 安曇川町田中*0.7 近江八幡市桜宮町=0.6 滋賀豊郷町石畑*0.6 五個荘町竜田*0.6 マキノ町沢*0.5 伊吹町春照*0.5 近江町顔戸*0.5 京都府 1 京都美山町島*0.5	35°26.3' N	136°17.9' E	38km	M: 3.8
34	11 04 31	十勝沖 北海道 3 豊頃町茂岩本町*2.9 弟子屈町美里=2.9 鹿追町東町*2.7 釧路町別保*2.7 忠類村忠類*2.6 本別町北2丁目=2.5 中標津町養老牛=2.5 2 別海町常盤=2.4 釧路市幸町=2.3 厚岸町尾幌=2.3 足寄町上螺湾=2.3 音別町尺別=2.1 芽室町東2条*2.1 幕別町本町*2.0 更別村更別*2.0 十勝清水町南4条=2.0 帯広市東4条=1.9 静内町ときわ=1.9 新冠町北星町*1.9 音更町元町*1.7 広尾町並木通=1.7 清里町羽衣町*1.7 忠類村明和=1.6 羅臼町春日=1.6 北見市公園町=1.6 1 空知長沼町中央*1.4 中富良野町市街地*1.4 東藻琴村役場*1.4 訓子府町東町*1.4 留辺蘂町上町=1.4 浦河町潮見=1.4 斜里町本町=1.3 南富良野町幾寅=1.3 上土幌町上土幌*1.3 美幌町東3条=1.2 丸瀬布町金湧山=1.1 新篠津村第47線*1.1 三笠市幸町*1.1 南幌町栄町*1.0 生田原町生田原*0.9 女満別町西3条*0.9 苫小牧市しらかば=0.9 栗山町松風*0.8 端野町二区*0.8 白老町大町=0.7 根室市弥栄=0.7 栗沢町東本町*0.7 岩見沢市5条=0.6 青森県 1 青森南郷村市野沢*1.1 野辺地町野辺地*1.0 大間町大間*1.0 名川町平*0.9 東通村砂子又*0.9 天間林村森ノ上*0.8 上北町中央南*0.7 五戸町古館=0.7 倉石村中市*0.5 下田町中下田*0.5 三沢市桜町*0.5 岩手県 1 大野村大野*1.0 軽米町軽米*0.8 浄法寺町浄法寺*0.8	42°40.4' N	143°53.7' E	97km	M: 4.9
35	11 11 53	奄美大島近海 鹿児島県 2 名瀬市港町=1.7	28°20.3' N	129°26.4' E	36km	M: 3.3
36	11 12 40	京都府南部 京都府 1 京北町周山*1.2 京都美山町島*0.6	35°09.3' N	135°40.1' E	10km	M: 2.5
37	11 22 40	宮城県沖 岩手県 1 陸前高田市高田町*1.3 室根村役場*1.0	38°46.6' N	141°38.4' E	68km	M: 3.3
38 (注)	12 10 25 12 10 25	宮城県沖 宮城県北部 岩手県 宮城県 1 室根村役場*1.0 1 桃生町中津山*0.7 宮城河南町前谷地*0.5 鳴瀬町小野*0.5	38°55.9' N 38°28.6' N	141°39.0' E 141°11.2' E	72km 12km	M: 2.8 M: 2.3
39	12 17 37	北海道北西沖 北海道 1 羽幌町南3条=1.4 苫前町旭*0.5	44°21.8' N	141°43.7' E	7km	M: 2.7
40	13 07 10	宮城県沖 岩手県 1 室根村役場*0.6	38°50.7' N	141°36.0' E	74km	M: 3.3
41	13 20 23	宮城県北部 岩手県 1 室根村役場*0.6	38°56.4' N	141°38.8' E	71km	M: 2.9
42	15 13 57	岩手県沿岸南部 岩手県 1 大船渡市猪川町=0.7 千厩町千厩*0.7 室根村役場*0.7 大船渡市大船渡町=0.6 住田町世田米*0.6 金石市只越町=0.5	38°58.0' N	141°40.0' E	69km	M: 3.3
43	16 02 51	島根県東部 島根県 1 掛合町掛合*1.0 頓原町頓原町*0.6	35°06.1' N	132°46.6' E	9km	M: 2.7
44	16 17 43	茨城県南部 栃木県 2 栃木二宮町石島*1.7 宇都宮市明保野町=1.6	36°02.4' N	140°05.9' E	62km	M: 3.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 栃木市旭町=1.4 大平町富田*=1.1 足利市名草上町=1.0 栃木国分寺町小金井*=1.0 日光市中鉢石町*=0.9 足利市大正町*=0.9 鹿沼市今宮町*=0.9 上河内町中里*=0.9 粟野町口栗野*=0.9 岩舟町静*=0.9 石橋町石橋*=0.8 真岡市荒町*=0.8 茂木町茂木*=0.6 小山市中央町*=0.6 南河内町田中*=0.6 葛生町中央*=0.5 足尾町松原*=0.5 西方町本城*=0.5 つくば市小茎*=1.3 真壁町飯塚*=1.2 土浦市下高津*=1.2 岩井市役所*=1.1 総和町下大野*=1.1 関城町舟生=1.1 茨城境町旭町*=1.0 岩瀬町岩瀬*=1.0 つくば市谷田部*=1.0 下妻市本城町*=1.0 明野町海老ヶ島*=0.9 八郷町柿岡=0.9 茨城協和町門井*=0.9 八郷町役場*=0.9 岩間町下郷*=0.9 土浦市大岩田=0.8 茨城小川町小川*=0.8 茨城八千代町菅谷*=0.8 茨城大和村羽田*=0.7 笠間市石井*=0.7 岩井市岩井=0.6 石下町新石下*=0.6 玉里村上玉里*=0.6 友部町中央*=0.6 水海道市諏訪町*=0.6 茨城伊奈町福田*=0.6 利根町布川=0.5 桂村阿波山*=0.5 茨城新治村藤沢*=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=1.1 宮城村鼻毛石*=0.7 群馬新里村武井*=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=0.7 白岡町千駄野*=0.5 千葉県 1 柏市旭町=0.7				
45	17 00 16	福井県嶺北地方 36°10.6' N 136°18.0' E 12km M: 2.7 石川県 1 加賀市直下町=1.3 福井県 1 三国町中央=1.1				
46	17 06 49	北海道東方沖 43°48.8' N 147°54.1' E 0km M: 5.0 北海道 1 別海町常盤=1.1 清里町羽衣町*=0.5				
47	18 09 41	鹿児島県薩摩地方 31°58.0' N 130°26.7' E 10km M: 2.8 鹿児島県 2 樋脇町塔之原*=1.5 1 鹿児島川内市中郷=1.1 宮之城町屋地=0.5				
48	18 14 29	長崎県南西部 32°44.9' N 129°55.2' E 9km M: 2.7 長崎県 1 多良見町化屋*=1.1 長与町嬉里*=0.7 時津町浦*=0.7				
49	18 20 17	宮城県北部 38°28.2' N 141°14.2' E 12km M: 3.1 宮城県 1 石巻市泉町=1.3 涌谷町新町=1.2 矢本町矢本*=1.2 宮城南郷町木間塚*=1.0 宮城河南町前谷地*=1.0 米山町西野*=0.9 桃生町中津山*=0.9 鳴瀬町小野*=0.9				
50	19 17 09	新島・神津島近海 34°20.1' N 139°09.4' E 2km M: 2.0 東京都 1 新島村式根島=1.0				
51	20 00 49	山梨県東部 35°28.7' N 138°49.5' E 18km M: 3.3 山梨県 2 山中湖村山中*=1.6 上九一色村古閑*=1.5 1 大月市大月=1.4 富士吉田市下吉田*=1.2 足和田村長浜*=1.2 鳴沢村役場*=1.2 上野原町役場*=1.2 山梨市小原西*=0.8 牧丘町窪平*=0.8 河口湖町船津=0.7 大月市役所*=0.7 山梨大和村初鹿野*=0.7 八代町南*=0.6 忍野村忍草*=0.5				
52	20 12 54	千葉県南部 35°12.9' N 140°18.2' E 70km M: 5.8 茨城県 4 岩井市岩井=3.9 谷和原村加藤*=3.7 取手市井野*=3.5 関城町舟生=3.5 3 土浦市下高津*=3.4 江戸崎町江戸崎*=3.4 茨城河内町源清田*=3.4 玉里村上玉里*=3.4 茨城伊奈町福田*=3.4 藤代町藤代*=3.4 真壁町飯塚*=3.3 茨城町小堤*=3.3 友部町中央*=3.3 笠間市石井*=3.3 つくば市谷田部*=3.3 利根町布川=3.2 神栖町溝口*=3.2 八郷町柿岡=3.2 水海道市諏訪町*=3.2 つくば市小茎*=3.2 茨城東町結佐*=3.2 岩井市役所*=3.1 阿見町中央*=3.1 茨城小川町小川*=3.1 茨城新治村藤沢*=3.0 霞ヶ浦町大和田*=3.0 明野町海老ヶ島*=3.0 牛久市中央*=3.0 茨城協和町門井*=3.0 石下町新石下*=3.0 五霞町小福田*=3.0 土浦市大岩田=3.0 内原町内原*=2.9 潮来市辻*=2.9 玉造町甲*=2.9 石岡市石岡*=2.9 常北町石塚*=2.9 常陸太田市金井町*=2.9 総和町下大野*=2.9 岩間町下郷*=2.9 茨城境町旭町*=2.9 岩瀬町岩瀬*=2.9 水戸市中央*=2.9 茨城鹿嶋市鉢形=2.9 八郷町役場*=2.9 龍ヶ崎寺後*=2.8 鉾田町鉾田=2.8 御前山村野口*=2.8 守谷市大柏*=2.8 千代川村鬼怒*=2.8 麻生町麻生*=2.8 桜川村須賀津*=2.7 美浦村受領*=2.7 茨城千代田町上土田*=2.7 古河市長谷町*=2.7 日立市助川町*=2.6 下妻市本城町*=2.6 茨城八千代町菅谷*=2.6 北浦町山田*=2.6 那珂町福田*=2.6 水戸市金町=2.6 下館市下中山*=2.6 金砂郷町高柿*=2.5 2 桂村阿波山*=2.4 東海村白方*=2.4 瓜連町瓜連*=2.4 結城市結城*=2.4 茨城旭村造谷*=2.4 大洋村汲上*=2.4 茨城大和村羽田*=2.4 十王町友部*=2.3 波崎町役場*=2.2 ひたちなか市東石川*=2.2 茨城大宮町常陸大宮=2.1 高萩市本町*=2.0 山方町山方*=1.9 美和村高部*=1.9 北茨城市磯原町*=1.9 茨城緒川村上小瀬*=1.7 大子町池田*=1.7 七会村徳蔵*=1.6 1 常陸太田市町屋町=1.3 大洗町磯浜町*=1.3 4 市貝町市塙*=3.6 高根沢町石末*=3.5 3 栃木二宮町石島*=3.4 真岡市荒町*=3.1 芳賀町祖母井*=3.0 岩舟町静*=3.0 益子町益子=2.9 佐野市高砂町*=2.8 南河内町田中*=2.8 日光市中宮祠=2.8 足利市大正町*=2.7 壬生町通町*=2.7 野木町丸林*=2.7 葛生町中央*=2.7 塩谷町玉生*=2.6 石橋町石橋*=2.6 栃木藤岡町藤岡*=2.6 田沼町田沼*=2.6 鹿沼市今宮町*=2.6 宇都宮市明保野町=2.5 栃木国分寺町小金井*=2.5 2 栃木河内町白沢*=2.4 今市市本町*=2.3 矢板市本町*=2.3 小山市中央町*=2.3 茂木町茂木*=2.3 大平町富田*=2.2 烏山町中央=2.2 湯津上村佐良土*=2.2 那須町寺子*=2.2 栃木市旭町=2.2 西方町本城*=2.1 粟野町口栗野*=2.1 栗山村日蔭*=2.1 氏家町氏家*=2.1 栃木市入舟町*=2.1 今市市瀬川=2.1 上三川町しらさぎ町*=2.1 上河内町中里*=2.0 都賀町家中*=1.9 喜連川町喜連川*=1.8 南那須町大金*=1.8 栃木小川町小川*=1.8 黒磯市共墾社*=1.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木藤原町藤原＊=1.8 黒羽町黒羽田町=1.8 宇都宮市旭＊=1.8 日光市中鉢石町＊=1.7 足利市名草上町=1.7 足尾町松原＊=1.6 塩原町藁沼=1.5 塩原町下塩原＊=1.5 1 烏山町役場＊=1.4 馬頭町馬頭＊=1.4 4 宮代町中央＊=3.7 幸手市東＊=3.5 3 越谷市越ヶ谷＊=3.4 松伏町松伏＊=3.4 庄和町金崎＊=3.3 吉川市吉川＊=3.3 久喜市下早見=3.2 大利根町北下新井＊=3.2 菖蒲町新堀＊=3.2 草加市高砂＊=3.2 三郷市幸房＊=3.2 白岡町千駄野＊=3.2 騎西町騎西＊=3.1 杉戸町清地＊=3.1 大里町中曽根＊=3.1 さいたま中央区下落合＊=3.1 富士見市鶴馬＊=3.1 戸田市上戸田＊=3.0 八潮市中央＊=3.0 鴻巣市中央＊=3.0 北川辺町麦倉＊=3.0 さいたま浦和区高砂=3.0 栗橋町間鎌＊=3.0 加須市下三俣＊=2.9 埼玉吹上町富士見＊=2.9 南河原村南河原＊=2.9 狭山市入間川＊=2.9 鳩ヶ谷市三ツ和＊=2.9 蕨市中央＊=2.8 志木市中宗岡＊=2.8 桶川市泉＊=2.8 川里町広田＊=2.8 川口市青木＊=2.8 羽生市東＊=2.8 和光市広沢＊=2.7 岩槻市本町＊=2.7 埼玉伊奈町小室＊=2.7 埼玉川島町平沼＊=2.7 入間市豊岡＊=2.7 朝霞市本町＊=2.7 行田市本丸＊=2.6 吉見町下細谷＊=2.6 新座市野火止＊=2.6 埼玉美里町木部＊=2.5 鶴ヶ島市三ツ木＊=2.5 さいたま浦和区常盤＊=2.5 三芳町藤久保＊=2.5 2 妻沼町弥藤吾＊=2.4 上尾市本町＊=2.4 蓮田市黒浜＊=2.4 毛呂山町岩井＊=2.4 熊谷市桜町=2.3 川越市旭町=2.3 坂戸市千代田＊=2.3 北本市本町＊=2.2 日高市南平沢＊=2.2 埼玉大井町亀久保＊=2.2 児玉町八幡山=2.2 江南町中央＊=2.2 東松山市松葉町＊=2.1 所沢市並木＊=2.1 越生町越生＊=2.1 都幾川村桃木＊=1.9 埼玉川本町田中＊=1.9 花園町小前田＊=1.9 深谷市仲町＊=1.8 埼玉岡部町岡＊=1.8 飯能市双柳＊=1.7 滑川町福田＊=1.7 嵐山町杉山＊=1.7 名栗村上名栗＊=1.7 秩父市上町=1.7 鳩山町大豆戸=1.7 小鹿野町小鹿野＊=1.5 埼玉玉川村玉川＊=1.5 1 寄居町寄居＊=1.4 飯能市苅生=1.4 長瀨町本野上＊=1.4 両神村役場＊=1.4 両神村薄=0.7 4 大多喜町大多喜＊=3.6 小見川町羽根川＊=3.6 浦安市猫実＊=3.6 印西市大森＊=3.6 千葉岬町長者＊=3.5 3 野田市東宝珠花＊=3.4 佐倉市海隣寺町＊=3.3 本塾村笠神＊=3.3 勝浦市墨名=3.3 夷隅町国府台＊=3.3 佐原市佐原=3.2 佐原市役所＊=3.2 成田市花崎町=3.2 流山市平和台＊=3.2 白井市復＊=3.2 木更津市潮見=3.2 鴨川市八色=3.2 野田市鶴奉＊=3.1 柏市旭町=3.1 千葉栄町安食台＊=3.1 館山市長須賀=3.1 木更津市役所＊=3.1 多古町多古=3.1 丸山町岩糸＊=3.1 千葉中央区中央港=3.1 千潟町南堀之内＊=3.0 九十九里町片貝＊=3.0 千葉一宮町一宮=3.0 睦沢町下之郷＊=3.0 長南町長南＊=3.0 成田市役所＊=3.0 八千代市大和田新田＊=3.0 千葉大原町大原＊=3.0 三芳村谷向＊=3.0 市川市八幡＊=2.9 市原市国分寺台中央＊=2.9 四街道市鹿渡＊=2.9 東金市東新宿=2.9 光町宮川＊=2.9 富津市下飯野＊=2.9 大網白里町大網＊=2.9 千葉白浜町白浜＊=2.9 長生村本郷＊=2.9 白子町関＊=2.9 富浦町青木＊=2.8 茂原市道表＊=2.8 千葉神崎町神崎本宿＊=2.8 千葉山田町仁良＊=2.8 鎌ヶ谷市初富＊=2.8 八街市八街＊=2.8 蓮沼村ハ＊=2.8 富里市七栄＊=2.8 鋸南町下佐久間＊=2.7 旭市ニ＊=2.7 千葉大栄町松子＊=2.7 栗源町岩部＊=2.7 柏市柏＊=2.7 東庄町笹川＊=2.7 我孫子市我孫子＊=2.7 海上町高生＊=2.7 野栄町今泉＊=2.7 沼南町大島田＊=2.7 千葉酒々井町中央台＊=2.7 印旛村瀬戸＊=2.7 成東町殿台＊=2.7 山武町埴谷＊=2.7 館山市北条＊=2.7 芝山町小池＊=2.7 長柄町大津倉=2.6 長柄町桜谷＊=2.6 飯岡町萩園＊=2.6 松尾町松尾＊=2.6 天津小湊町天津＊=2.6 八日市場市ハ＊=2.6 船橋市湊町＊=2.5 横芝町横芝＊=2.5 下総町猿山＊=2.5 御宿町須賀＊=2.5 習志野市鷺沼＊=2.5 2 君津市久保＊=2.4 松戸市根本＊=2.3 袖ヶ浦市坂戸市場＊=2.3 千倉町瀬戸＊=2.1 和田町仁我浦＊=2.0 銚子市川口町=2.0 富山町久枝＊=1.8 4 東京千代田区大手町=3.9 3 東京中央区勝どき＊=3.2 東京江東区枝川＊=3.2 東京大田区本羽田＊=3.2 東京板橋区高島平＊=3.2 東京足立区神明南＊=3.2 調布市つつじヶ丘＊=3.2 東京世田谷区成城＊=3.1 東京板橋区相生町＊=3.1 東京江戸川区船堀＊=3.1 町田市中町＊=3.1 東京港区白金＊=3.0 東京品川区北品川＊=3.0 東京大田区多摩川＊=3.0 東京北区赤羽南＊=3.0 東京葛飾区金町＊=3.0 東京江戸川区中央=3.0 東京江戸川区鹿骨＊=3.0 東京品川区平塚＊=2.9 東京荒川区東尾久＊=2.9 東京千代田区麹町＊=2.9 東京中央区日本橋兜町＊=2.9 東京文京区本郷＊=2.9 東京江東区東陽＊=2.9 八王子市石川町＊=2.8 三鷹市野崎＊=2.8 東京中央区築地＊=2.8 東京江東区森下＊=2.8 東京大田区大森東＊=2.8 東京板橋区板橋＊=2.8 東京足立区千住＊=2.8 東京足立区伊興＊=2.8 国分寺市戸倉=2.7 国分寺市本多＊=2.7 東京墨田区東向島＊=2.7 東京江東区亀戸＊=2.7 東京品川区広町＊=2.7 東京目黒区中央町＊=2.7 東京荒川区荒川＊=2.7 東京練馬区東大泉＊=2.7 東京港区南青山＊=2.6 東京新宿区百人町＊=2.6 東京文京区大塚＊=2.6 立川市錦町＊=2.6 東京世田谷区世田谷＊=2.6 東京世田谷区三軒茶屋＊=2.5 東京世田谷区中町＊=2.5 東京府中市白糸台＊=2.5 昭島市田中町＊=2.5 東京中野区中央＊=2.5 町田市役所＊=2.5 東京杉並区高井戸＊=2.5 東村山市美住町＊=2.5 東京台東区千束＊=2.5 2 東京大田区蒲田＊=2.4 東京中野区江古田＊=2.4 東京練馬区光が丘＊=2.4 多摩市関戸＊=2.4 稲城市東長沼＊=2.4 東京足立区中央本町＊=2.3 武蔵野市吉祥寺東町＊=2.3 東京府中市宮西町＊=2.3 あきる野市伊奈＊=2.3 伊豆大島町差木地=2.3 東京台東区東上野＊=2.3 東京墨田区吾妻橋＊=2.3 青梅市日向和田＊=2.2 武蔵野市緑町＊=2.2 小平市小川町＊=2.2 八王子市大横町=2.1 西東京市南町＊=2.1 利島村=2.0 三宅村神着=2.0 立川市泉町＊=2.0 清瀬市中清戸＊=2.0 東久留米市本町＊=2.0 多摩市鶴牧＊=2.0 伊豆大島町元町=1.9 羽村市緑ヶ丘＊=1.9 東京杉並区阿佐谷=1.9 福生市福生＊=1.8 青梅市東青梅=1.8 新島村川原=1.7 三宅村坪田=1.7 新島村式根島=1.6 三宅村阿古=1.6 神津島村金長=1.5 1 神津島村役場＊=1.4 御蔵島村=1.4 東京葛飾区立石＊=1.3 八丈町三根=1.3 奥多摩町氷川＊=1.0 八丈町大賀郷=1.0 青ヶ島村=0.6 4 横浜神奈川区神大寺＊=3.8 横浜中区山手町=3.7 横浜中区山下町＊=3.7 横浜南区別所＊=3.6 横浜鶴見区下末吉＊=3.5 3 横浜西区浜松町＊=3.4 横浜港北区日吉本町＊=3.4 横浜港南区丸山台東部＊=3.4 横浜緑区白山町＊=3.4 川崎宮前区宮前平＊=3.4 横浜栄区小菅が谷＊=3.3 横浜都筑区茅ヶ崎＊=3.3 横浜磯子区洋光台＊=3.2 横浜金沢区白帆＊=3.2 横浜緑区十日市場＊=3.2 川崎中原区小杉町＊=3.2 川崎宮前区野川＊=3.2 横浜神奈川区白幡上町＊=3.1 横浜青葉区榎が丘＊=3.1 横浜中区山吹町＊=3.0 横浜都筑区池辺町＊=3.0 川崎川崎区中島＊=3.0 川崎川崎区千鳥町＊=3.0 川崎中原区小杉陣屋=3.0 小田原市荻窪=3.0				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=2.9 横浜磯子区磯子＊=2.9 横浜戸塚区戸塚町＊=2.9 横浜港南区丸山台北部＊=2.9 横浜瀬谷区中屋敷＊=2.9 横浜瀬谷区三ツ境＊=2.9 川崎幸区戸手本町＊=2.9 横浜鶴見区鶴見＊=2.8 横浜青葉区市が尾町＊=2.8 川崎高津区下作延＊=2.8 横須賀市光の丘=2.8 逗子市桜山＊=2.8 中井町比奈窪＊=2.8 神奈川清川村煤ヶ谷＊=2.8 横浜西区みなとみらい＊=2.7 横浜金沢区寺前＊=2.7 横浜旭区今宿東町＊=2.7 横浜栄区公田町＊=2.7 鎌倉市由比ヶ浜＊=2.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.7 大和市下鶴間＊=2.7 相模原市相模大野＊=2.7 厚木市飯山＊=2.7 川崎麻生区片平＊=2.6 神奈川寒川町宮山＊=2.6 横浜港北区太尾町＊=2.6 相模原市中央=2.6 相模原市田名＊=2.6 秦野市曾屋=2.6 厚木市酒井＊=2.6 横浜戸塚区平戸町＊=2.6 平塚市浅間町＊=2.5 横浜旭区上白根町＊=2.5 海老名市大谷＊=2.5 座間市緑が丘＊=2.5 相模原市相原＊=2.5 厚木市長谷＊=2.5 横浜泉区和泉町＊=2.5 厚木市山際＊=2.5 神奈川愛川町角田＊=2.5 城山町久保沢＊=2.5 2 横浜保土ヶ谷区神戸町＊=2.4 横浜泉区岡津町＊=2.4 川崎多摩区登戸＊=2.4 綾瀬市深谷＊=2.4 松田町松田惣領＊=2.4 津久井町中野＊=2.4 横浜南区六ツ川＊=2.3 葉山町堀内＊=2.3 神奈川大井町金子＊=2.3 相模原市磯部＊=2.2 箱根町湯本＊=2.2 小田原市久野=2.1 厚木市七沢＊=2.1 厚木市三田＊=2.1 相模湖町与瀬＊=1.9 川崎麻生区万福寺＊=1.9 伊勢原市伊勢原＊=1.9 南足柄市関本＊=1.8 開成町延沢＊=1.6 大磯町東小磯＊=1.5 1 相模原市上溝＊=1.4 湯河原町宮上=0.9 3 表郷村金山＊=2.7 2 福島玉川村小高＊=2.3 鏡石町鏡田＊=2.2 福島東村釜子＊=2.2 泉崎村泉崎＊=2.2 須賀川市八幡町＊=2.2 いわき市小名浜=2.2 福島双葉町新山＊=2.1 小高町本町＊=2.1 福島国見町藤田＊=2.1 矢吹町一本木＊=2.0 田島町田島=2.0 古殿町松川＊=2.0 福島市五老内町＊=1.9 岩瀬村柱田＊=1.9 福島西郷村熊倉＊=1.9 福島東和町針道＊=1.9 湯川村笈川＊=1.9 郡山市朝日=1.8 平田村永田＊=1.8 福島鹿島町西町＊=1.8 浅川町浅川＊=1.8 猪苗代町城南=1.8 福島市松木＊=1.7 大越町上大越＊=1.7 棚倉町棚倉=1.7 新鶴村鶴野辺＊=1.7 いわき市平＊=1.7 白河市郭内=1.7 浪江町幾世橋=1.7 福島長沼町長沼＊=1.7 相馬市中村＊=1.6 大熊町下野上＊=1.6 滝根町神俣＊=1.6 桑折町東大隅＊=1.6 都路村古道＊=1.6 矢祭町東館＊=1.6 福島金山町川口＊=1.5 塩川町岡の前＊=1.5 伊達町前川原＊=1.5 保原町宮下＊=1.5 檜葉町北田＊=1.5 1 川俣町五百田＊=1.4 福島白沢村糠沢＊=1.4 天栄村下松本＊=1.4 大信村増見＊=1.4 川内村上川内＊=1.4 新地町谷地小屋＊=1.4 只見町只見＊=1.4 館岩村松戸原＊=1.3 高郷村西羽賀＊=1.3 磐梯町磐梯＊=1.3 原町市三島町=1.3 富岡町本岡＊=1.3 福島本宮町万世＊=1.3 伊南村古町＊=1.2 福島昭和村下中津川＊=1.2 塙町塙＊=1.2 広野町下北迫＊=1.2 大玉村曲藤=1.2 石川町下泉＊=1.1 会津本郷町北川原＊=1.1 会津若松市材木町=1.0 梁川町青葉町＊=1.0 小野町小野新町＊=1.0 船引町船引=1.0 西会津町野沢=1.0 葛尾村落合＊=0.9 三春町大町＊=0.7 月館町月館＊=0.7 飯館村伊丹沢＊=0.7 川内村下川内=0.5 3 群馬千代田町赤岩＊=2.8 群馬白沢村高平＊=2.7 群馬明和町新里＊=2.6 邑楽町中野＊=2.6 館林市城町＊=2.5 粕川村西田面＊=2.5 2 子持村吹屋＊=2.4 群馬板倉町板倉=2.4 大泉町日の出＊=2.4 群馬新里村武井＊=2.3 片品村東小川=2.3 宮城村鼻毛石＊=2.3 沼田市西倉内町=2.2 桐生市織姫町=2.1 尾島町粕川＊=2.1 大間々町大間々＊=2.1 黒保根村水沼＊=2.0 群馬境町境＊=2.0 安中市安中＊=2.0 利根村追貝＊=1.9 笠懸町鹿＊=1.9 佐波郡東村東小保方＊=1.8 玉村町下新田＊=1.8 新田町金井＊=1.8 伊香保町伊香保＊=1.8 敷塚本町大原＊=1.7 妙義町上高田＊=1.7 六合村小雨＊=1.6 富岡市七日市=1.5 群馬昭和村糸井＊=1.5 箕郷町西明屋＊=1.5 1 吾妻郡東村奥田＊=1.4 月夜野町後閑＊=1.3 前橋市昭和町=1.3 群馬町足門＊=1.3 小野上村村上＊=1.3 中之条町中之条町＊=1.1 六合村日影=1.0 3 六日町伊勢町=2.5 2 刈羽村割町新田＊=2.1 塩沢町塩沢＊=1.9 中之島町中之島＊=1.8 和島村小島谷＊=1.8 柏崎市三和町＊=1.7 1 頸城村百間町新田＊=1.2 与板町与板＊=1.2 味方村味方＊=1.2 小千谷市城内=1.1 白根市能登＊=1.1 潟東村三方＊=1.1 水原町岡山町＊=1.0 湯沢町神立＊=1.0 巻町巻=0.9 津川町津川＊=0.9 下田村荻堀＊=0.9 十日町市妻有町西＊=0.8 出雲崎町米田=0.7 新発田市豊町＊=0.6 津南町下船渡＊=0.5 3 忍野村忍草＊=2.6 足和田村長浜＊=2.5 2 長坂町長坂上条＊=2.4 山中湖村山中＊=2.3 上野原町役場＊=2.2 山梨石和町市部＊=2.1 小菅村役場＊=2.0 甲府市飯田=2.0 鰍沢町鰍沢小学校＊=2.0 都留市上谷＊=1.9 八代町南＊=1.9 豊富村大鳥居＊=1.9 高根町村山北割＊=1.9 富士吉田市下吉田＊=1.8 西桂町小沼＊=1.8 上野原町上野原=1.8 塩山市役所＊=1.8 山梨大和村初鹿野＊=1.8 境川村藤笠＊=1.8 山梨双葉町下今井＊=1.8 道志村役場＊=1.7 春日居町寺本＊=1.6 牧丘町窪平＊=1.6 勝沼町勝沼＊=1.6 増穂町天神中条＊=1.5 鳴沢村役場＊=1.5 須玉町若神子＊=1.5 塩山市下於曽=1.5 1 勝山村役場＊=1.4 山梨一宮町末木＊=1.4 大泉村谷戸＊=1.4 小淵沢町役場＊=1.4 河口湖町船津=1.3 白州町白須＊=1.3 御坂町栗合＊=1.2 下部町大磯小磯=1.2 中富町役場＊=1.2 武川村牧原＊=1.2 上九一色村古閑＊=1.2 市川大門町役場＊=1.1 山梨南部町富士＊=1.1 秋山村役場＊=1.1 山梨市小原＊=1.1 中道町下向山＊=1.0 芦川村中芦川＊=0.9 下部町常葉＊=0.8 3 長野南牧村海ノ口＊=2.5 2 佐久市中込＊=2.4 白田町白田城下＊=2.4 諏訪市湖岸通り=2.2 諏訪市高島＊=2.0 軽井沢町追分=1.9 御代田町御代田＊=1.9 日義村役場＊=1.9 軽井沢町長倉＊=1.6 立科町芦田＊=1.6 白田町下小田切=1.6 浅科村役場＊=1.5 原村役場＊=1.5 上田市大手=1.5 1 佐久町高野町＊=1.3 富士見町落合＊=1.3 三水村芋川＊=1.2 辰野町中央=1.2 箕輪町中箕輪＊=1.2 飯島町飯島=1.2 南箕輪村役場＊=1.2 開田村西野＊=1.2 王滝村役場＊=1.1 小諸市相生町＊=1.1 茅野市塚原＊=1.1 下諏訪町役場＊=1.1 飯田市高羽町=1.1 武石村上武石＊=1.0 高遠町荊口=1.0 長谷村溝口＊=1.0 長野高森町下市田＊=1.0 橋川村平沢＊=1.0 三岳村役場＊=1.0 松本市丸の内＊=1.0 宮田村役場＊=0.9 岡谷市幸町＊=0.9 木祖村藪原＊=0.9 麻績村麻＊=0.9 青木村田沢青木＊=0.8 南木曾町読書＊=0.8 千曲市戸倉＊=0.8 長野本城村西条＊=0.8 中川村大草＊=0.8 穂高町穂高=0.8 木曽福島町役場＊=0.7 戸隠村豊岡＊=0.7 千曲市上山田温泉＊=0.7 長野山形村役場＊=0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		松川町元大島※=0.6 阿南町東条※=0.6 堀金村烏川※=0.6 丸子町上丸子※=0.6 高遠町西高遠※=0.6 千曲市杭瀬下※=0.6 下條村陸沢※=0.5 泰阜村役場※=0.5 生坂村役場※=0.5 長野朝日村小野沢※=0.5 大桑村長野※=0.5 宮城県 2 丸森町鳥屋※=2.4 大河原町新南※=2.1 迫町佐沼※=1.8 宮城南郷町木間塚※=1.7 山元町浅生原※=1.6 1 金成町沢辺※=1.4 桃生町中津山※=1.4 蔵王町門田※=1.4 亘理町下小路※=1.4 米山町西野※=1.3 古川市三日町=1.3 宮城川崎町前川※=1.2 宮城加美町中新田※=1.2 矢本町矢本※=1.2 宮城田尻町沼部※=1.2 名取市増田※=1.2 宮城河南町前谷地※=1.1 色麻町四竈※=1.1 宮城松山町千石※=1.1 利府町利府※=1.0 仙台宮城野区五輪=0.9 小牛田町北浦※=0.9 登米町寺池※=0.9 村田町村田※=0.9 高清水町中町※=0.9 鳴瀬町小野※=0.9 志津川町塩入=0.9 若柳町川南※=0.8 大衡村大衡※=0.7 宮城加美町小野田※=0.7 三本木町三本木※=0.7 七ヶ宿町関※=0.7 宮城河北町相野谷※=0.6 一迫町真坂※=0.6 志波姫町沼崎※=0.6 南方町八の森※=0.6 丸森町上滝=0.6 宮城加美町宮崎※=0.5 花山村本沢※=0.5 岩出山町船場※=0.5 瀬峰町藤沢※=0.5 静岡県 2 熱海市網代=2.4 富士宮市弓沢町=2.4 伊豆長岡町長岡※=2.3 賀茂村宇久須※=2.2 函南町仁田※=2.2 河津町田中※=2.1 御殿場市萩原=1.9 下田市東本郷※=1.8 東伊豆町稲取※=1.8 戸田村戸田※=1.8 韮山町四日町※=1.8 西伊豆町仁科※=1.7 三島市東本町=1.7 伊東市大原=1.6 小山町藤曲※=1.6 蒲原町新田※=1.6 熱海市中央町※=1.5 沼津市高島本町※=1.5 1 南伊豆町下賀茂※=1.4 大仁町田京※=1.4 三島市大社町※=1.4 静岡清水町堂庭※=1.4 長泉町中土狩※=1.4 富士川町岩渕※=1.4 修善寺町小立野※=1.3 富士市永田町※=1.3 相良町相良※=1.3 熱海市水口町※=1.2 下田市中※=1.2 富士市本市場※=1.2 裾野市佐野※=1.2 芝川町長貫※=1.2 静岡市曲金=1.2 由比町北田※=1.2 下田市加増野=1.1 中伊豆町八幡※=1.1 沼津市御幸町※=1.1 静岡市清水千歳町=1.1 静岡岡部町岡部※=1.1 静岡榛原町静波※=1.1 天城湯ヶ島町市山※=1.0 富士宮市猪之頭※=1.0 静岡市追手町県庁※=1.0 静岡市追手町市役所※=1.0 小笠町赤土※=1.0 焼津市本町※=0.9 静岡市峰山=0.7 浅羽町浅名※=0.7 南伊豆町石廊崎=0.5 大井川町宗高※=0.5 細江町気賀※=0.5 青森県 1 階上町道仏※=1.1 岩手県 1 矢巾町南矢幅※=1.2 室根村役場※=0.5 盛岡市山王町=0.5 山形県 1 高島町高島※=1.3 上山市河崎※=1.2 愛知県 1 作手村高里※=0.5				
53	20 16 09	茨城県北部 茨城県 2 水戸市金町=1.5 1 茨城緒川村上小瀬※=1.4 大子町池田※=1.4 茨城大和村羽田※=1.3 御前山村野口※=1.3 金砂郷町高柿※=1.2 笠間市石井※=1.1 常北町石塚※=1.1 岩瀬町岩瀬※=1.0 茨城協和町門井※=1.0 真壁町飯塚※=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 桂村阿波山※=0.9 山方町山方※=0.9 十王町友部※=0.9 八郷町柿岡=0.8 茨城八千代町菅谷※=0.8 瓜連町瓜連※=0.8 内原町内原※=0.8 岩間町下郷※=0.7 明野町海老ヶ島※=0.7 水戸市中央※=0.7 土浦市大岩田=0.6 土浦市下高津※=0.6 つくば市谷田部※=0.6 茨城小川町小川※=0.6 茨城大宮町常陸大宮=0.5 福島県 1 福島玉川村小高※=1.0 栃木県 1 市貝町市塙※=1.4 栃木二宮町石島※=1.0 益子町益子=0.8 烏山町中央=0.6 茂木町茂木※=0.5 馬頭町馬頭※=0.5	36°27.2' N	140°36.1' E	57km	M: 3.8
54	20 18 31	青森県東方沖 北海道 1 浦河町潮見=1.2 静内町ときわ=1.1 新冠町北星町※=1.0 南幌町栄町※=0.8 恵庭市京町※=0.7 栗沢町東本町※=0.6 広尾町並木通=0.6 苫小牧市しらかぼ=0.5 青森県 1 蟹田町蟹田※=0.8 名川町平※=0.8 東通村砂子又※=0.6 五戸町古館=0.5 野辺地町野辺地※=0.5	41°27.5' N	142°58.8' E	56km	M: 4.6
55	22 06 47	青森県東方沖 青森県 2 階上町道仏※=2.1 1 青森南郷村市野沢※=1.4 福地村苦米地※=1.3 名川町平※=1.3 五戸町古館=1.2 東通村砂子又※=1.2 蟹田町蟹田※=1.2 上北町中央南※=1.1 脇野沢村脇野沢※=1.1 青森川内町川内※=1.0 八戸市湊町=0.9 三沢市桜町※=0.8 天間林村森ノ上※=0.8 野辺地町野辺地※=0.8 青森南郷村島守=0.7 下田町中下田※=0.7 むつ市金曲=0.7 六戸町犬落瀬※=0.7 東北町塔ノ沢山※=0.6 蓬田村蓬田※=0.6 百石町上明堂※=0.5 藤崎町西豊田※=0.5 横浜町寺下※=0.5 七戸町七戸※=0.5 倉石村中市※=0.5 岩手県 2 大野村大野※=2.3 軽米町軽米※=1.5 1 普代村銅屋※=1.4 種市町大町=1.4 二戸市福岡=1.1 九戸村伊保内※=1.0 浄法寺町浄法寺※=1.0 野田村野田※=0.9 田野畑村役場※=0.6 盛岡市山王町=0.5 久慈市川崎町=0.5 北海道 1 恵山町日ノ浜※=1.2	40°30.8' N	141°49.9' E	102km	M: 4.1
56	22 10 00	相模湾 東京都 1 東京千代田区大手町=0.7	35°18.9' N	139°31.5' E	102km	M: 2.7
57 (注)	22 12 26 22 12 27	千葉県南部 千葉県南部 千葉県 1 大多喜町大多喜※=1.4 千葉一宮町一宮=1.2 睦沢町下之郷※=0.6 長生村本郷※=0.5 夷隅町国府台※=0.5	35°17.2' N 35°17.3' N	140°19.4' E 140°19.3' E	17km 17km	M: 2.6 M: 2.7
58	22 12 35	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34°18.3' N	139°10.6' E	4km	M: 2.2
59	22 13 11	千葉県南部 千葉県 1 大多喜町大多喜※=0.9	35°17.2' N	140°19.5' E	17km	M: 2.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
60	22 15 42	宮城県北部 宮城県 2 鳴瀬町小野*=1.7 矢本町矢本*=1.5	38 ° 24.5 ' N	141 ° 12.5 ' E	11km	M: 2.4
61	22 15 58	岩手県沖 岩手県 1 大野村大野*=1.4 九戸村伊保内*=0.6	40 ° 20.7 ' N	142 ° 05.0 ' E	50km	M: 3.5
62	22 16 20	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=1.3 伊豆長岡町長岡*=0.6	35 ° 01.4 ' N	139 ° 07.7 ' E	9km	M: 2.7
63	23 04 32	西表島付近 沖縄県 2 竹富町大原=1.6 竹富町西表東祖納*=1.6 1 竹富町黒島=1.2 竹富町波照間=0.9 石垣市登野城=0.6	24 ° 07.7 ' N	123 ° 35.4 ' E	19km	M: 4.4
64	23 22 41	根室半島南東沖 北海道 1 釧路町別保*=0.8	41 ° 54.2 ' N	145 ° 28.2 ' E	17km	M: 4.8
65	24 09 29	茨城県南部 茨城県 2 岩井市役所*=1.6 1 つくば市谷田部*=1.2 つくば市小茎*=1.2 土浦市下高津*=1.2 岩井市岩井=1.0 下妻市本城町*=1.0 茨城協和町門井*=0.9 土浦市大岩田=0.9 猿島町山*=0.8 茨城大和村羽田*=0.8 茨城伊奈町福田*=0.8 水海道市諏訪町*=0.7 明野町海老ヶ島*=0.7 茨城小川町小川*=0.7 茨城新治村藤沢*=0.7 茨城八千代町菅谷*=0.7 玉造町甲*=0.6 八郷町柿岡=0.6 霞ヶ浦町大和田*=0.5 守谷市大柏*=0.5 関城町舟生=0.5 石下町新石下*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.4 南河内町田中*=1.2 石橋町石橋*=1.1 栃木国分寺町小金井*=0.9 栃木藤岡町藤岡*=0.9 茂木町茂木*=0.8 壬生町通町*=0.8 栃木市旭町=0.8 益子町益子=0.7 上三川町しらさぎ町*=0.6 栃木二宮町石島*=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=0.9 北川辺町麦倉*=0.8 千葉県 1 佐倉市海隣寺町*=0.6	36 ° 05.5 ' N	139 ° 49.3 ' E	48km	M: 3.5
66 (注)	24 18 52 24 18 52	千葉県南部 千葉県南部 千葉県 2 大多喜町大多喜*=1.7 1 千葉一宮町一宮=1.4 睦沢町下之郷*=1.1 夷隅町国府台*=0.9 千葉岬町長者*=0.5	35 ° 17.4 ' N 35 ° 16.8 ' N	140 ° 20.8 ' E 140 ° 19.7 ' E	13km 16km	M: 3.0 M: 2.9
67	24 23 45	千葉県南部 千葉県 2 大多喜町大多喜*=1.6 1 千葉一宮町一宮=0.9 睦沢町下之郷*=0.7 夷隅町国府台*=0.6	35 ° 17.9 ' N	140 ° 18.9 ' E	15km	M: 2.7
68	25 05 56	京都府北部 福島県 1 浪江町幾世橋=0.6	35 ° 24.4 ' N	135 ° 22.5 ' E	370km	M: 5.4
69	25 07 38	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5	34 ° 42.5 ' N	139 ° 22.3 ' E	2km	M: 1.4
70	25 10 31	奄美大島近海 鹿児島県 2 名瀬市港町=1.8 1 喜界町滝川=1.1	29 ° 05.7 ' N	129 ° 56.5 ' E	65km	M: 4.8
71	25 13 24	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 1 天栄村下松本*=0.9 福島玉川村小高*=0.7 浅川町浅川*=0.5 白河市郭内=0.5 1 御前山村野口*=1.1 大子町池田*=1.0 茨城緒川村上小瀬*=0.9 水戸市金町=0.9 大洋村汲上*=0.9 茨城町小堤*=0.8 内原町内原*=0.7 水戸市中央*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 山方町山方*=0.5 1 益子町益子=1.2 茂木町茂木*=0.7	36 ° 23.4 ' N	141 ° 01.6 ' E	47km	M: 3.8
72	25 18 48	京都府南部 京都府 大阪府 1 亀岡市安町=1.1 園部町小桜町*=0.9 八木町八木*=0.5 京都中京区西ノ京=0.5 1 能勢町宿野*=0.9	35 ° 01.0 ' N	135 ° 33.3 ' E	13km	M: 3.0
73	25 22 42	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.6	36 ° 56.3 ' N	141 ° 25.0 ' E	43km	M: 3.8
74	26 00 30	長野県北部 長野県 1 戸隠村豊岡*=1.1 千曲市杭瀬下*=1.1	36 ° 35.1 ' N	138 ° 11.6 ' E	7km	M: 2.8
75	26 04 50	釧路沖 北海道 6 弱 幕別町本町*=5.8 釧路町別保*=5.8 新冠町北星町*=5.7 浦河町潮見=5.6 静内町ときわ=5.5 豊頃町茂岩本町*=5.5 忠類村忠類*=5.5 鹿追町東町*=5.5 厚岸町尾幌=5.5 5 強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別*=5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町*=5.2 音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里=5.0 帯広市東4条=5.0 5 弱 南幌町栄町*=4.9 音更町元町*=4.9 十勝清水町南4条=4.9 忠類村明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条*=4.8 空知長沼町中央*=4.8 苫小牧市しらかほ=4.7 上土幌町上土幌*=4.7 清里町羽衣町*=4.7 新篠津村第4 7線*=4.6 栗山町松風*=4.5 訓子府町東町*=4.5 中富良野町市街地*=4.5 栗沢町東本町*=4.5	41 ° 46.7 ' N	144 ° 04.7 ' E	42km	M: 8.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		4 石狩市花川=4.4 東藻琴村役場*=4.4 中標津町養老牛=4.4 根室市弥栄=4.4 えりも町本町=4.3 三笠市幸町*=4.3 美瑛市西5条=4.3 白老町大町=4.3 女満別町西3条*=4.2 美幌町東3条=4.2 斜里町本町=4.2 端野町二区*=4.2 岩見沢市5条=4.2 生田原町生田原*=4.1 千歳市北栄=4.1 恵山町日ノ浜*=4.0 富良野市若松町=4.0 砂原町度杭崎*=4.0 滝川市大町=4.0 砂川市西6条*=4.0 奈井江町奈井江*=4.0 新十津川町中央*=4.0 札幌白石区本郷通*=4.0 恵庭市京町*=4.0 上磯町中央*=3.9 恵庭市漁平=3.9 江別市高砂町=3.9 伊達市梅本=3.9 洞爺村洞爺町*=3.9 浦臼町ウラウスナイ*=3.9 平取町仁世宇=3.9 秩父別町役場*=3.9 北竜町和*=3.9 羅臼町春日=3.9 渡島森町姫川=3.8 小樽市勝納町=3.8 留辺蘂町上町=3.8 倶知安町南1条=3.8 南富良野町幾寅=3.8 妹背牛町妹背牛*=3.8 函館市美原=3.8 札幌中央区北2条=3.8 雨竜町フシコウロウ*=3.7 南茅部町尾札部=3.7 上ノ国町大留*=3.7 北檜山町徳島*=3.6 丸瀬布町金湧山=3.6 剣淵町市街地本町*=3.6 夕張市若菜=3.6 知内町重内*=3.6 真狩村真狩*=3.6 余市町朝日町=3.5 旭川市8条通=3.5 虻田町栄町*=3.5 厚沢部町新町*=3.5 上富良野町大町=3.5 3 七飯町桜町=3.4 留寿都村留寿都*=3.4 岩内町清住=3.4 東神楽町南1条*=3.4 室蘭市山手町=3.4 上砂川町上砂川*=3.3 古平町浜町*=3.3 当麻町3条*=3.3 東川町東町*=3.3 網走市台町=3.3 北竜町竜西=3.3 芦別市旭町=3.3 渡島大野町本町*=3.1 赤平市泉町*=3.1 歌志内市本町*=3.1 乙部町緑町*=3.1 鷹栖町南1条*=3.1 名寄市大通り=3.0 風連町西町*=3.0 羽幌町南3条=3.0 檜山江差町姥神=3.0 紋別市南が丘町=3.0 上湧別町屯田*=3.0 土別市東6条=3.0 登別市鉾山=3.0 京極町京極*=2.9 比布町北町*=2.9 八雲町上の湯=2.6 幌延町宮園町*=2.6 留萌市大町=2.6 苫前町旭*=2.6 上川町越路=2.5 雄武町雄武=2.5 共和町南幌似*=2.5 利尻富士町鬼脇=2.5 積丹町日司町=2.5 後志泊村茅沼村*=2.5 2 上川朝日町中央=2.4 奥尻町奥尻*=2.3 知内町小谷石=2.3 宗谷枝幸町岬町=2.2 渡島松前町福山=2.2 初山別村有明=2.2 宗谷枝幸町本町=1.9 稚内市開運=1.9 稚内市恵北=1.9 島牧村江ノ島=1.8 寿都町新栄=1.8 奥尻町松江=1.6 羽幌町焼尻=1.5 1 利尻町杓形*=1.4 青森県 4 大間町大間*=4.4 東通村砂子又*=4.3 野辺地町野辺地*=4.2 下田町中下田*=4.2 むつ市金曲=4.1 稲垣村沼崎*=4.1 蟹田町蟹田*=4.0 天間林村森ノ上*=4.0 福地村苦米地*=4.0 平内町小湊=3.9 常盤村水木*=3.9 百石町上明堂*=3.9 五戸町古館=3.9 田舎館村田舎館*=3.8 十和田市西十二番町*=3.8 三沢市桜町*=3.8 横浜町寺下*=3.8 上北町中央南*=3.8 階上町道仏*=3.8 青森川内町川内*=3.8 藤崎町西豊田*=3.8 浪岡町浪岡*=3.7 名川町平*=3.7 青森市花園=3.7 青森南郷村市野沢*=3.7 東北町塔ノ沢山*=3.7 木造町若緑*=3.7 蓬田村蓬田*=3.6 七戸町七戸*=3.6 倉石村中市*=3.6 柏村桑野木田*=3.6 尾上町猿賀*=3.6 五所川原市栄町=3.6 車力村車力*=3.5 板柳町板柳*=3.5 六戸町犬落瀬*=3.5 金木町金木*=3.5 小泊村小泊*=3.5 今別町今別*=3.5 平館村根岸*=3.5 六ヶ所村尾駮=3.5 3 青森鶴田町鶴田*=3.3 黒石市市ノ町*=3.3 脇野沢村脇野沢*=3.3 青森平賀町柏木町*=3.2 風間浦村易国間*=3.2 八戸市湊町=3.1 佐井村佐井*=3.1 十和田湖町奥瀬*=3.0 森田村山田*=3.0 相馬村五所*=2.9 市浦村相内*=2.9 田子町田子*=2.9 新郷村戸来*=2.9 青森岩木町賀田*=2.9 青森南部町沖田面*=2.8 西目屋村田代*=2.8 市浦村太田=2.7 天間林村天間館=2.7 三戸町在府小路*=2.7 大畑町大畑=2.7 鰺ヶ沢町本町=2.6 深浦町深浦=2.5 三厩村本町*=2.5 2 弘前市和田町=2.3 碓ヶ関村碓ヶ関*=2.3 岩崎村岩崎*=2.2 大鰐町大鰐*=2.0 岩崎村長慶平=1.7 青森南郷村島守=1.6 岩手県 4 大野村大野*=3.7 二戸市福岡=3.7 矢巾町南矢幅*=3.7 軽米町軽米*=3.5 浄法寺町浄法寺*=3.5 3 野田村野田*=3.4 玉山村渋民*=3.2 西根町大更=3.1 一戸町高善寺*=3.1 久慈市川崎町=3.1 岩手町五日市*=3.0 水沢市大鐘町=3.0 北上市柳原町=3.0 普代村銅屋*=3.0 盛岡市山王町=3.0 滝沢村鶴飼*=2.9 金ヶ崎町西根*=2.9 九戸村伊保内*=2.8 江刺市大通り*=2.8 岩手胆沢町南都田*=2.8 種市町大町=2.8 陸前高田市高田町*=2.7 大槌町新町*=2.7 花巻市材木町*=2.7 雫石町千刈田=2.7 岩手東和町土沢*=2.6 安代町叭田*=2.6 平泉町平泉*=2.6 前沢町七日町*=2.5 衣川村古戸*=2.5 花泉町涌津*=2.5 千厩町千厩*=2.5 室根村役場*=2.5 宮守村下宮守*=2.5 葛巻町葛巻=2.5 2 岩手山形村川井*=2.4 岩手新里村茂市*=2.3 葛巻町役場*=2.2 藤沢町藤沢*=2.1 住田町世田米*=2.0 岩手山田町八幡町=2.0 宮古市鎌ヶ崎=1.9 沢内村太田*=1.9 岩泉町岩泉*=1.9 金石市只越町=1.9 大迫町役場*=1.8 田野畑村役場*=1.8 大迫町大迫=1.7 田野畑村田野畑=1.7 大船渡市猪川町=1.7 一関市舞川=1.7 岩手大東町大原=1.6 大船渡市大船渡町=1.6 川崎村薄衣*=1.6 雫石町長山=1.5 東山町長坂*=1.5 宮城県 4 迫町佐沼*=3.5 3 涌谷町新町=3.3 金成町沢辺*=3.3 米山町西野*=3.3 登米町寺池*=3.2 中田町宝江黒沼=3.2 桃生町中津山*=3.2 丸森町鳥屋*=3.1 古川市三日町=3.0 宮城南郷町木間塚*=3.0 若柳町川南*=2.9 宮城河南町前谷地*=2.9 志波姫町沼崎*=2.7 宮城松山町千石*=2.7 志津川町塩入=2.6 大河原町新南*=2.6 高清水町中町*=2.6 一迫町真坂*=2.6 矢本町矢本*=2.6 宮城田尻町沼部*=2.5 2 栗駒町岩ヶ崎=2.4 宮城河北町相野谷*=2.2 鹿島台町平渡=2.1 色麻町四蔵*=2.1 唐桑町馬場*=2.1 宮城加美町中新田*=2.0 仙台宮城野区五輪=2.0 仙台若林区遠見塚*=2.0 鶯沢町南郷*=2.0 小牛田町北浦*=1.9 花山村本沢*=1.9 仙台青葉区雨宮*=1.9 気仙沼市赤岩=1.9 亘理町下小路*=1.9 山元町浅生原*=1.9 名取市増田*=1.8 大郷町粕川*=1.8 大衡村大衡*=1.8 宮城加美町小野田*=1.8 鳴瀬町小野*=1.8 宮城加美町宮崎*=1.8 仙台青葉区大倉=1.7 仙台青葉区落合*=1.7 岩出山町船場*=1.7 富谷町富谷*=1.7 仙台太白区山田*=1.7 仙台泉区将監*=1.7 蔵王町円田*=1.7 宮城川崎町前川*=1.7 瀬峰町藤沢*=1.7 利府町利府*=1.7 石越町南郷*=1.7 石巻市泉町=1.7 三本木町三本木*=1.7 宮城松島町松島=1.6 七ヶ浜町東宮浜*=1.5 村田町村田*=1.5 本吉町津谷*=1.5 秋田県 1 津山町柳津*=1.3 女川町女川浜*=1.2 宮城雄勝町雄勝*=1.1 七ヶ宿町関*=1.1 丸森町上滝=0.9 多賀城市中央*=0.9 石巻市大田=0.9 柴田町船岡=0.6 3 秋田井川町北川尻*=3.1 仙南村飯詰*=2.9 雄和町妙法*=2.7 大館市中城*=2.7 鹿角市花輪*=2.7 鷹巣町花園町=2.7 仙北町高梨*=2.7 能代市緑町=2.6 能代市上町*=2.6 ニツ井町上台*=2.6 八森町中浜*=2.6 秋田山本町豊岡*=2.6 秋田昭和町大久保*=2.6 河辺町和田*=2.6 西目町弁天前*=2.6 比内町扇田*=2.6 秋田六郷町六郷*=2.6 大雄村三村*=2.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		秋田市消防庁舎※=2.5 仁賀保町平沢※=2.5 秋田合川町新田目※=2.5 大曲市花園町※=2.5 太田町太田※=2.5 藤里町藤琴※=2.5 2 峰浜村水沢※=2.4 天王町天王※=2.4 千畑町土崎※=2.4 雄和町女米木※=2.3 由利町前郷※=2.3 大瀧村中央※=2.3 秋田田代町早口※=2.2 横手市中央町※=2.2 森吉町米内沢※=2.1 増田町増田※=2.1 象潟町浜ノ田※=2.1 十文字町十文字※=2.0 上小阿仁村小沢田※=2.0 秋田六郷町六郷東根※=2.0 秋田本荘市出戸町※=1.9 金浦町金浦※=1.9 比内町味噌内※=1.9 中仙町北長野※=1.9 稲川町大館※=1.9 羽後町西馬音内※=1.8 秋田小坂町小坂鉾山※=1.8 阿仁町銀山※=1.8 五城目町西磯ノ目※=1.8 八郎潟町大道※=1.8 湯沢市佐竹町※=1.8 飯田川町下蛇川※=1.8 秋田本荘市石脇※=1.8 雄物川町今宿※=1.8 秋田雄勝町横堀※=1.8 大森町大中島※=1.7 東成瀬村田子内※=1.7 皆瀬村川向※=1.7 矢島町矢島町※=1.7 秋田大内町岩谷町※=1.7 琴丘町鹿渡※=1.7 鳥海町伏見※=1.7 田沢湖町生保内※=1.7 秋田協和町境※=1.7 南外村下袋※=1.7 湯沢市沖鶴※=1.6 山内村土洩※=1.6 秋田市山王※=1.6 西木村上荒井※=1.6 東由利町老方※=1.6 角館町東勝榮丁※=1.5 1 男鹿市船川※=1.4 男鹿市男鹿中※=1.3 3 村山市中央※=3.1 山形中山町長崎※=2.7 酒田市亀ヶ崎※=2.5 酒田市本町※=2.5 藤島町藤島※=2.5 山形三川町横山※=2.5 遊佐町遊佐町※=2.5 遊佐町舞鶴※=2.5 山形平田町飛鳥※=2.5 2 最上町向町※=2.4 天童市老野森※=2.4 山辺町緑ヶ丘※=2.4 山形河北町役場※=2.4 立川町狩川※=2.3 山形川西町上小松※=2.3 上山市河崎※=2.2 南陽市三間通※=2.2 山形松山町山田※=2.2 高島町高島※=2.1 余目町余目※=2.1 白鷹町荒砥※=2.1 山形大江町左沢※=2.1 米沢市駅前※=2.0 寒河江市中央※=2.0 飯豊町椿※=1.9 山形河北町谷地※=1.7 櫛引町上山添※=1.6 鶴岡市馬場町※=1.6 温海町温海川※=1.5 山形西川町海味※=1.5 新庄市東谷地田町※=1.5 白鷹町黒鴨※=1.5 福島県 1 山形市緑町※=1.4 山形市旅籠町※=1.4 山形小国町岩井沢※=1.4 戸沢村古口※=1.3 山形金山町中田※=1.1 3 小高町本町※=2.7 福島国見町藤田※=2.5 2 桑折町東大隅※=2.3 浪江町幾世橋※=2.3 福島鹿島町西町※=2.3 福島市五老内町※=2.2 岩瀬村柱田※=2.1 相馬市中村※=2.1 鏡石町鏡田※=2.0 福島双葉町新山※=2.0 都路村古道※=1.9 原町市本町※=1.9 大熊町下野上※=1.9 須賀川市八幡町※=1.9 伊達町前川原※=1.9 保原町宮下※=1.9 福島東和町針道※=1.9 表郷村金山※=1.9 大越町上大越※=1.9 福島玉川村小高※=1.8 いわき市平※=1.8 檜葉町北田※=1.8 新地町谷地小屋※=1.8 新鶴村鶴野辺※=1.8 郡山市朝日※=1.8 川俣町五百田※=1.7 福島白沢村糠沢※=1.7 天栄村下松本※=1.7 矢吹町一本木※=1.7 古殿町松川※=1.7 滝根町神保※=1.7 いわき市小名浜※=1.7 富岡町本岡※=1.7 猪苗代町城南※=1.7 福島市松木町※=1.7 原町市三島町※=1.6 泉崎村泉崎※=1.6 浅川町浅川※=1.6 湯川村笈川※=1.5 川内村上川内※=1.5 福島長沼町長沼※=1.5 塩川町岡の前※=1.5 茨城県 1 大玉村曲藤※=1.4 福島本宮町万世※=1.4 福島西郷村熊倉※=1.4 平田村永田※=1.4 広野町下北迫※=1.4 西会津町野沢※=1.4 小野町小野新町※=1.3 葛尾村落合※=1.3 矢祭町東館※=1.2 白河市郭内※=1.2 梁川町青葉町※=1.2 川内村下川内※=1.1 月館町月館※=1.1 飯館村伊丹沢※=1.1 飯野町飯野※=1.0 二本松市金色※=0.9 田島町田島※=0.9 船引町船引※=0.9 石川町下泉※=0.9 会津本郷町北川原※=0.8 3 常陸太田市金井町※=2.6 2 石岡市石岡※=2.2 茨城伊奈町福田※=2.2 藤代町藤代※=2.2 茨城町小堤※=2.1 金砂郷町高柿※=2.1 江戸崎町江戸崎※=2.1 玉里村上玉里※=2.1 茨城新治村藤沢※=2.1 谷和原村加藤※=2.1 関城町舟生※=2.1 水戸市中央※=2.0 御前山村野口※=2.0 茨城河内町源清田※=2.0 八郷町柿岡※=2.0 日立市助川町※=1.9 友部町中央※=1.9 土浦市大岩田※=1.9 土浦市下高津※=1.9 取手市井野※=1.9 つくば市谷田部※=1.9 茨城東町結佐※=1.9 八郷町役場※=1.9 真壁町飯塚※=1.9 石下町新石下※=1.9 水海道市諏訪町※=1.8 阿見町中央※=1.8 千代川村鬼怒※=1.8 笠間市石井※=1.8 内原町内原※=1.8 東海村白方※=1.8 那珂町福田※=1.8 瓜連町瓜連※=1.8 茨城鹿嶋市鉢形※=1.7 神栖町溝口※=1.7 麻生町麻生※=1.7 茨城三和町仁連※=1.7 水戸市金町※=1.7 ひたちなか市東石川※=1.7 茨城小川町小川※=1.7 茨城旭村造谷※=1.6 大洋村汲上※=1.6 潮来市辻※=1.6 美野里町堅倉※=1.6 桂村阿波山※=1.6 岩間町下郷※=1.6 茨城千代田町上土田※=1.6 茨城大宮町常陸大宮※=1.6 古河市長谷町※=1.6 総和町下大野※=1.6 結城市結城※=1.6 牛久市中央※=1.6 猿島町山※=1.5 茨城境町旭町※=1.5 鉢田町鉢田※=1.5 利根町布川※=1.5 北浦町山田※=1.5 玉造町甲※=1.5 美浦村受領※=1.5 十王町友部※=1.5 新利根町柴崎※=1.5 龍ヶ崎市寺後※=1.5 常北町石塚※=1.5 岩井市岩井※=1.5 岩井市役所※=1.5 茨城協和町門井※=1.5 茨城八千代町菅谷※=1.5 つくば市小荊※=1.5 五霞町小福田※=1.5 栃木県 1 高萩市本町※=1.4 山方町山方※=1.4 霞ヶ浦町大和田※=1.4 明野町海老ヶ島※=1.4 守谷市大柏※=1.4 下館市下中山※=1.3 下妻市本城町※=1.3 桜川村須賀津※=1.3 北茨城市磯原町※=1.3 大子町池田※=1.2 茨城大和村羽田※=1.2 岩瀬町岩瀬※=1.1 茨城緒川村小上瀬※=0.8 常陸太田市町屋町※=0.8 2 岩舟町静※=2.0 高根沢町石末※=2.0 栃木藤岡町藤岡※=1.9 那須町寺子※=1.6 市貝町市塙※=1.6 芳賀町祖母井※=1.6 栃木国分寺町小金井※=1.6 大平町富田※=1.6 栃木小川町小川※=1.6 西那須野町あたご町※=1.5 宇都宮市明保野町※=1.5 南河内町田中※=1.5 栃木河内町白沢※=1.5 栃木二宮町石島※=1.5 野木町丸林※=1.5 喜連川町喜連川※=1.5 群馬県 1 湯津上村佐良土※=1.4 足利市大正町※=1.4 小山市中央町※=1.4 石橋町石橋※=1.4 南那須町大金※=1.4 佐野市高砂町※=1.3 真岡市荒町※=1.3 壬生町通町※=1.3 烏山町中央※=1.2 鹿沼市今宮町※=1.1 上河内町中里※=1.1 益子町益子※=1.1 栃木市旭町※=1.1 塩原町轟沼※=1.0 黒羽町黒羽田町※=0.9 日光市中宮祠※=0.8 今市市瀬川※=0.8 馬頭町馬頭※=0.8 茂木町茂木※=0.8 2 邑楽町中野※=2.1 群馬明和町新里※=2.0 館林市城町※=1.8 群馬板倉町板倉※=1.8 新田町金井※=1.7 太田市浜町※=1.6 埼玉県 1 宮城村鼻毛※=1.4 粕川村西田面※=1.3 佐波郡東村東小保方※=1.3 富士見村田島※=1.0 群馬新里村武井※=1.0 桐生市織姫町※=0.9 2 大利根町北下新井※=2.4 宮代町中央※=2.1 加須市下三俣※=1.9 北川辺町麦倉※=1.9 八潮市中央※=1.9 埼玉川島町平沼※=1.8 さいたま中央区下落合※=1.8 久喜市下早見※=1.7 川里町広田※=1.7 川口市青木※=1.7 草加市高砂※=1.7 幸手市東※=1.7 松伏町松伏※=1.7 埼玉吹上町富士見※=1.6 妻沼町弥藤吾※=1.6 菖蒲町新堀※=1.6 大里町中曽根※=1.6 鶴ヶ島市三ツ木※=1.6 蓮田市黒浜※=1.5 吉川市吉川※=1.5 白岡町千駄野※=1.5 行田市本丸※=1.5 戸田市上戸田※=1.5 鳩ヶ谷市三ツ和※=1.5 富士見市鶴馬※=1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉県				1 吉見町下細谷＊=1.4 毛呂山町岩井＊=1.3 熊谷市桜町=1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 さいたま浦和区常盤＊=1.2 深谷市仲町＊=1.1 埼玉美里町木部＊=1.1 越谷市越ヶ谷＊=1.1 北本市本町＊=1.1 日高市南平沢＊=1.1 所沢市並木＊=0.9 鳩山町大豆戸=0.9 児玉町八幡山=0.9 花園町小前田＊=0.9 越生町越生＊=0.7 嵐山町杉山＊=0.6 2 佐原市佐原=2.1 佐原市役所＊=1.9 本埜村笠神＊=1.9 小見川町羽根川＊=1.8 白子町関＊=1.7 市川市八幡＊=1.7 野田市鶴奉＊=1.7 野田市東宝珠花＊=1.7 印西市大森＊=1.7 千葉岬町長者＊=1.7 鋸南町下佐久間＊=1.7 丸山町岩糸＊=1.7 海上町高生＊=1.6 野栄町今泉＊=1.6 蓮沼村ハ＊=1.6 長生村本郷＊=1.6 千葉中央区中央港=1.6 佐倉市海隣寺町＊=1.6 干潟町南堀之内＊=1.5 東庄町笹川＊=1.5 九十九里町片貝＊=1.5 成田市役所＊=1.5 四街道市鹿渡＊=1.5 白井市復＊=1.5 千葉栄町安食台＊=1.5 富里市七栄＊=1.5 館山市北条＊=1.5
		東京都				1 八日市場市ハ＊=1.4 千葉神崎町神崎本宿＊=1.4 千葉大栄町松子＊=1.4 睦沢町下之郷＊=1.4 市原市国分寺台中央＊=1.4 流山市平和台＊=1.4 鎌ヶ谷市初富＊=1.4 印旛村瀬戸＊=1.4 君津市久保＊=1.4 三芳村谷向＊=1.4 八千代市大和田新田＊=1.3 八街市八街＊=1.3 館山市長須賀=1.3 旭市ニ＊=1.3 千葉山田町仁良＊=1.3 多古町多古=1.3 千葉一宮町一宮=1.2 長柄町大津倉=1.2 東金市東新宿=1.1 銚子市川口町=0.8 2 東京江東区東陽＊=1.7 東京江東区森下＊=1.7 東京中央区勝どき＊=1.6 東京荒川区荒川＊=1.6 東京板橋区高島平＊=1.6 東京江戸川区中央=1.6 東京千代田区大手町=1.5 東京世田谷区成城＊=1.5
		神奈川県				1 東京千代田区麴町＊=1.4 東京港区南青山＊=1.4 東京大田区多摩川＊=1.4 東京杉並区高井戸＊=1.4 東京北区赤羽南＊=1.4 東京中央区日本橋兜町＊=1.3 東京品川区平塚＊=1.3 東京大田区本羽田＊=1.3 東京中野区中央＊=1.3 東京板橋区板橋＊=1.3 東京足立区中央本町＊=1.3 稲城市東長沼＊=1.3 武蔵野市緑町＊=1.2 東京中央区築地＊=1.2 東京墨田区吾妻橋＊=1.2 東京品川区北品川＊=1.2 東京大田区蒲田＊=1.2 東京世田谷区中町＊=1.2 東京中野区江古田＊=1.2 東京新宿区百人町＊=1.1 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.1 三鷹市野崎＊=1.1 東京世田谷区世田谷＊=1.0 東京品川区広町＊=1.0 東京葛飾区立石＊=1.0 立川市錦町＊=1.0 小平市小川町＊=1.0 西東京市南町＊=1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京台東区東上野＊=1.0 多摩市関戸＊=0.9 東京目黒区中央町＊=0.9 立川市泉町＊=0.7 八丈町三根=0.6 三宅村神着=0.5 2 川崎川崎区千鳥町＊=1.9 小田原市荻窪=1.8 横浜西区みなとみらい＊=1.7 横浜西区浜松町＊=1.6 横浜中区山手町=1.6 横浜中区山下町＊=1.6 横浜中区山吹町＊=1.6 川崎川崎区中島＊=1.6 平塚市浅間町＊=1.6 厚木市酒井＊=1.6 横浜神奈川区神大寺＊=1.5 横浜港北区太尾町＊=1.5 中井町比奈窪＊=1.5
		新潟県				1 横浜南区別所＊=1.4 横浜港北区日吉本町＊=1.4 横浜青葉区市が尾町＊=1.4 川崎幸区戸手本町＊=1.4 川崎宮前区野川＊=1.4 神奈川寒川町宮山＊=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=1.3 横浜緑区白山町＊=1.3 神奈川大井町金子＊=1.3 横浜鶴見区下末吉＊=1.2 横浜泉区和泉町＊=1.2 横浜瀬谷区三ツ境＊=1.1 横浜都筑区茅ヶ崎＊=1.1 川崎宮前区宮前平＊=1.1 鎌倉市由比ヶ浜＊=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 海老名市大谷＊=1.1 綾瀬市深谷＊=1.1 横浜緑区十日市場＊=1.0 松田町松田惣領＊=1.0 横浜瀬谷区中屋敷＊=1.0 横浜青葉区榎が丘＊=1.0 川崎麻生区片平＊=1.0 川崎中原区小杉陣屋=0.9 座間市緑が丘＊=0.9 相模原市相模大野＊=0.9 横須賀市光の丘=0.8 神奈川清川村煤ヶ谷＊=0.8 大磯町東小磯＊=0.7 伊勢原市伊勢原＊=0.7 城山町久保沢＊=0.6 開成町延沢＊=0.5 2 六日町伊勢町=1.5 白根市能登＊=1.5 月潟村月潟＊=1.5 津川町津川＊=1.5 荒川町山口＊=1.5 新潟山北町府屋＊=1.5
		山梨県				1 味方村味方＊=1.4 水原町岡山町＊=1.3 潟東村三方＊=1.3 頸城村百間町新田＊=1.2 亀田町船戸山＊=1.2 畑野町畑野＊=1.2 柏崎市三和町＊=1.0 村上市田端町＊=0.9 下田村荻堀＊=0.8 新発田市豊町＊=0.8
		長野県				2 忍野村忍草＊=1.8 1 山梨石和町市部＊=1.3 甲府市飯田=1.0 2 長野南牧村海ノ口＊=1.6
		静岡県				1 諏訪市湖岸通り=1.1 諏訪市高島＊=1.0 佐久市中込＊=1.0 軽井沢町追分=1.0 三水村芋川＊=0.8 白田町白田城下＊=0.7 御代田町御代田＊=0.6 2 函南町仁田＊=1.6
		石川県				1 松崎町宮内＊=1.3 下田市東本郷＊=1.2 韭山町四日町＊=1.2 御殿場市萩原=1.2 賀茂村宇久須＊=1.0 伊豆長岡町長岡＊=1.0 戸田村戸田＊=1.0 沼津市御幸町＊=1.0 熱海市網代=0.9 静岡清水町堂庭＊=0.9 河津町田中＊=0.7 小山町藤曲＊=0.6 小笠町赤土＊=0.6 相良町相良＊=0.5 西伊豆町仁科＊=0.5 1 輪島市鳳至町=1.1 能都町宇出津=0.8
76	26 04 59	釧路沖 北海道	42°47.1' N	144°37.1' E	53km	M: 4.3 2 釧路町別保＊=2.1 弟子屈町美里=1.9 厚岸町尾幌=1.6 釧路市幸町=1.5 1 足寄町上螺湾=1.3 中標津町養老牛=0.9
77	26 05 02	十勝沖 北海道	42°24.8' N	143°44.0' E	53km	M: 4.4 2 忠類村忠類＊=2.2 豊頃町茂岩本町＊=1.5 広尾町並木通=1.5 1 幕別町本町＊=1.2 更別村更別＊=1.2 釧路町別保＊=1.2 浦河町潮見=1.1 新冠町北星町＊=1.0 音別町尺別=0.9 忠類村明和=0.7 本別町北2丁目=0.5 釧路市幸町=0.5
78	26 05 03	新潟県沖 新潟県	38°06.7' N	139°16.1' E	17km	M: 3.6 1 関川村下関＊=1.1 荒川町山口＊=0.9 黒川村黒川＊=0.5
79 (注)	26 05 05 26 05 06	釧路沖 十勝沖 北海道	41°50.0' N 42°22.3' N	144°25.9' E 143°34.8' E	32km 50km	M: 5.1 M: 4.4 2 釧路町別保＊=1.6 忠類村忠類＊=1.5 豊頃町茂岩本町＊=1.5 1 本別町北2丁目=1.4 広尾町並木通=1.2 幕別町本町＊=1.1 鹿追町東町＊=1.1 足寄町上螺湾=1.1 帯広市東4条=1.0 新冠町北星町＊=1.0 音更町元町＊=0.9 浦河町潮見=0.9 更別村更別＊=0.8 十勝清水町南4条=0.8 音別町尺別=0.8 忠類村明和=0.6 釧路市幸町=0.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
80	26 05 10	十勝沖 北海道	41°45.7' N	143°47.5' E	29km	M: 5.8
		3 浦河町潮見=2.7 新冠町北星町*=2.6 広尾町並木通=2.6 忠類村忠類*=2.5 2 静内町ときわ=2.4 豊頃町茂岩本町*=2.1 厚真町京町*=2.0 更別村更別*=2.0 えりも町本町=1.8 幕別町本町*=1.8 新篠津村第4 7 線*=1.7 鹿追町東町*=1.7 十勝清水町南4条=1.7 空知長沼町中央*=1.6 帯広市東4条=1.6 南幌町栄町*=1.6 芽室町東2条*=1.5 音更町元町*=1.5 忠類村明和=1.5 釧路町別保*=1.5 1 栗沢町東本町*=1.4 苫小牧市しらかば=1.4 中富良野町市街地*=1.3 本別町北2丁目=1.2 上土幌町上土幌*=1.2 三笠市幸町*=1.1 小樽市勝納町=1.1 白老町大町=1.1 栗山町松風*=1.1 音別町尺別=1.0 千歳市北栄=1.0 恵庭市漁平=1.0 上ノ国町大留*=1.0 石狩市花川=1.0 恵庭市京町*=0.9 俱知安町南1条=0.9 知内町重内*=0.9 江別市高砂町=0.9 北檜山町徳島*=0.9 砂原町度杭崎*=0.8 岩見沢市5条=0.8 伊達市梅本=0.8 足寄町上螺湾=0.8 洞爺村洞爺町*=0.8 恵山町日ノ浜*=0.7 札幌白石区本郷通*=0.7 厚沢部町新町*=0.7 北竜町和*=0.7 釧路市幸町=0.7 上磯町中央*=0.6 札幌中央区北2条=0.6 函館市美原=0.6 青森県 2 天間林村森ノ上*=1.5 むつ市金曲=1.5 1 蟹田町蟹田*=1.4 上北町中央南*=1.4 大間町大間*=1.4 七戸町七戸*=1.3 野辺地町野辺地*=1.2 下田町中下田*=1.2 稲垣村沼崎*=1.2 五戸町古館=1.1 青森南郷村市野沢*=1.1 東通村砂子又*=1.1 六戸町犬落瀬*=1.0 百石町上明堂*=1.0 脇野沢村脇野沢*=1.0 青森市花園=0.9 小泊村小泊*=0.9 福地村苔米地*=0.9 常盤村水木*=0.9 青森川内町川内*=0.9 十和田市西十二番町*=0.9 藤崎町西豊田*=0.8 倉石村中市*=0.8 車力村車力*=0.8 浪岡町浪岡*=0.8 金木町金木*=0.7 東北町塔ノ沢山*=0.7 今別町今別*=0.7 柏村桑野木田*=0.6 田舎館村田舎館*=0.6 三沢市桜町*=0.6 六ヶ所村尾駈=0.6 蓬田村蓬田*=0.6 名川町平*=0.6 尾上町猿賀*=0.5 横浜町寺下*=0.5 岩手県 1 大野村大野*=0.6 宮城県 1 金成町沢辺*=0.8 迫町佐沼*=0.8 登米町寺池*=0.5 米山町西野*=0.5				
81	26 05 10	宮城県北部 宮城県	38°27.3' N	141°10.3' E	12km	M: 2.9
		1 宮城南郷町木間塚*=1.1 鳴瀬町小野*=1.1 石巻市泉町=1.0 桃生町中津山*=0.7 鹿島台町平渡=0.7 宮城河南町前谷地*=0.6				
82	26 05 12	宮城県北部 宮城県	38°26.9' N	141°10.0' E	13km	M: 2.9
		2 鳴瀬町小野*=1.7 1 宮城南郷町木間塚*=1.3 鹿島台町平渡=0.9 矢本町矢本*=0.7 桃生町中津山*=0.5				
83	26 05 15	釧路沖 北海道	42°02.0' N	144°17.2' E	35km	M: 4.5
		1 広尾町並木通=1.1 忠類村忠類*=0.7 豊頃町茂岩本町*=0.6 幕別町本町*=0.5				
84	26 05 25	十勝沖 北海道	42°28.9' N	143°48.7' E	59km	M: 4.5
		2 豊頃町茂岩本町*=2.1 幕別町本町*=1.7 忠類村忠類*=1.6 1 音別町尺別=1.3 広尾町並木通=1.1 忠類村明和=1.1 本別町北2丁目=1.0 浦河町潮見=1.0 静内町ときわ=0.8 新冠町北星町*=0.8 釧路町別保*=0.7 鹿追町東町*=0.7 釧路市幸町=0.6 音更町元町*=0.6 更別村更別*=0.6 芽室町東2条*=0.5 足寄町上螺湾=0.5				
85	26 05 26	釧路沖 北海道	41°57.9' N	144°04.5' E	52km	M: 4.4
		1 広尾町並木通=0.7 豊頃町茂岩本町*=0.5				
86	26 05 34	十勝沖 北海道	42°07.8' N	143°55.0' E	12km	M: 4.0
		1 広尾町並木通=0.8				
87	26 05 38	十勝沖 北海道	41°44.0' N	143°59.7' E	48km	M: 5.0
		1 新冠町北星町*=1.4 忠類村忠類*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.2 幕別町本町*=1.2 広尾町並木通=1.1 静内町ときわ=1.0 浦河町潮見=0.9 音更町元町*=0.8 帯広市東4条=0.7 更別村更別*=0.7 音別町尺別=0.7 鹿追町東町*=0.6 本別町北2丁目=0.6				
88	26 05 43	宮城県北部 岩手県	38°51.2' N	141°37.4' E	71km	M: 3.2
		1 千厩町千厩*=0.8 室根村役場*=0.8				
89	26 05 57	十勝沖 北海道	41°42.1' N	143°47.6' E	40km	M: 5.6
		3 新冠町北星町*=2.6 2 浦河町潮見=2.3 忠類村忠類*=2.2 豊頃町茂岩本町*=2.1 厚真町京町*=2.1 静内町ときわ=2.0 広尾町並木通=2.0 更別村更別*=1.9 新篠津村第4 7 線*=1.8 幕別町本町*=1.7 釧路町別保*=1.7 空知長沼町中央*=1.6 南幌町栄町*=1.6 えりも町本町=1.6 帯広市東4条=1.5 音更町元町*=1.5 1 鹿追町東町*=1.4 十勝清水町南4条=1.4 音別町尺別=1.3 忠類村明和=1.3 栗沢町東本町*=1.2 芽室町東2条*=1.2 本別町北2丁目=1.2 中富良野町市街地*=1.1 上ノ国町大留*=1.1 栗山町松風*=1.1 苫小牧市しらかば=1.0 上土幌町上土幌*=1.0 北檜山町徳島*=1.0 釧路市幸町=1.0 石狩市花川=1.0 白老町大町=0.9 足寄町上螺湾=0.9 恵庭市京町*=0.8 三笠市幸町*=0.8 砂原町度杭崎*=0.7 小樽市勝納町=0.7 札幌白石区本郷通*=0.7 別海町常盤=0.7 洞爺村洞爺町*=0.7 札幌中央区北2条=0.5 青森県 2 天間林村森ノ上*=1.5 1 野辺地町野辺地*=1.4 蟹田町蟹田*=1.3 上北町中央南*=1.3 大間町大間*=1.3 七戸町七戸*=1.2 東通村砂子又*=1.1 稲垣村沼崎*=1.0 下田町中下田*=1.0 五戸町古館=1.0 青森市花園=1.0 脇野沢村脇野沢*=1.0 名川町平*=0.9 百石町上明堂*=0.9 常盤村水木*=0.9 車力村車力*=0.8 小泊村小泊*=0.8 倉石村中市*=0.8 青森川内町川内*=0.8 六戸町犬落瀬*=0.8 東北町塔ノ沢山*=0.8 十和田市西十二番町*=0.7 浪岡町浪岡*=0.7 田舎館村田舎館*=0.7				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
90	26 06 02	宮城県 鉾路沖 北海道	尾上町猿賀※=0.6 金木町金木※=0.6 柏村桑野木田※=0.6 藤崎町西豊田※=0.6 三沢市桜町※=0.6 今別町今別※=0.5 八戸市湊町=0.5 1 迫町佐沼※=0.8 金成町沢辺※=0.6	41°44.9' N 144°24.1' E	31km	M: 5.5
91	26 06 04	青森県 宮城県	2 鉾路町別保※=2.1 忠類村忠類※=1.8 幕別町本町※=1.7 更別村更別※=1.6 帯広市東 4 条=1.5 音更町元町※=1.5 新冠町北星町※=1.5 1 厚真町京町※=1.4 鹿追町東町※=1.4 広尾町並木通=1.4 音別町尺別=1.3 浦河町潮見=1.2 豊頃町茂岩本町※=1.2 十勝清水町南 4 条=1.1 芽室町東 2 条※=1.0 鉾路市幸町=1.0 静内町ときわ=1.0 本別町北 2 丁目=0.8 厚岸町尾幌=0.7 別海町常盤=0.6 1 天間林村森ノ上※=1.0 五戸町古館=0.8 野辺地町野辺地※=0.6 名川町平※=0.6 1 金成町沢辺※=0.5	41°53.2' N 144°31.1' E	18km	M: 4.6
92	26 06 07	十勝沖	42°22.3' N 144°02.6' E	58km	M: 4.9	2 静内町ときわ=2.2 広尾町並木通=2.2 鉾路町別保※=2.2 苫小牧市しらかば=1.9 鹿追町東町※=1.8 幕別町本町※=1.8 鉾路市幸町=1.5 1 豊頃町茂岩本町※=1.4 忠類村忠類※=1.4 厚岸町尾幌=1.3 足寄町上螺湾=1.2 更別村更別※=1.2 本別町北 2 丁目=1.1 音更町元町※=1.1 音別町尺別=1.0 別海町常盤=1.0 弟子屈町美里=0.8 帯広市東 4 条=0.8 中標津町養老牛=0.7 十勝清水町南 4 条=0.7 忠類村明和=0.6
93	26 06 08	十勝沖 北海道	41°42.4' N 143°41.7' E	21km	M: 7.1	6 弱 浦河町潮見=5.8 5 強 新冠町北星町※=5.2 5 弱 静内町ときわ=4.8 厚真町京町※=4.6 4 南幌町栄町※=4.4 忠類村忠類※=4.4 空知長沼町中央※=4.3 小樽市勝納町=4.3 渡島森町姫川=4.2 新篠津村第 4 7 線※=4.2 江別市高砂町=4.2 恵庭市京町※=4.2 栗沢町東本町※=4.1 広尾町並木通=4.1 栗山町松風※=4.1 苫小牧市しらかば=4.1 芽室町東 2 条※=4.1 更別村更別※=4.1 白老町大町=4.0 鹿追町東町※=4.0 帯広市東 4 条=4.0 砂原町度杭崎※=4.0 三笠市幸町※=3.9 中富良野町市街地※=3.8 伊達市梅本=3.8 千歳市北条=3.8 南茅部町尾札部=3.8 えりも町本町=3.8 知内町重内※=3.8 上磯町中央※=3.7 札幌白石区本郷通※=3.7 音更町元町※=3.7 十勝清水町南 4 条=3.7 虻田町栄町※=3.7 豊頃町茂岩本町※=3.7 石狩市花川=3.7 岩見沢市 5 条=3.7 美瑛市西 5 条=3.7 厚沢町阿新町※=3.6 恵山町日ノ浜※=3.6 奈井江町奈井江※=3.6 砂川市西 6 条※=3.5 幕別町本町※=3.5 札幌中央区北 2 条=3.5 新十津川町中央※=3.5 函館市美原=3.5 滝川市大町=3.5 3 恵庭市漁平=3.4 俱知安町南 1 条=3.4 富良野市若松町=3.4 洞爺村洞爺町※=3.4 上士幌町上士幌※=3.4 鉾路町別保※=3.4 平取町仁世宇=3.3 七飯町桜町=3.3 秩父別町役場※=3.3 浦臼町ウラウスナイ※=3.3 夕張市若菜=3.3 上ノ国町大留※=3.3 余市町朝日町=3.3 登別市鉱山=3.3 北竜町竜西=3.2 北竜町和※=3.2 北檜山町徳島※=3.2 雨竜町フシコウリウ※=3.2 本別町北 2 丁目=3.2 妹背牛町妹背牛※=3.2 音別町尺別=3.2 留寿都村留寿都※=3.2 真狩村真狩※=3.1 剣淵町市街地本町※=3.1 上砂川町上砂川※=3.1 渡島大野町本町※=3.0 忠類村明和=3.0 室蘭市山手町=3.0 岩内町清住=3.0 乙部町緑町※=3.0 南富良野町幾寅=3.0 芦別市旭町=2.9 赤平市泉町※=2.9 歌志内市本町※=2.9 檜山江差町姥神=2.9 京極町京極※=2.9 北見市公園町=2.9 訓子府町東町※=2.8 別海町常盤=2.8 上富良野町大町=2.8 足寄町上螺湾=2.8 当麻町 3 条※=2.7 古平町浜町※=2.7 東藻琴村役場※=2.7 女満別町西 3 条※=2.6 東神楽町南 1 条※=2.6 旭川市 8 条通=2.6 留萌市大町=2.5 鉾路市幸町=2.5 鷹栖町南 1 条※=2.5 生田原町生田原※=2.5 共和町南幌似※=2.5 清里町羽衣町※=2.5 2 渡島松前町福山=2.4 知内町小谷石=2.4 東川町東町※=2.4 美幌町東 3 条=2.4 端野町二区※=2.4 弟子屈町美里=2.4 比布町北町※=2.3 羽幌町南 3 条=2.3 寿都町新栄=2.2 風連町西町※=2.2 八雲町上の湯=2.2 名寄市大通り=2.1 苫前町旭※=2.1 厚岸町尾幌=2.1 斜里町本町=2.1 留辺蘂町上町=2.0 土別市東 6 条=2.0 丸瀬布町金湧山=1.9 島牧村江ノ島=1.8 後志泊村茅沼村※=1.8 奥尻町奥尻※=1.8 上川町越路=1.7 中標津町養老牛=1.7 積丹町日司町=1.6 初山別村有明=1.6 上湧別町屯田※=1.5 1 上川朝日町中央=1.4 羽幌町焼尻=1.4 利尻富士町鬼脇=1.4 網走市台町=1.4 紋別市南が丘町=1.4 幌延町宮園町※=1.3 奥尻町松江=1.3 雄武町雄武=1.3 羅臼町春日=1.2 根室市弥栄=1.1 5 弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又※=4.6 野辺地町野辺地※=4.5 4 天間林村森ノ上※=4.4 大間町大間※=4.4 上北町中央南※=4.3 蟹田町蟹田※=4.2 七戸町七戸※=4.1 下田町中下田※=4.1 常盤村水木※=4.0 平内町小湊=4.0 青森南郷村市野沢※=4.0 六戸町犬落瀬※=3.9 五戸町古館=3.9 階上町道仏※=3.9 福地村苦米地※=3.9 倉石村中市※=3.9 稲垣村沼崎※=3.9 六ヶ所村尾駮=3.8 三沢市桜町※=3.8 横浜町寺下※=3.8 青森川内町川内※=3.8 東北町塔ノ沢山※=3.8 浪岡町浪岡※=3.7 名川町平※=3.7 田舎館村田舎館※=3.7 十和田市西十二番町※=3.7 百石町上明堂※=3.7 脇野沢村脇野沢※=3.7 金木町金木※=3.6 青森市花園=3.5 蓬田村蓬田※=3.5 車力村車力※=3.5 小泊村小泊※=3.5 藤崎町西豊田※=3.5 尾上町猿賀※=3.5 3 五所川原市栄町=3.4 今別町今別※=3.4 柏村桑野木田※=3.4 風間浦村易国間※=3.4 佐井村佐井※=3.4 板柳町板柳※=3.3 青森鶴田町鶴田※=3.2 黒石市市ノ町※=3.2 八戸市湊町=3.2 十和田湖町奥瀬※=3.2 青森南部町沖田面※=3.2 大畑町大畑=3.2 森田村山田※=3.1 田子町田子※=3.1 市浦村相内※=3.1 平館村根岸※=3.0 三戸町在府小路※=3.0 青森岩木町賀田※=2.9 三厩村本町※=2.9 青森平賀町柏木町※=2.8 新郷村戸来※=2.8 市浦村太田=2.7 相馬村五所※=2.7 西目屋村田代※=2.6 弘前市和田町=2.6 鱈ヶ沢町本町=2.6 天間林村天間館=2.6 2 青森南郷村島守=2.4 深浦町深浦=2.3 碓ヶ関村碓ヶ関※=2.2 岩崎村岩崎※=2.1 大鰐町大鰐※=2.1 岩崎村長慶平=2.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		岩手県	4	大野村大野*3.9 二戸市福岡=3.8 玉山村洪民*3.7 軽米町軽米*3.5 浄法寺町浄法寺*3.5 矢巾町南矢幅*3.5		
		宮城県	3	岩手町五日市*3.3 西根町大更=3.3 滝沢村鶴飼*3.2 盛岡市山王町=3.1 安代町叭田*3.1 一戸町高善寺*3.1 野田村野田*3.0 金ヶ崎町西根*2.9 普代村銅屋*2.9 花巻市材木町*2.8 種市町大町=2.8 岩手胆沢町南都田*2.8 九戸村伊保内*2.8 久慈市川崎町=2.8 江刺市大通り*2.7 前沢町七日町*2.7 水沢市大鐘町=2.6 北上市柳原町=2.6 平泉町平泉*2.6 陸前高田市高田町*2.5 岩手東和町土沢*2.5		
		宮城県	2	雫石町千刈田=2.4 葛巻町葛巻=2.4 衣川村古戸*2.4 花泉町涌津*2.4 宮守村下宮守*2.3 大迫町大迫=2.3 岩手山形村川井*2.3 千厩町千厩*2.3 岩手新里村茂市*2.2 葛巻町役場*2.1 室根村役場*2.1 大船渡市大船渡町=2.0 宮古市鍛ヶ崎=2.0 藤沢町藤沢*1.9 岩手山田町八幡町=1.9 沢内村太田*1.8 雫石町長山=1.7 住田町世田米*1.7 大迫町役場*1.7 田野畑村役場*1.6 金石市只越町=1.6 大船渡市猪川町=1.5		
		宮城県	1	田野畑村田野畑=1.4 岩手大東町大原=1.3 東山町長坂*1.2 川崎村薄衣*1.2 一関市舞川=0.8		
		宮城県	3	迫町佐沼*3.3 登米町寺池*3.1 桃生町中津山*3.0 宮城南郷町木間塚*2.9 中田町宝江黒沼=2.8 宮城河南町前谷地*2.7 若柳町川南*2.7 米山町西野*2.6 丸森町鳥屋*2.6 古川市三日町=2.6 涌谷町新町=2.6 宮城松山町千石*2.5 大河原町新南*2.5 金成町沢辺*2.5		
		宮城県	2	志波姫町沼崎*2.4 一迫町真坂*2.3 利府町利府*2.3 宮城田尻町沼部*2.2 高清水町中町*2.2 宮城河北町相野谷*2.2 矢本町矢本*2.2 宮城加美町中新田*2.0 唐桑町馬場*2.0 名取市増田*2.0 宮城川崎町前川*2.0 亘理町下小路*2.0 山元町浅生原*2.0 色麻町四竈*1.9 岩出山町船場*1.9 志津川町塩入=1.9 小牛田町北浦*1.9 蔵王町円田*1.9 鶯沢町南郷*1.9 宮城加美町小野田*1.9 花山村本沢*1.9 三本木町三本木*1.8 鳴瀬町小野*1.8 瀬峰町藤沢*1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 鹿島台町平渡=1.7 栗駒町岩ヶ崎=1.7 仙台若林区遠見塚*1.6 石越町南郷*1.6 気仙沼市赤岩=1.6 大郷町粕川*1.6 仙台青葉区落合*1.6 大衡村大衡*1.6 仙台青葉区雨宮*1.5 宮城加美町宮崎*1.5 仙台区将監*1.5		
		秋田県	1	石巻市泉町=1.4 富谷町富谷*1.4 村田町村田*1.4 本吉町津谷*1.3 仙台青葉区大倉=1.3 宮城松島町松島=1.3 七ヶ浜町東宮浜*1.2 津山町柳津*1.0 石巻市大田=1.0 女川町女川浜*0.9 柴田町船岡=0.9 宮城雄勝町雄勝*0.8 七ヶ宿町関*0.8 丸森町上滝=0.6 多賀城市中央*0.6		
		秋田県	3	秋田井川町北川尻*2.9 雄和町妙法*2.9 秋田山本町豊岡*2.8 鹿角市花輪*2.7 能代市上町*2.5 大館市江城*2.5 鷹巣町花園町=2.5 仙北町高梨*2.5 大雄村三村*2.5		
		秋田県	2	二ツ井町上台*2.4 八森町中浜*2.4 藤里町藤蔭*2.4 比内町扇田*2.4 秋田昭和町大久保*2.3 西目町弁天前*2.3 秋田田代町早口*2.3 秋田合川町新田目*2.3 河辺町和田*2.2 由利町前郷*2.2 大曲市花園町*2.2 仙南村飯詰*2.2 森吉町米内沢*2.2 秋田六郷町六郷*2.1 太田町太田*2.1 五城目町西磯ノ目=2.1 飯田川町下蛇川*2.1 秋田市山王=2.1 秋田市消防庁舎*2.1 仁賀保町平沢*2.1 千畑町土崎*2.0 八郎潟町大道*2.0 能代市緑町=2.0 八竜町鶴川*2.0 小上阿仁村小沢田*2.0 峰浜村水沢*2.0 十文字町十文字*1.9 稲川町大館*1.9 羽後町西馬音内*1.9 琴丘町鹿渡*1.9 雄和町女米木=1.9 横手市中央町*1.9 天王町天王*1.9 秋田協和町境*1.9 大湯村中央*1.9 中仙町北長野*1.8 阿仁町銀山*1.8 象潟町浜ノ田*1.8 湯沢市沖鶴*1.8 比内町味噌内=1.8 金浦町金浦*1.7 矢島町矢島*1.7 秋田六郷町六郷東根=1.7 東由利町老方*1.7 秋田小坂町小坂鉾山*1.7 雄物川町今宿=1.7 田沢湖町生保内*1.6 南外村下袋*1.6 増田町増田*1.6 男鹿市船川*1.6 秋田大内町岩谷町*1.6 秋田本荘市戸町*1.5 大森町大中島*1.5 山内村土洳*1.5 秋田雄勝町横堀*1.5 男鹿市男鹿中=1.5 東成瀬村田子内*1.5 皆瀬村川向*1.5 湯沢市佐竹町*1.5 秋田岩城町内道川*1.5		
		山形県	1	鳥海町伏見*1.4 西木村上荒井*1.4 秋田本荘市石脇=1.3		
		山形県	3	山形中山町長崎*2.9 村山市中央*2.5		
		山形県	2	山形平田町飛鳥*2.4 藤島町藤島*2.2 山形三川町横山*2.2 遊佐町舞鶴*2.2 山形松山町山田*2.1 山形河北町役場*2.1 余目町余目*2.0 大蔵村清水*2.0 天童市老野森*2.0 山形河北町谷地=2.0 酒田市本町*1.9 遊佐町遊佐町=1.9 上山市河崎*1.9 山辺町緑ヶ丘*1.9 山形川西町上小松*1.9 高島町高島*1.8 新庄市東谷地田町=1.6 舟形町舟形*1.6 寒河江市中央*1.6 酒田市亀ヶ崎=1.6 温海町温海川=1.5		
		福島県	1	飯豊町椿*1.4 米沢市駅前=1.3 鶴岡市馬場町=1.1 山形小国町岩井沢=1.1 白鷹町黒鴨=1.1 山形金山町中田=0.9		
		福島県	2	小高町本町*2.3 福島国見町藤田*2.2 福島双葉町新山*2.2 桑折町東大隅*2.1 福島市五老内町*1.9 福島鹿島町西町*1.9 相馬市中村*1.8 浪江町幾世橋=1.8 いわき市小名浜=1.7 新地町谷地小屋*1.7 矢吹町一本木*1.6 福島市松木町=1.6 須賀川市八幡町*1.6 伊達町前川原*1.6 郡山市朝日=1.5 保原町宮下*1.5 岩瀬村柱田*1.5 福島玉川村小高*1.5 大越町上大越*1.5 原町市三島町=1.5 原町市本町*1.5 富岡町本岡*1.5 大熊町下野上*1.5		
		茨城県	1	福島東和町針道*1.4 檜葉町北田*1.4 都路村古道*1.3 猪苗代町城南=1.3 川俣町五百田*1.3 大玉村曲藤=1.2 古殿町松川*1.2 広野町下北迫*1.2 滝根町神俣*1.1 福島白沢村糠沢*1.1 川内村上川内*1.1 天栄村下松本*1.1 白河市郭内=1.0 浅川町浅川*1.0 平田村永田*0.8 船引町船引=0.7 川内村下川内=0.5		
		茨城県	2	常陸太田市金井町*2.2 藤代町藤代*1.9 茨城町小堤*1.8 玉里村上玉里*1.8 水戸市中央*1.7 石岡市石岡*1.7 茨城河内町源清田*1.7 谷和原村加藤*1.7 江戸崎町江戸崎*1.6 茨城東町結佐*1.6 茨城新治村藤沢*1.6 関城町舟生=1.6 日立市助川町*1.5 金砂郷町高柿*1.5 土浦市下高津*1.5 阿見町中央*1.5 八郷町柿岡=1.5 真壁町飯塚*1.5 石下町新石下*1.5		
		茨城県	1	ひたちなか市東石川*1.4 友部町中央*1.4 那珂町福田*1.4 取手市井野*1.4 つくば市谷田部*1.4 千代川村鬼怒*1.4 東海村白方*1.3 瓜連町瓜連*1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 八郷町役場*1.3 土浦市大岩田=1.2 水戸市金町=1.2 御前山村野口*1.2 茨城小川町小川*1.1 美野里町堅倉*1.1 茨城協和町門井*1.1 内原町内原*1.1 利根町布川=1.1 茨城大宮町常陸大宮=1.1 岩井市岩井=1.1 笠間市石井*1.0 鉾田町鉾田=0.8		
		埼玉県	2	大利根町北下新井*2.2 幸手市東*1.7 宮代町中央*1.7 加須市下三俣*1.6 北川辺町麦倉*1.6		

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		吉川市吉川※=1.5 さいたま中央区下落合※=1.5 1 行田市本丸※=1.4 大里町中曽根※=1.4 久喜市下早見=1.3 戸田市上戸田※=1.2 白岡町千駄野※=1.1 さいたま浦和区常盤※=1.1 妻沼町弥藤吾※=1.0 北本市本町※=1.0 毛呂山町岩井※=1.0 吉見町下細谷※=0.9 千葉県 2 佐原市役所※=2.1 鋸南町下佐久間※=1.7 小見川町羽根川※=1.5 東京都 1 千葉中央区中央港=1.3 長生村本郷※=1.2 館山市長須賀=1.0 東金市東新宿=0.9 多古町多古=0.9 2 東京江東区東陽※=1.6 東京江戸川区中央=1.6 神奈川県 1 東京荒川区荒川※=1.2 東京千代田区大手町=0.8 東京中央区築地※=0.8 東京品川区広町※=0.7 三鷹市野崎※=0.7 東京台東区東上野※=0.7 町田市役所※=0.6 小平市小川町※=0.6 多摩市関戸※=0.6 2 横浜西区みなとみらい※=1.7 横浜中区山吹町※=1.7 横浜中区山下町※=1.5 1 横浜中区山手町=1.1 小田原市荻窪=1.0 中井町比奈窪※=1.0 神奈川大井町金子※=0.9 綾瀬市深谷※=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 山梨県 2 忍野村忍草※=1.6 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.8 烏山町中央=0.7 栃木市旭町=0.7 新潟県 1 味方村味方※=1.2 六日町伊勢町=1.1 白根市能登※=1.0 潟東村三方※=1.0 津川町津川※=0.9 新発田市豊町※=0.7 長野県 1 諏訪市高島※=0.8 長野南牧村海ノ口※=0.8 佐久市中込※=0.6 静岡県 1 函南町仁田※=1.2 松崎町宮内※=1.1 菰山町四日町※=0.9 伊豆長岡町長岡※=0.6				
94	26 06 31	十勝沖 北海道	42° 18.5 ’ N	143° 36.2 ’ E	45km	M: 3.7
		1 広尾町並木通=0.9				
95	26 06 54	十勝沖 北海道	42° 02.6 ’ N	143° 46.4 ’ E	38km	M: 4.7
		2 広尾町並木通=1.6 1 豊頃町茂岩本町※=1.3 忠類村忠類※=1.1 釧路町別保※=1.0 本別町北 2 丁目=0.7 更別村更別※=0.6 新冠町北星町※=0.6 浦河町潮見=0.6 音別町尺別=0.5				
96	26 07 15	浦河沖 北海道	41° 57.0 ’ N	143° 03.8 ’ E	44km	M: 3.4
		1 浦河町潮見=1.1				
97	26 07 20	十勝沖 北海道	42° 03.4 ’ N	143° 44.0 ’ E	41km	M: 5.2
		3 広尾町並木通=2.6 忠類村忠類※=2.5 2 釧路町別保※=2.4 豊頃町茂岩本町※=2.3 幕別町本町※=2.2 忠類村明和=2.0 新冠町北星町※=1.8 浦河町潮見=1.7 本別町北 2 丁目=1.7 釧路市幸町=1.6 更別村更別※=1.6 音更町元町※=1.5 音別町尺別=1.5 1 静内町ときわ=1.4 帯広市東 4 条=1.4 足寄町上螺湾=1.3 別海町常盤=1.3 鹿追町東町※=1.2 厚真町京町※=1.2 厚岸町尾幌=1.0 十勝清水町南 4 条=1.0 弟子屈町美里=0.8 上士幌町上士幌※=0.8 芽室町東 2 条※=0.8 中標津町養老牛=0.7 中富良野町市街地※=0.7 清里町羽衣町※=0.6				
98	26 07 24	十勝沖 北海道	42° 15.7 ’ N	143° 35.7 ’ E	47km	M: 4.6
		2 広尾町並木通=2.1 浦河町潮見=2.0 忠類村忠類※=1.8 豊頃町茂岩本町※=1.7 1 新冠町北星町※=1.2 静内町ときわ=1.1 釧路町別保※=1.0 忠類村明和=0.9 更別村更別※=0.8 本別町北 2 丁目=0.7 音別町尺別=0.7 足寄町上螺湾=0.6 十勝清水町南 4 条=0.5 鹿追町東町※=0.5 青森県 1 天間林村森ノ上※=0.6 岩手県 1 大野村大野※=0.6				
99	26 08 11	釧路沖 北海道	42° 48.5 ’ N	145° 00.0 ’ E	46km	M: 4.8
		3 厚岸町尾幌=3.3 別海町常盤=3.0 弟子屈町美里=2.9 中標津町養老牛=2.5 釧路市幸町=2.5 2 釧路町別保※=2.4 清里町羽衣町※=1.8 1 足寄町上螺湾=1.2 鹿追町東町※=1.1 幕別町本町※=1.1 本別町北 2 丁目=1.1 忠類村忠類※=1.1 更別村更別※=1.0 羅臼町春日=1.0 広尾町並木通=0.9 音別町尺別=0.9 十勝清水町南 4 条=0.9 根室市弥栄=0.9 浦河町潮見=0.8 豊頃町茂岩本町※=0.8 美幌町東 3 条=0.8 訓子府町東町※=0.7 静内町ときわ=0.7 斜里町本町=0.7 東藻琴村役場※=0.6 音更町元町※=0.6 忠類村明和=0.5 女満別町西 3 条※=0.5 帯広市東 4 条=0.5				
100	26 09 15	十勝支庁南部 北海道	42° 15.5 ’ N	143° 15.8 ’ E	45km	M: 3.5
		1 広尾町並木通=0.9 忠類村忠類※=0.6				
101	26 10 08	釧路沖 北海道	41° 50.0 ’ N	144° 13.9 ’ E	18km	M: 4.6
		1 忠類村忠類※=0.5				
102	26 11 35	釧路沖 北海道	41° 58.0 ’ N	144° 33.8 ’ E	39km	M: 5.8
		3 更別村更別※=2.8 帯広市東 4 条=2.6 新冠町北星町※=2.6 忠類村忠類※=2.6 釧路町別保※=2.6 浦河町潮見=2.5 2 広尾町並木通=2.4 音更町元町※=2.3 鹿追町東町※=2.3 幕別町本町※=2.2 豊頃町茂岩本町※=2.2 静内町ときわ=2.2 厚真町京町※=2.1 十勝清水町南 4 条=2.1 芽室町東 2 条※=2.1 釧路市幸町=2.1 音別町尺別=2.1 忠類村明和=1.9 新篠津村第 4 7 線※=1.7 厚岸町尾幌=1.7 中富良野町市街地※=1.7 南幌町栄町※=1.6 えりも町本町=1.6 本別町北 2 丁目=1.6 空知長沼町中央※=1.6 別海町常盤=1.6 1 上士幌町上士幌※=1.4 弟子屈町美里=1.4 倶知安町南 1 条=1.2 清里町羽衣町※=1.2 苫小牧市しらかば=1.2 石狩市花川=1.1 栗山町松風※=1.1 富良野市若松町=1.1 足寄町上螺湾=1.1 砂川市西 6 条※=1.0 奈井江町奈井江※=1.0 岩見沢市 5 条=1.0 三笠市幸町※=1.0 北檜山町徳島※=1.0 上ノ国町大留※=1.0 南富良野町幾寅=1.0 東藻琴村役場※=1.0 妹背牛町妹背牛※=1.0 洞爺村洞爺町※=1.0 秩父別町役場※=1.0 白老町大町=1.0 砂原町度杭崎※=0.9 知内町重内※=0.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		訓子府町東町※=0.9 美幌町東 3 条=0.8 上磯町中央※=0.8 恵庭市京町※=0.8 中標津町養老牛=0.7 厚沢部町新町※=0.7 女満別町西 3 条※=0.7 東神楽町南 1 条※=0.7 恵山町日ノ浜※=0.7 札幌白石区本郷通※=0.7 生田原町生田原※=0.7 根室市弥栄=0.5 札幌中央区北 2 条=0.5 2 大間町大間※=1.5 1 上北町中央南※=1.2 天間林村森ノ上※=1.2 蟹田町蟹田※=1.1 野辺地町野辺地※=1.1 下田町中下田※=1.1 五戸町古館=1.1 青森南郷村市野沢※=1.1 七戸町七戸※=1.0 六戸町犬落瀬※=1.0 名川町平※=1.0 百石町上明堂※=0.9 常盤村水木※=0.9 稲垣村沼崎※=0.8 浪岡町浪岡※=0.8 福地村苦米地※=0.8 倉石村中市※=0.8 東北町塔ノ沢山※=0.8 東通村砂子又※=0.7 十和田市西十二番町※=0.7 田舎館村田舎館※=0.6 藤崎町西豊田※=0.6 脇野沢村脇野沢※=0.6 三沢市桜町※=0.5 尾上町猿賀※=0.5 小泊村小泊※=0.5 岩手県 1 二戸市福岡=1.3 普代村銅屋※=1.1 軽米町軽米※=0.8 大野村大野※=0.8 盛岡市山王町=0.7 宮城県 1 迫町佐沼※=0.8 金成町沢辺※=0.6 桃生町中津山※=0.6				
103	26 12 29	十勝沖 北海道 41° 41.7' N 143° 51.9' E 46km M: 5.2 2 新冠町北星町※=1.8 浦河町潮見=1.7 忠類村忠類※=1.7 静内町ときわ=1.5 1 豊頃町茂岩本町※=1.4 広尾町並木通=1.4 釧路町別保※=1.4 厚真町京町※=1.3 えりも町本町=1.2 更別村更別※=1.2 帯広市東 4 条=1.1 幕別町本町※=1.1 音更町元町※=0.9 鹿追町東町※=0.9 十勝清水町南 4 条=0.8 忠類村明和=0.8 音別町尺別=0.7 苫小牧市しらかほ=0.5 青森県 1 野辺地町野辺地※=0.9 上北町中央南※=0.9 蟹田町蟹田※=0.8 天間林村森ノ上※=0.8 大間町大間※=0.8 五戸町古館=0.6 名川町平※=0.6 七戸町七戸※=0.6 東通村砂子又※=0.6 脇野沢村脇野沢※=0.6 東北町塔ノ沢山※=0.5				
104	26 12 41	十勝沖 北海道 42° 05.3' N 143° 46.3' E 44km M: 4.0 1 広尾町並木通=0.5				
105	26 12 51	釧路沖 北海道 42° 11.0' N 144° 48.4' E 28km M: 5.2 2 釧路町別保※=2.3 釧路市幸町=1.7 別海町常盤=1.5 1 更別村更別※=1.2 十勝清水町南 4 条=1.1 新冠町北星町※=1.0 豊頃町茂岩本町※=0.9 帯広市東 4 条=0.9 鹿追町東町※=0.8 幕別町本町※=0.8 清里町羽衣町※=0.8 音更町元町※=0.8 広尾町並木通=0.8 弟子屈町美里=0.8 忠類村忠類※=0.7 芽室町東 2 条※=0.7 浦河町潮見=0.7 厚岸町尾幌=0.7 音別町尺別=0.7 静内町ときわ=0.6 美幌町東 3 条=0.5				
106	26 13 44	宗谷海峡 青森県 岩手県 46° 05.6' N 143° 07.9' E 360km M: 5.3 1 階上町道仏※=1.0 1 大野村大野※=0.8 野田村野田※=0.5				
107	26 15 26	釧路沖 北海道 42° 11.1' N 144° 46.8' E 27km M: 6.1 4 釧路町別保※=4.0 3 更別村更別※=3.3 釧路市幸町=3.2 本別町北 2 丁目=2.9 美幌町東 3 条=2.9 豊頃町茂岩本町※=2.9 帯広市東 4 条=2.8 音別町尺別=2.7 芽室町東 2 条※=2.6 音更町元町※=2.6 十勝清水町南 4 条=2.6 別海町常盤=2.6 新冠町北星町※=2.5 鹿追町東町※=2.5 幕別町本町※=2.5 2 清里町羽衣町※=2.4 忠類村忠類※=2.3 弟子屈町美里=2.3 厚岸町尾幌=2.3 足寄町上螺湾=2.2 厚真町京町※=2.2 新篠津村第 4 7 線※=2.1 忠類村明和=2.1 東藻琴村役場※=2.1 広尾町並木通=2.1 静内町ときわ=2.1 上士幌町上士幌※=2.1 訓子府町東町※=2.0 生田原町生田原※=2.0 南幌町栄町※=2.0 女満別町西 3 条※=2.0 浦河町潮見=2.0 中富良野町市街地※=2.0 斜里町本町=1.9 空知長沼町中央※=1.9 端野町二区※=1.8 丸瀬布町金湧山=1.8 栗沢町東本町※=1.7 美唄市西 5 条=1.6 苫小牧市しらかほ=1.6 石狩市花川=1.6 中標津町養老牛=1.6 岩見沢市 5 条=1.5 栗山町松風※=1.5 釧路町市街地本町※=1.5 新十津川町中央※=1.5 1 恵庭市京町※=1.4 上ノ国町大留※=1.4 妹背牛町妹背牛※=1.4 北竜町和※=1.4 滝川市大町=1.4 砂川市西 6 条※=1.4 奈井江町奈井江※=1.4 三笠市幸町※=1.4 富良野市若松町=1.4 南富良野町幾幾=1.3 留辺蘂町上町=1.3 白老町大町=1.3 千歳市北栄=1.3 紋別市南が丘町=1.2 秩父別町役場※=1.2 浦臼町ウラウスナイ※=1.2 上磯町中央※=1.2 古平町浜町※=1.1 俱知安町南 1 条=1.1 網走市台町=1.1 札幌白石区本郷通※=1.1 札幌中央区北 2 条=1.1 洞爺村洞爺町※=1.1 恵庭市漁平=1.1 根室市弥栄=1.1 東神楽町南 1 条※=1.1 当麻町 3 条※=1.1 北檜山町徳島※=1.0 小樽市勝納町=1.0 砂原町度杭崎※=1.0 えりも町本町=1.0 雨竜町フシコウリウ※=1.0 江別市高砂町=1.0 風連町西町※=1.0 上湧別町屯田※=0.9 余市町朝日町=0.9 岩内町清住=0.9 旭川市 8 条通=0.9 羅臼町春日=0.9 上富良野町大町=0.9 鷹栖町南 1 条※=0.8 東川町東町※=0.7 厚沢部町新町※=0.7 青森県 1 稲垣村沼崎※=1.4 大間町大間※=1.3 浪岡町浪岡※=1.0 常盤村水木※=1.0 上北町中央南※=1.0 天間林村森ノ上※=1.0 下田町中下田※=1.0 金木町金木※=0.9 七戸町七戸※=0.9 柏村桑野木田※=0.9 東通村砂子又※=0.9 六戸町犬落瀬※=0.8 尾上町猿賀※=0.8 蟹田町蟹田※=0.8 野辺地町野辺地※=0.8 平館村根岸※=0.8 横浜町寺下※=0.7 今別町今別※=0.7 蓬田村蓬田※=0.7 百石町上明堂※=0.7 田舎館村田舎館※=0.6 五戸町古館=0.6 東北町塔ノ沢山※=0.6 藤崎町西豊田※=0.6 小泊村小泊※=0.5 十和田市西十二番町※=0.5 名川町平※=0.5 宮城県 1 金成町沢辺※=0.6 桃生町中津山※=0.5				
108	26 19 11	釧路沖 北海道 42° 03.1' N 144° 11.2' E 57km M: 4.6 2 広尾町並木通=1.6 1 忠類村忠類※=1.0 豊頃町茂岩本町※=0.6 更別村更別※=0.6 幕別町本町※=0.6				
109	27 01 38	日高支庁東部 北海道 42° 07.5' N 143° 05.4' E 45km M: 3.0 1 浦河町潮見=0.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
110	27 05 38	釧路沖 北海道	42°01.3' N	144°43.9' E	34km	M: 6.0
		3 釧路町別保※=3.2 更別村更別※=3.0 帯広市東 4 条=2.8 鹿追町東町※=2.7 釧路市幸町=2.7 芽室町東 2 条※=2.7 音更町元町※=2.6 新冠町北星町※=2.6 豊頃町茂岩本町※=2.6 忠類村忠類※=2.5 広尾町並木通=2.5 十勝清水町南 4 条=2.5 幕別町本町※=2.5				
		2 浦河町潮見=2.3 静内町ときわ=2.2 中富良野町市街地※=2.1 清里町羽衣町※=2.1 新篠津村第 4 7 線※=2.0 厚真町京町※=2.0 本別町北 2 丁目=2.0 忠類村明和=2.0 別海町常盤=2.0 弟子屈町美里=1.9 厚岸町尾幌=1.9 上土幌町上土幌※=1.9 空知長沼町中央※=1.8 北村赤川※=1.8 足寄町上螺湾=1.7 えりも町本町=1.7 南幌町栄町※=1.6 東藻琴村役場※=1.6 美唄市西 5 条=1.5 奈井江町奈井江※=1.5 斜里町本町=1.5				
		1 上ノ国町大留※=1.4 富良野市若松町=1.4 南富良野町幾寅=1.4 栗沢町東本町※=1.3 石狩市花川=1.3 岩見沢市 5 条=1.3 女満別町西 3 条※=1.3 美幌町東 3 条=1.3 丸瀬布町金湧山=1.3 苫小牧市しらかば=1.3 三笠市幸町※=1.2 栗山町松風※=1.2 中標津町養老牛=1.2 訓子府町東町※=1.2 白老町大町=1.1 浦臼町ウラウスナイ※=1.1 生田原町生田原※=1.1 妹背牛町妹背牛※=1.1 砂川市西 6 条※=1.1 恵庭市京町※=1.0 根室市弥栄=1.0 北竜町和※=1.0 滝川市大町=1.0 端野町二区※=0.9 秩父別町役場※=0.9 小樽市勝納町=0.8 札幌白石区本郷通※=0.8 厚沢部町新町※=0.8 江別市高砂町=0.7 知内町重内※=0.7 北檜山町徳島※=0.7 洞爺村洞爺町※=0.7 上富良野町大町=0.7 留辺蘂町上町=0.6 札幌中央区北 2 条=0.6				
		岩手県 2 二戸市福岡=1.5				
		1 大野村大野※=0.9 浄法寺町浄法寺※=0.9 軽米町軽米※=0.8 盛岡市山王町=0.5				
		青森県 1 名川町平※=1.3 稲垣村沼崎※=1.2 上北町中央南※=1.2 天間林村森ノ上※=1.1 五戸町古館=1.1 青森南郷村市野沢※=1.1 大間町大間※=1.1 下田町中下田※=1.0 野辺地町野辺地※=1.0 東通村砂子又※=1.0 蟹田町蟹田※=0.9 七戸町七戸※=0.9 百石町上明堂※=0.8 六戸町犬落瀬※=0.8 倉石村中市※=0.8 常盤村水木※=0.8 車力村車力※=0.7 田舎館村田舎館※=0.6 十和田市西十二番町※=0.6 浪岡町浪岡※=0.6 小泊村小泊※=0.6 脇野沢村脇野沢※=0.5 青森川内町川内※=0.5 藤崎町西豊田※=0.5 東北町塔ノ沢山※=0.5				
111	27 05 47	宮城県北部 岩手県	38°51.0' N	141°35.9' E	74km	M: 3.6
		1 千厩町千厩※=1.1 大船渡市大船渡町=0.9 室根村役場※=0.8 平泉町平泉※=0.5 陸前高田市高田町※=0.5				
		宮城県 1 涌谷町新町=1.1 石巻市泉町=1.0 栗駒町岩ヶ崎=0.7 中田町宝江黒沼=0.7 志津川町塩入=0.7 桃生町中津山※=0.6 宮城田尻町沼部※=0.5 鳴瀬町小野※=0.5				
112	27 07 11	釧路沖 北海道	42°01.2' N	144°47.9' E	33km	M: 4.7
		1 釧路町別保※=1.2 釧路市幸町=1.0 鹿追町東町※=0.7 更別村更別※=0.7 忠類村忠類※=0.6 別海町常盤=0.6 帯広市東 4 条=0.5 音更町元町※=0.5 十勝清水町南 4 条=0.5 幕別町本町※=0.5 豊頃町茂岩本町※=0.5				
113	27 07 57	宮城県北部 宮城県	38°27.5' N	141°10.1' E	13km	M: 2.5
		1 鳴瀬町小野※=1.2 桃生町中津山※=0.5				
114	27 11 14	釧路沖 北海道	42°02.1' N	144°15.8' E	59km	M: 4.7
		1 広尾町並木通=1.0 釧路町別保※=0.9 帯広市東 4 条=0.8 忠類村忠類※=0.8 更別村更別※=0.7 音更町元町※=0.7 幕別町本町※=0.7 豊頃町茂岩本町※=0.7 釧路市幸町=0.6 鹿追町東町※=0.6 新冠町北星町※=0.5				
115	27 11 46	釧路沖 北海道	42°23.1' N	144°40.7' E	39km	M: 3.9
		1 釧路町別保※=0.5				
116	27 11 57	日高支庁東部 北海道	42°07.6' N	143°05.7' E	44km	M: 3.0
		1 浦河町潮見=0.7				
117	27 13 41	釧路沖 北海道	41°56.0' N	145°02.2' E	29km	M: 4.7
		1 更別村更別※=0.6				
118	27 13 55	和歌山県北部 和歌山県	34°03.8' N	135°16.7' E	8km	M: 3.0
		1 野上町下佐々※=0.9 吉備町下津野※=0.7 和歌山金屋町金屋※=0.7 湯浅町湯浅※=0.5				
119	27 15 42	新島・神津島近海 東京都	34°21.3' N	139°09.6' E	7km	M: 2.4
		1 新島村式根島=1.1				
120	27 17 06	釧路沖 北海道	42°43.9' N	144°20.7' E	59km	M: 5.2
		4 別海町常盤=4.3 釧路町別保※=4.0 厚岸町尾幌=3.8				
		3 釧路市幸町=3.1 弟子屈町美里=2.6				
		2 足寄町上螺湾=2.4 中標津町養老牛=2.1 音別町尺別=2.0 清里町羽衣町※=1.9 忠類村忠類※=1.9 十勝清水町南 4 条=1.8 美幌町東 3 条=1.6 広尾町並木通=1.6 東藻琴村役場※=1.6 本別町北 2 丁目=1.6 豊頃町茂岩本町※=1.5 更別村更別※=1.5				
		1 新冠町北星町※=1.4 静内町ときわ=1.4 鹿追町東町※=1.4 芽室町東 2 条※=1.4 斜里町本町=1.3 浦河町潮見=1.3 忠類村明和=1.3 根室市弥栄=1.3 帯広市東 4 条=1.2 羅臼町春日=1.2 幕別町本町※=1.2 女満別町西 3 条※=1.1 音更町元町※=1.0 訓子府町東町※=0.8 端野町二区※=0.7 中富良野町市街地※=0.6 生田原町生田原※=0.6 苫小牧市しらかば=0.6				
		青森県 1 名川町平※=0.6 東通村砂子又※=0.5				
		岩手県 1 大野村大野※=0.7				

地震番号	震源時刻 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
121	27 23 37	与那国島近海 沖縄県	24°19.9' N	123°23.6' E	55km	M: 3.7
122	28 01 07	釧路沖 北海道	42°19.6' N	144°22.5' E	49km	M: 5.1
		3 幕別町本町※=2.9 鹿追町東町※=2.5 2 更別村更別※=2.4 豊頃町茂岩本町※=2.2 音更町元町※=2.2 十勝清水町南4条=2.1 帯広市東4条=2.0 忠類村忠類※=2.0 釧路町別保※=2.0 新冠町北星町※=1.9 忠類村明和=1.8 芽室町東2条※=1.7 静内町ときわ=1.7 中富良野町市街地※=1.7 音別町尺別=1.7 本別町北2丁目=1.6 釧路市幸町=1.6 別海町常盤=1.5 1 南富良野町幾寅=1.4 広尾町並木通=1.4 弟子屈町美里=1.4 厚真町京町※=1.3 浦河町潮見=1.3 厚岸町尾幌=1.3 足寄町上螺湾=1.2 清里町羽衣町※=1.2 三笠市幸町※=1.1 千歳市北栄=1.0 空知長沼町中央※=1.0 栗沢町東本町※=0.9 丸瀬布町金湧山=0.9 苫小牧市しらかば=0.9 東藻琴村役場※=0.8 生田原町生田原※=0.8 中標津町養老牛=0.8 富良野市若松町=0.7 美幌町東3条=0.7 上土幌町上土幌※=0.7 栗山町松風※=0.7 訓子府町東町※=0.6 上富良野町大町=0.6 女満別町西3条※=0.6				
123	28 07 11	奄美大島近海 鹿児島県	28°55.4' N	128°10.8' E	0km	M: 6.0
124	28 07 23	日高支庁東部 北海道	42°11.3' N	142°58.3' E	51km	M: 5.2
		4 浦河町潮見=4.1 3 忠類村忠類※=3.1 静内町ときわ=2.9 芽室町東2条※=2.9 新冠町北星町※=2.9 2 広尾町並木通=2.2 鹿追町東町※=2.1 更別村更別※=2.1 厚真町京町※=2.1 豊頃町茂岩本町※=1.9 十勝清水町南4条=1.9 帯広市東4条=1.8 三笠市幸町※=1.8 空知長沼町中央※=1.8 音更町元町※=1.7 栗沢町東本町※=1.6 南幌町栄町※=1.6 美唄市西5条=1.6 中富良野町市街地※=1.6 新篠津村第47線※=1.5 本別町北2丁目=1.5 上土幌町上土幌※=1.5 小樽市勝納町=1.5 幕別町本町※=1.5 1 千歳市北栄=1.4 栗山町松風※=1.4 苫小牧市しらかば=1.4 音別町尺別=1.4 恵庭市京町※=1.3 滝川市大町=1.3 上砂川町上砂川※=1.2 新十津川町中央※=1.2 砂原町度杭崎※=1.1 江別市高砂町=1.1 砂川市西6条※=1.1 奈井江町奈井江※=1.1 白老町大町=1.1 忠類村明和=1.1 浦臼町ウラウスナイ※=1.0 平取町仁世宇=1.0 石狩市花川=1.0 釧路町別保※=1.0 雨竜町フシコウリウ※=1.0 北村赤川※=1.0 知内町重内※=1.0 富良野市若松町=1.0 洞爺村洞爺町※=1.0 南茅部町尾札部=1.0 南富良野町幾寅=0.9 岩見沢市5条=0.9 厚沢部町新町※=0.9 北檜山町徳島※=0.9 札幌白石区本郷通※=0.9 えりも町本町=0.9 秩父別町役場※=0.8 恵山町日ノ浜※=0.8 恵庭市漁平=0.8 妹背牛町妹背牛※=0.8 夕張市若菜=0.8 足寄町上螺湾=0.8 上磯町中央※=0.7 伊達市梅本=0.7 別海町常盤=0.7 上富良野町大町=0.7 余市町朝日町=0.6 赤平市泉町※=0.6 函館市美原=0.6 札幌中央区北2条=0.5 七飯町桜町=0.5 釧路市幸町=0.5 2 大間町大間※=2.1 青森南郷村市野沢※=1.9 東通村砂子又※=1.9 階上町道仏※=1.7 天間林村森ノ上※=1.6 むつ市金曲=1.6 上北町中央南※=1.6 名川町平※=1.5 平内町小湊=1.5 蟹田町蟹田※=1.5 野辺地町野辺地※=1.5 1 三沢市桜町※=1.4 下田町中下田※=1.4 五戸町古館=1.4 倉石村中市※=1.3 七戸町七戸※=1.3 稲垣村沼崎※=1.2 常盤村水木※=1.2 青森南部町沖田面※=1.2 福地村苦米地※=1.2 田舎館村田舎館※=1.2 百石町上明堂※=1.1 六戸町犬落瀬※=1.1 東北町塔ノ沢山※=1.1 青森川内町川内※=1.1 横浜町寺下※=1.0 六ヶ所村尾駈=1.0 八戸市湊町=1.0 脇野沢村脇野沢※=1.0 十和田市西十二番町※=0.9 浪岡町浪岡※=0.9 風間浦村易国間※=0.9 藤崎町西豊田※=0.9 蓬田村蓬田※=0.8 柏村桑野木田※=0.8 金木町金木※=0.8 小泊村小泊※=0.8 尾上町猿賀※=0.8 青森市花園=0.7 佐井村佐井※=0.7 車力村車力※=0.6 今別町今別※=0.6 十和田湖町奥瀬※=0.6 黒石市市ノ町※=0.6 大畑町大畑=0.6 平館村根岸※=0.5 森田村山田※=0.5 2 二戸市福岡=1.9 大野村大野※=1.6 浄法寺町浄法寺※=1.5 1 軽米町軽米※=1.4 矢巾町南矢幅※=1.1 種市町大町=0.9 盛岡市山王町=0.8 滝沢村鶴飼※=0.8 岩手東和町土沢※=0.5 宮城県 1 金成町沢辺※=0.6 迫町佐沼※=0.6 米山町西野※=0.5				
125	28 08 04	釧路沖 北海道	42°11.5' N	144°43.8' E	29km	M: 5.1
		3 釧路町別保※=2.8 2 釧路市幸町=2.1 新冠町北星町※=1.7 1 十勝清水町南4条=1.3 別海町常盤=1.3 豊頃町茂岩本町※=1.2 更別村更別※=1.2 鹿追町東町※=1.2 音更町元町※=1.1 帯広市東4条=1.1 忠類村忠類※=1.1 弟子屈町美里=1.1 音別町尺別=1.1 幕別町本町※=1.1 静内町ときわ=1.0 厚岸町尾幌=1.0 芽室町東2条※=1.0 広尾町並木通=1.0 清里町羽衣町※=0.9 浦河町潮見=0.9 忠類村明和=0.8 本別町北2丁目=0.7 中富良野町市街地※=0.7 美幌町東3条=0.7 足寄町上螺湾=0.5				
126	28 09 23	十勝支庁南部 北海道	42°15.9' N	143°19.4' E	43km	M: 5.0
		3 広尾町並木通=3.4 浦河町潮見=3.0 忠類村忠類※=2.7 2 新冠町北星町※=1.9 えりも町本町=1.8 豊頃町茂岩本町※=1.8 本別町北2丁目=1.8 足寄町上螺湾=1.7 静内町ときわ=1.6 更別村更別※=1.6 1 厚真町京町※=1.4 釧路町別保※=1.4 音別町尺別=1.4 幕別町本町※=1.3 忠類村明和=1.2 十勝清水町南4条=1.2 鹿追町東町※=1.2 帯広市東4条=1.1 三笠市幸町※=1.1 音更町元町※=1.0 苫小牧市しらかば=1.0 別海町常盤=1.0 芽室町東2条※=0.9 弟子屈町美里=0.8 釧路市幸町=0.8 恵庭市京町※=0.8 千歳市北栄=0.8 栗沢町東本町※=0.8 訓子府町東町※=0.7 小樽市勝納町=0.7 栗山町松風※=0.7 中富良野町市街地※=0.6 上土幌町上土幌※=0.6 厚岸町尾幌=0.5 青森県 1 天間林村森ノ上※=0.6 大間町大間※=0.6 東通村砂子又※=0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
127	28 10 09	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野※=0.5	38°22.6' N	141°10.5' E	11km	M: 1.6
128	28 10 13	山梨県中西部 山梨県 1 中富町役場※=1.1 早川町高住※=0.8 山梨南部町富士※=0.7 山梨石和町市部※=0.5 静岡県 1 蒲原町新田※=1.0 富士宮市弓沢町=0.9 富士市本市場※=0.7 富士市永田町※=0.7 芝川町長貫※=0.7 富士川町岩瀬※=0.7 静岡県曲金=0.5	35°14.1' N	138°24.1' E	18km	M: 3.5
129	28 12 22	紀伊水道 和歌山県 2 有田市箕島=1.9 1 下津町下津※=1.4 湯浅町湯浅※=1.1 和歌山広川町広※=0.9	34°05.1' N	135°06.7' E	7km	M: 2.6
130	28 13 17	釧路沖 北海道 3 釧路町別保※=2.6 新冠町北星町※=2.5 2 釧路市幸町=2.4 厚岸町尾幌=2.3 更別村更別※=2.1 別海町常盤=2.1 中標津町養老牛=1.9 弟子屈町美里=1.9 広尾町並木通=1.6 浦河町潮見=1.6 静内町ときわ=1.6 十勝清水町南4条=1.5 清里町羽衣町※=1.5 忠類村忠類※=1.5 1 南幌町栄町※=1.4 厚真町京町※=1.4 鹿追町東町※=1.2 足寄町上螺湾=1.2 幕別町本町※=1.2 本別町北2丁目=1.2 空知長沼町中央※=1.1 羅臼町春日=1.1 帯広市東4条=1.0 音更町元町※=1.0 芽室町東2条※=1.0 栗沢町東本町※=1.0 豊頃町茂岩本町※=1.0 斜里町本町=1.0 白老町大町=1.0 栗山町松風※=0.9 苫小牧市しらかば=0.9 忠類村明和=0.9 音別町尺別=0.9 えりも町本町=0.9 上土幌町上土幌※=0.8 根室市弥栄=0.8 洞爺村洞爺町※=0.7 中富良野町市街地※=0.7 東藻琴村役場※=0.7 女満別町西3条※=0.7 美幌町東3条=0.7 札幌白石区本郷通※=0.7 石狩市花川=0.6 青森県 1 上北町中央南※=0.7 天間林村森ノ上※=0.7 大間町大間※=0.6 下田町中下田※=0.5 宮城県 1 迫町佐沼※=0.5	42°36.0' N	144°48.9' E	48km	M: 5.5
131	28 18 15	千葉県北東部 千葉県 1 大網白里町大網※=0.7	35°31.6' N	140°23.3' E	39km	M: 2.4
132	28 21 56	釧路沖 北海道 2 別海町常盤=1.7 1 厚岸町尾幌=0.8 中標津町養老牛=0.5	42°52.5' N	144°56.2' E	51km	M: 4.0
133	28 23 13	釧路沖 北海道 2 釧路町別保※=1.7 1 別海町常盤=1.3 釧路市幸町=1.2 更別村更別※=1.0 厚岸町尾幌=0.7 鹿追町東町※=0.7 音更町元町※=0.6 幕別町本町※=0.6 帯広市東4条=0.5	42°00.4' N	144°47.6' E	35km	M: 4.9
134	29 00 02	日高支庁東部 北海道 1 浦河町潮見=0.5	42°11.6' N	142°59.9' E	48km	M: 3.0
135	29 01 50	根室半島南東沖 北海道 3 釧路町別保※=2.6 2 釧路市幸町=1.6 新冠町北星町※=1.5 別海町常盤=1.5 1 十勝清水町南4条=1.4 更別村更別※=1.4 本別町北2丁目=1.2 鹿追町東町※=1.2 厚岸町尾幌=1.2 帯広市東4条=1.1 清里町羽衣町※=1.1 芽室町東2条※=1.1 豊頃町茂岩本町※=1.0 浦河町潮見=1.0 音更町元町※=1.0 忠類村忠類※=1.0 幕別町本町※=1.0 上土幌町上土幌※=0.8 静内町ときわ=0.8 音別町尺別=0.8 中富良野町市街地※=0.7 弟子屈町美里=0.6	41°52.4' N	145°32.2' E	19km	M: 5.5
136	29 05 57	釧路沖 北海道 1 釧路町別保※=0.8 鹿追町東町※=0.7 帯広市東4条=0.6	41°51.9' N	144°37.8' E	37km	M: 4.7
137	29 05 59	釧路沖 北海道 2 釧路町別保※=1.8 1 釧路市幸町=1.2 別海町常盤=1.2 広尾町並木通=1.1 更別村更別※=0.9 十勝清水町南4条=0.8 新冠町北星町※=0.8 忠類村忠類※=0.8 鹿追町東町※=0.6 帯広市東4条=0.6 浦河町潮見=0.6 幕別町本町※=0.6 厚岸町尾幌=0.6 豊頃町茂岩本町※=0.6 音更町元町※=0.5	42°01.5' N	144°57.0' E	28km	M: 5.2
138	29 06 18	釧路沖 北海道 1 釧路町別保※=1.0	42°01.2' N	144°19.5' E	29km	M: 4.4
139	29 06 29	釧路沖 北海道 2 釧路町別保※=1.7 1 釧路市幸町=1.3 更別村更別※=1.1 別海町常盤=1.0 鹿追町東町※=0.7 幕別町本町※=0.7 豊頃町茂岩本町※=0.7 広尾町並木通=0.6 十勝清水町南4条=0.6 厚岸町尾幌=0.6 音別町尺別=0.6 忠類村忠類※=0.6 帯広市東4条=0.5 弟子屈町美里=0.5	42°09.9' N	144°50.9' E	27km	M: 5.0
140	29 10 10	十勝沖 北海道 1 豊頃町茂岩本町※=1.3 忠類村忠類※=1.0 幕別町本町※=0.7 音別町尺別=0.7 本別町北2丁目=0.5 更別村更別※=0.5	42°29.5' N	143°35.7' E	57km	M: 4.0
141	29 11 36	釧路沖 北海道 3 釧路町別保※=2.6 新冠町北星町※=2.5 2 釧路市幸町=2.4 厚岸町尾幌=2.3 更別村更別※=2.1 別海町常盤=2.1 中標津町養老牛=1.9 弟子屈町美里=1.9 広尾町並木通=1.6 浦河町潮見=1.6 静内町ときわ=1.6 十勝清水町南4条=1.5 清里町羽衣町※=1.5 忠類村忠類※=1.5 1 南幌町栄町※=1.4 厚真町京町※=1.4 鹿追町東町※=1.2 足寄町上螺湾=1.2 幕別町本町※=1.2 本別町北2丁目=1.2 空知長沼町中央※=1.1 羅臼町春日=1.1 帯広市東4条=1.0 音更町元町※=1.0 芽室町東2条※=1.0 栗沢町東本町※=1.0 豊頃町茂岩本町※=1.0 斜里町本町=1.0 白老町大町=1.0 栗山町松風※=0.9 苫小牧市しらかば=0.9 忠類村明和=0.9 音別町尺別=0.9 えりも町本町=0.9 上土幌町上土幌※=0.8 根室市弥栄=0.8 洞爺村洞爺町※=0.7 中富良野町市街地※=0.7 東藻琴村役場※=0.7 女満別町西3条※=0.7 美幌町東3条=0.7 札幌白石区本郷通※=0.7 石狩市花川=0.6 青森県 1 上北町中央南※=0.7 天間林村森ノ上※=0.7 大間町大間※=0.6 下田町中下田※=0.5 宮城県 1 迫町佐沼※=0.5	42°21.4' N	144°33.4' E	43km	M: 6.5

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		北海道 4 釧路町別保※=3.9 3 新冠町北星町※=3.3 釧路市幸町=3.3 別海町常盤=3.3 厚岸町尾幌=3.2 更別村更別※=3.1 浦河町潮見=3.1 弟子屈町美里=3.0 静内町ときわ=2.9 音別町尺別=2.9 広尾町並木通=2.9 幕別町本町※=2.8 清里町羽衣町※=2.8 忠類村忠類※=2.8 十勝清水町南4条=2.7 帯広市東4条=2.7 豊頃町茂岩本町※=2.7 本別町北2丁目=2.7 芽室町東2条※=2.6 鹿追町東町※=2.6 音更町元町※=2.6 足寄町上螺湾=2.6 2 新篠津村第47線※=2.4 斜里町本町=2.4 厚真町京町※=2.4 えりも町本町=2.4 東藻琴村役場※=2.3 中富良野町市街地※=2.3 忠類村明和=2.3 上士幌町上士幌※=2.2 中標津町養老牛=2.2 女満別町西3条※=2.1 羅臼町春日=2.1 南幌町栄町※=2.1 空知長沼町中央※=2.0 北見市公園町=2.0 訓子府町東町※=2.0 生田原町生田原※=2.0 丸瀬布町金湧山=2.0 美幌町東3条=2.0 根室市弥栄=1.9 千歳市北栄=1.8 美唄市西5条=1.8 苫小牧市しらかば=1.8 栗山町松風※=1.8 三笠市幸町※=1.8 栗沢町東本町※=1.8 白老町大町=1.6 南富良野町幾寅=1.6 上ノ国町大留※=1.6 小樽市勝納町=1.6 富良野市若松町=1.6 洞爺村洞爺町※=1.6 石狩市花川=1.6 端野町二区※=1.5 北檜山町徳島※=1.5 留辺蘂町上町=1.5 釧路町市街地本町※=1.5 砂原町度杭崎※=1.5 新十津川町中央※=1.5 厚沢部町新町※=1.5 1 江別市高砂町=1.4 恵庭市京町※=1.4 妹背牛町妹背牛※=1.4 滝川市大町=1.4 砂川市西6条※=1.4 奈井江町奈井江※=1.4 浦臼町ウラウスナイ※=1.4 岩見沢市5条=1.4 当麻町3条※=1.4 網走市台町=1.4 倶知安町南1条=1.3 札幌白石区本郷通※=1.3 秩父別町役場※=1.3 上磯町中央※=1.3 余市町朝日町=1.3 知内町重内※=1.2 札幌中央区北2条=1.2 上富良野町大町=1.2 恵山町日ノ浜※=1.2 紋別市南が丘町=1.2 岩内町清住=1.1 風連町西町※=1.1 伊達市梅本=1.1 北竜町和※=1.1 恵庭市漁平=1.1 古平町浜町※=1.0 函館市美原=1.0 上湧別町屯田※=1.0 旭川市8条通=1.0 真狩村真狩※=1.0 雨竜町フシコウリウ※=1.0 平取町仁世宇=0.9 南茅部町尾札部=0.9 東神楽町南1条※=0.9 鷹栖町南1条※=0.7 七飯町桜町=0.7 青森県 2 野辺地町野辺地※=2.2 上北町中央南※=2.0 天間林村森ノ上※=2.0 下田町中下田※=2.0 名川町平※=2.0 稲垣村沼崎※=1.9 青森南郷村市野沢※=1.9 むつ市金曲=1.8 大間町大間※=1.8 東通村砂子又※=1.8 六戸町犬落瀬※=1.7 平内町小湊=1.7 蟹田町蟹田※=1.7 七戸町七戸※=1.7 五戸町古館=1.7 百石町上明堂※=1.7 階上町道仏※=1.7 倉石村中市※=1.6 常盤村水木※=1.6 福地村苔米地※=1.6 青森市花園=1.5 東北町塔ノ沢山※=1.5 木造町若緑※=1.5 六ヶ所村尾駱=1.5 浪岡町浪岡※=1.5 1 金木町金木※=1.4 十和田市西十二番町※=1.4 三沢市桜町※=1.4 青森川内町川内※=1.4 脇野沢村脇野沢※=1.4 柏村桑野木田※=1.3 車力村車力※=1.3 青森鶴田町鶴田※=1.3 藤崎町西豊田※=1.3 尾上町猿賀※=1.3 田舎館村田舎館※=1.2 八戸市湊町=1.2 青森南部町沖田面※=1.2 板柳町板柳※=1.2 蓬田村蓬田※=1.2 今別町今別※=1.1 横浜町寺下※=1.1 小泊村小泊※=1.1 黒石市市ノ町※=1.0 三厩村本町※=0.9 十和田湖町奥瀬※=0.9 田子町田子※=0.8 青森岩木町賀田※=0.8 三戸町在府小路※=0.8 森田村山田※=0.7 平館村根岸※=0.7 青森平賀町柏木町※=0.7 新郷村戸来※=0.6 相馬村五所※=0.6 風間浦村易国間※=0.6 西目屋村田代※=0.5 岩手県 2 二戸市福岡=1.9 軽米町軽米※=1.8 大野村大野※=1.8 矢巾町南矢幅※=1.7 玉山村渋民※=1.6 大槌町新町※=1.5 浄法寺町浄法寺※=1.5 1 陸前高田市高田町※=1.3 盛岡市山王町=1.2 江刺市大通り※=1.2 岩手胆沢町南都田※=1.2 平泉町平泉※=1.2 岩手町五日市※=1.1 滝沢村鶴飼※=1.1 安代町吹田※=1.1 衣川村古戸※=1.1 花巻市材木町※=1.0 紫波町日詰※=1.0 岩手東和町土沢※=1.0 前沢町七日町※=1.0 普代村銅屋※=1.0 野田村野田※=1.0 千厩町千厩※=1.0 室根村役場※=1.0 九戸村伊保内※=1.0 西根町大更=1.0 北上市柳原町=0.9 宮守村下宮守※=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 大迫町大迫=0.8 水沢市大鐘町=0.8 葛巻町葛巻=0.7 藤沢町藤沢※=0.7 久慈市川崎町=0.7 雫石町千刈田=0.6 種市町大町=0.6 釜石市只越町=0.6 宮城県 2 金成町沢辺※=1.7 桃生町中津山※=1.7 迫町佐沼※=1.6 1 登米町寺池※=1.3 米山町西野※=1.3 宮城南郷町木間塚※=1.2 宮城南郷町前谷地※=1.1 若柳町川南※=1.0 矢本町矢本※=0.9 志津川町塩入=0.9 古川市三日町=0.9 宮城松山町千石※=0.9 宮城河北町相野谷※=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 大河原町新南※=0.8 丸森町鳥屋※=0.8 色麻町四竈※=0.7 唐桑町馬場※=0.7 名取市増田※=0.7 宮城田尻町沼部※=0.7 志波姫町沼崎※=0.7 亘理町下小路※=0.6 小牛田町北浦※=0.6 鳴瀬町小野※=0.6 栗駒町岩ヶ崎=0.6 一迫町真坂※=0.6 秋田県 1 秋田井川町北川尻※=1.1 秋田山本町豊岡※=1.0 仙北町高梨※=1.0 仙南村飯詰※=0.9 大館市巾着※=0.8 秋田六郷町六郷※=0.7 藤里町藤琴※=0.6 大雄村三村※=0.6 千畑町土崎※=0.5 比内町扇田※=0.5 河辺町和田※=0.5 西目町弁天※=0.5 太田町太田※=0.5 福島県 1 福島鹿島町西町※=0.9 大越町上大越※=0.8 都路村古道※=0.8				
142	29 14 09	京都府南部 京都府 大阪府 兵庫県	34 ° 58.3 ’ N	135 ° 30.3 ’ E	15km	M: 3.3
		2 亀岡市安町=1.5 1 大山崎町円明寺※=1.1 京北町周山※=0.7 久御山町田井※=0.6 1 能勢町宿野※=1.4 島本町若山台※=0.9 高槻市桃園町=0.8 寝屋川市役所※=0.6 枚方市大垣内※=0.5 豊能町余野※=0.5 高槻市消防本部※=0.5 1 猪名川町紫合※=0.5 兵庫東条町天神※=0.5				
143	29 15 05	福島県会津地方 福島県	37 ° 25.6 ’ N	139 ° 41.4 ’ E	3km	M: 1.7
		1 福島柳津町大成沢=0.5				
144	29 16 33	宮城県沖 岩手県 宮城県	38 ° 48.8 ’ N	141 ° 35.6 ’ E	74km	M: 3.1
		1 室根村役場※=0.5 1 唐桑町馬場※=0.5				
145	29 16 49	釧路沖 北海道	42 ° 23.8 ’ N	144 ° 03.5 ’ E	64km	M: 5.5
		3 幕別町本町※=3.3 釧路町別保※=3.3 足寄町上螺湾=2.6 豊頃町茂岩本町※=2.6 釧路市幸町=2.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		音更町元町※=2.6 本別町北 2 丁目=2.5 忠類村忠類※=2.5 音別町尺別=2.5 2 浦河町潮見=2.4 別海町常盤=2.4 更別村更別※=2.3 広尾町並木通=2.2 厚岸町尾幌=2.2 鹿追町東町※=2.2 帯広市東 4 条=2.1 新冠町北星町※=1.9 東藻琴村役場※=1.9 忠類村明和=1.8 十勝清水町南 4 条=1.8 弟子屈町美里=1.8 芽室町東 2 条※=1.8 静内町ときわ=1.8 北見市公園町=1.7 中標津町養老牛=1.7 生田原町生田原※=1.6 訓子府町東町※=1.6 中富良野町市街地※=1.5 1 美幌町東 3 条=1.4 清里町羽衣町※=1.4 留辺蘂町上町=1.4 丸瀬布町金湧山=1.4 厚真町京町※=1.4 上土幌町上土幌※=1.3 斜里町本町=1.2 えりも町本町=1.1 三笠市幸町※=1.1 苦小牧市しらかば=1.1 女満別町西 3 条※=1.1 端野町二区※=1.0 千歳市北栄=1.0 南富良野町幾寅=0.9 羅臼町春日=0.9 根室市弥栄=0.9 空知長沼町中央※=0.8 栗沢町東本町※=0.7 白老町大町=0.7 網走市台町=0.7 栗山町松風※=0.7 上湧別町屯田※=0.7 恵庭市京町※=0.6 砂原町度杭崎※=0.6 上富良野町大町=0.5 2 東通村砂子又※=1.8 上北町中央南※=1.6 青森南郷村市野沢※=1.6 天間林村森ノ上※=1.5 野辺地町野辺地※=1.5 1 蟹田町蟹田※=1.4 五戸町古館=1.4 下田町中下田※=1.3 七戸町七戸※=1.2 三沢市桜町※=1.2 名川町平※=1.2 福地村苦米地※=1.2 むつ市金曲=1.2 大間町大間※=1.2 六戸町犬落瀬※=1.1 東北町塔ノ沢山※=1.0 階上町道仏※=1.0 倉石村中市※=1.0 六ヶ所村尾駁=0.9 百石町上明堂※=0.9 八戸市湊町=0.8 青森川内町川内※=0.8 中里町中里※=0.8 十和田市西十二番町※=0.7 田舎館村田舎館※=0.7 浪岡町浪岡※=0.6 脇野沢村脇野沢※=0.6 横浜町寺下※=0.5 小泊村小泊※=0.5 1 二戸市福岡=1.2 浄法寺町浄法寺※=1.2 大野村大野※=1.1 軽米町軽米※=1.0 盛岡市山王町=0.5 1 桃生町中津山※=0.8 金成町沢辺※=0.5 迫町佐沼※=0.5				
146	29 18 26	浦河沖 北海道	42° 18.4' N	142° 10.3' E	85km	M: 3.6
		1 新冠町北星町※=0.7 静内町ときわ=0.7				
147	29 19 35	釧路沖 北海道	42° 24.4' N	144° 03.0' E	61km	M: 4.2
		2 忠類村忠類※=1.6 1 幕別町本町※=1.4 豊頃町茂岩本町※=1.4 釧路町別保※=1.1 足寄町上螺湾=1.0 本別町北 2 丁目=0.9 更別村更別※=0.7 釧路市幸町=0.7 音更町元町※=0.7 音別町尺別=0.7 広尾町並木通=0.6				
148	29 21 16	釧路沖 北海道	42° 34.1' N	144° 43.7' E	49km	M: 3.4
		1 釧路町別保※=0.5				
149	29 23 22	釧路沖 北海道	42° 04.8' N	144° 29.1' E	39km	M: 5.7
		3 新冠町北星町※=2.9 鹿追町東町※=2.8 帯広市東 4 条=2.8 更別村更別※=2.7 忠類村忠類※=2.7 釧路町別保※=2.7 広尾町並木通=2.6 幕別町本町※=2.6 音更町元町※=2.5 豊頃町茂岩本町※=2.5 2 十勝清水町南 4 条=2.4 音別町尺別=2.4 厚真町京町※=2.3 芽室町東 2 条※=2.3 浦河町潮見=2.3 釧路市幸町=2.1 静内町ときわ=2.1 本別町北 2 丁目=2.0 中富良野町市街地※=1.9 弟子屈町美里=1.8 新篠津村第 4 7 線※=1.8 厚岸町尾幌=1.8 忠類村明和=1.8 別海町常盤=1.7 えりも町本町=1.6 南幌町栄町※=1.6 足寄町上螺湾=1.5 北村赤川※=1.5 苦小牧市しらかば=1.5 空知長沼町中央※=1.5 上土幌町上土幌※=1.5 1 栗沢町東本町※=1.3 石狩市花川=1.2 栗山町松風※=1.2 富良野市若松町=1.2 南富良野町幾寅=1.2 白老町大町=1.2 奈井江町奈井江※=1.2 三笠市幸町※=1.1 東藻琴村役場※=1.1 清里町羽衣町※=1.1 北檜山町徳島※=1.0 上ノ国町大留※=1.0 岩見沢市 5 条=1.0 美幌町東 3 条=1.0 中標津町養老牛=0.9 妹背牛町妹背牛※=0.9 訓子府町東町※=0.9 洞爺村洞爺町※=0.9 小樽市勝納町=0.9 女満別町西 3 条※=0.8 恵庭市京町※=0.8 札幌白石区本郷通※=0.8 倶知安町南 1 条=0.8 生田原町生田原※=0.8 砂原町度杭崎※=0.7 丸瀬布町金湧山=0.7 斜里町本町=0.7 厚沢部町新町※=0.7 知内町重内※=0.7 札幌中央区北 2 条=0.6 1 むつ市金曲=1.4 大間町大間※=1.2 上北町中央南※=1.0 下田町中下田※=1.0 蟹田町蟹田※=0.9 常盤村水木※=0.9 七戸町七戸※=0.9 天間林村森ノ上※=0.9 野辺地町野辺地※=0.8 稲垣村沼崎※=0.8 東通村砂子又※=0.8 百石町上明堂※=0.7 六戸町犬落瀬※=0.7 藤崎町西豊田※=0.7 浪岡町浪岡※=0.6 脇野沢村脇野沢※=0.6 十和田市西十二番町※=0.5 車力村車力※=0.5 田舎館村田舎館※=0.5				
150	29 23 27	釧路沖 北海道	42° 23.2' N	144° 41.1' E	39km	M: 4.6
		2 釧路町別保※=1.7 1 釧路市幸町=1.3 弟子屈町美里=0.7 厚岸町尾幌=0.7 別海町常盤=0.7 中標津町養老牛=0.6				
151	30 01 18	宮城県北部 宮城県	38° 22.8' N	141° 10.3' E	11km	M: 3.8
		4 鳴瀬町小野※=4.1 2 宮城南郷町木間塚※=2.3 矢本町矢本※=2.1 大郷町粕川※=1.9 宮城田尻町沼部※=1.9 涌谷町新町=1.7 石巻市泉町=1.6 宮城松山町千石※=1.5 三本木町三本木※=1.5 宮城松島町松島=1.5 1 大衡村大衡※=1.4 小牛田町北浦※=1.3 高清水町中町※=1.3 一迫町真坂※=1.3 色麻町四竈※=1.2 古川市三日町=1.2 鹿島台町平渡=1.1 宮城河南町前谷地※=1.1 志波姫町沼崎※=1.0 七ヶ浜町東宮浜※=0.9 瀬峰町藤沢※=0.8 宮城加美町中新田※=0.8 富谷町富谷※=0.8 桃生町中津山※=0.8 仙台青葉区大倉=0.8 利府町利府※=0.7 名取市増田※=0.6 仙台宮城野区五輪=0.5 1 室根村役場※=0.8				
152	30 04 28	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 48.8' N	141° 35.6' E	74km	M: 3.5
		1 室根村役場※=1.1 陸前高田市高田町※=1.0 住田町世田米※=0.9 千厩町千厩※=0.7 大船渡市猪川町=0.6 1 唐桑町馬場※=1.2				
153	30 05 24	釧路沖 北海道	42° 14.1' N	144° 56.8' E	27km	M: 4.4
		1 釧路町別保※=0.5 別海町常盤=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
154	30 06 22	釧路沖 北海道 2 新冠町北星町※=1.5 1 浦河町潮見=1.3 釧路町別保※=1.2 更別村更別※=1.0 忠類村忠類※=1.0 静内町ときわ=1.0 幕別町本町※=0.7 帯広市東4条=0.6 広尾町並木通=0.5 青森県 1 天間林村森ノ上※=0.9 野辺地町野辺地※=0.8 上北町中央南※=0.7 五戸町古館=0.7 大間町大間※=0.7 脇野沢村脇野沢※=0.7 六戸町犬落瀬※=0.6 下田町中下田※=0.6 七戸町七戸※=0.5 蟹田町蟹田※=0.5	41°34.2' N	144°11.8' E	25km	M: 5.8
155	30 07 09	釧路沖 北海道 1 新冠町北星町※=1.4 釧路町別保※=1.4 浦河町潮見=1.3 更別村更別※=1.2 忠類村忠類※=1.2 静内町ときわ=1.2 幕別町本町※=1.1 帯広市東4条=1.0 音更町元町※=1.0 鹿追町東町※=0.9 音別町尺別=0.9 広尾町並木通=0.8 豊頃町茂岩本町※=0.7 青森県 1 野辺地町野辺地※=0.5 天間林村森ノ上※=0.5	41°36.1' N	144°12.6' E	25km	M: 5.5
156	30 07 45	日高支庁東部 北海道 1 浦河町潮見=0.8	42°07.4' N	143°05.5' E	45km	M: 2.9
157	30 07 55	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野※=0.9	38°22.9' N	141°10.1' E	10km	M: 1.8
158	30 08 24	釧路沖 北海道 2 釧路町別保※=1.5 1 別海町常盤=0.6	41°59.1' N	144°59.5' E	32km	M: 5.0
159	30 08 40	奄美大島近海 鹿児島県 1 和泊町国頭=1.0	27°26.6' N	128°39.6' E	39km	M: 3.8
160	30 09 35	十勝沖 北海道 1 忠類村忠類※=0.6	42°22.4' N	143°54.9' E	59km	M: 3.6
161	30 12 22	新潟県沖 新潟県 3 新潟小木町小木町※=2.7 2 佐和田町河原田本町※=2.4 新潟相川町三町目=2.3 羽茂町羽茂本郷※=2.3 新津市程島=1.8 赤泊村徳和※=1.6 1 新潟西川町旗屋※=1.4 柏崎市三和町※=1.3 上越市木田※=1.3 関川村下関※=1.2 新潟相川町下戸村※=1.2 金井町千種※=1.2 新穂村瓜生屋※=1.2 畑野町畑野※=1.2 新潟市幸西=1.1 新潟三川村白川※=1.1 白根市能登※=1.1 両津市湊※=1.1 新潟安田町保田※=1.0 巻町巻=1.0 新潟市一番堀通町※=1.0 味方村味方※=1.0 出雲崎町米田=0.9 津川町津川※=0.9 大潟町土底浜※=0.8 新発田市豊町※=0.8 亀田町船戸山※=0.8 寺泊町寺泊※=0.7 上越市大手町=0.7 清里村荒牧※=0.6 笹神村畑江=0.5 小千谷市城内=0.5 山形県 1 山形小国町岩井沢=0.6 福島県 1 西会津町野沢=0.6 群馬県 1 片品村東小川=0.6 石川県 1 輪島市舩倉島=1.1 輪島市鳳至町=0.8 長野県 1 三水村芋川※=0.6	37°49.9' N	138°07.6' E	19km	M: 4.3
162	30 13 10	千葉県北西部 神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺※=1.9 川崎中原区小杉町※=1.7 川崎幸区戸手本町※=1.6 横浜緑区白山町※=1.5 横浜都筑区茅ヶ崎※=1.5 1 横浜鶴見区鶴見※=1.4 横浜神奈川区白幡上町※=1.4 横浜中区山下町※=1.4 横浜港北区日吉本町※=1.4 横浜都筑区池辺町※=1.4 横浜鶴見区下末吉※=1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=1.2 横浜中区山手町=1.2 横浜緑区十日市場※=1.2 横浜青葉区市が尾町※=1.2 川崎川崎区中島※=1.2 川崎川崎区千鳥町※=1.2 川崎宮前区宮前平※=1.2 横浜旭区今宿東町※=1.1 横浜南区別所※=1.1 横浜青葉区榎が丘※=1.0 横浜港南区丸山台東部※=1.0 横浜西区浜松町※=1.0 横浜瀬谷区中屋敷※=1.0 川崎宮前区野川※=1.0 横浜磯子区洋光台※=0.9 横浜金沢区白帆※=0.9 横須賀市光の丘=0.9 川崎中原区小杉陣屋=0.7 鎌倉市由比ヶ浜※=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 綾瀬市深谷※=0.5 神奈川清川村煤ヶ谷※=0.5 茨城県 1 岩井市岩井=0.8 つくば市小基※=0.8 茨城協和町門井※=0.6 八郷町柿岡=0.5 関城町舟生=0.5 栃木県 1 益子町益子=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.7 さいたま浦和区高砂=0.5 千葉県 1 木更津市潮見=1.3 木更津市役所※=1.2 富津市下飯野※=1.0 東金市東岩崎※=0.9 大多喜町大多喜※=0.9 千葉中央区中央港=0.9 東金市東新宿=0.8 大網白里町大網※=0.8 長柄町大津倉=0.7 千葉一宮町一宮=0.6 多古町多古=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.3 東京江戸川区中央=1.1 三鷹市野崎※=1.1 東京目黒区中央町※=1.0 東京世田谷区世田谷※=0.9 東京江東区東陽※=0.7 町田市役所※=0.6 東京中央区築地※=0.6 静岡県 1 熱海市網代=0.8	35°41.3' N	140°13.6' E	73km	M: 4.3
163	30 17 32	宮城県北部 岩手県 1 室根村役場※=1.0	38°55.7' N	141°38.0' E	73km	M: 3.0
164	30 18 59	奄美大島近海 鹿児島県 1 和泊町国頭=0.8	27°26.6' N	128°39.5' E	40km	M: 3.8

●付表

2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数

<平成14年（2002年）9月～平成15年（2003年）9月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2002年 9 月	71	32	10	2						115	鳥取県中・西部（14回＊）
10月	68	34	9	1	1					113	14日：青森県東方沖（震度 5 弱 1 回）、千葉県東方沖（12回＊）
11月	49	26	5	1	2					83	3 日：宮城県沖（震度 5 弱 1 回）、4 日：日向灘（震度 5 弱 1 回）
12月	43	30	6	1						80	
2003年 1 月	72	25	13							110	新島・神津島近海（11回＊）
2 月	61	22	9	1						93	
3 月	58	22	10	2						92	
4 月	57	29	4	4						94	新島・神津島近海（12回＊）
5 月	171	58	22	5			1			257	26日：宮城県沖（震度 6 弱 1 回、震度 1～4：150回）、長野県南部（24回＊）
6 月	112	40	7	2						161	宮城県沖（震度 1～3：65回）
7 月	271	125	50	17	2		2	1		468	宮城県北部（震度 6 強 1 回、震度 6 弱 2 回、震度 1～5 弱：351回）、宮城県沖（震度 1～3：38回）
8 月	127	67	16	6						216	宮城県北部（震度 4：3 回、震度 3：10回、震度 2：39回、震度 1：63回）、宮城県沖（震度 1～3：23回）
9 月	96	41	18	7			2			164	十勝沖（震度 6 弱：2 回、震度 4：5 回、震度 3：13回、震度 2：18回、震度 1：25回）、（宮城県北部（震度 4：1 回、震度 3：3 回、震度 2：3 回、震度 1：14回）、宮城県沖（震度 1：14回）
2003年計	1025	429	149	44	2		5	1		1655	
過去 1 年計	1185	519	169	47	5	0	5	1	0	1931	（平成14年10月～平成15年 9 月）

注)①「記事」欄の「＊」は関連の地震で震度 1 以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上が10回以上観測された地震活動について記載した。

②地方公共団体の震度計による震度の発表開始年月日。

平成 9 (1997)年 11月 10日 秋田県、埼玉県、神奈川県(横浜市)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 平成10(1998)年 6 月 15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 10月 15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
 平成11(1999)年 7 月 21日 東京都、長野県
 平成12(2000)年 1 月 12日 栃木県、千葉県、岐阜県
 3 月 28日 滋賀県
 7 月 18日 富山県、香川県、大分県
 平成13(2001)年 3 月 22日 佐賀県
 5 月 10日 山梨県、神奈川県(川崎市)
 7 月 19日 高知県
 12月 12日 福島県
 平成14(2002)年 3 月 20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県
 7 月 29日 北海道、長崎県
 平成15(2003)年 3 月 10日 沖縄県

●付表

3. 日本及びその周辺におけるM(マグニチュード) 別の月別地震回数 ＜平成14年（2002年）9月～平成15年（2003年）9月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2002年 9月	268	59	13	3		343	75	1日：台湾付近 (M6.0) 12日：小笠原東方沖 (M6.1) 15日：ウラジオストク付近 (M6.3)
10月	445	127	38	2		612	167	14日：青森県東方沖 (M6.1) 19日：択捉島付近 (M6.6) 石垣島北方沖の地震活動 (M3.0～3.9:128回、M4.0～4.9:57回、M5.0～5.9:28回)
11月	298	61	12	1	1	373	75	3日：宮城県沖 (M6.3) 17日：オホーツク海南部 (M7.0)
12月	309	76	6	1		392	83	11日：房総半島沖 (M6.1)
2003年1月	270	61	8			339	69	
2月	284	63	6			353	69	
3月	275	59	8			342	67	
4月	244	74	7	2		421	52	8日：茨城県沖 (M6.0) 29日：北海道東方沖 (M6.0)
5月	421	82	4	0	1	508	87	26日：宮城県沖 (M7.1) 宮城県沖の地震活動 (M3.0～3.9:158回、M4.0～4.9:29回)
6月	336	65	13	2		416	80	9日：台湾付近 (M6.3) 10日：台湾付近 (M6.3) 宮城県沖の地震活動 (M3.0～3.9:65回、M4.0～4.9:4回)
7月	398	74	12	1	1	486	88	26日：宮城県北部 (M6.4) 27日：日本海北部 (M7.1) 宮城県北部の地震活動 (M3.0～3.9:81回、M4.0～4.9:10回、M5.0～5.9:4回、M6.0～6.9:1回) 宮城県沖の地震活動 (M3.0～3.9:46回、M4.0～4.9:3回)
8月	301	57	11			369	68	宮城県北部の地震活動 (M3.0～3.9:46回、M4.0～4.9:4回) 宮城県沖の地震活動 (M3.0～3.9:60回、M4.0～4.9:4回)
9月	333	127	34	5	2	501	168	26日：平成15年(2003年)十勝沖地震 (M8.0) 十勝沖地震の余震活動 (M3.0～3.9:64回、M4.0～4.9:68回、M5.0～5.9:23回、M6.0～6.9:3回、M7.0～7.9:1回、M8以上:1回) 宮城県北部の地震活動 (M3.0～3.9:6回) 宮城県沖の地震活動 (M3.0～3.9:14回) 28日：奄美大島近海 (M6.0)
2003年計	2862	662	103	10	4	3641	779	
過去1年計	3914	926	159	14	5	5112	1073	(平成14年10月～平成15年9月)

注) 日本及びその周辺：北緯20～49度、東経120～153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

